

ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
A－01	特記仕様書(改修1)	A－33	保育室 C(改修前)平面詳細図・展開図	E－01	電気設備工事特記仕様書(1)	M－01	特記仕様書 建築機械設備1
A－02	特記仕様書(改修2)	A－34	保育室 C(改修後)平面詳細図・展開図	E－02	電気設備工事特記仕様書(2)	M－02	特記仕様書 建築機械設備2
A－03	特記仕様書(改修3)	A－35	事務室(改修前)平面詳細図・展開図	E－03	電灯盤図	M－03	換気機器表
A－04	特記仕様書(改修4)	A－36	事務室(改修後)平面詳細図・展開図	E－04	動力・空調電源設備 平面図 (改修後)	M－04	平面図(改修後)(空調)
A－05	特記仕様書(改修5)	A－37	医務室・更衣室A(改修前)平面詳細図・展開図	E－05	動力・空調電源設備 平面図 (撤去)	M－05	平面図(改修後)(換気)
A－06A	特記仕様書(改修6)	A－38	医務室・更衣室A(改修後)平面詳細図・展開図	E－06	コンセント設備 平面図 (改修後)	M－06	平面図(改修前)(換気 撤去図)
A－06B	特記仕様書(改修7)	A－39	遊戯室部分(改修前)平面詳細図・展開図1	E－07	コンセント設備 平面図 (撤去)	M－07	衛生器具機器表
A－07	仕上表1	A－40	遊戯室部分(改修前)展開図2	E－08	照明器具姿図	M－08	平面図(改修後)(衛生)
A－08	仕上表2	A－41	遊戯室部分(改修後)平面詳細図・展開図1	E－09	電灯設備 平面図(改修後)	M－09	園児便所 A・B(改修後) 平面詳細図(衛生)
A－09	付近見取図・配置図	A－42	遊戯室部分(改修後)展開図2	E－10	電灯設備 平面図(撤去)	M－10	遊戯棟部分(改修後) 平面詳細図(衛生)
A－10	平面図(改修前)	A－43	天井伏図(改修前)	E－11	弱電設備 系統図	M－11	平面図(改修前)(衛生 撤去図)
A－11	平面図(改修後)	A－44	天井伏図(改修後)	E－12	弱電機器姿図	M－12	園児便所 A・B(改修前) 平面詳細図(衛生 撤去図)
A－12	保育棟 立面図・断面図1	A－45	建具キプラン(改修前)	E－13	弱電設備 平面図 (改修後)	M－13	遊戯棟部分(改修前) 平面詳細図(衛生 撤去図)
A－13	保育棟 立面図・断面図2	A－46	建具キプラン(改修後)	E－14	弱電設備 平面図 (撤去)		
A－14	遊戯室部分 立面図・断面図	A－47	建具表 1	E－15	自動火災報知設備 系統図・凡例		
A－15	断面詳細図 1(改修前)	A－48	建具表 2	E－16	自動火災報知設備 平面図 (改修後)		
A－16	断面詳細図 1(改修後)	A－49	建具表 3	E－17	自動火災報知設備 平面図 (撤去)		
A－17	断面詳細図 2(改修前)	A－50	建具表 4				
A－18	断面詳細図 2(改修後)	A－51	建具表 5				
A－19	断面詳細図 3(改修前)	A－52	建具表 6				
A－20	断面詳細図 3(改修後)	A－53	家具・備品キプラン(改修前)				
A－21	断面詳細図 4(改修前)	A－54	家具・備品キプラン(改修後)				
A－22	断面詳細図 4(改修後)	A－55	家具詳細図1(改修前・後)				
A－23	断面詳細図 5(改修前)	A－56	家具詳細図2(改修前)				
A－24	断面詳細図 5(改修後)	A－57	家具詳細図3(改修後)				
A－25	保育室 A(改修前)平面詳細図・展開図	A－58	家具詳細図4(改修前)				
A－26	保育室 A(改修後)平面詳細図・展開図	A－59	家具詳細図5(改修後)				
A－27	園児便所 A(改修前)平面詳細図・展開図	A－60	家具詳細図6(改修後)				
A－28	園児便所 B(改修前)平面詳細図・展開図	A－61	家具詳細図7(改修後)				
A－29	園児便所 A・B(改修後)平面詳細図・展開図	A－62	部分詳細図 1				
A－30	保育室 B(改修前)平面詳細図・展開図	A－63	部分詳細図 2				
A－31	保育室 D(改修前)平面詳細図・展開図	A－64	部分詳細図 3				
A－32	保育室 B・D(改修後)平面詳細図・展開図						

ときわ保育園内装改修工事（１期工事）				特記仕様書			
総則 工事概要 1. 工事場所 四日市市ときわ五丁目地内 2. 工事種目 内装改修 1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標仕」という。)による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標仕」という。)による。 2. 特記仕様 (1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の(標 〔 〕)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 部分完成 ○無 ・有() 部分引渡し ○無 ・有() 1) 保険及び保証 ○建設工事保険 (保険証の写しを提出) ○請負業者賠償責任保険 (保険証の写しを提出) (○管理財物担保特約に加入のこと) 2) 建設共済等 ・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ○法定外労災補償制度 (加入証明書の写しを提出) ○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の 1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。							
章	項	目	特記事項				
1章 一般 共通 事項	①	適用基準等	○建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和４年版)				
	②	工事実績情報の登録	※請負金額が 500万円以上の場合は、登録を行う。 [1. 1. 4]				
	③	品質計画	※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事				
	④	電気保安技術者	※風速 (Vo)=34 m毎秒				
	⑤	週休2日制工事	地表面粗度 ※Ⅲ (Zb=5 Zg=450 α=0.20) ・Ⅱ (Zb=5 Zg=350 α=0.15)				
2章 施工 条件	⑥	2 施工条件	積雪区分 ※30 cm ・40 cm				
	⑦	交通安全管理	・適用する。 ○適用しない。 [1. 3. 3]				
	⑧	建築材料等	事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。				
	⑨	化学物質を発散する建築材料等	一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。				
	⑩	特別な材料の工法	「四日市市週休2日制工事実施要領（営繕工事）」（令和7年12月9日改正）に基づく適用は下記による。				
3章 その他 事項	⑪	石綿含有建材の調査	※土日完全週休2日制工事(発注者指定型(月単位))				
	⑫	技能士	○土日完全週休2日制工事(受注者希望型(通期))				
	⑬	化学物質の濃度測定	・週休2日制対象外工事				
	⑭	完成図	(・工事の実働日数が30日未満の工事 ・現場閉所困難な工事)				
	⑮	記録	土日完全週休2日制工事の現場閉所日については下記による。				
4章 その他 事項	⑯	設備工事との取合い	※土日閉所				
	⑰	設計G L	(・()工事は土日作業とする。				
	⑱	完成引渡し後の点検	・令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日は土日作業とする。				
	⑲	随時検査	○土日以外閉所				
	⑳	施工体制台帳の提出	※土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。				
5章 その他 事項	㉑	資源有効利用促進	なお、現場閉所日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。 [1. 3. 5]				
	㉒	交通安全管理	・週休2日制対象外工事の現場閉所日については下記による。				
	㉓	建築材料等	※土日閉所 ・土日以外閉所				
	㉔	化学物質を発散する建築材料等	○現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。				
	㉕	特別な材料の工法	○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内				
6章 その他 事項	㉖	交通安全管理	○工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。				
	㉗	建築材料等	○施工作业時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。				
	㉘	化学物質を発散する建築材料等	○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。				
	㉙	特別な材料の工法	○工事に関わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担（道路占用許可申請における占用料は除く）とする。				
	㉚	交通安全管理	※産業廃棄物税				
7章 その他 事項	㉛	交通安全管理	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が本工事により生じた産業廃棄物が、課税対象となった場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求することができる。				
	㉜	交通安全管理	四日市市都市整備部営繕工務課				
	㉝	交通安全管理	一級建築士 登録 第 号				
	㉞	交通安全管理	四日市市諏訪町1番5号				
	㉟	交通安全管理	工事名				
8章 その他 事項	㊱	交通安全管理	ときわ保育園内装改修工事（1期工事）				
	㊲	交通安全管理	日付				
	㊳	交通安全管理	図面名				
	㊴	交通安全管理	縮尺				
	㊵	交通安全管理	図面番号				
9章 その他 事項	㊶	交通安全管理	R8年 3月				
	㊷	交通安全管理	特記仕様書（改修１）				
	㊸	交通安全管理	—				
	㊹	交通安全管理	A-01				
	㊺	交通安全管理	令和8年3月版				

2章 仮設工事	① 足場その他	内部足場 種別 ☒きゃたつ、足場板等 ・ [2.2.1] 外部足場 種別 ※くさび緊結式（手すり先行工法） ・ [2.2.1] 防護シートによる養生 ○行わない ・行う ※1類 （・帆布製 ※網地製） 騒音・粉じん等の対策 ○行わない ・行う（・防音パネル ・防音シート） [2.1.3] 材料、撤去材等の運搬 ・A種 ☒B種 ・C種 ・D種 ○E種 [2.2.1][表2.2.1]	5 塗膜防水	[表3.1.1][3.6.2～3][表3.6.1～表3.6.2]				5 浮き部改修工法	[4.1.4][4.3.11～16][表4.3.5～6]										
	② 養生その他	既存部分の養生 ☒ビニルシート、合板等 ・ [2.3.1] 固定家具等の移動 ☒行わない ・行う（図示）		防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等					改修工法の種類 （モルタルを撤去しない場合）	アンカーピンの本数(本/m ²)	注入口の箇所数(箇所/m ²)		充てん量						
	3 仮設間仕切り	(a)設置箇所 ※図示 ・ [2.3.2][表2.3.1] 種別 下 地 仕上材（厚さ mm） 充てん材 塗 装 ・A種 ※軽量鉄骨 ・合板（※9.0 ・ ） ※無し ・B種 ・木下地 ※せっこうボード（※9.5 ・ ） 厚さ mm ・片面 ・C種 単管下地 防災シート 仮設扉 ※木製扉 ・合板張り程度 ※無し ・鋼製扉 ・片面フラッシュ程度 ・有り		仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去(L4X工法) ・除去する [3.2.6] 脱気装置 ・設けない ・設ける 施工標識 ※設ける ・設けない					・アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16 ・	※25 ・		※25ml						
	④ 監督職員事務所	・設ける 規模等は以下による ・既存施設の一部を使用する ※設けない [2.4.1] （・規模 m程度 ・仕上げ：床 ・壁 ・天井 程度）		○シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 [3.1.4][表3.1.2] ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法					・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・			※25ml					
3章 防水改修工事	⑤ 工事用水	構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない	6 保証期間	シーリング材の種類、施工箇所 [3.7.2][表3.7.1] ※下表以外は、改修標仕表 3.7.1を標準とする					6 既存塗膜等の除去及び下地処理	既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4][表4.5.4～7]									
	⑥ 工事用電力	構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない		調査範囲 ・既存モルタル面 ・躯体コンクリート面 ・図示の範囲 [1.6.2] 調査内容 ひび割れ（0.2mm以上）の長さを表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、 漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。 コンクリート表面のはがれ及びはく落部を調査する。 調査報告書の部数 ※1部						・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9 ・	※16 ・	※9 ・	※16 ・	※50ml				
	1 既存下地の補修及び処置	※図示による [3.2.6] 既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない		シーリングの試験 ※行わない ・行う（※簡易接着性試験 ・引張接着性試験） 材質 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・硬質ポリ塩化カーボン管 (VP) [3.8.2(1)] とい受け金物 ※SUS製 ・亜鉛メッキ製 ルーフドレン ※JCW301(日本鋳鉄ふた・排水器具工業会規格) ○図示による [3.8.2(1)] 表面処理 ・AB-1種 ※BB-1種 [3.9.2][表5.2.2]						※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする アンカーピン 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの ・ [4.3.5] 注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径外径6mm [4.3.5]									
	2 アスファルト防水	[3.3.2～3][表3.1.1][表3.3.3～10] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 アスファルトの種類 ※3種 ・ 押え金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度) 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 改修用ドレン ※設ける（ 箇所）※鋼製 ・鉛製 ・設けない [3.2.5] 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層付き） 厚さ（mm） ※35 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ（mm） ※35 乾式保護材 製造所の仕様による・ 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック 保護コンクリート仕上り平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種 [3.3.5][8.1.4][表8.1.5] 仕上塗装（M4C、M3D、POD、POD1、M3D1、M4D1、工法） ※種類および使用量は製造所の仕様による 施工標識 ※設ける ・設けない		2 改修工法の種類						既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4][表4.5.4～7]									
3章 防水改修工事	3 改質アスファルトシート防水	[表3.1.1][3.4.2～3][表3.4.1～3] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 ※製造所の指定する製品 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 施工標識 ※設ける ・設けない	4章 外壁改修工事	[4.1.4～5] 外壁の種類 種 類 改 修 工 法 ・コンクリート ・ひび割れ部 ・樹脂注入工法・Uカットシール材充填工法・シール工法 打放し仕上げ ・欠損部 ・充填工法 ・モルタル塗り ・ひび割れ部 ・樹脂注入工法・Uカットシール材充填工法・シール工法 仕上げ ・欠損部 ・充填工法 ・モルタル塗替え工法 ・浮き部 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・					⑦ 仕上塗材仕上げ	種類、仕上の形状、工法 [4.5.1][4.5.2][表4.5.1～2] 種 類 呼 び 名 仕 上 の 形 状 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ ・防水形外装薄塗材E ・ゆず肌状 ・凹凸状 ・複層仕上塗材 ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状 ・可とう形複層塗材CE 上塗材 ・水系アクリル ・複層塗材E ・水系アクリルシリコン ・複層塗材RE 外観 ※つやあり ・つやなし ・防水形複層塗材CE ・メタリック ・防水形複層塗材E 防水形の増塗材 ・行う									
	4 合成高分子系ルーフィングシート防水	[表3.1.1][3.5.2～3][表3.5.1～2] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート ・ [3.5.2] 可塑性移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート ・ [3.5.2] 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 機械固定工法に用いる断熱材 ※次のいずれかによる ・ ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 接着工法に用いる断熱材 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ・ポリエチレンフォーム断熱材 改修用ドレン ※設ける（ 箇所） ・設けない ※製造所の指定する製品 ・鋼製 ・鉛製 施工標識 ※設ける ・設けない		3 ひび割れ部改修工法						8 設計数量									
		防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等		・樹脂注入工法（・モルタル面 ・躯体コンクリート面） [4.1.4][4.2.5] 注入工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(cc/m) 備 考 ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ※ ・ ・ ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ※50～100 ※40 ・ 0.3以上～0.5未満 ※100～200 ※70 ・ ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上～1.0未満 ※150～250 ※130 ・ ・ 注入材料 [4.2.4] ※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A 6024低粘度形又は中粘度形) 検査（コア抜き） ・行わない ※行う（抜き取り部の補修方法： ） ・Uカットシール材充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.6] 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材 ・可とう性エポキシ樹脂 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・シール工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.7] シール材料 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂 ※充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.8] 充填材料 ・ポリマーセメントモルタル（・モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面） ・エポキシ樹脂モルタル（ ） ・モルタル塗替え工法（改修標仕4.3.5(5)による）						⑧ 改修工法					①かぶせ工法 ○撤去工法（・引き抜き工法 ○はつり工法） [5.1.3]				
		防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別(厚さmm) 仕上げ塗料等		・コンクリート打放し面 ・ひび割れ ※Uカットシール材充填工法 ・ ・欠損部 ※エポキシ樹脂モルタル充填工法 ・ ・モルタル塗り仕上げ面 ・ひび割れ ※Uカットシール材充填工法 ・自動式低圧球 樹脂注入工法 ・ ・欠損部 ※充填工法 ・ ・浮き部 ※アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ ・						2 見本の製作等					・建具見本の製作 ・特殊な建具の仮組 [5.1.5]				
4章 工事	四日市市都市整備部営繕工務課			一級建築士 登録 第 号			R8年 3月			特記仕様書（改修2）			令和8年3月版			A-02 /			
	四日市市諏訪町1番5号																		

5章 建具 改修 工事	③ アルミニウム製建具	外部に面する建具（フロントサッシは除く） <table><tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>Ⓐ種</td><td>S－4</td><td rowspan="2">A－3</td><td rowspan="2">W－4</td><td rowspan="2">※ 70 ・ 100</td><td rowspan="3">※図示</td></tr><tr><td>・ B種</td><td>S－5</td></tr><tr><td>・ C種</td><td>S－6</td><td>A－4</td><td>W－5</td><td>・ 70 ・ 100 ・</td></tr></table>表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(※「ボーズ」系 ・「ブラック」 ・「ステンカラー」) [5. 2. 4][表5. 2. 2] 内部建具 [5. 2. 4][表5. 2. 2] 表面処理 ※AC-1又はBB-1種 ・AC-2又はBB-2種(※「ボーズ」系 ・「ブラック」 ・「ステンカラー」) [5. 2. 3] 防虫網 [5. 2. 3] 網の種類 ※ステンレス (SUS316) 製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 [5. 2. 3] 形 式 ※可動式 ・固定式 [5. 2. 3] 外部に面する建具（フロントサッシは製造所の仕様による） [5. 3. 2][表5. 3. 1] <table><tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ A種</td><td>S－4</td><td rowspan="3">A－4</td><td>W－4</td><td>・ 70</td><td rowspan="3">※図示</td></tr><tr><td>・ B種</td><td>S－5</td><td>W－5</td><td>・ 100</td></tr><tr><td>・ C種</td><td>S－6</td><td></td><td>・</td></tr></table>・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種 [5. 3. 2][表5. 3. 2] ・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種 [5. 3. 2][表5. 3. 3] ・H-6種 ・H-7種 ・H-8種 [5. 3. 2][表5. 3. 3]	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所	Ⓐ種	S－4	A－3	W－4	※ 70 ・ 100	※図示	・ B種	S－5	・ C種	S－6	A－4	W－5	・ 70 ・ 100 ・	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所	・ A種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示	・ B種	S－5	W－5	・ 100	・ C種	S－6		・	② 既存床の撤去並びに 下地補修	ビニル床シート等の撤去 ⓧ仕上げ材のみ (接着剤とも) [6. 2. 2] Ⓐ下地モルタルとも (※図示の範囲 ・除去範囲全て) 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内 ・図示 合成樹脂塗り床の除去 ・機械的除去工法 ・目荒工法	13 誘導用及び 注意喚起用床材	視覚障害者用床タイル [6. 8. 2] <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・塩化ビニル製</td><td>※300×300</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>・レジンコンクリート製</td><td>・</td></tr><tr><td>・磁器又はせっ器質タイル</td><td></td></tr></table> 高さ (mm) ※60 ・75 Ⓐ100	種 類	寸法 (mm)	施工箇所	・塩化ビニル製	※300×300		・レジンコンクリート製	・	・磁器又はせっ器質タイル		
	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所																																																		
	Ⓐ種	S－4	A－3	W－4	※ 70 ・ 100	※図示																																																		
	・ B種	S－5																																																						
	・ C種	S－6	A－4	W－5	・ 70 ・ 100 ・																																																			
	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所																																																		
	・ A種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示																																																		
	・ B種	S－5		W－5	・ 100																																																			
	・ C種	S－6			・																																																			
	種 類	寸法 (mm)	施工箇所																																																					
・塩化ビニル製	※300×300																																																							
・レジンコンクリート製	・																																																							
・磁器又はせっ器質タイル																																																								
4 網戸	5 樹脂製建具	③ 既存壁の撤去 並びに下地補修	⑭ ビニル幅木	・織じゅうたん [6. 9. 2～3][表6. 9. 1～2] <table><tr><th>種 別</th><th>バイル形状</th><th>色柄 等</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・ A種</td><td>・カットバイル</td><td>※無地</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>・ B種</td><td>・ループバイル</td><td>・柄物 (標準品)</td></tr><tr><td>・ C種</td><td>・カット、ループバイル併用</td><td>・</td></tr></table> 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・ [6. 9. 2～3][表6. 9. 2] ・タフテッドカーベット [6. 9. 2～3][表6. 9. 2] <table><tr><th>バイル形状</th><th>バイル長 (mm)</th><th>工 法</th><th>帯電性</th></tr><tr><td>・カットバイル</td><td>※5～7</td><td>※全面接着工法</td><td rowspan="2">人体帯電圧 ※3 kv以下</td></tr><tr><td>・ループバイル</td><td>※4～6</td><td>・グリップバー工法</td></tr><tr><td>・カット、ループバイル併用</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・ [6. 9. 2～3][表6. 9. 2] ・タイルカーベット [6. 9. 2～3][表6. 9. 2] <table><tr><th>バイル形状</th><th>種類</th><th>寸法 (mm)</th><th>総厚さ (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ループバイル</td><td>※第一種 ・第二種</td><td>※500×500 ・</td><td>※6. 5</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>・カットバイル</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・カット、ループ併用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・下敷き材 種類 ※第二種二号 厚さ 8. 0mm	種 別	バイル形状	色柄 等	備 考	・ A種	・カットバイル	※無地		・ B種	・ループバイル	・柄物 (標準品)	・ C種	・カット、ループバイル併用	・	バイル形状	バイル長 (mm)	工 法	帯電性	・カットバイル	※5～7	※全面接着工法	人体帯電圧 ※3 kv以下	・ループバイル	※4～6	・グリップバー工法	・カット、ループバイル併用	・			バイル形状	種類	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	施工箇所	・ループバイル	※第一種 ・第二種	※500×500 ・	※6. 5		・カットバイル				・カット、ループ併用					6 鋼製建具 ⑦ 鋼製軽量建具	④ 木下地等	15 カーペット敷き	・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流しのべ仕上げ (※平滑 ・防滑) ・厚膜流しのべ仕上げ (※平滑 ・防滑) ・樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・防滑) ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種
種 別	バイル形状	色柄 等	備 考																																																					
・ A種	・カットバイル	※無地																																																						
・ B種	・ループバイル	・柄物 (標準品)																																																						
・ C種	・カット、ループバイル併用	・																																																						
バイル形状	バイル長 (mm)	工 法	帯電性																																																					
・カットバイル	※5～7	※全面接着工法	人体帯電圧 ※3 kv以下																																																					
・ループバイル	※4～6	・グリップバー工法																																																						
・カット、ループバイル併用	・																																																							
バイル形状	種類	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	施工箇所																																																				
・ループバイル	※第一種 ・第二種	※500×500 ・	※6. 5																																																					
・カットバイル																																																								
・カット、ループ併用																																																								
6 鋼製建具 ⑦ 鋼製軽量建具	8 ステンレス製建具	5 集成材等	⑰ フローリング張り	・モザイクパーケット張り Ⓐクッション付きフローリング ※かば Ⓑ直貼り工法 Ⓑ塗装品 Ⓐクッション付き ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種																																																				
④ 木製建具	⑩ 建具用金物	⑥ 接着剤	18 畳敷き	種別 ・A種 ・B種 ・C種 ※D種 (K T－Ⅲ) [6. 12. 2][表6. 12. 1]																																																				
11 自動ドア開閉装置	12 自閉式上吊り 引戸装置	⑦ 床板張り	⑱ セッコウボード その他ボード張り	[6. 13. 2][表6. 13. 1] <table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚さ (mm)、規格等</th></tr><tr><td>・硬質木毛セメント板</td><td>HW</td><td>・15 ・20 ・25 ・</td></tr><tr><td>・普通木毛セメント板</td><td>NW</td><td>・15 ・20 ・25 ・</td></tr><tr><td>Ⓐけい酸カルシウム板</td><td>0. 8FK</td><td>無石綿 ※6 ・8 ・</td></tr><tr><td>・ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>※フラットタイプ (※9 (不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・)</td></tr><tr><td>Ⓐせっこうボード</td><td>GB-R</td><td>Ⓑ12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)</td></tr><tr><td>・不燃積層せっこうボード</td><td>GB-NC</td><td>9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバ ー付模様)</td></tr><tr><td>・強化せっこうボード</td><td>GB-F</td><td>・12. 5 (不燃) ・15. 0 (不燃)</td></tr><tr><td>・シージング石こうボード</td><td>GB-S</td><td>・12. 5 (不燃)</td></tr><tr><td>Ⓐ化粧せっこうボード</td><td>GB-D</td><td>・12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)</td></tr><tr><td>・せっこうラスボード</td><td>GB-L</td><td>・9. 5</td></tr><tr><td>・メラミン樹脂化粧板</td><td></td><td>JIS K 6903による 厚さ1. 2</td></tr><tr><td>Ⓐパーティクルボード</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Ⓐ化粧けい酸カルシウム板</td><td>0. 8FK</td><td>※6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> 合板類、繊維板、パーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ※適用する ・適用しない	種 類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等	・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25 ・	・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25 ・	Ⓐけい酸カルシウム板	0. 8FK	無石綿 ※6 ・8 ・	・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ (※9 (不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・)	Ⓐせっこうボード	GB-R	Ⓑ12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)	・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバ ー付模様)	・強化せっこうボード	GB-F	・12. 5 (不燃) ・15. 0 (不燃)	・シージング石こうボード	GB-S	・12. 5 (不燃)	Ⓐ化粧せっこうボード	GB-D	・12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)	・せっこうラスボード	GB-L	・9. 5	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ1. 2	Ⓐパーティクルボード			Ⓐ化粧けい酸カルシウム板	0. 8FK	※6										
種 類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等																																																						
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25 ・																																																						
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25 ・																																																						
Ⓐけい酸カルシウム板	0. 8FK	無石綿 ※6 ・8 ・																																																						
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ (※9 (不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・)																																																						
Ⓐせっこうボード	GB-R	Ⓑ12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)																																																						
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバ ー付模様)																																																						
・強化せっこうボード	GB-F	・12. 5 (不燃) ・15. 0 (不燃)																																																						
・シージング石こうボード	GB-S	・12. 5 (不燃)																																																						
Ⓐ化粧せっこうボード	GB-D	・12. 5 (不燃) Ⓐ9. 5 (準不燃)																																																						
・せっこうラスボード	GB-L	・9. 5																																																						
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ1. 2																																																						
Ⓐパーティクルボード																																																								
Ⓐ化粧けい酸カルシウム板	0. 8FK	※6																																																						
11 自動ドア開閉装置	13 重量シャッター	⑩ 軽量鉄骨天井下地																																																						
12 自閉式上吊り 引戸装置	14 軽量シャッター	⑪ ビニル床シート																																																						
13 重量シャッター	15 その他のシャッター	12 帯電防止ビニル 床タイル																																																						
⑬ ガラス	⑬ ガラスの留め材																																																							
⑬ ガラス用フィルム																																																								

6章 内装 改修 工事	① 改修範囲	既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 [6. 1. 3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による範囲 天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修範囲 ※既存のまま ・図示による範囲	四日市市都市整備部営繕工務課		工事名
		一級建築士 登録 第 号		ときわ保育園内装改修工事（1期工事）	
		四日市市諏訪町 1 番 5 号		日付	図面名
		R8年 3月	特記仕様書（改修3）	—	A-03 — / —
					令和8年3月版

6章 内装 改修 工事	① 改修範囲	既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 [6. 1. 3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による範囲 天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修範囲 ※既存のまま ・図示による範囲

四日市市都市整備部営繕工務課	
一級建築士 登録 第 号	
四日市市諏訪町1番5号	

工 事 名			
ときわ保育園内装改修工事（1期工事）			
日付	図面名	縮尺	図面番号
R8年 3月	特記仕様書（改修3） 令和8年3月版	—	A-03 /

6章
内装改修工事

⑳

せっこうボードの
目地処理

目地処理の種類等
○継目処理工法
○突付け工法
・目透し工法

施工場所（
・
・
・

⑳

壁紙張り

22

セラミックタイル張り

タイルの種類

23

セルフレベリング

セルフレベリング材の種類
・せっこう系
※厚み（
mm程度）

㉑

断熱材

断熱材の種類等
○押出法
ポリスチレン
フォーム
保温板
・現場発泡断熱材
ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材の
ホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外
・第三種

25

フリーアクセス
フロア

フロアの種類等
・スロープ及びボーダー
※製造所の標準仕様
・図示

26

可動間仕切

可動間仕切の種類等
構造形式
※パネル式
・スタッド式
・スタッドパネル式
遮音性
・あり（
）
・なし

27

移動間仕切り

移動間仕切りの種類等
操作方法
・手動式
・電動式
・部分電動式
パネル表面材（
）
遮音性（
）
パネル及び圧着装置の操作方法（
）

㉒

トイレブース

トイレブースの種類等
パネル表面材
※高圧メラミン樹脂系化粧板（アルミ製コーナーエッジ付き）
・ポリエステル樹脂系化粧板（アルミ製コーナーエッジ付き）
脚部（スチール製）
※幅木タイプ
・脚金物タイプ

29

階段滑り止め

階段滑り止めの種類等
材種
※ステンレス製ビニルタイヤ入り
・
寸法
※幅35mm
・
取付け工法
※接着工法
・埋込み工法

30

黒板及び
ホワイトボード

黒板及びホワイトボードの種類等
・黒板
※ホーロー
※焼付け
・ホワイト
※ホーロー
ボード

31

ブラインド

ブラインドの種類等
・既存再使用する（養生方法
・新設する

32

ロールスクリーン

ロールスクリーンの種類等
材種・品質（
）
操作方法（
）

㉓

カーテン

カーテンの種類等
・既存再使用する（養生方法
・新設する

㉔

点検口

点検口の種類等
天井点検口
※アルミニウム製
（※額縁タイプ
・目地タイプ）
床点検口
※アルミニウム製
・ステンレス製
受け枠（
）

㉕

流し台ユニット

流し台ユニットの種類等
種 類
寸 法
適用内容
規格・品質等

7章
塗装改修工事

①

材料一般

材料一般の種類等
○屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（
）
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外
・第三種

②

下地調整

下地調整の種類等
RB種の場合の既存塗膜の除去範囲
下地調整
下地面の種類
下地調整の種類別
木部
鉄鋼面
亜鉛めっき面
モルタル、せっこうプラスター面
コンクリート及びALCパネル面
せっこうボード、その他ボード面
既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修
・行わない
・行う（補修範囲及び補修方法は図示）

㉖

素地ごしらえ

素地ごしらえの種類等
素地面の種類
種別
備考
木部
鉄鋼面
亜鉛めっき面
モルタル、せっこうプラスター面
コンクリート及びALCパネル面
コンクリート及び押出形成セメント版面
せっこうボード、その他ボード面

④

錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種類等
塗料種別
鉄鋼面
※As種（
）
・Bs種
・Cs種
・Ds種
・Es種
仕上げEP-Gの場合
・As種（
）
※Bs種
亜鉛めっき鋼面
※Az種
・Bz種
仕上げEP-Gの場合
・Az種（
）
※Cz種

8章
耐震改修工事

①

鉄筋の種類

鉄筋の種類等
種 類 の 記 号
○SD295
・SD345
径
※D16以下
※D19以上

②

溶接金網

溶接金網の種類等
網目の形状（※150x150
・100x100
・50x50
）
鉄線の径（mm）（※6.0
・3.2
）

③

鉄筋の材料試験

鉄筋の材料試験の種類等
※JIS規格品については径の異なるごとに1t未満の場合は規格証明書
の提出を省略することができる。

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町1番5号

工事名

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

日付

図面名

縮尺

図面番号

R8年 3月

特記仕様書（改修4）

—

A-04
— / —

令和8年3月版

8章 耐震改修工事	④ 継手及び定着	鉄筋の継手方法 ・径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手 ○重ね継手 継手位置 ※標仕各部配筋参考図による ・図示 定着長さ ※改標仕[表8.3.4]による ・図示	[8.3.4][表8.3.3] [8.3.4] [8.3.4][表8.3.4]	18 鋼材	鋼材の材質、規格は下表による。	[8.2.8]	30 既存構造体との 取り合い	グラウト材の品質管理 ※圧縮強度試験を行う（3日、28日、封かん養生） ※コンシステンシー試験を行う。	[8.21.9][8.22.7]
	5 帯筋組立の形	※各部配筋参考図図1.1による ・図示	[8.3.4]		材 質	品名又は使用箇所		規 格	
	6 壁の配筋及び補強	※標仕各部配筋参考図4節による ・図示	[8.3.7]					※JISの規格品	
	7 ガス圧接	圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験	[8.3.8]					※JISの規格品	
	8 コンクリートの種類及び強度	コンクリートの種類 ※普通コンクリート ・軽量コンクリート 普通コンクリートの類別 ※I類 ・II類 仕上りの平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種 普通コンクリートの設計基準強度 設計基準強度F _o 施 工 箇 所 ※ 21 (N/mm ²) ・ 軽量コンクリートの設計基準強度 設計基準強度F _o 気乾単位容積質量 (N/mm ²) (t/m ³) 種 別 施 工 箇 所 ※ 21 (N/mm) ※1.9程度 ※1種 ・	[8.1.3] [8.1.3][表8.1.1] [8.1.4][表8.1.5] [8.1.4] [8.1.3~4][8.9.1~2][表8.9.1]		※トルシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト 径（ ） すべり係数試験 ・実施する ※実施しない 試験方法（ ）、試験片の摩擦面の状態（ ）	[8.2.9] [8.14.2]			
	⑨ コンクリートの材料	※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種 適用箇所（ ） ・フライアッシュセメントB種 適用箇所（ ） ・アルカリシリカ反応による区分 ※A ・フェロニッケルスラグ細骨材は使用しない	[8.2.5][表8.2.3]		エンドタブの種類 ※鋼製タブ 代替タブを使用する場合は、セラミックスタブとし、以下の書類を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ・セラミックスタブの使用実績 ・AW検定協議会の代替エンドタブ技量認定資格者または日本エンドタブ協会によるエンドタブ施工講習（溶接技能者・固形タブ・A級）修了者の資格証 ・鉄骨製作工場における施工実績 エンドタブの切断 ・行う（ ） ・行わない スカラップ ※改良型スカラップ	[8.15.7]			
	10 モルタル及びグラウト材	グラウト材 ※無収縮グラウト材（圧縮強度 45N/mm ² 以上） 太平洋プレューロックス（太平洋マテリアル） マスターフロー540グラウト（BASFボソリス） ノンシュリンクライトグラウト（ABC商会） デンカ プレタスコン TYPE-1（電気化学工業） 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの 柱底等の均しモルタル ※無収縮モルタル ・モルタル 太平洋プレューロックス（太平洋マテリアル） マスターフロー870グラウト（BASFボソリス） ノンシュリンクライトグラウト（ABC商会） デンカ プレタスコン TYPE-1（電気化学工業） 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの	[8.2.6][8.2.12] [8.11.1~3]		完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う（9mm以上） ・行わない 試験箇所数 耐震ブレース ※改修標仕8.15.12による ・ その他 ※標仕7.6.12(4)による ・	[8.15.12]			
	⑪ 無筋コンクリート	種 別 設計基準強度F _o (N/mm ²) スランブ (cm) 粗骨材の最大寸法 適用箇所 ※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25			耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行う ※行わない	[8.17.3]			
	⑫ 調合管理強度	構造体強度補正值（S） （普通ポルトランドセメント） 打 設 期 間 補正值(N/mm ²) 備 考 2/25~7/ 7 9/ 7~11/22 3.0 7/1/23~2/24 6.0 7/ 8~9/ 6 6.0 暑中コンクリート	[8.2.5][表8.2.4]		種 別 所要性能及び適用構造部位 ・耐火材 吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料	[8.18.2~7]			
	13 コンクリートの試験	※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m ³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 20~50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m ³ 以上は 改修標仕8.8.3による。	[8.8.2~3]		適用範囲 ※既存コンクリートとの打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材充填部の接合面 ・ 目荒らしの範囲 ※柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全体の3/4以上 ※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1/3程度 ・ 目荒らしの程度 ※平均深さ5~10mmで最大深さ15mm程度の凹部を施す	[8.21.3][8.22.3]			
	14 型枠	打ち出し仕上げの種別 種 別 施 工 箇 所 ・A 種 ※B 種 ・C 種	[8.7.8]		⑬ あと施工アンカーの材料 ○金属拡張アンカー ※接着系アンカー 接着剤の材質及びカプセルの種類（ガラス管タイプ） 日本デコラックス（株） ケミカルアンカーR、RSタイプ 旭化成ジオテック（株） ARケミカルセッターSUPER L L A P 日本ヒルティ（株） H V U-G / E A もしくは同等品以上 接合筋の種類 ※鉄筋コンクリート用棒鋼（D16以上SD345） ・全ねじボルト	[8.2.4]			
	15 鉄骨製作工場	・監督職員の承諾する工場 ・（社）全国鉄構工業協会、（株）日本鉄骨評価センター認定工場（下記認定グレード以上） （・S ・H ・M ・R ・J） 施工管理技術者 ・配置する ・配置しない	[8.1.5] [8.1.6]		施工管理技術者 ※置く ○置かない	[8.12.2]			
	16 鉄骨工作図	※高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等は、 国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による。	[8.13.2]		穿孔前の埋込み配管等の探査 範囲 ・あと施工アンカー施工部分全て ・図示 方法 ・探査機により探査し、配管等の位置の墨出しを行う。 ・はつり出しによる 穿孔方法 ・低騒音、低振動工法とする（工法については、監督員の承諾を得ること）	[8.12.4]			
	17 溶接管理技術者	・配置する ・配置しない	[8.15.2]		施工確認試験 ※全数打音試験を行う。 ・引張試験は増設壁又は鉄骨プレス1箇所あたり1本とし、引張荷重は設計強度の2/3以上とする。場所については監督職員の指示による。	[8.12.5][8.12.7]			

四日市市都市整備部営繕工務課	工事名	ときわ保育園内装改修工事（1期工事）		
	日付	図面名	縮尺	図面番号
	R8年 3月	特記仕様書（改修5）	—	A-05 — / —
	令和8年3月版			

9章環境配慮改修工事

⑤アスベスト含有仕上塗材の除去

アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。
アスベスト含有仕上塗材の有無○有・無
除去仕上塗材(下地調整材)含有場所(外壁)撤去の範囲・全面撤去・図示による
除去工法(原則湿潤化し、下記工法とする)
・水洗い工法・手工具ケレン工法
・集じん装置付高圧水洗工法・集じん装置付超高圧水洗工法・超音波ケレン工法
・剥離材併用高圧水洗工法・剥離材併用超高圧水洗工法・剥離材併用手工具ケレン工法
・剥離材併用超音波ケレン工法○集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法
上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。
除去工法の試験施工・行う※行わない
作業場の隔離及び養生
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。
・隔離養生不要・隔離養生必要(負担不要)・その他()
処分方法
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑥アスベスト含有保温材等の除去

アスベスト含有保温材の有無・有○無
除去保温材()含有場所()
作業場の隔離※行う
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑦アスベスト含有成形板の除去

アスベスト含有成形板の有無○有・無
除去成形板(石綿含有ケイカル板)含有場所(便所天井・壁、廊下A天井)
作業場の養生・行う・行わない
※石綿含有ケイカル板第一種の除去は、隔離養生(負担不要)を行う
※その他成形板については、切断・穿孔・研磨等の作業を伴う場合は、隔離養生(負担不要)を行う

処分方法
石綿含有石膏ボード
※管理型最終処分場で埋立処分する。
石綿含有石膏ボード以外
○埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑧特記事項

※本工事に配置管理させる者(有資格者)
※特定化学物質等作業主任者(H18.3.31以前の講習修了者)
又は石綿作業主任者(H18.4.1以降の講習修了者)

個人情報の取り扱いに関する事項

(基本事項)
第1この契約による工事の施工者(以下「乙」という。)は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。(施工者の義務)
第2乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者(以下「乙の従事者」という。)は、当該工事を施事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号。以下「法」という。)67条に規定する義務を負う。
2乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。(秘密の保持)
第3乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。
2乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。
3管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。
4四日市市(以下「甲」という。)は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。(収集の制限)
第5乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。(再提供の禁止)
第6乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。
2乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じ

5章鉄筋工事

上記1に定めるもののほか、受注者(受託者)は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針(法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。)に則り、障害者に対して適切な対応を行うよう努めなければならない。
1鉄筋の種類(5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼び名(mm)
・SD295	※D16以下
・SD345	※D19以上

2溶接金網網目の形状(※正方形)鉄線の径(mm)寸法(5.2.2)
3材料試験※JIS規格品については径の異なるごとに2t未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。(5.2.3)
4継手及び定着鉄筋の継手方法※径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手・重ね継手・柱、はり主筋のかさね継手長さ()定着※表5.3.4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。
5耐久上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による。(5.3.5)

施工箇所等	最小かぶり厚さ(mm)
-------	-------------

6各部配筋各部配筋参考図1節[基礎及び基礎梁の配筋]から7節[梁貫通孔及びその他の配筋]に準じる(5.3.7)
7杭頭の補強方法・A形・B形※図示(別図1.1)
8帯筋帯筋の形状・H形・W-I形※SP形(スパイラル筋)・丸形(別図2.2)
9ハンチの傾斜・ハンチの傾斜(※1:4)(別図3.1)
10壁開口部補強の種別一般型(・A形※B形・図示)耐震壁(※図示)(別図4.2)
11はり貫通孔の補強補強形式・H形・M形・MH形・図示(別図7.1)(表7.1~3)・既製型建設技術評価規定において評価を取得したもの又は、((財)日本建築センターの評価を取得した製品)
12機械吊上げ用フック
13圧接完了後の検査検査方法・引張試験※超音波探傷試験(5.4.3)(5.4.10)

6章コンクリート工事

1コンクリートの種類種別※I類・II類(6.2.1)(6.4.1)(6.4.3)(表6.2.1)
普通コンクリートの気乾単位容積質量・2.1t/m³を超え2.5t/m³以下(6.2.3)
仕上りの平たんさ種別・a種・b種・c種(6.2.5)(表6.2.5)
2設計基準強度普通コンクリート(6.2.2)

設計基準強度F _c (N/mm²)	施工箇所
※21	
・24	

3セメントの種別※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種(6.3.1)(6.13.2)(表6.3.1)
・高炉セメントB種・フライアッシュセメントB種
・早強ポルトランドセメント・普通エコセメント
4骨材の種類アルカリシリカ反応による区分※A(6.3.1)(6.5.4)
フェロニッケルスラグ細骨材※使用しない・使用(部位:)
5混和材料※混和剤は、JIS A 6204(コンクリート用化学混和剤)によるAE剤、(6.3.1)(6.3.2)
AE減水剤又は高性能AE減水剤とする。
・混和材※フライアッシュ(JIS A 6201)

4日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士登録第号
四日市市諏訪町1番5号

工事名

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

日付	図面名	縮尺	図面番号
R8年3月	特記仕様書(改修6)	—	A-06A — / —

令和8年3月版

6章 コンクリート工事	6 調合管理強度	構造体強度補正值 (S) (6.3.2) (表6.3.2) (6.12.2)									
		(普通ポルトランドセメント)									
		打 設 期 間	補正値 (N/mm ²)	備 考							
		3/ 1～7/9 9/ 9～11/23	3.0								
		11/24～2/28	6.0								
		7/10～9/ 8	6.0	暑中コンクリート							
	7 型枠	外部に面するコンクリート打ち放し仕上げの打増し ・20 ※図示 (6.8.1)									
		打ち継ぎ目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.6.4) (9.7.3)									
		ひび割れ誘発目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.8.1) (9.7.3)									
		せき板の種類 ※厚さ 12mm ・ (6.8.2)									
	※下記のいずれかとする。										
	(1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品										
	(2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB－C										
	(3)床型枠用鋼製デッキプレート										
	打ち放し仕上げの種別 (6.2.5) (表6.2.4)										
	種 別	施 工 箇 所									
	・ A 種										
	※B 種										
	・ C 種										
	・スリーブ材料 (6.8.2) (表6.8.1)										
	材種	※標仕6.8.2(9)による									
		・ 鋼管	・ 硬質塩化ビニル管	・ 溶融亜鉛めっき鋼板	・ つば付き鋼管						
	8 フレッシュコンクリート試験・強度試験	(6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1) (表6.9.2)									
	※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。										
	20m ³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。										
	20～50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。										
	50m ³ 以上は 標仕6.9.3(1) による。										
	9 軽量コンクリートの種別	設計基準強度 F _c (N/mm ²)	・ 18	・ 21	・ (6.10.2) (表6.10.1)						
		種 別	※1種	・ 2種	施工場所 ()						
		気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1.8～2.1t/m ³ 程度			・ ()						
	10 マスコンクリート	・適用箇所 () (6.13.1)									
		セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6.13.2)									
		スランブ ※15cm (6.13.2)									
	11 無筋コンクリート	材料・品質 (6.14.2) (6.14.3)									
		粗骨材の最大寸法 (mm) (捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合 ※25				・ ()					
						工 事 名					
						四日市市都市整備部営繕工務課		ときわ保育園内装改修工事（1期工事）			
						一級建築士 登録 第 号	日 付	図面名	縮 尺	図面番号	
						四日市市諏訪町 1 番 5 号	R8年 3月	特記仕様書（改修7）	—	A-06B /	
								令和8年3月版			

階	部 位 室 名	内装 制限	床					巾 木		壁			廻り縁	天 井			備 考			
			FL	下地	仕 上		仕 上	高さ	下地	仕 上		仕 上	下地	仕 上		高 さ	カーテン 暗幕	室名 札	家具・その他	
1F	保育室A・B・D	既設	-	±0	W	木床組み+天然木複合フローリング t=14.5		木巾木 SOP	100	ALC LGS	木胴縁+ラワン合板t=5.5+ビニルクロス （一部下地 ケイ酸カルシウム板t=10.0 捨て貼り+ガラスウールt=50充填）		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		2,800	㊦	○	担当箱、テレビ台、棚・掃除用具入れ カーテンBOX、黒板
		撤去			W [撤去]	木床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]											㊦	○	担当箱、テレビ台、棚、掃除具入れ 黒板 [全て撤去]	
		改修	-	±0	C	新設土間コンクリート（※A）の上、乾式二重床（ハニークルボード t=20共）+ 構造用合板t=12.0+クッション付フローリング t=12.0以上（塗装品）		SOP塗替 一部新設巾木 SOP塗装	100		既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス 一部掲示クロス貼り				EP塗替		2,855	㊦ ㊦	○	担当箱、棚・掃除具入れ、コーナー棚 70ミミ枠掲示板、セーフティフック（フック 計25ヶ）
	[保育室] 押入A・B・D	既設	-	±0	W	木床組み+天然木複合フローリング t=14.5		雑巾摺	15	ALC LGS	木胴縁+シ合板t=6 素地		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		2,400	㊦		中段、棚板
		撤去 （押入BDのみ）			W [撤去]	木床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]											㊦			
		改修 （押入BDのみ）	-	±0	C	新設土間コン（※A）の上、乾式二重床（ハニークルボード t=20共）+ 構造用合板t=12.0+クッション付フローリング t=12.0以上（塗装品）		既設のまま			既設のまま				既設のまま		2,455	㊦		
	保育室C	既設	-	±0	C	土間コン+鋼製束+ハニークルボード t=20+合板t=12.0+複合フローリング t=15.0		木巾木 EP-G	100	ALC LGS	木胴縁+ラワン合板t=5.5+ビニルクロス （一部下地 ケイ酸カルシウム板t=10.0 捨て貼り+ガラスウールt=50充填）		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		2,800	㊦	○	担当箱、テレビ台、棚・掃除用具入れ カーテンBOX、黒板
		撤去				鋼製束+ハニークルボード t=20+合板t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]											㊦	○		
		改修	-	±0		既設土間コンの上、乾式二重床（ハニークルボード t=20共）+ 構造用合板t=12.0+クッション付フローリング t=12.0以上（塗装品）		SOP塗替 一部新設巾木 SOP塗装	100		既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス 一部掲示クロス貼り				EP塗替		2,855	㊦ ㊦	○	担当箱、棚・掃除具入れ、コーナー棚 70ミミ枠掲示板、セーフティフック（フック 計25ヶ）
	[保育室] 押入C	既設	-	±0	C	土間コン+鋼製束+ハニークルボード t=20+合板t=12.0+複合フローリング t=15.0		雑巾摺	15	ALC LGS	木胴縁+シ合板t=6 素地		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		2,400	㊦		中段、棚板
		撤去															㊦			
		改修	-			既設のまま		既設のまま			既設のまま				既設のまま		2,455	㊦		
	園児便所 A・B	既設	㊦	±0 -50	C	モルタル下地+モザイクタイル				LGS CB100	腰壁 ラスモルタル下地+100角タイル張り ●壁 ケイ酸カルシウム板t=6.0 AEP （面台）モルタル下地+100角タイル張り		塩ビ	LGS	●石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 AEP		2,400			面台 テラゾーブロック、トイレース、吊戸棚 ステンレス手洗い
		撤去			C [撤去]	モルタル下地+モザイクタイル[撤去]				CB100 [撤去]	（面台）モルタル下地+100角タイル張り[撤去]		塩ビ [撤去]	LGS [撤去]	●石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 AEP[撤去]					面台 テラゾーブロック、トイレース ステンレス手洗い [全て撤去]
		改修	-	±0	C	土間コン復旧（※B）+ ビニル床シートt=2.0(防汚・防滑)		シート巻上	100		腰壁 既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0 壁 EP-G塗替 【新設壁(面台)】構造用合板t=12.0+化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.5		2,455	㊦ シャワー		面台 ステンレス、トイレース、吊戸棚、棚板 ステンレス手洗い
	廊下 A	既設	-	-65 -150	C	モルタル下地+ノンスリップ 型塗床		モルタル金ゴテ	50	ALC	下地表しのまま 吹付タイル E		塩ビ	LGS	●石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリジン吹付		2,890	㊦		下足箱
		撤去															㊦		-	
		改修	-	-65 -150		既設のまま		既設のまま			既設のまま				既設のまま					既設のまま
	ロッカー室	既設	-	-50 -65	C	モルタル下地+ノンスリップ 型塗床		モルタル金ゴテ	50	ALC	下地表しのまま 吹付タイル E		塩ビ	LGS	●石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリジン吹付		2,890			-
		撤去																	-	
		改修	-	-50 -65		既設のまま		既設のまま			既設のまま				既設のまま					-
	事務室・医務室 更衣室A	既設	-	±0	C	土間コン+鋼製束+ハニークルボード t=20+合板t=12.0+複合フローリング t=15.0		木巾木 EP-G	100	ALC LGS	木胴縁+ラワン合板t=5.5+ビニルクロス		塩ビ	LGS	化粧石膏ボード t=9.0		2,800	㊦	○	医務室 流し台（取外し復旧）
		撤去				鋼製束+ハニークルボード t=20+合板t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]											㊦	○	-	
		改修	-	±0		既設土間コン及び、一部新設土間コン（※A）の上 乾式二重床（ハニークルボード t=20共）+ 構造用合板t=12.0+クッション付フローリング t=12.0以上（塗装品）		SOP塗替	100		既設壁の上、普通合板t=5.5+ビニルクロス				EP塗替		2,855	㊦	○	医務室 流し台（取外し復旧） 医務室 吊戸棚[新設]

内部仕上表（一期工事範囲）

● : アスベスト含有

[illegible]

※ 床 既設フローリング 研磨3回+湿気硬化型^ホリウレタン樹脂塗料3回部分 塗装工程は下記に準ずる

1. 素地調整

※研磨機は、ドラムサンダー機（室内中央部）、ディスクサンダー機（壁際）を用いる。
機械の当たらない隅等は手作業とする。

- 1) 荒掛け サデ・ینگ・ペーパーは#30～40を標準とし、木栓の突起、目違い及び汚れを取り除く。
- 2) 中掛け サデ・ینگ・ペーパーは#60～80を標準とし、荒掛けサデ・目払いを行う。
- 3) 仕上げ サデ・ینگ・ペーパーは#100～120を標準とし、サデ・目を完全に払い、塗装仕上げの素地を作る。
(研磨機は[※]リソラの使用も可とする)
- 4) サデ・ینگ・面をよく清掃し、付着物が有れば取り除き、油類は溶剤拭きをする。

2. 下塗り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。
3. 研磨：サデイングペーパーは#80～180程度で研磨し、発泡があれば除去する。
4. 中塗り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。
5. 研磨：サデイングペーパーは#80～180程度で研磨し、発泡があれば除去する。
6. 上塗り：塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

※A 特記なき限り

土間コンクリート $t=100$

(Fc18、溶接金網φ6-150×150、差し筋アンカ-D10@300)
+ホ^{*}リエレンフィルムt=0.15+碎石
(ホ^{*}リエレンフィルム壁ぎわ250飲込不要)

※B 特記なき限り

土間コンクリート $t=120$

(Fc18、溶接金網φ6-150×150、差し筋アカ-D10@300)
 + 押出法* リステンフォーム保温板t=25(3種b)
 + * リエチレンフィルムt=0.15+ 碎石
 (* リエチレンフィルム壁ぎわ250飲込不要)

●:アスベスト含有建材

■ 共通事項

- ・低床材の「ビ」材☆☆☆☆☆を使用（居室仕上面、天井裏、接着材、塗料共）
 - ・以下材料は使用なし
 - ① 取付けボルト ② 取付けワッフル（含有石綿0.1%超）
 - ・土間撤去（既設取合い）：周囲カッター切を行うこと
- | | |
|-------|-------------|
| ① 畳 | ② カイロ畳 ③ 押入 |
| ④ 縁甲板 | ⑤ 桧W90 WP |
- ・ 巾木 シート巻上
 - ・ 合板
- ⑥ 床下調整 ⑦ 軒系ホリ リアセメント等（不陸等がある場合）
- ⑧ 床（1類）、壁（2類）＜面台除く＞

- | | |
|---------------|--|
| ・化粧(酸)カルシウム板 | ：下地調整 カチヤ系ホリマセメント等(不陸等がある場合)
目地7mmシヨイナー |
| ・掲示クロス端部 | ：47mm押縁 |
| ・面台 | ：構造用合板 $t=12.0(1\%)$ ※下地補強はA-62図による |
| ・壁 出隅 | ：R面取加工 |
| ・天井 LGS下地撤去部分 | ：イサネット・吊ホリ等、再利用できる部材は既設再利用 |
| ・鏡 | ：特記なき限り 上下SUS枠、小口磨き (設備工事) |
| ・カーテンレール | ：特記なき限り SUS製シグナル |

- ・7M製建具(改修) : 周囲防水材の充填補修可とう形改修塗材
- ・木製建具(改修) : 扉見込40
- ・既設鉄網面(設備盤等) : 下地調整+SOP塗替
- ・既設銅板 : 下地調整+SOP塗替又はUC塗替又はPU2塗替
(カネ)BOX、額縁、建具柄、木見切り等)

- ・ビニル床シート=2.0(防汚・防滑)は、下記同等品とする。
消臭イストリウム [ツケケ]
セクレーン [タコロンシアイ]
サニタリウム アルファ [ロンシール工業]
消臭NSワレNW [東リ]
- ・ビニル床シート=2.5(防滑)は、下記同等品とする。
NSシート NS550遮熱ガゼット [東リ]
ビュージスタAQUA [田島ルーフィング]
タキストロンMXヒートシート* [タコロンシアイ]

- ・ クッション付フロアリング[※]≧12.0(塗装品)以上は、下記同等品とする。
無垢ビノアースグランドフロアリング
ヒノホフ(衝撃吸収タイプ) [ウットワン]
エアリスα ネットスHLBF(L-45) [朝日ウットテック]
エイリアオホク45 スタンダード [大建工業]
G-catch GCH-OT カハ [龍木材]

・ケッション付フローリングは12.0以上（床暖房仕様）は、
下記同等品とする。

・ケラントフローリング（床暖房用）ナラ	〔ケラント〕
・エリクス・ネーデルヒルBF（L-45）	〔朝日ケラント〕
・エリガトホカ45 スラングーテ	〔大建工業〕
・G-catch床暖房用 GCH-OTW かん	〔天龍木材〕

- ・汚垂れタイルt=5.0以上は、下記同等品とする。
- | | |
|-------------------|---------|
| キラミックステップ® スリムⅡ | [LIXIL] |
| ハイト® ロゼ・フロアPU(薄型) | [TOTO] |

- ・カーテン、暗幕、綴帳は、下記同等品とする。
- | | |
|--|--------|
| ライス [°] 、フェア、オヘ [°] ラⅢ | [リリカウ] |
| エコノクト、エコ [°] ラッシュ | [東リ] |
| ジ [°] ヤマイカⅡ、カリフォルニア、ウーンN | [サンケツ] |

- ・ 掲示クロスは、下記同等品とする。
- | | |
|-----------------|---------|
| ヘルエース 準不燃 | [シンコール] |
| サンフォーム・ヘルシックJ-2 | [サンゲツ] |
| スホーシグ エースN | [リリカラ] |

- ・湿気硬化型ホリウレタン樹脂塗料は
下記同等品とする
セフイーガー・ト フロー [和信化学]
ワシエムフロア(WT) [和信化学]
ユートンMC ユアタイプ [玄々化学]

No. A-08/

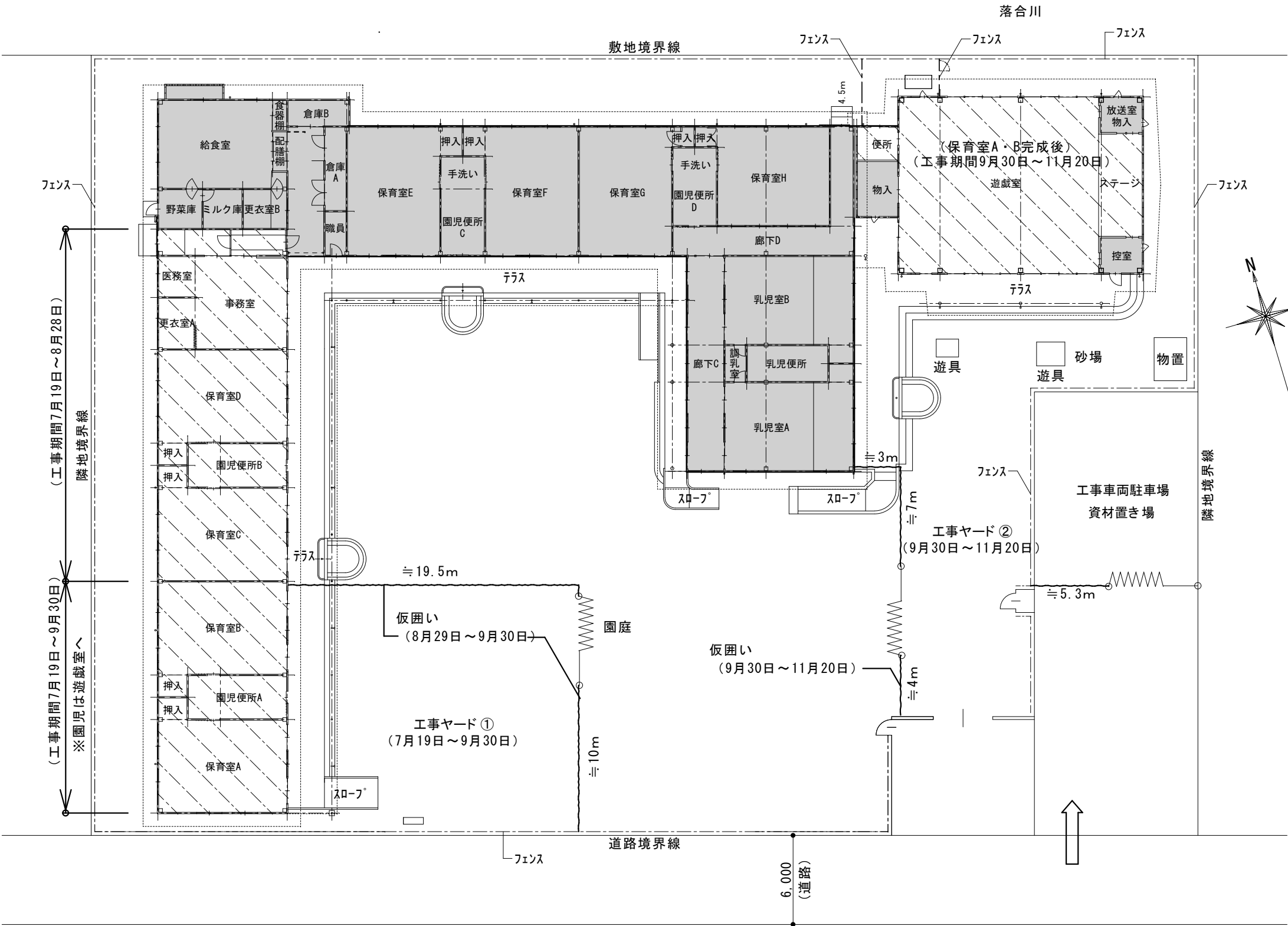
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)	R 8 年 2
--------------------	---------

仕上表 2

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



付近見取図 S=1:2500



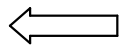
配置図兼仮設計画図 S=1:300



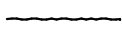
内装改修範囲を示す



改修対象外を示す



工事車両出入口



仮囲い :ガートフェンス H1.8m



ジャハラゲート:W6.0m×H1.8m

■特記事項

- ・仮設物の位置等は監督職員、施設管理者等と協議の上決定すること。
- ・工事用車両進入口および資機材置場は、監督職員、施設管理者等と協議の上決定すること。
- ・工事車両進入時は保護者の送迎時間を考慮し計画すること。
- ・仮設計画は施設利用者の安全確保に努め、出入口には開口部を設け、支障のない有効高さを確保して注意喚起の掲示を行うこと。
- ・設備配管・配線等は現況機能を維持した上で仮設計画を計画すること
- ・夏休み期間中は園庭全面 使用可能とする（令和8年7月19日～8月28日）
- ・工事完了後、園庭等、工事に利用した部分の整地を行うこと。
- ・駐車場、資材置場及び車路廻りは、工事完了後に清掃すること。
- ・8月28日までに完了する工事範囲については工事担当課確認の上、翌日より事前使用開始できるものとする。
- ・9月30日までに完了する工事範囲については工事担当課確認の上、翌日より事前使用開始できるものとする。
- ・11月20日までに完了する工事範囲については工事担当課確認の上、翌日より事前使用開始できるものとする。
- ・騒音、振動が発生する工事については昼寝時間を避けること。

No. A-09

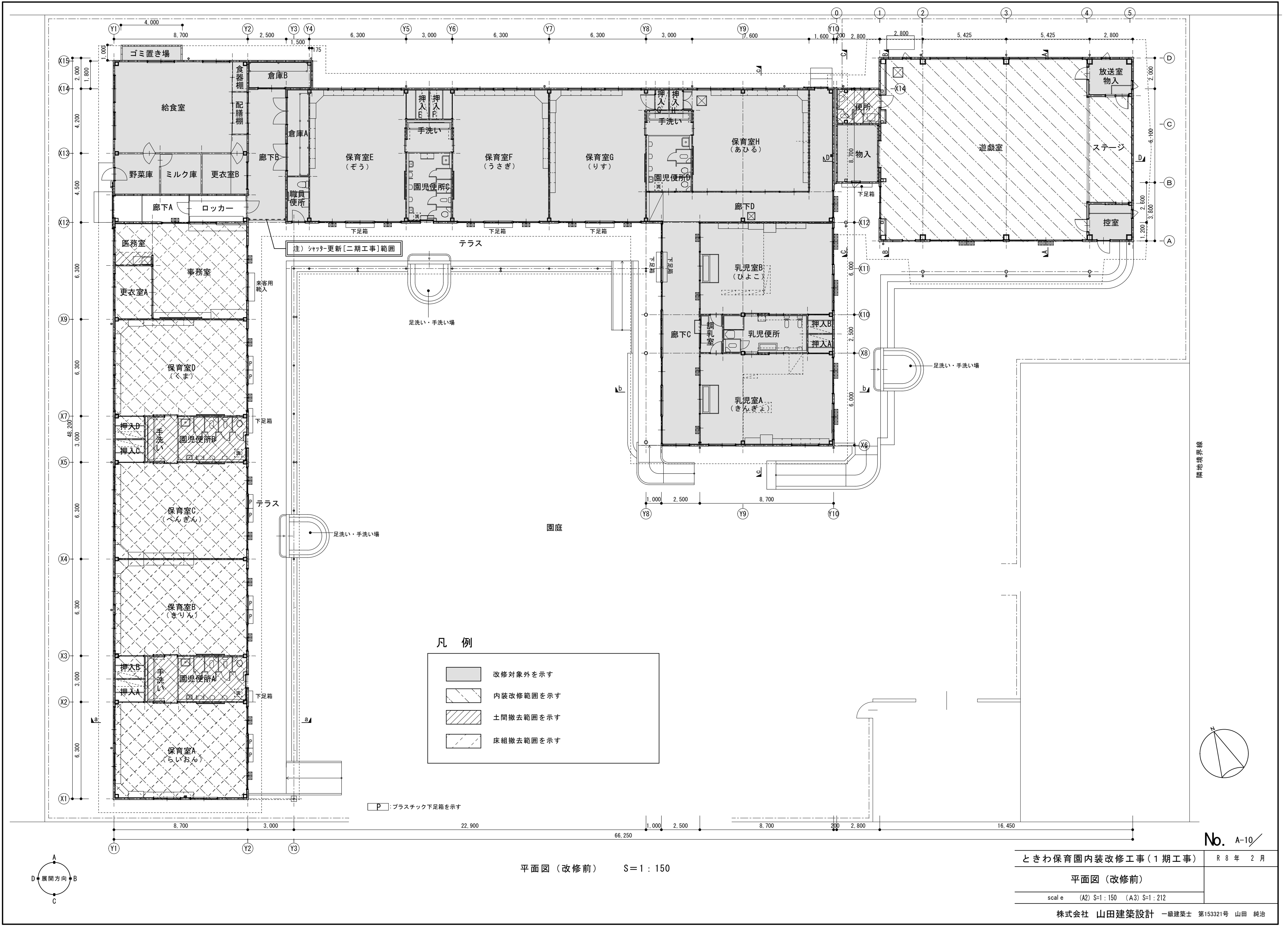
ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

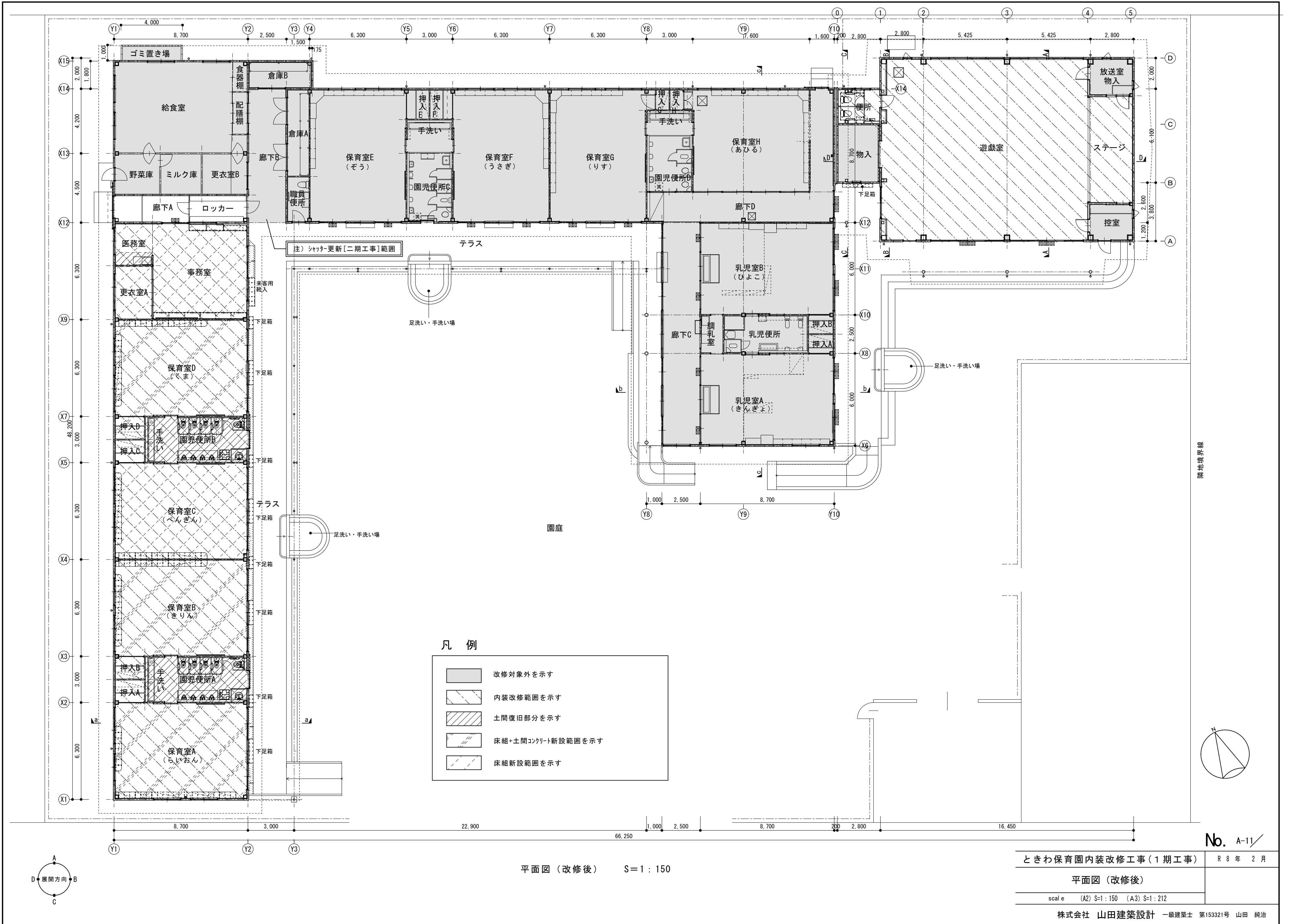
R 8 年 2 月

付近見取図・配置図

scale (A2) S=1:300 (A3) S=1:429

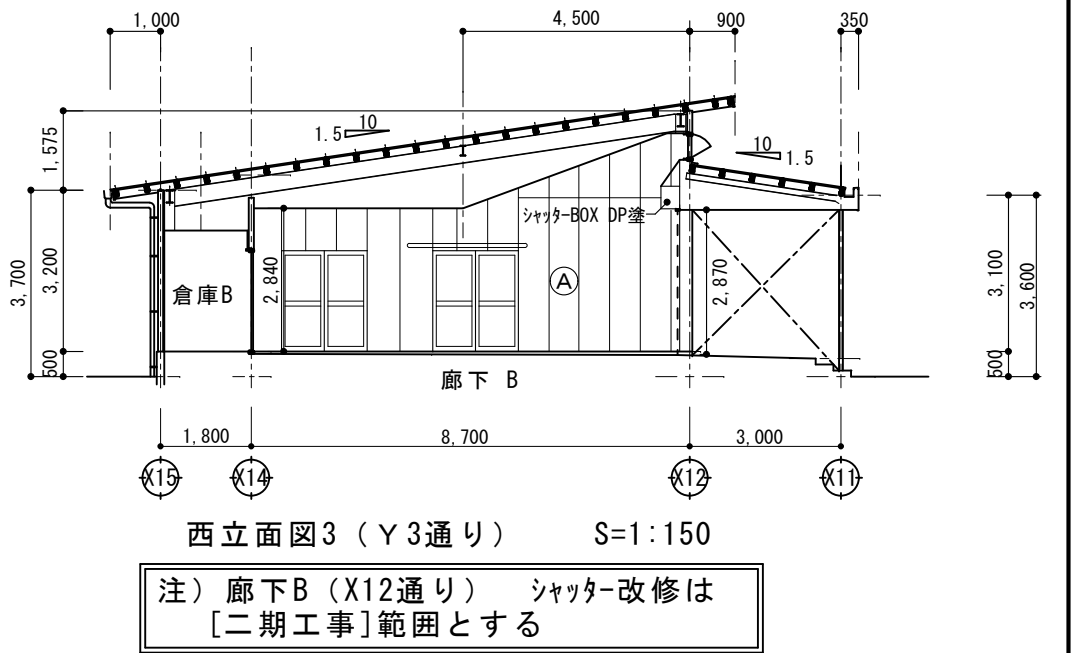
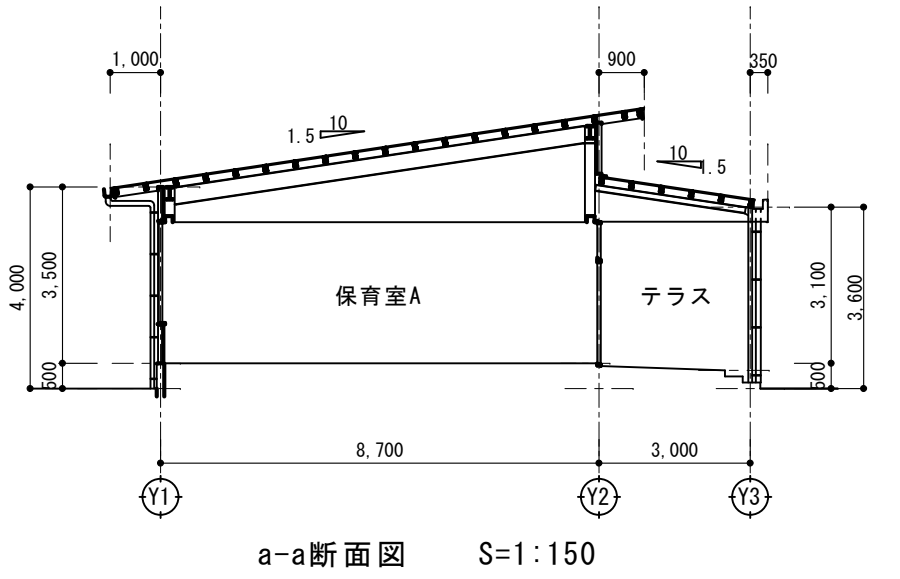
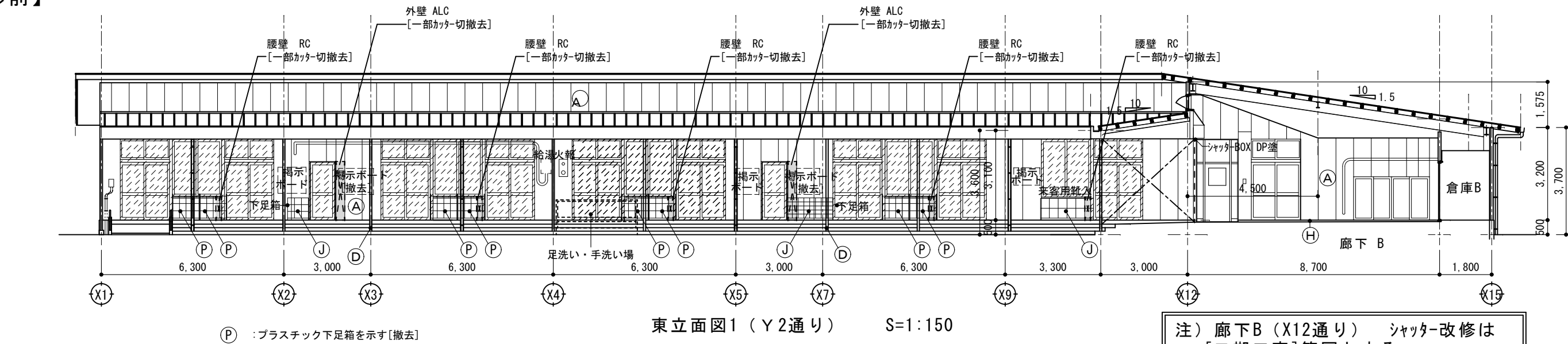
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治





保育棟

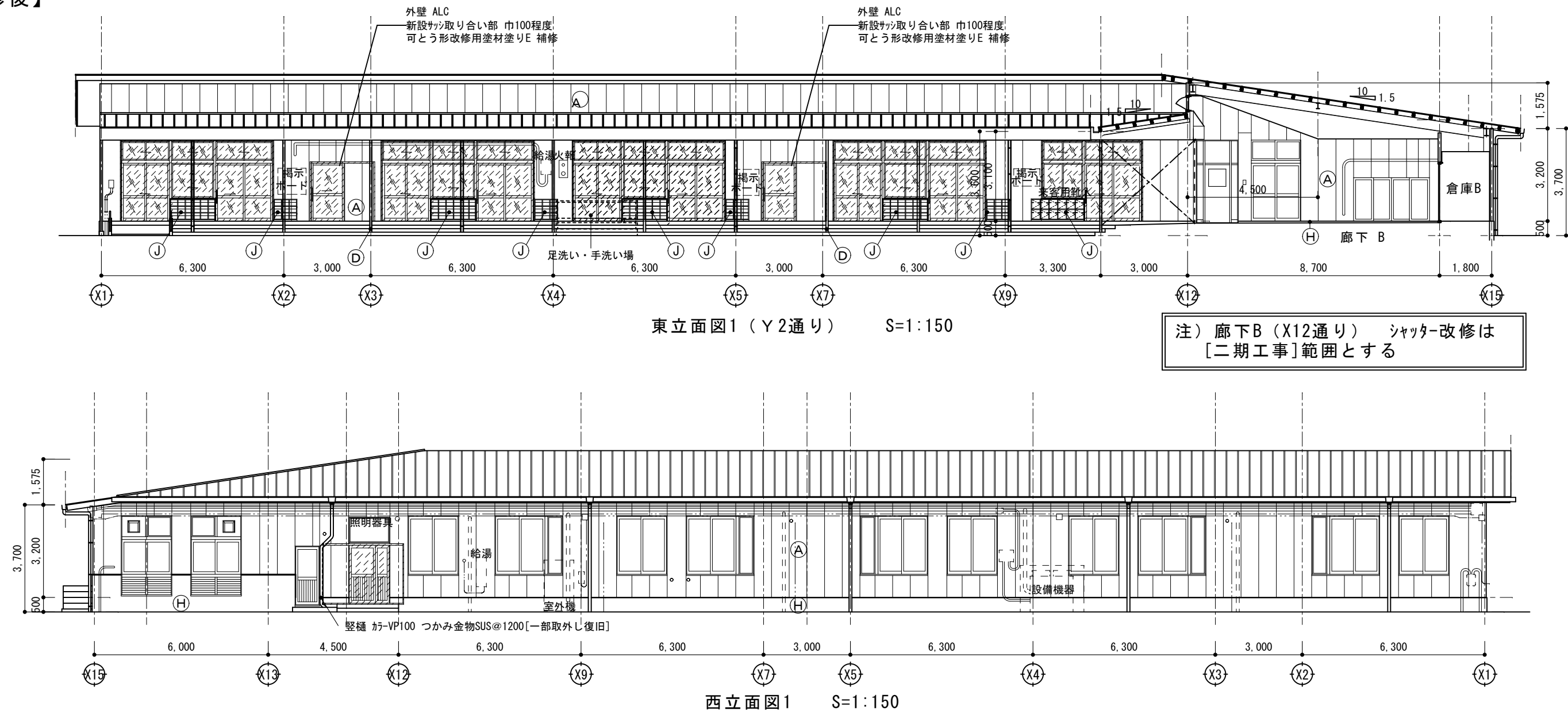
【改修前】



7M製建具[撤去]

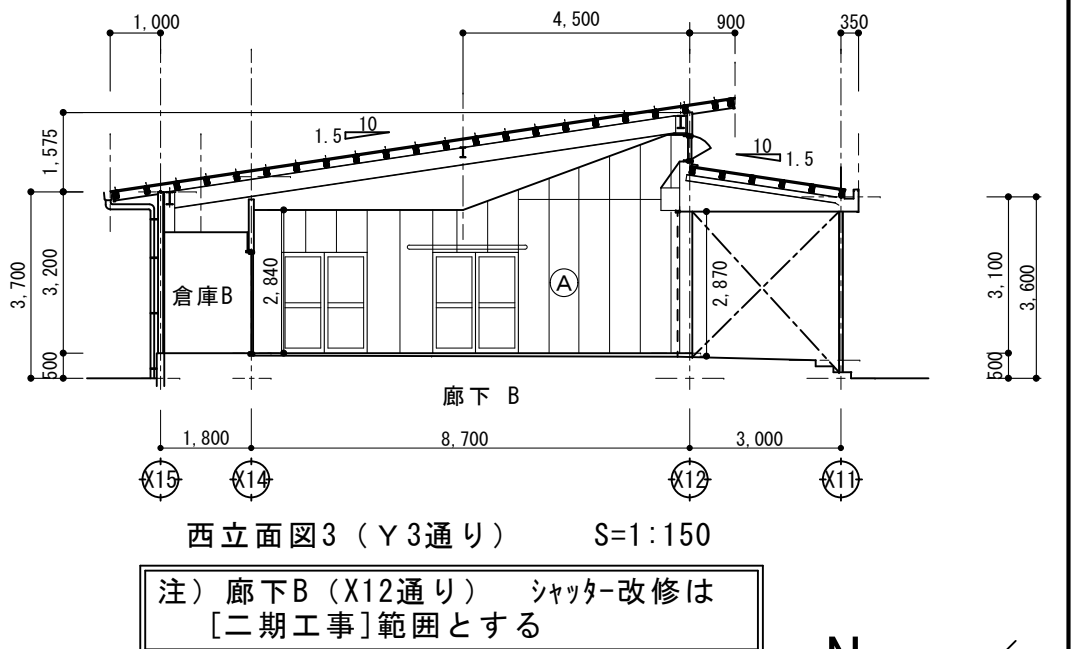
保育棟

【改修後】



■外壁仕上表 [図中特記なき限り 既設のまま]		
記 号	部 位	仕 上
(A)	※外壁1	ALC板 厚100 可とう形改修用塗材塗りE
(B)	※外壁2	コンクリート打放 可とう形改修用塗材塗りE
(C)	※外壁3	サンドイッチ耐火バ 材厚25 可とう形改修用塗材塗りE
(D)	鉄骨柱	鉄骨柱見え係り部 DP塗
(H)	巾木	モルタル金コテ
(J)	木製下足箱	木製 外側:OP塗 内側:0.S [撤去後新設]

※外壁下地調整材アスベスト含有あり(遊戯棟を除く)



7M製建具[新設]

ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

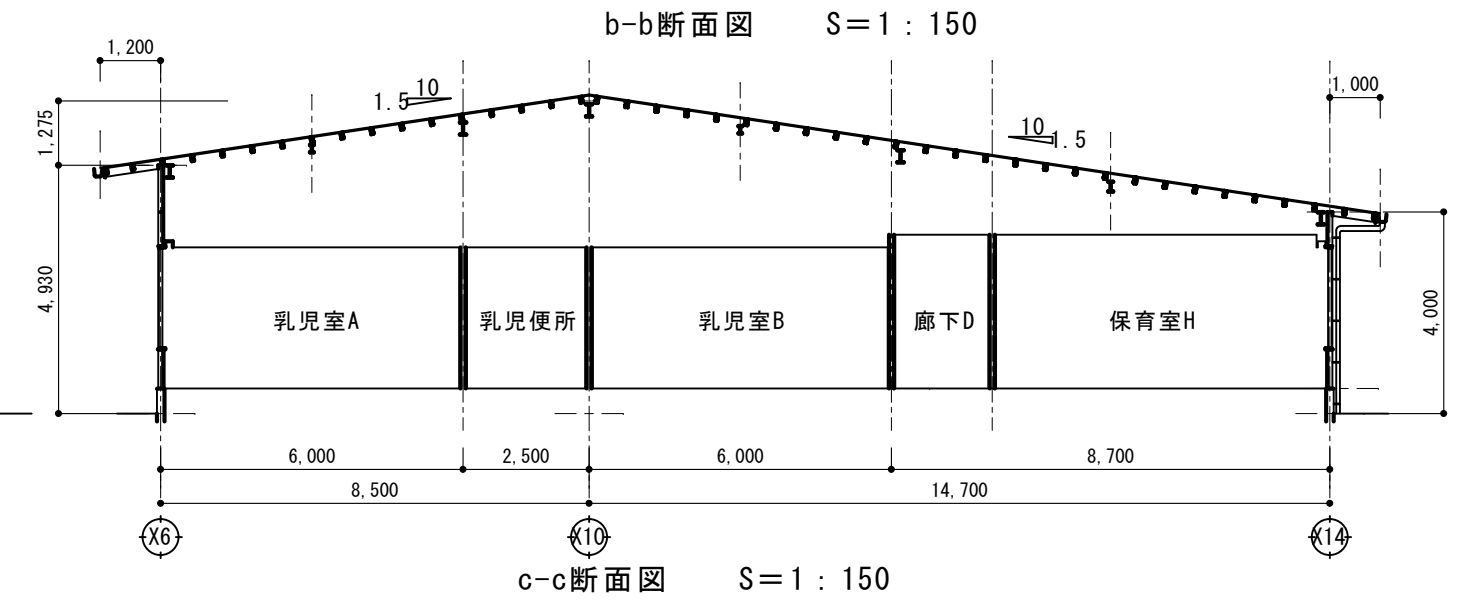
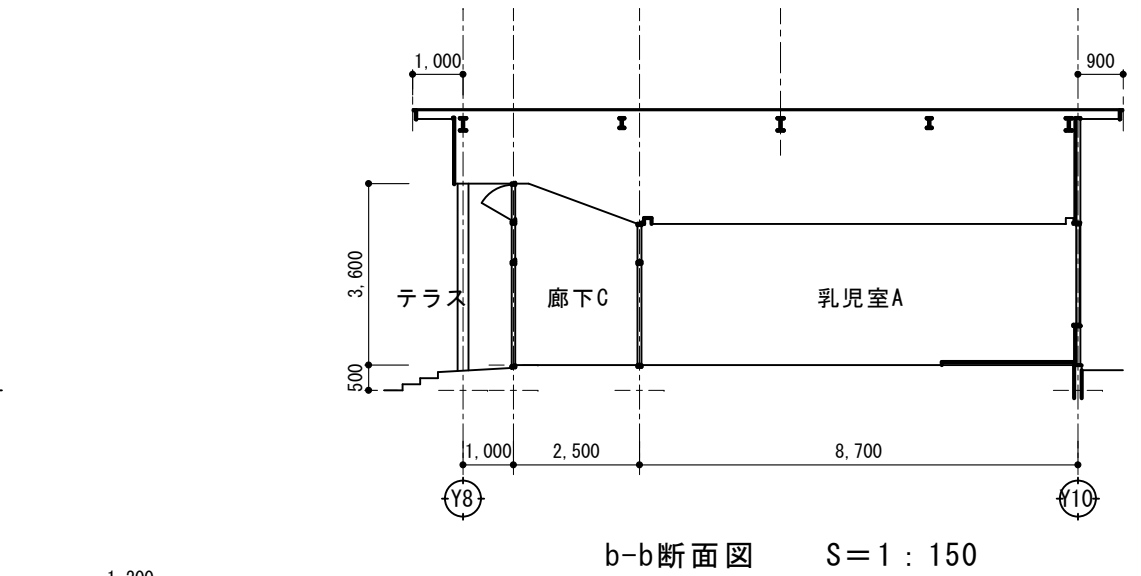
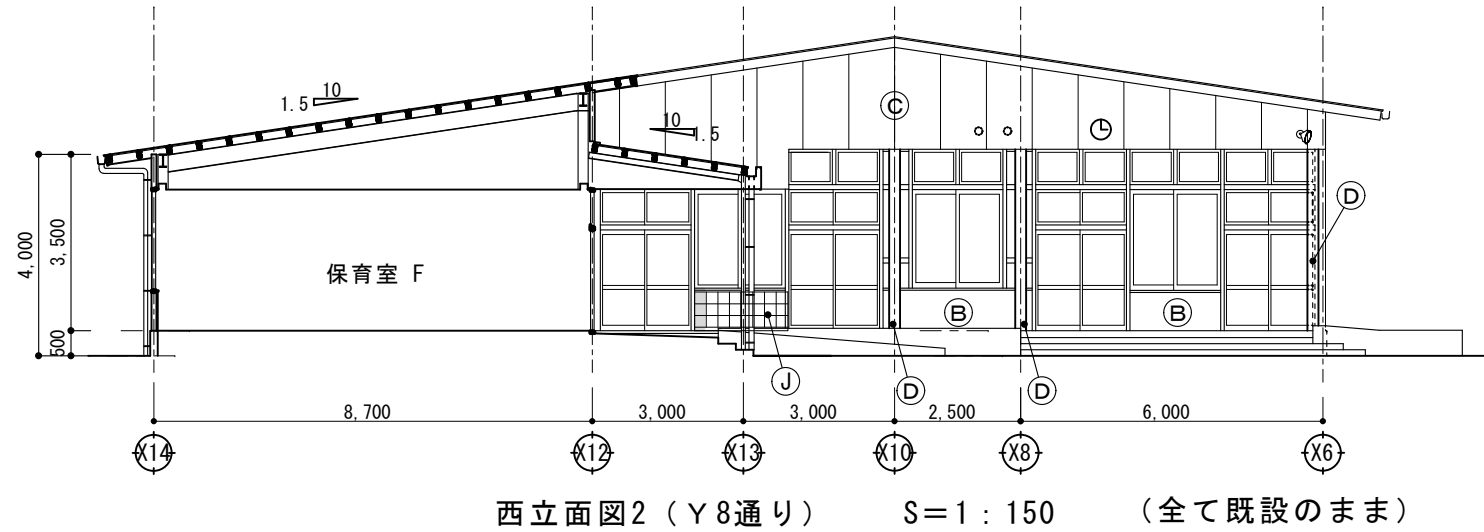
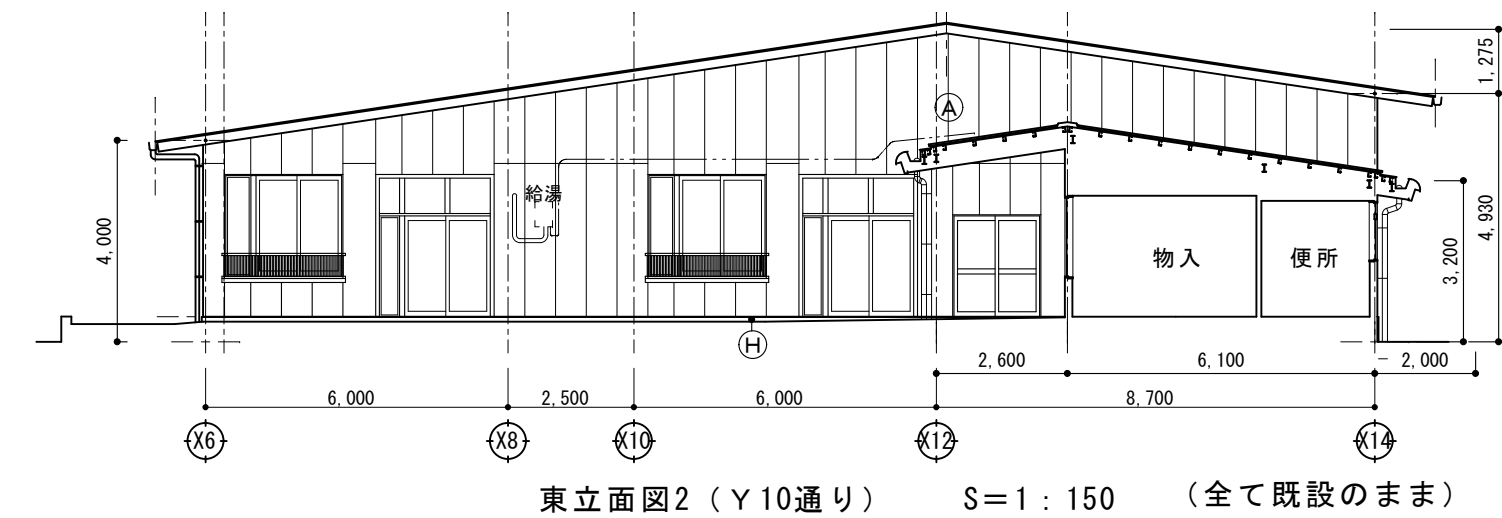
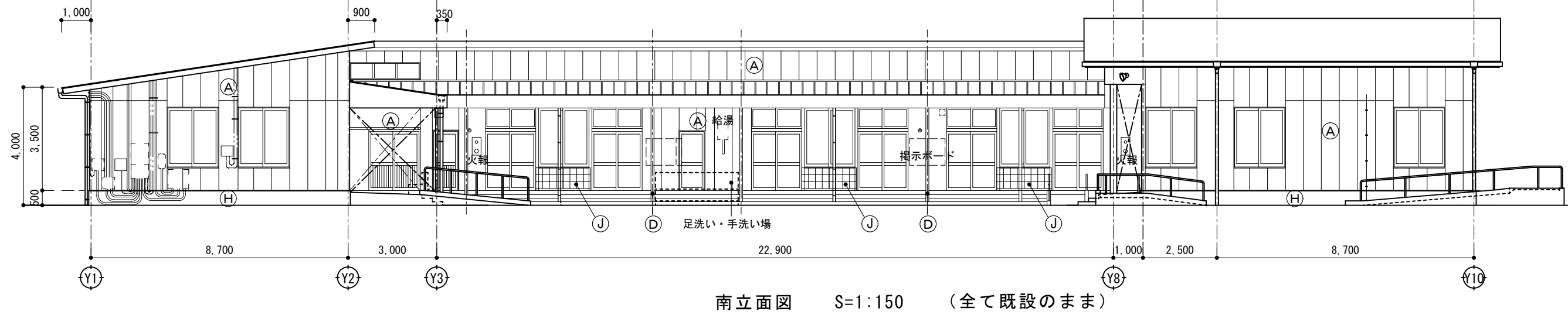
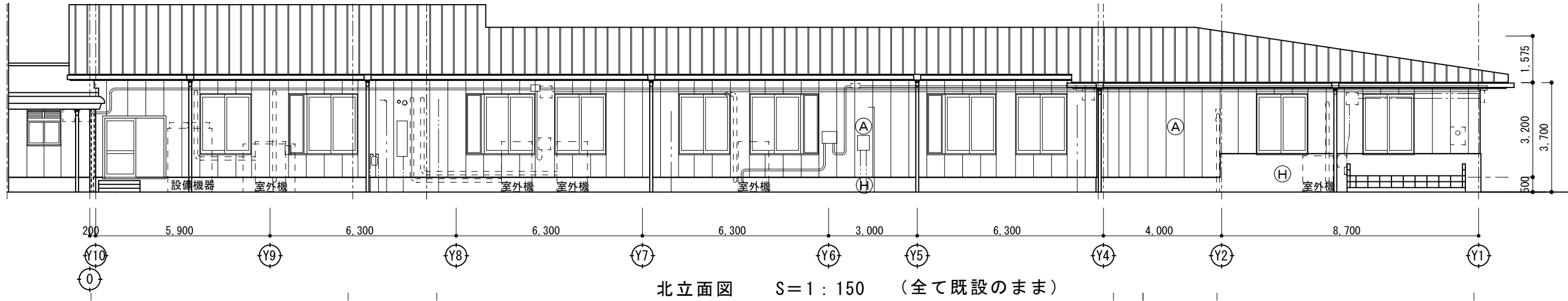
保育棟 立面図・断面図1

scale (A2) S=1: 100 (A3) S=1: 142

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. A-12/

保育棟 【改修前】（全て既設のまま）

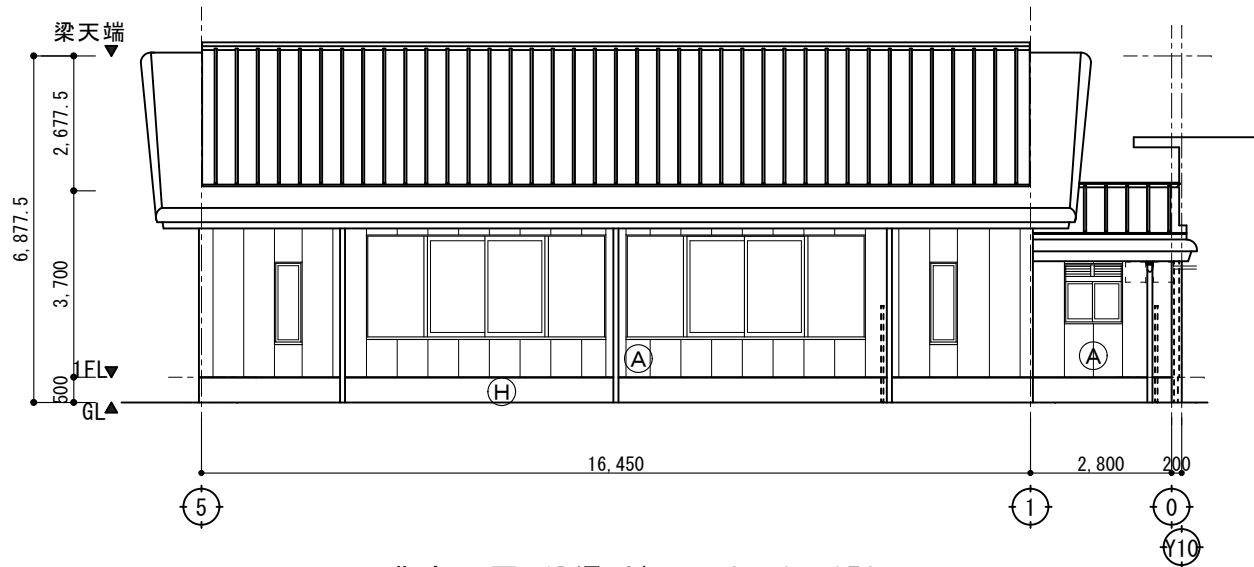


■外壁仕上表 [図中特記なき限り 既設のまま]		
記 号	部 位	仕 上
(A)	※外壁1	ALC板 厚100 可とう形改修用塗材塗りE
(B)	※外壁2	コンクリート打放 可とう形改修用塗材塗りE
(C)	※外壁3	サントイッチ耐火バ` 祢厚25 可とう形改修用塗材塗りE
(D)	鉄骨柱	鉄骨柱見え係り部 DP塗
(H)	巾木	モルタル金コテ
(J)	木製下足箱	木製 外側:OP塗 内側:O.S. [撤去後新設]

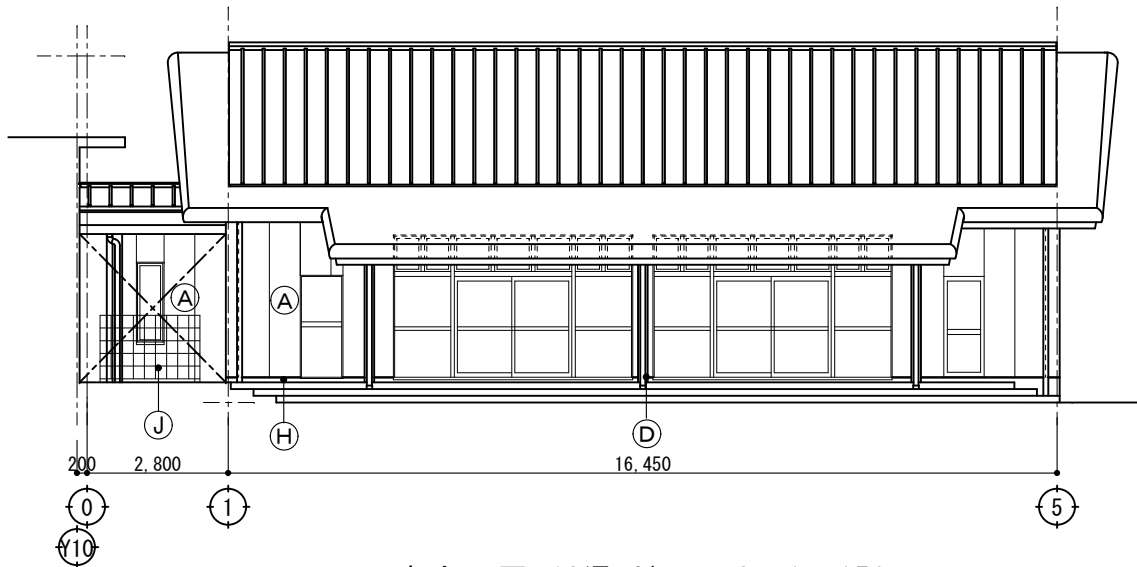
※外壁下地調整材アスベスト含有あり(遊戯棟を除く)

No. A-13

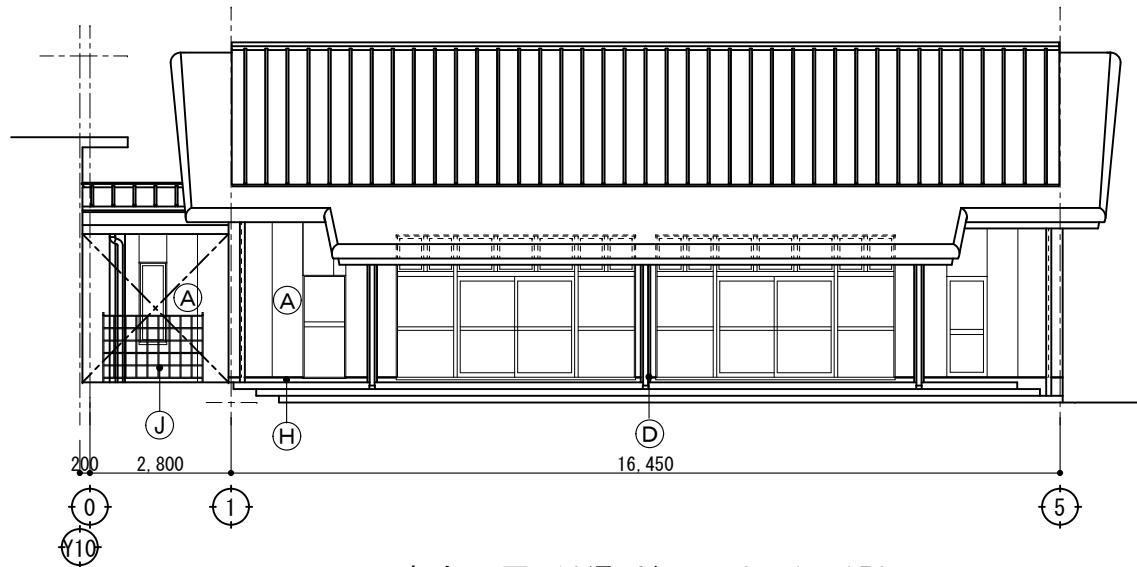
遊戯棟 【改修前】



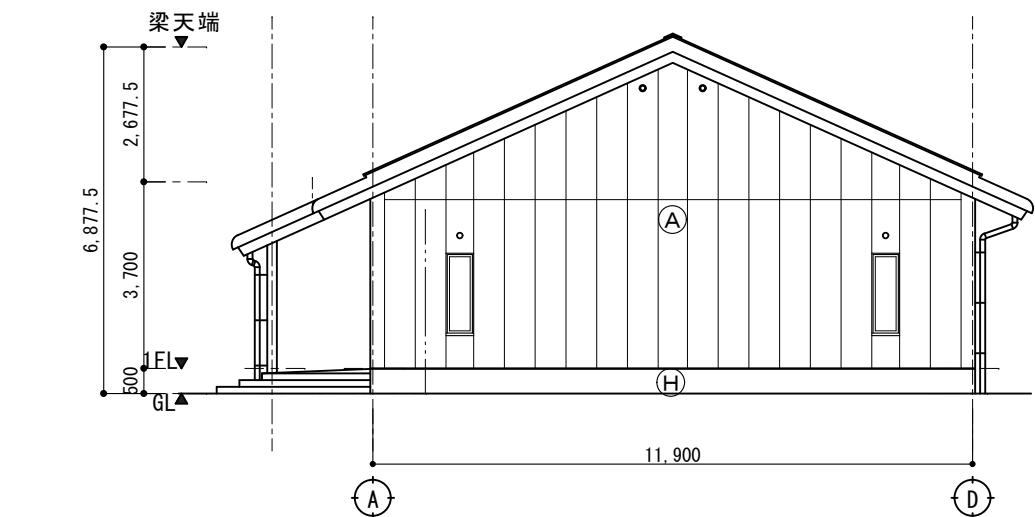
北立面図 (D通り) S=1:150



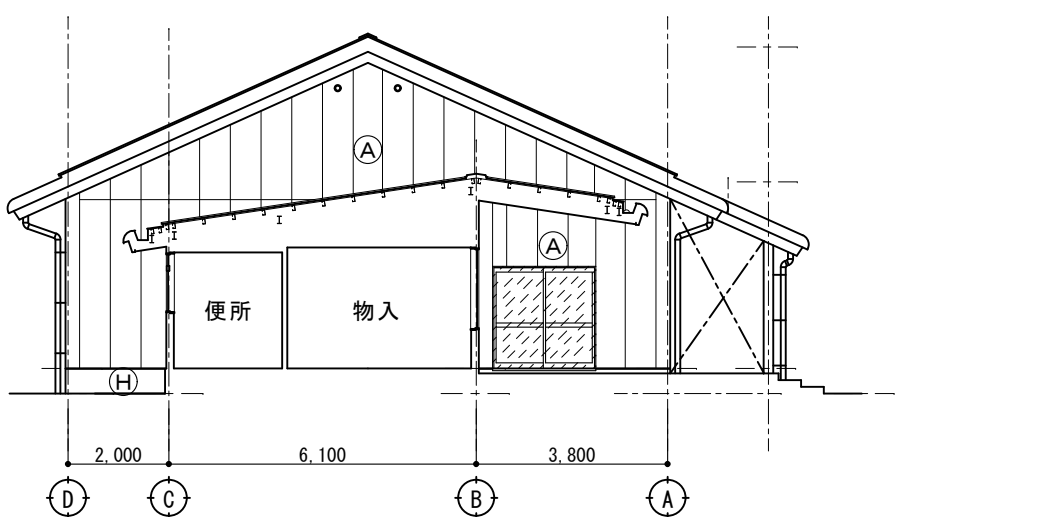
南立面図 (A通り) S=1:150



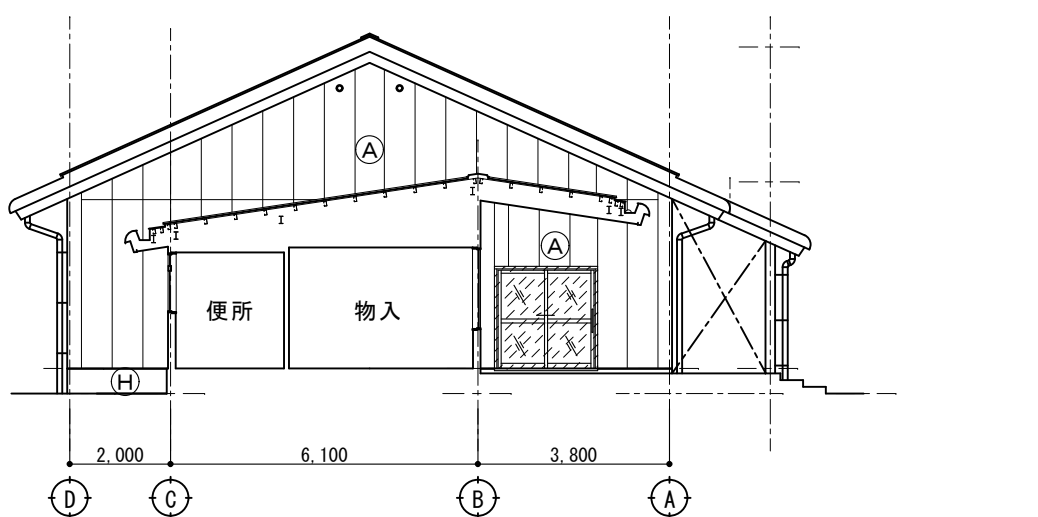
南立面図 (A通り) S=1:150



東立面図 (5通り) S=1:150



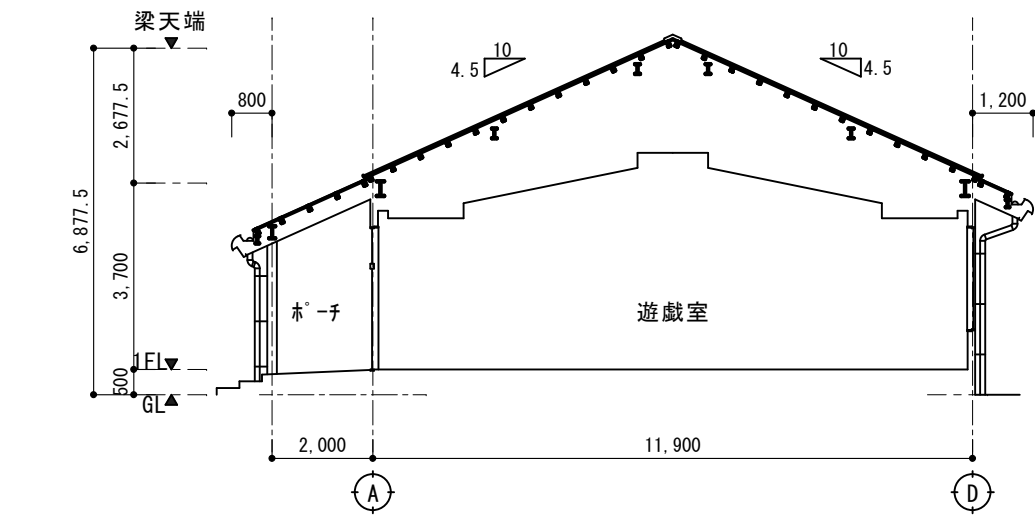
西立面図 (1通り) S=1:150



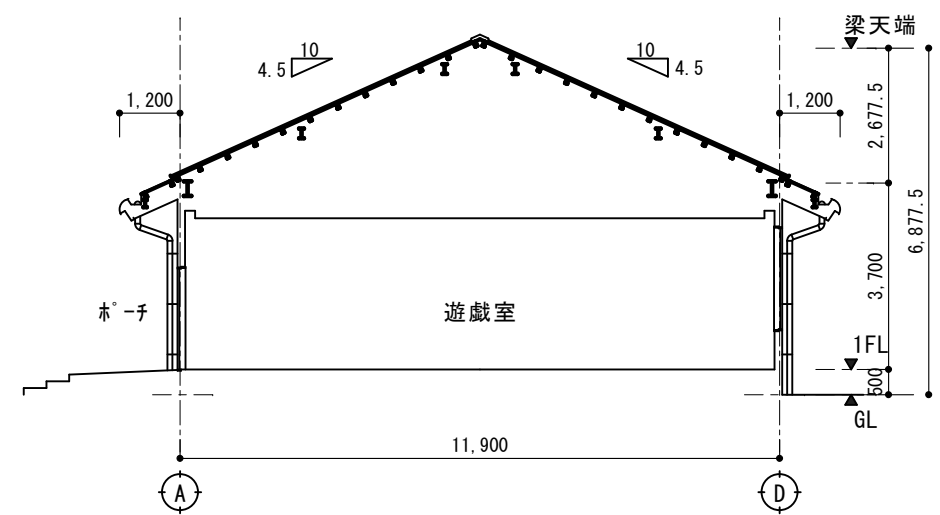
西立面図 (1通り) S=1:150

ALC製建具[撤去]

ALC製建具[新設]

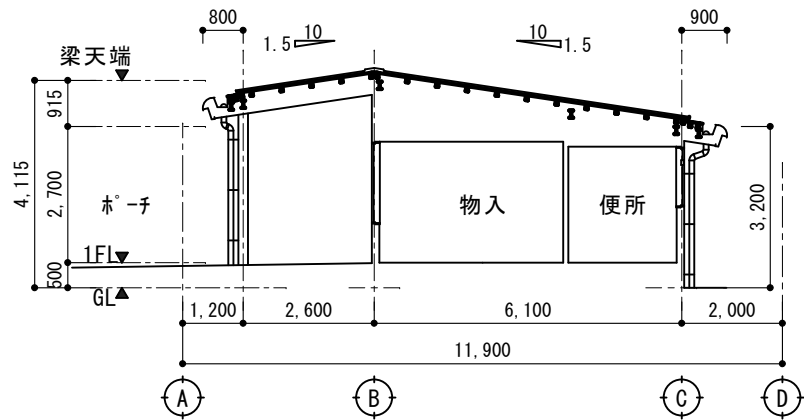


A-A断面図 S=1:150

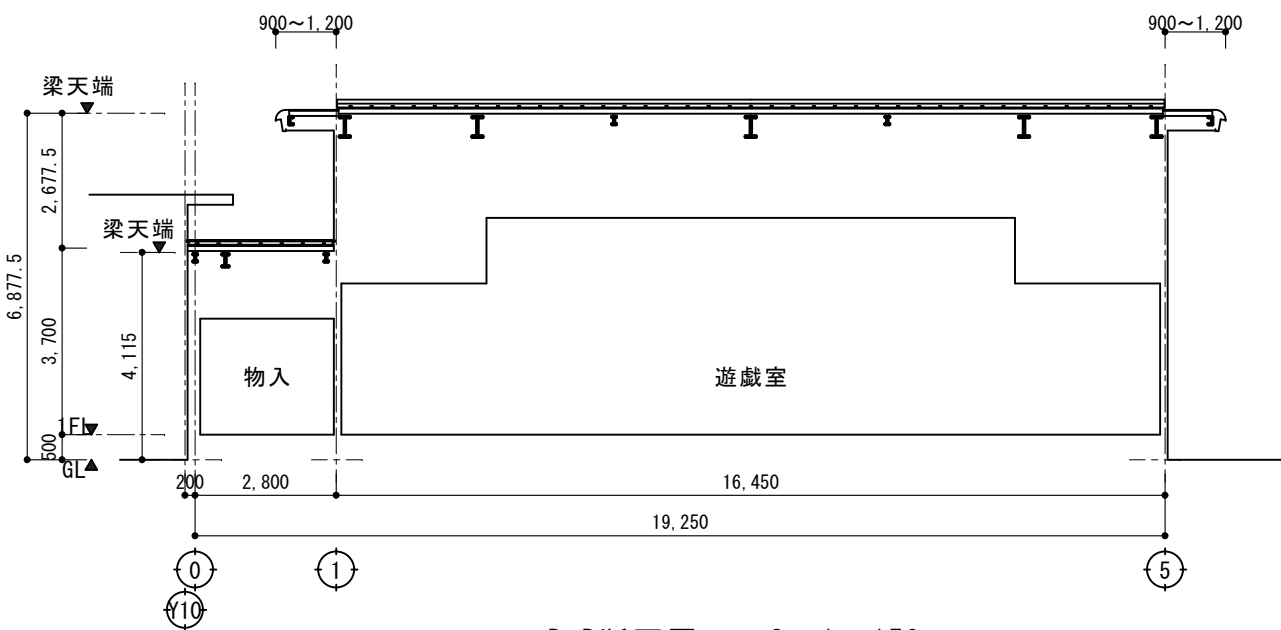


B-B断面図 S=1:150

注) 全て[一期工事]範囲とする



C-C断面図 S=1:150



D-D断面図 S=1:150

■外壁仕上表 [図中特記なき限り 既設のまま]

記 号	部 位	仕 上
(A)	※外壁1	ALC板 厚100 可とう形改修用塗材塗りE
(B)	※外壁2	コンクリート打放 可とう形改修用塗材塗りE
(C)	※外壁3	サド'イッチ耐火パネル厚25 可とう形改修用塗材塗りE
(D)	鉄骨柱	鉄骨柱見え係り部 DP塗
(H)	巾木	モルタル金コテ
(J)	木製下足箱	木製 外側:OP塗 内側:O.S. [撤去後新設]

※外壁下地調整材アスベスト含有あり(遊戯棟を除く)

No. A-14

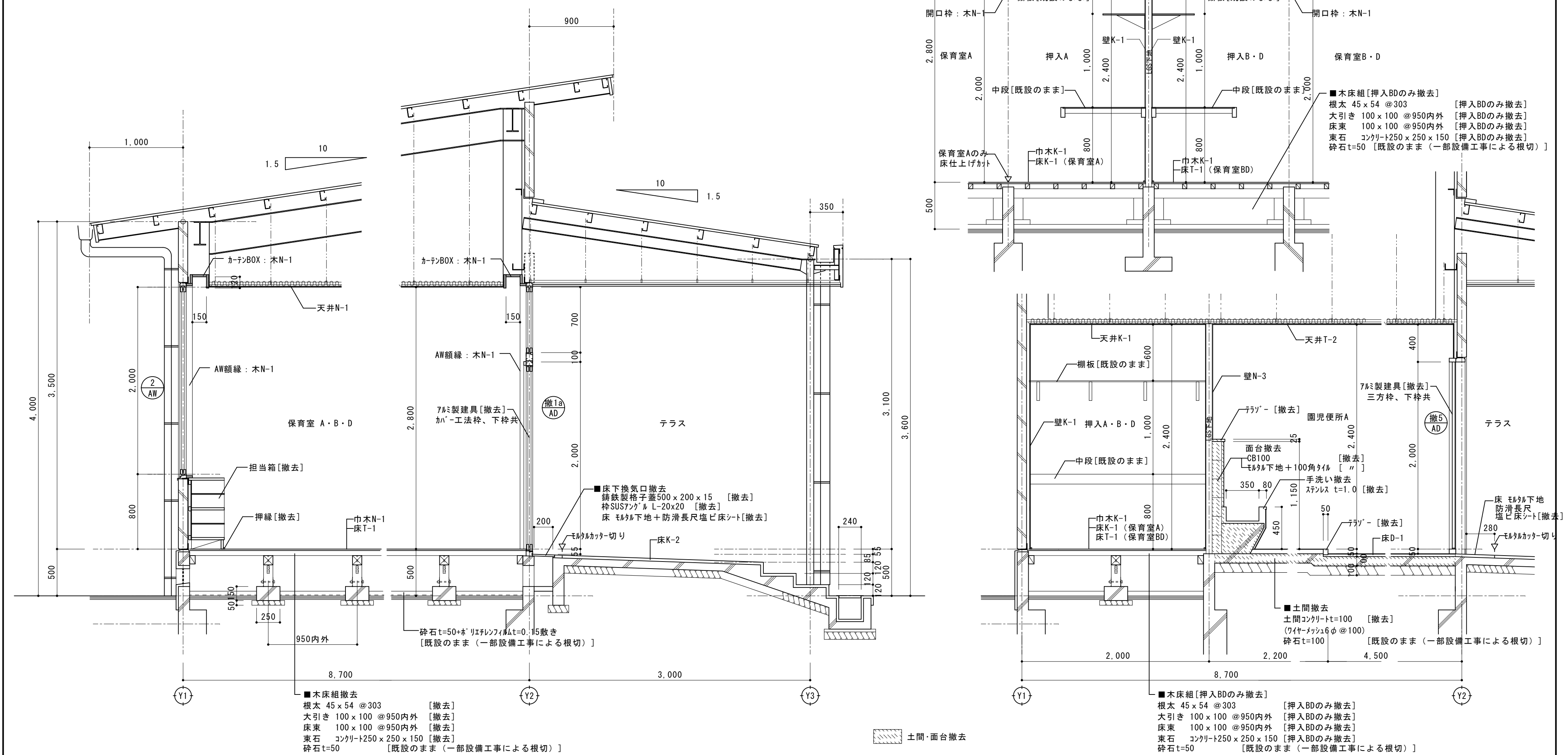
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

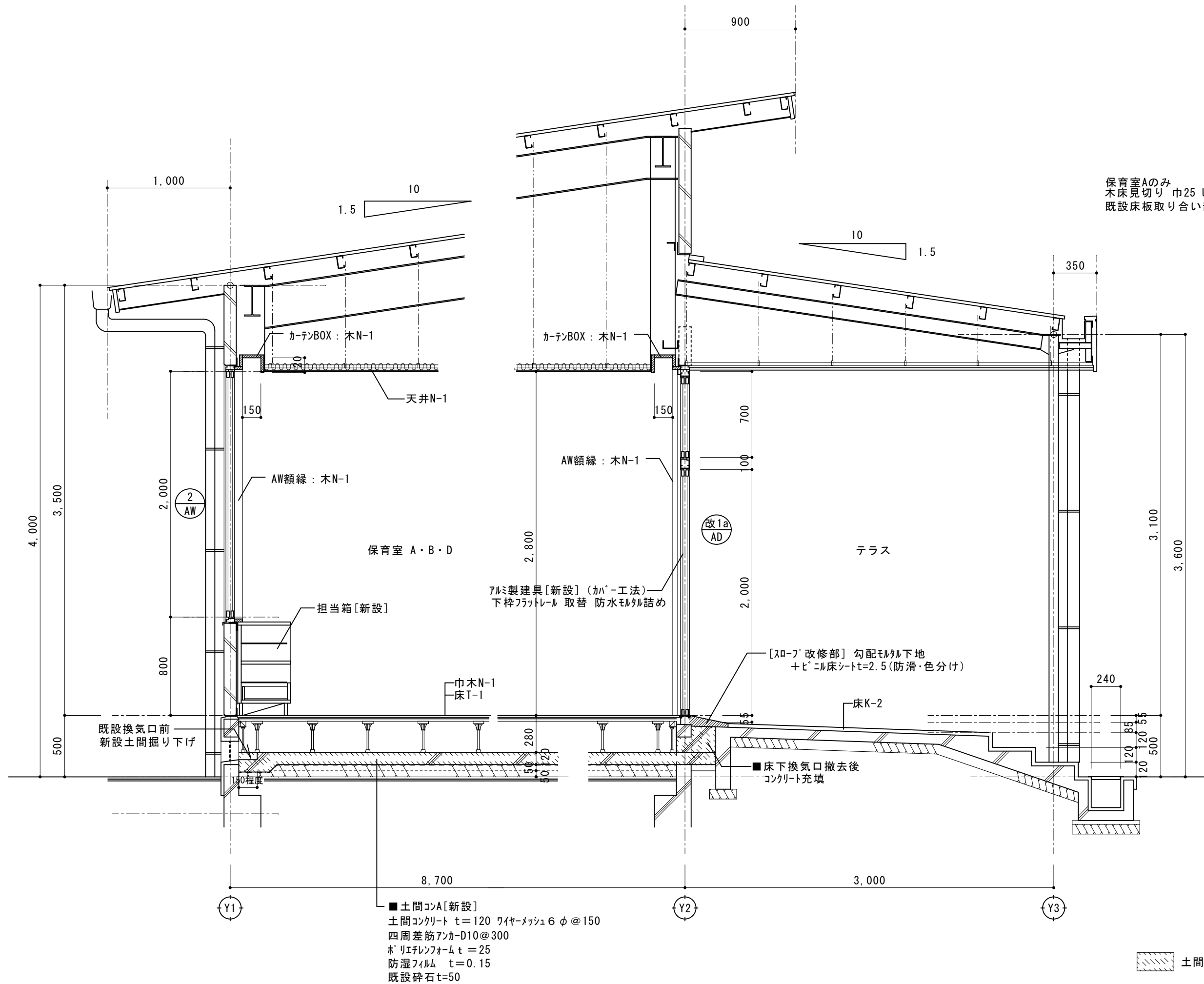
遊戯室部分 立面図・断面図

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:214

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

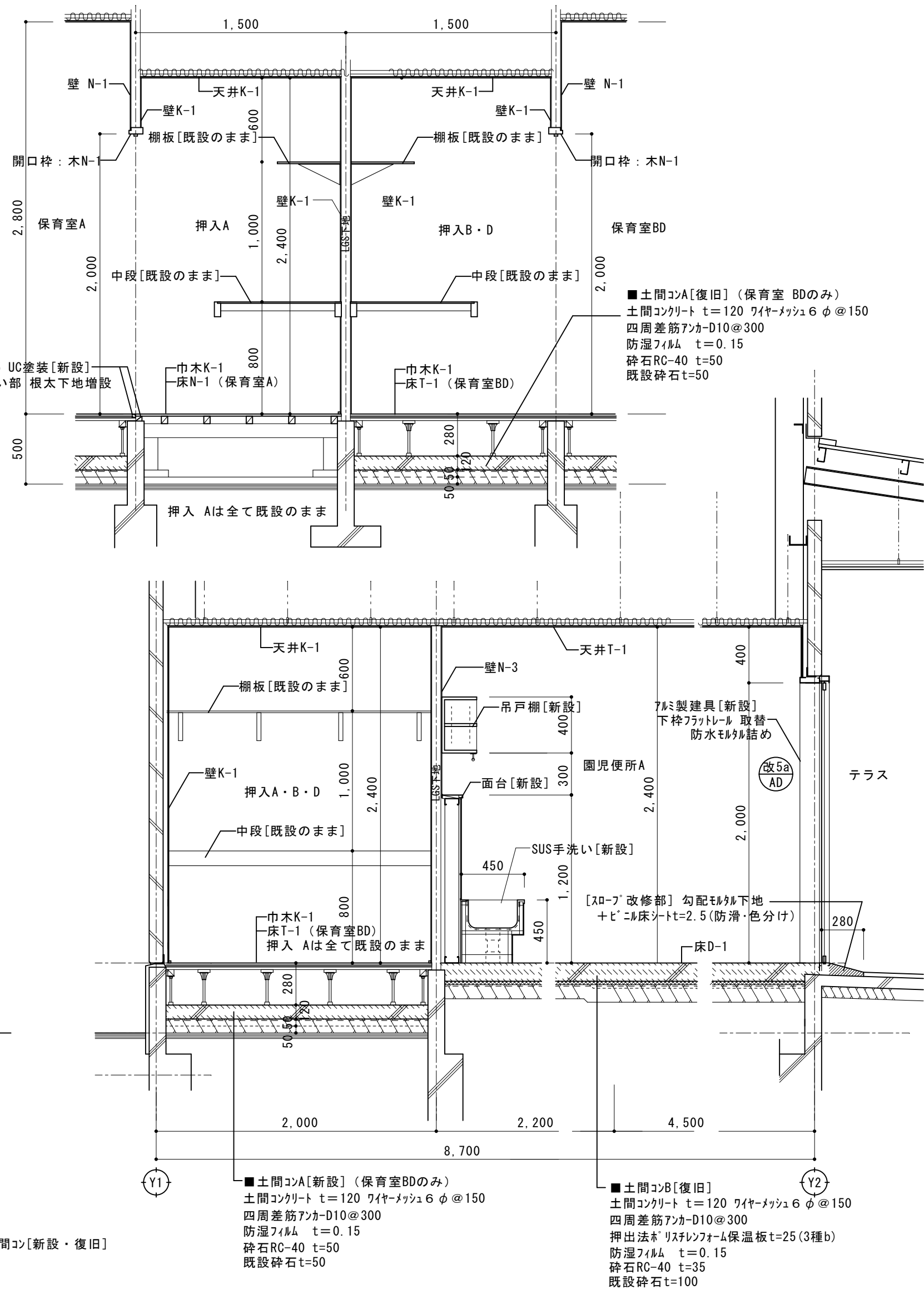


○床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]	・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリング t=18.0)ナ PU2 塗り)	○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)	○天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)	○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・床T-2	鋼製束+バネティカルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]	・床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)	・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)	・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
・				○壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)	・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
				・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)				
				・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)				
○床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])	○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)	○壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)	・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]	○木N-1	既設残し(木部 SOP)
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])	○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)	・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)	○天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]	・木N-2	既設残し(木部 OSCL)
		・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)	・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)	・天井T-2	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]	・木N-3	既設残し(木部 PU2)



保育室Aのみ
木床見切り 巾25 UC塗装[新設]
既設床板取り合い部 根太下地増設

■土間コン[新設・復旧]



■土間コンA[復旧] (保育室 BDのみ)
土間コンクリート t=120 ワイヤメッシュ 6 φ @150
四周差筋アンカ-D10@300
防湿フィルム t=0.15
砕石RC-40 t=50
既設砕石t=50

■土間コンB[復旧]
土間コンクリート t=120 ワイヤメッシュ 6 φ @150
四周差筋アンカ-D10@300
防湿フィルム t=0.15
砕石RC-40 t=35
既設砕石t=100

○床T-1	既設砕石の上 土間「新設」+乾式二重床(バレータイル床t=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バレータイル床t=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
○床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
・床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
■土間[新設] [復旧] 各仕様は 仕上表参照のこと	

・床N-1	研磨+湿気硬化型樹脂床塗装3回
・床N-2	研磨+湿気硬化型樹脂床塗装3回
○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗替
・巾木N-2	UC塗替

○巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(掲示クズ)
・壁N-2	UC塗替
・壁N-3	EP-G塗替
○壁N-4	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
○壁K-1	既設のまま(珪合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイルE)

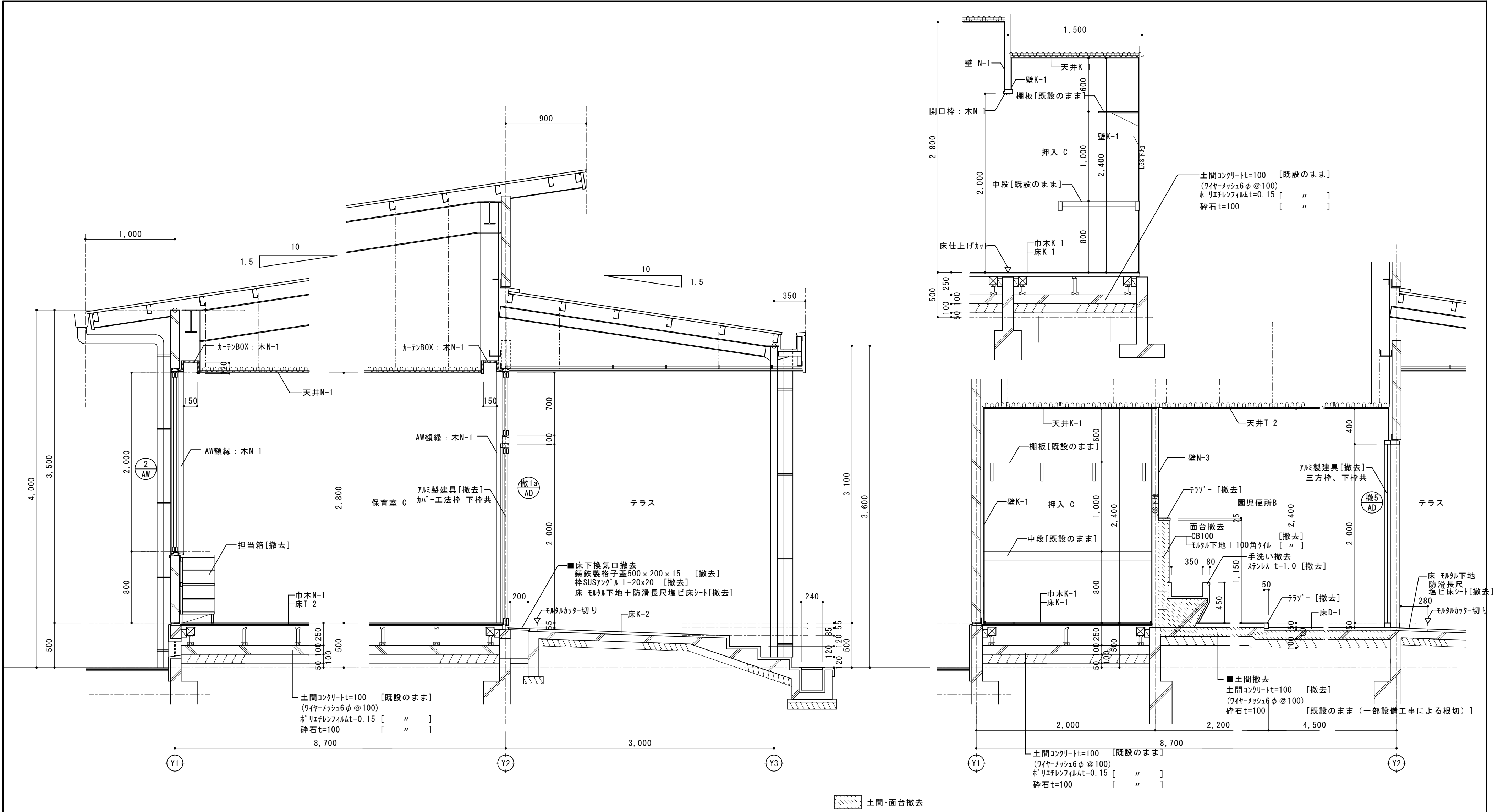
○天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
・天井N-3	EP塗替
○天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	珪酸カルシウム板t=6.0 NAD
・天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 素地)
○木N-1	SOP塗替
・木N-2	UC塗替

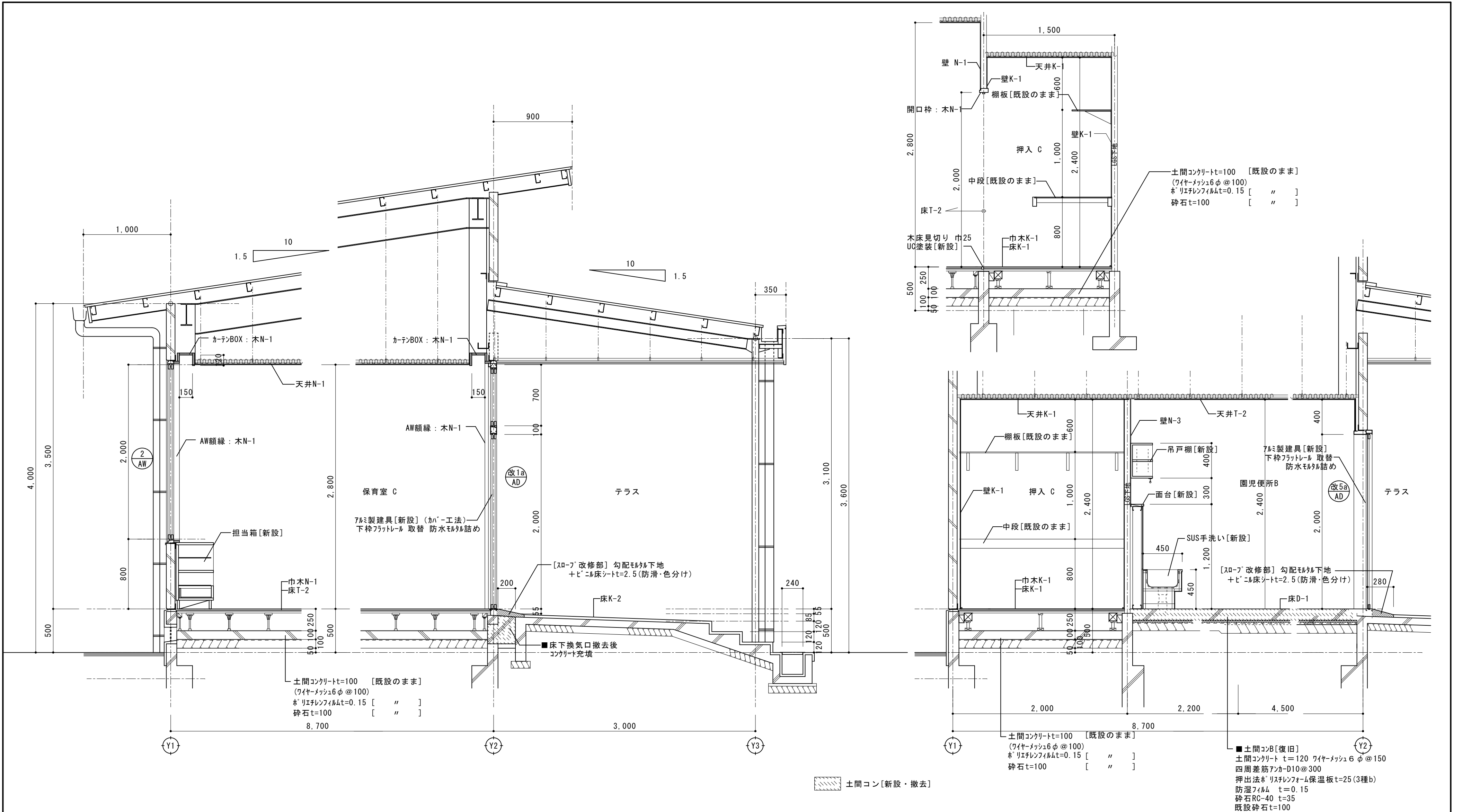
ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

断面詳細図 1(改修後)
scale (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

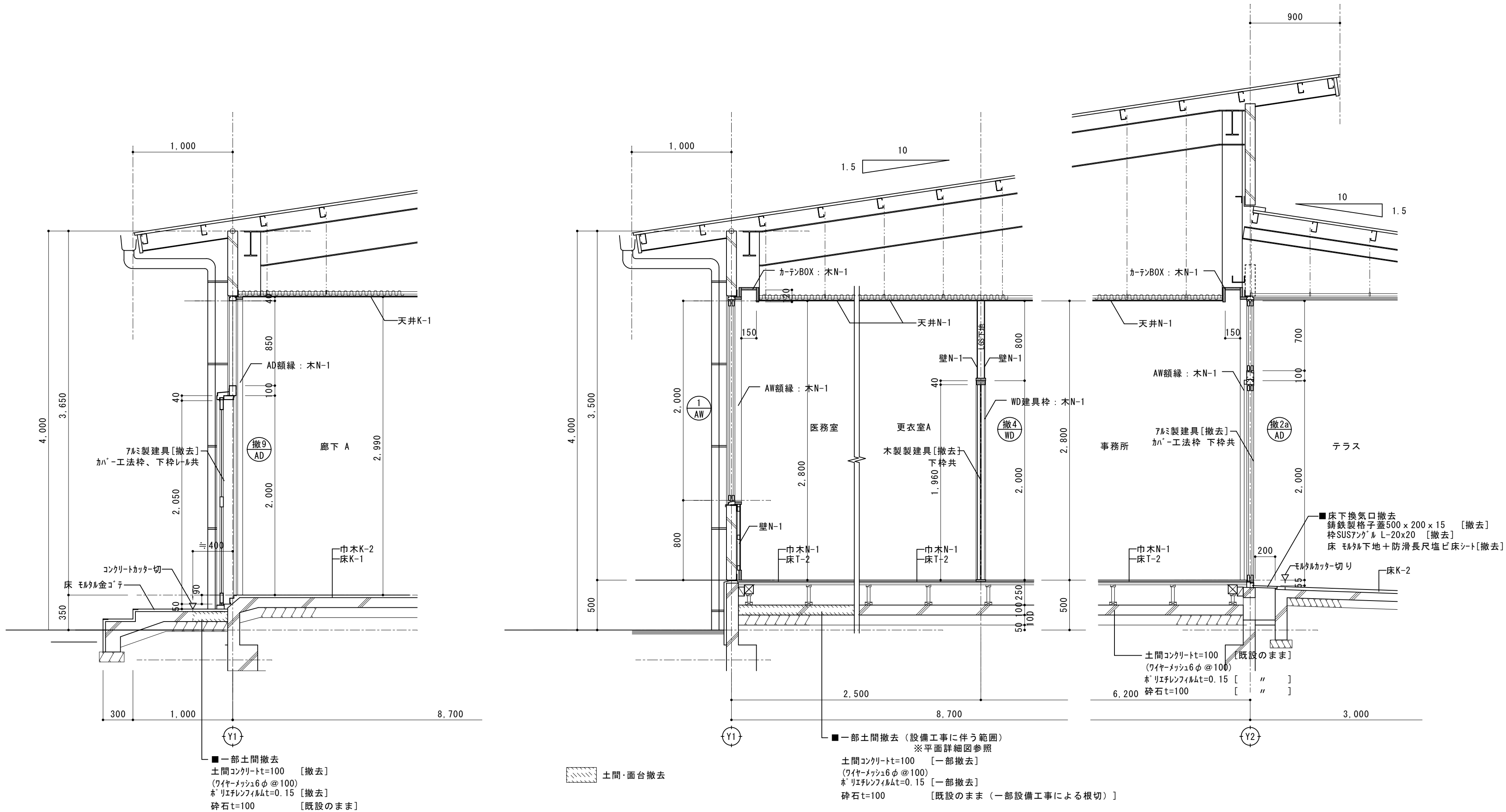
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]	・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリング t=18.07ナ PU2 塗り)	○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)	○天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)	○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
○床T-2	鋼製東+パネーティクルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]	・床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)	・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)	・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
				○壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)	・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
				・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)				
				・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)				
○床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])	○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製東+各種フローリング)	○壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)	・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]	○木N-1	既設残し(木部 SOP)
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])	○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)	・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)	○天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]	・木N-2	既設残し(木部 OSCL)
		・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)	・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)	・天井T-2	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]	・木N-3	既設残し(木部 PU2)



床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(ﾊﾞｰﾚｲｸﾙﾎﾞｰﾄﾞt=20共)+構造用合板t=12.0+ｸｯｼｮﾝ付きﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=12.0以上(塗装品)	・床N-1 研磨+湿気硬化型ﾎﾞﾘｰｸﾚﾀﾝ樹脂塗料3回	○壁N-1 既設壁の上、ﾗﾝｸ合板t=5.5+ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ(一部掲示加)	○天井N-1 EP塗替	○天井K-1 既設のまま(化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.0)
○床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(ﾊﾞｰﾚｲｸﾙﾎﾞｰﾄﾞt=20共)+構造用合板t=12.0+ｸｯｼｮﾝ付きﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=12.0以上(塗装品)	・床N-2 研磨+湿気硬化型ﾎﾞﾘｰｸﾚﾀﾝ樹脂塗料3回	・壁N-2 UC塗替	・天井N-2 EP塗替	・天井K-2 既設のまま(石綿ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙｶﾙｼｳﾑ板t=6.0 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付)
			・壁N-3 EP-G塗替	・天井N-3 EP塗替	・天井K-3 既設のまま(石綿ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙｶﾙｼｳﾑ板t=6.0 素地)
○床D-1	土間コン[復旧]+ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾚ下地+ﾋﾞｰﾐﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(防汚防滑)	○床K-1 既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ)	○壁N-4 既設壁の上、化粧ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙｶﾙｼｳﾑ板t=6.0	○天井T-1 化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5	
・床D-2	土間コン[復旧]+ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾚ下地+ﾋﾞｰﾐﾙ床ｼｰﾄ t=2.0(防汚防滑)	○床K-2 既設のまま(ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙ下地+ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄ)	・壁N-5 既設壁の上、化粧ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙｶﾙｼｳﾑ板t=6.0	・天井T-2 化粧ｶﾙｼｳﾑ板t=6.0 NAD	○木N-1 SOP塗替
		・床K-3 既設のまま(ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙ下地+ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ型塗床仕上げ)	○壁K-1 既設のまま(ｼﾅ合板t=6素地)	・天井T-3 既設石膏ﾎﾞｰﾄﾞの上+ﾋﾞｰﾐｸﾛｽ貼替	・木N-2 UC塗替
			・壁K-2 既設のまま(ﾗﾝｸ合板t=5.5素地)	・天井T-4 化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5 EP塗装	
	■土間[新設]「復旧」各仕様は 仕上表参照のこと	○巾木N-1 SOP塗替	・壁K-3 既設のまま(ALC+吹付ﾀｲﾙ E)	■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	
		・巾木N-2 UC塗替			
		○巾木K-1 既設のまま(雑巾摺)			
		・巾木K-2 既設のまま(ﾎﾞﾙｼﾞｬﾙ巾木 H=50)			



・ 床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5 [撤去]
○ 床T-2	鋼製東+パネティクルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 [撤去]
・ 床D-1	土間 [撤去] (モルタル下地+モザイクタイル [撤去])
・ 床D-2	土間 [撤去] (モルタル下地+ビニル床タイル [撤去])

・ 床N-1	既設残し (合成樹脂東+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.07+PU2 塗り)
・ 床N-2	既設残し (木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・ 床K-1	既設のまま (木製床組み及び鋼製東+各種フローリング)
・ 床K-2	既設のまま (モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
○ 床K-3	既設のまま (モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○ 巾木N-1	既設残し (巾木木 SOP/EP-G)
・ 巾木N-2	既設残し (巾木木 OSCL)
○ 巾木K-1	既設のまま (雑巾摺)
○ 巾木K-2	既設のまま (モルタル巾木 H=50)

○ 壁N-1	既設残し (ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・ 壁N-2	既設残し (シタ合板 t=5.5 OSCL)
・ 壁N-3	既設残し (ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・ 壁N-4	既設残し (ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・ 壁N-5	既設残し (モルタル下地+100角タイル)
・ 壁K-1	既設のまま (シタ合板 t=6素地)
・ 壁K-2	既設のまま (ラワン合板 t=5.5素地)
○ 壁K-3	既設のまま (ALC+吹付タイル E)

○ 天井N-1	既設残し (化粧石膏ボード t=9.0)
・ 天井N-2	既設残し (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・ 天井N-3	既設残し (石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・ 天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・ 天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP [撤去]
・ 天井T-2	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・ 天井K-1	既設のまま (化粧石膏ボード t=9.0)
○ 天井K-2	既設のまま (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリルリシン吹付)
・ 天井K-3	既設のまま (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○ 木N-1	既設残し (木部 SOP)
・ 木N-2	既設残し (木部 OSCL)
・ 木N-3	既設残し (木部 PU2)

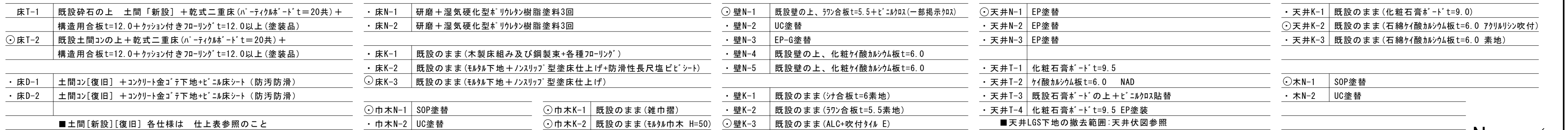
No. A-19

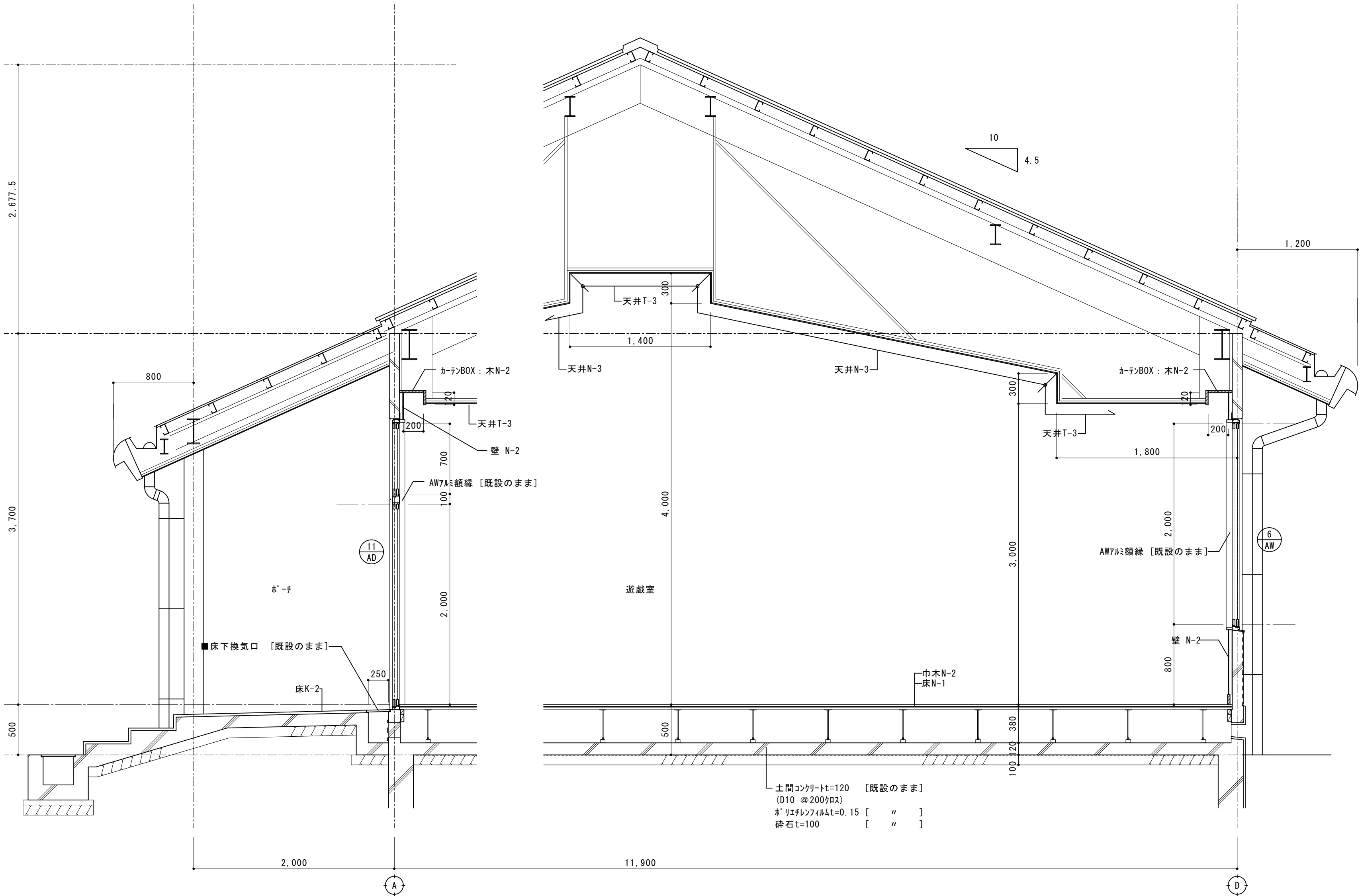
ときわ保育園内装改修工事 (1期工事) R 8 年 2 月

断面詳細図 3 (改修前)

scale (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治





・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
・床T-2	鋼製東+パネーティクルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
・床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

○床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.0+ナ PU2 塗り)
○床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製東+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
・巾木N-1	既設残し(巾木木 SOP/EP-G)
○巾木N-2	既設残し(巾木木 OSCL)

・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
○壁N-2	既設残し(シタ合板 t=5.5 OSCL)
・壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シタ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

・天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
○天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP [撤去]
○天井T-2	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリルシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
・木N-1	既設残し(木部 SOP)
○木N-2	既設残し(木部 OSCL)
○木N-3	既設残し(木部 PU2)

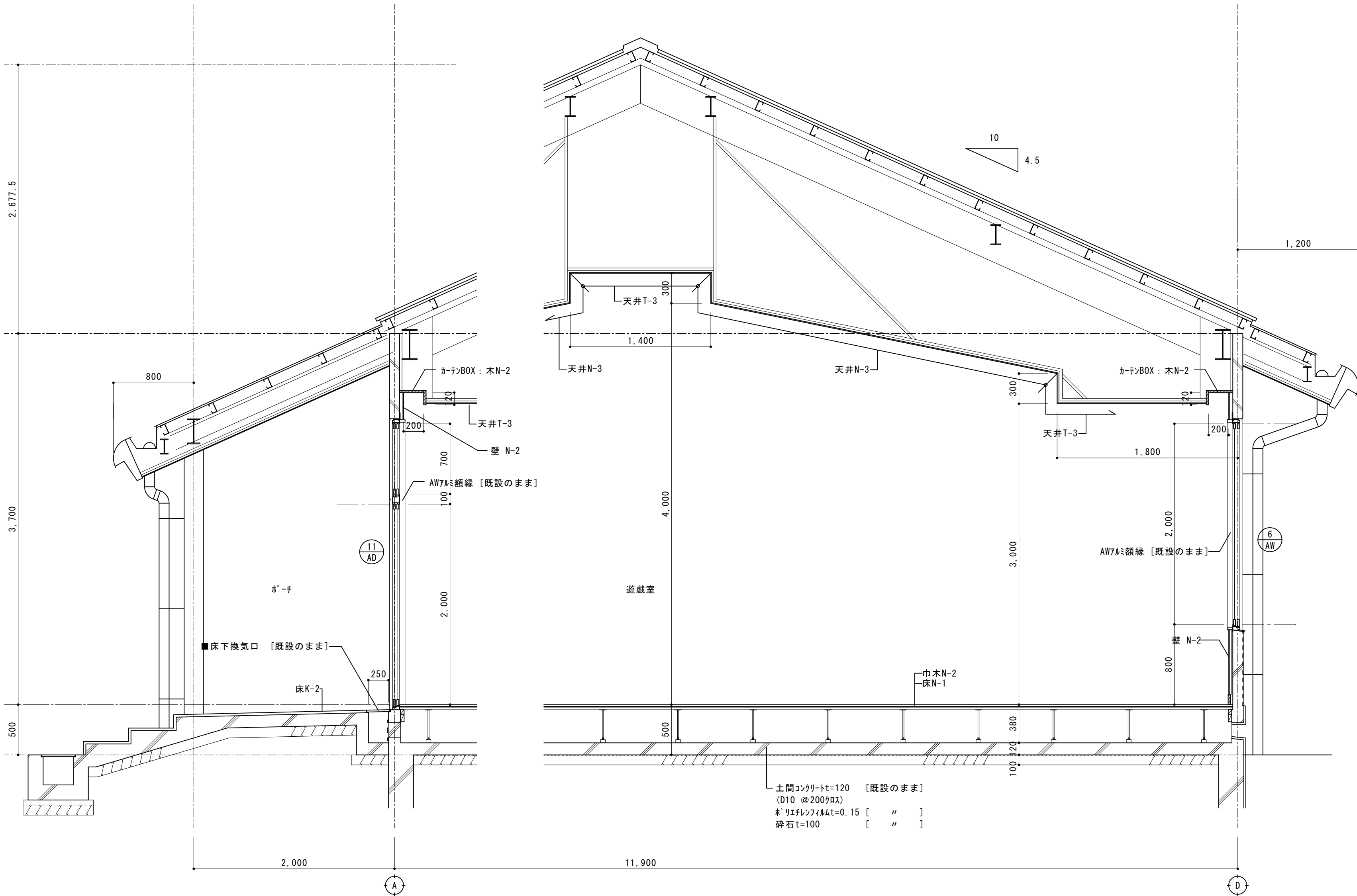
No. A-21

ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

断面詳細図 4(改修前)

scale (A2) S=1: 30 (A3) S=1: 43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
・床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

○床N-1	研磨+湿気硬化型樹脂床樹脂塗料3回
○床N-2	研磨+湿気硬化型樹脂床樹脂塗料3回
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
・巾木N-1	SOP塗替
○巾木N-2	OSCL塗替
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(一部掲示加ス)
○壁N-2	UC塗替
・壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイルE)

・天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
○天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	珪酸カルシウム板t=6.0 NAD
○天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 素地)
・木N-1	SOP塗替
○木N-2	UC塗替
○木N-3	PU2塗替

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

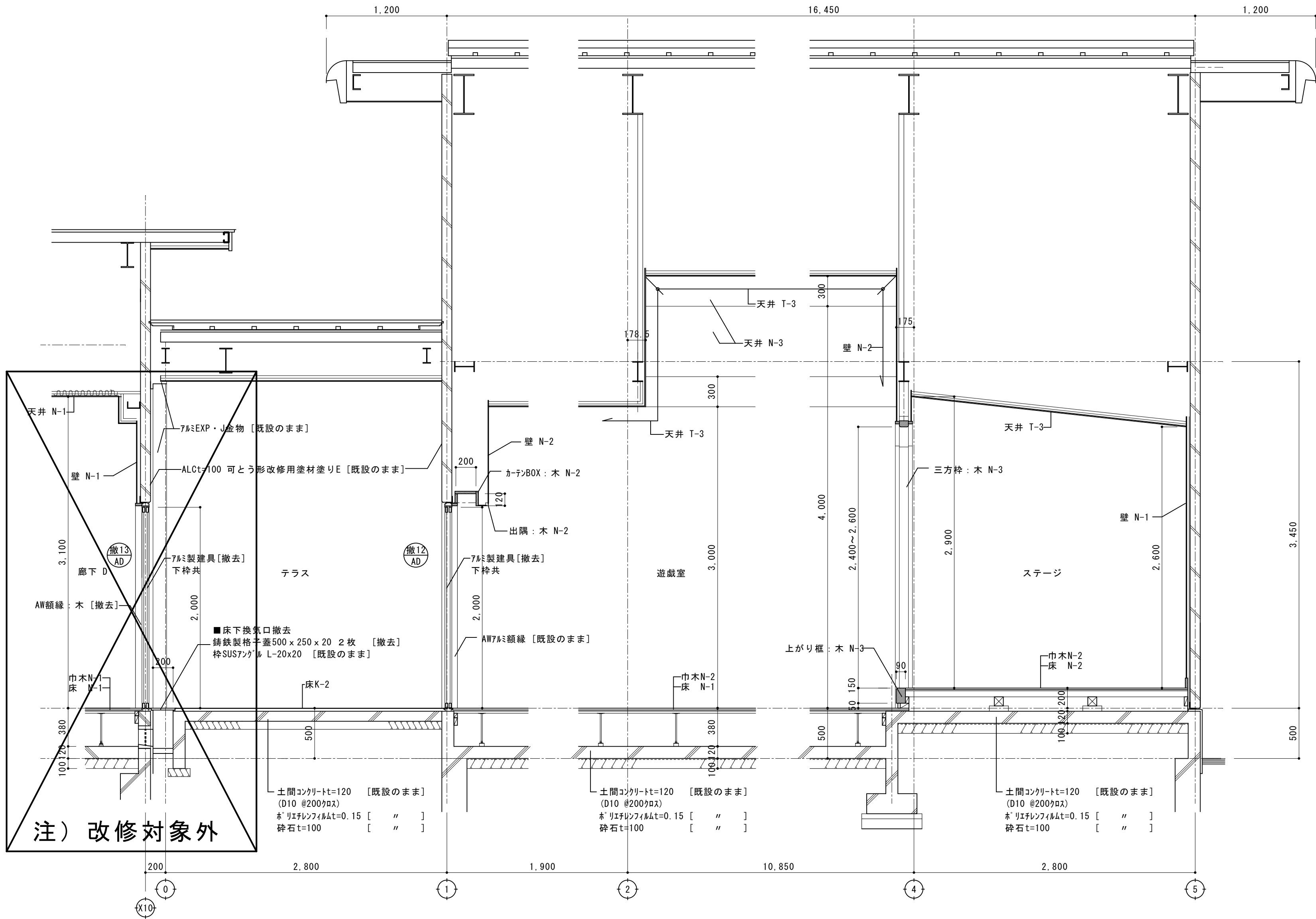
R 8 年 2 月

断面詳細図 4(改修後)

scale (A2) S=1: 30 (A3) S=1: 43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. A-22



・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
・床T-2	鋼製東+パネーティクルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
・床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

○床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.07'ナ PU2 塗り)
○床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製東+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	既設残し(巾木木 SOP/EP-G)
○巾木N-2	既設残し(巾木木 OSCL)
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
○壁N-2	既設残し(シタ合板 t=5.5 OSCL)
・壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シタ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

・天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
○天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
○天井T-2	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
・木N-1	既設残し(木部 SOP)
○木N-2	既設残し(木部 OSCL)
○木N-3	既設残し(木部 PU2)

No. A-23

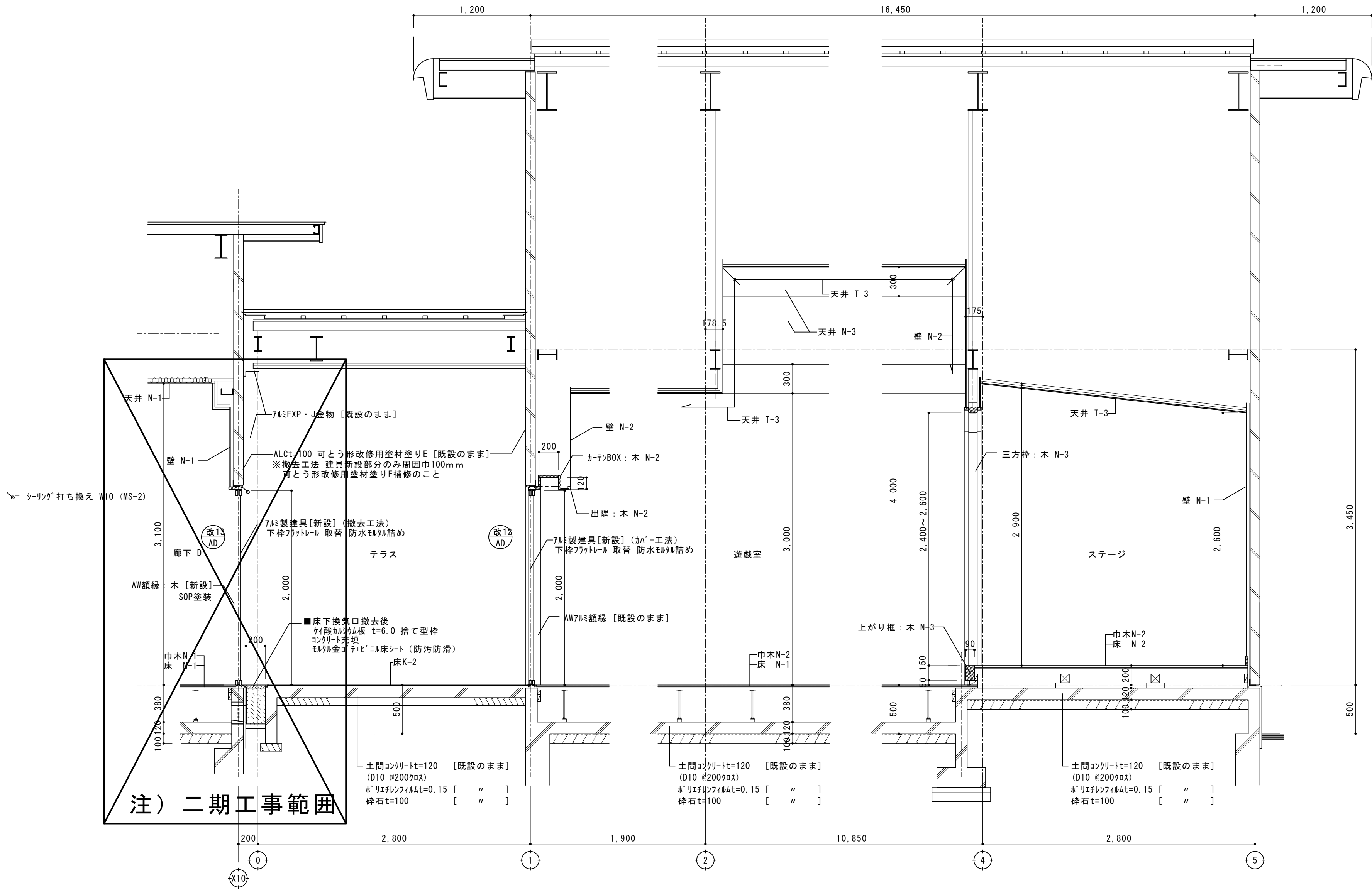
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

断面詳細図 5(改修前)

scale (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
・床D-2	既設土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート(防汚防滑)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

○床N-1	研磨+湿気硬化型ポリエステル樹脂塗料3回
○床N-2	研磨+湿気硬化型ポリエステル樹脂塗料3回
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗替
○巾木N-2	UC塗替
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(一部掲示加ス)
○壁N-2	OSCL塗替
・壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイルE)

・天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
○天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	珪酸カルシウム板t=6.0 NAD
○天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 素地)
・木N-1	SOP塗替
○木N-2	UC塗替
○木N-3	PU2塗替

No. A-24

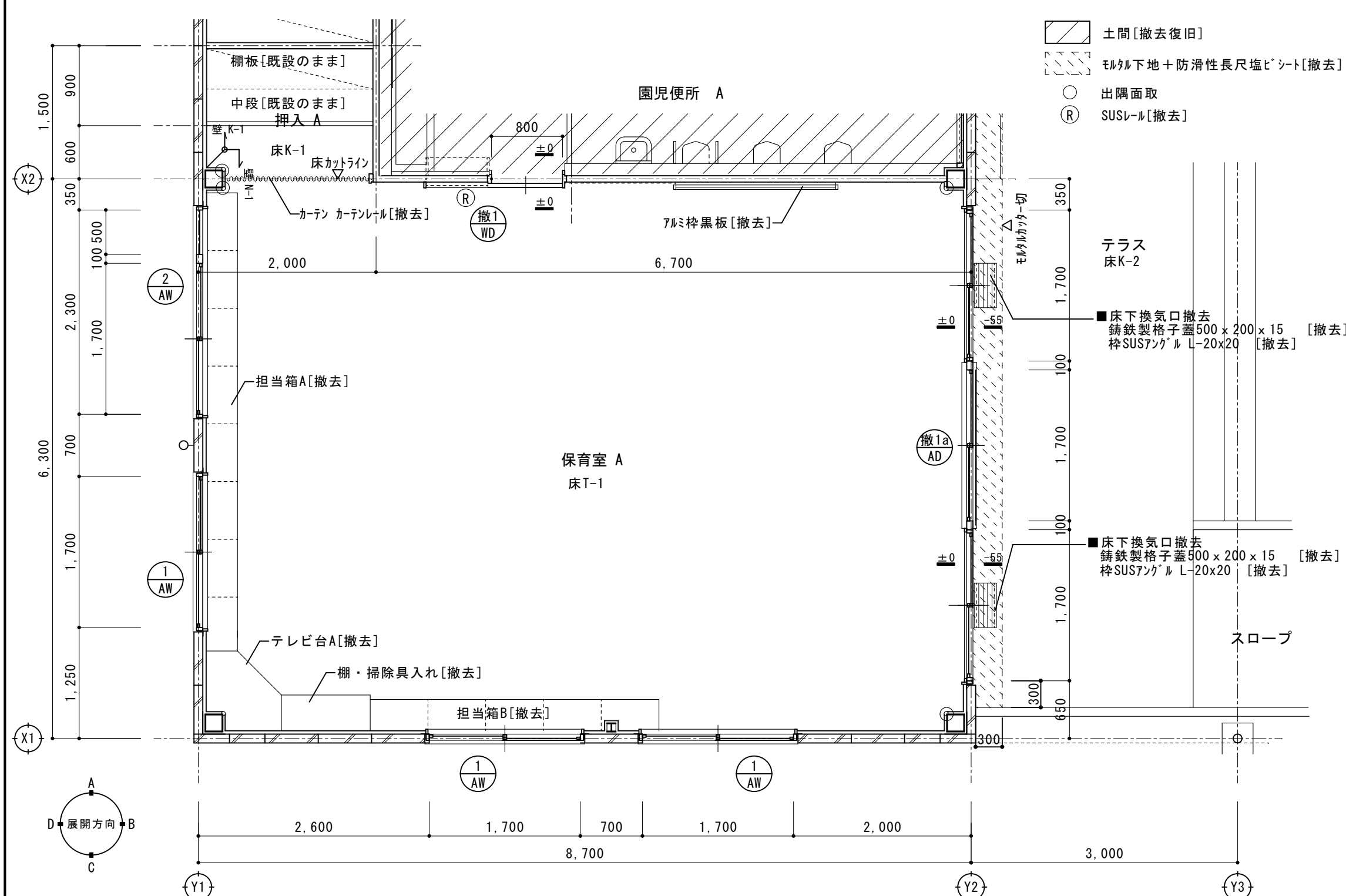
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

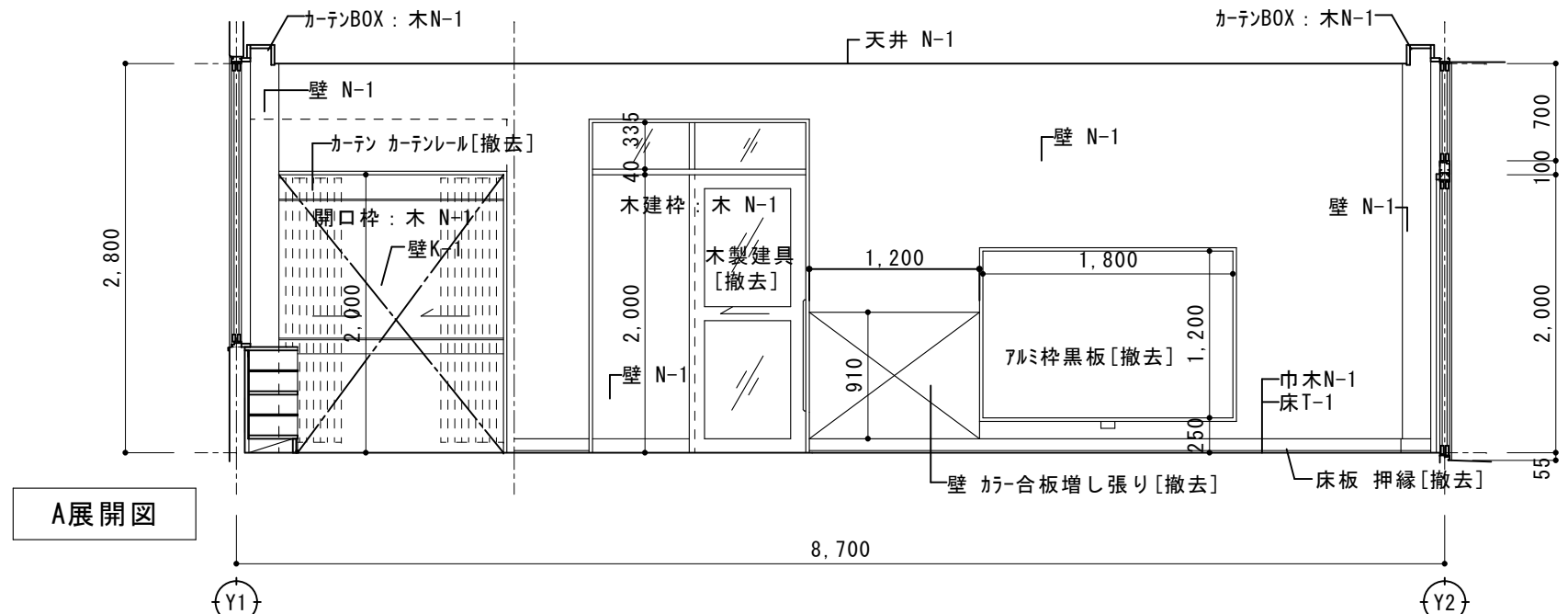
断面詳細図 5(改修後)

scale (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

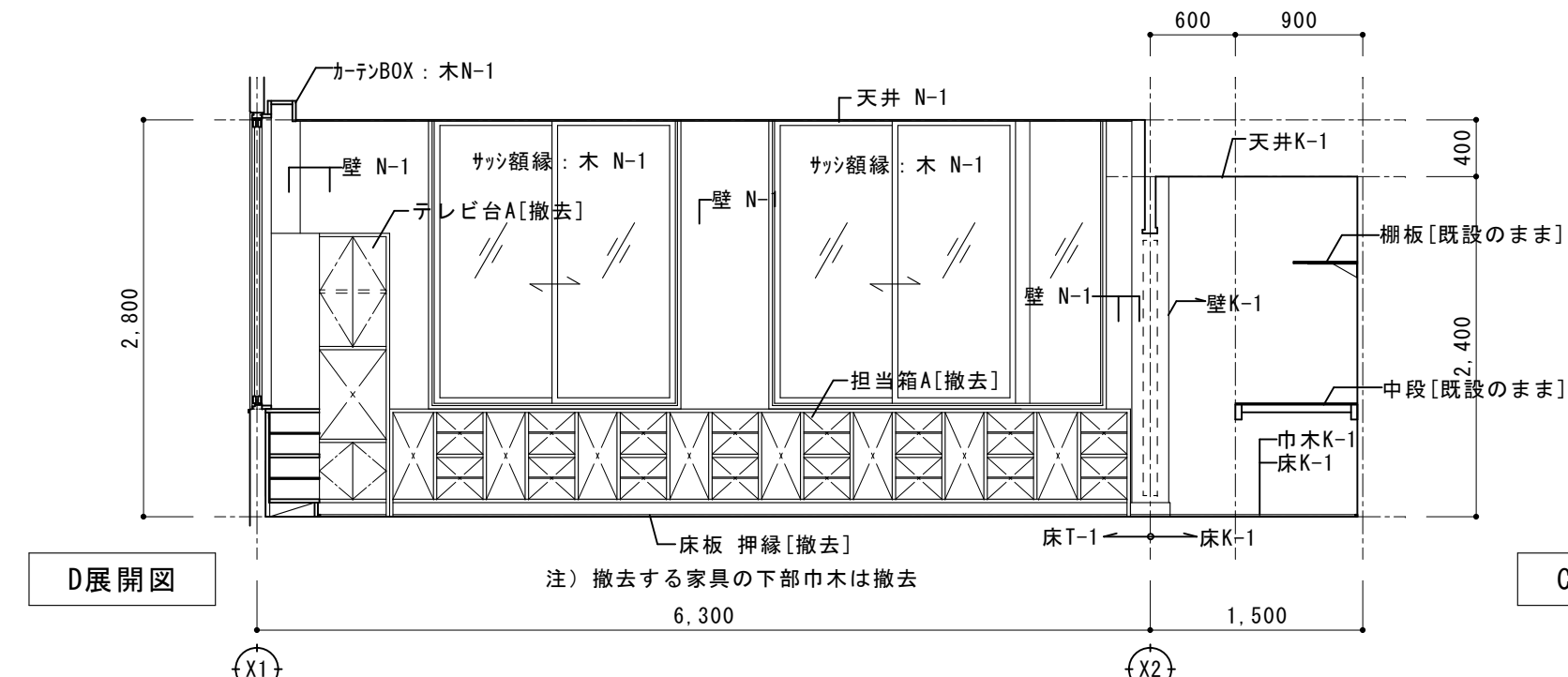
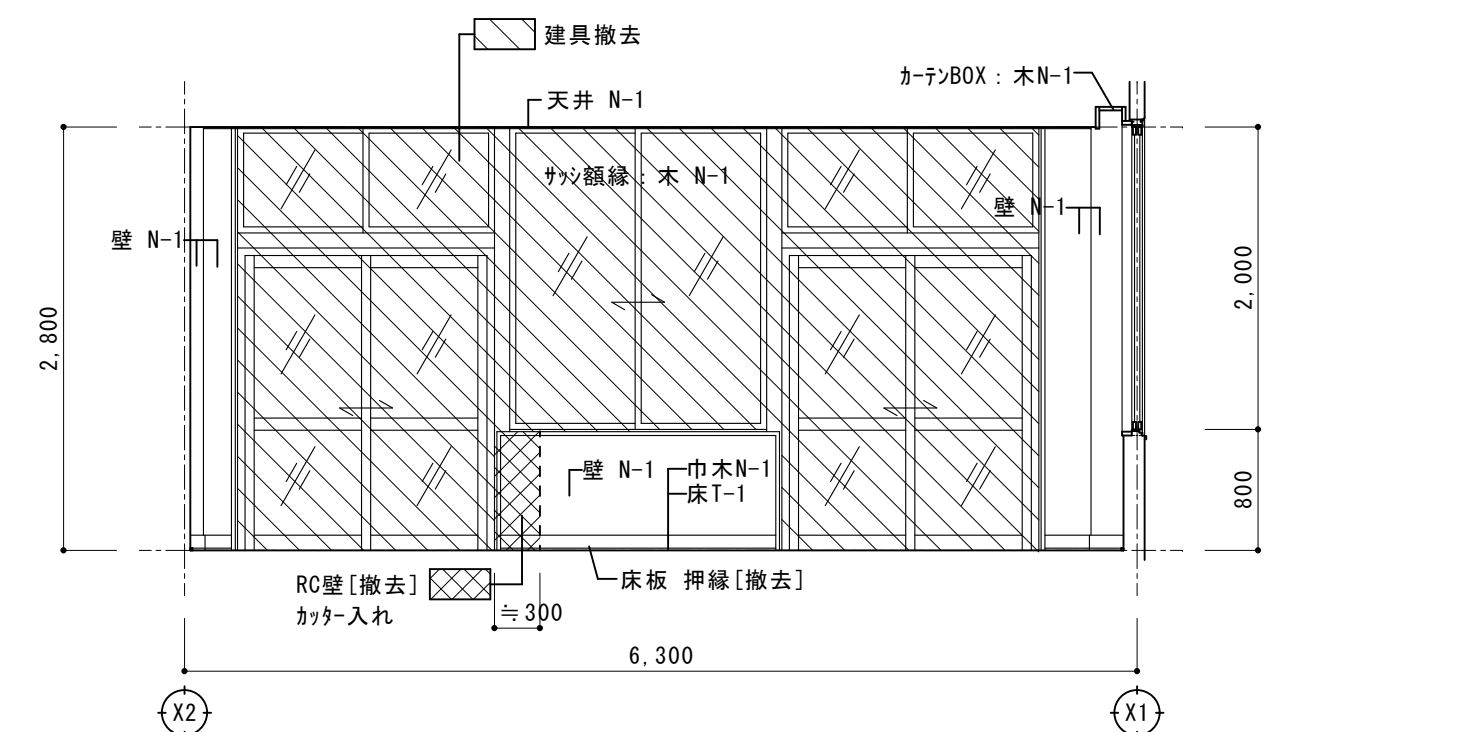
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



平面詳細図 S=1:50

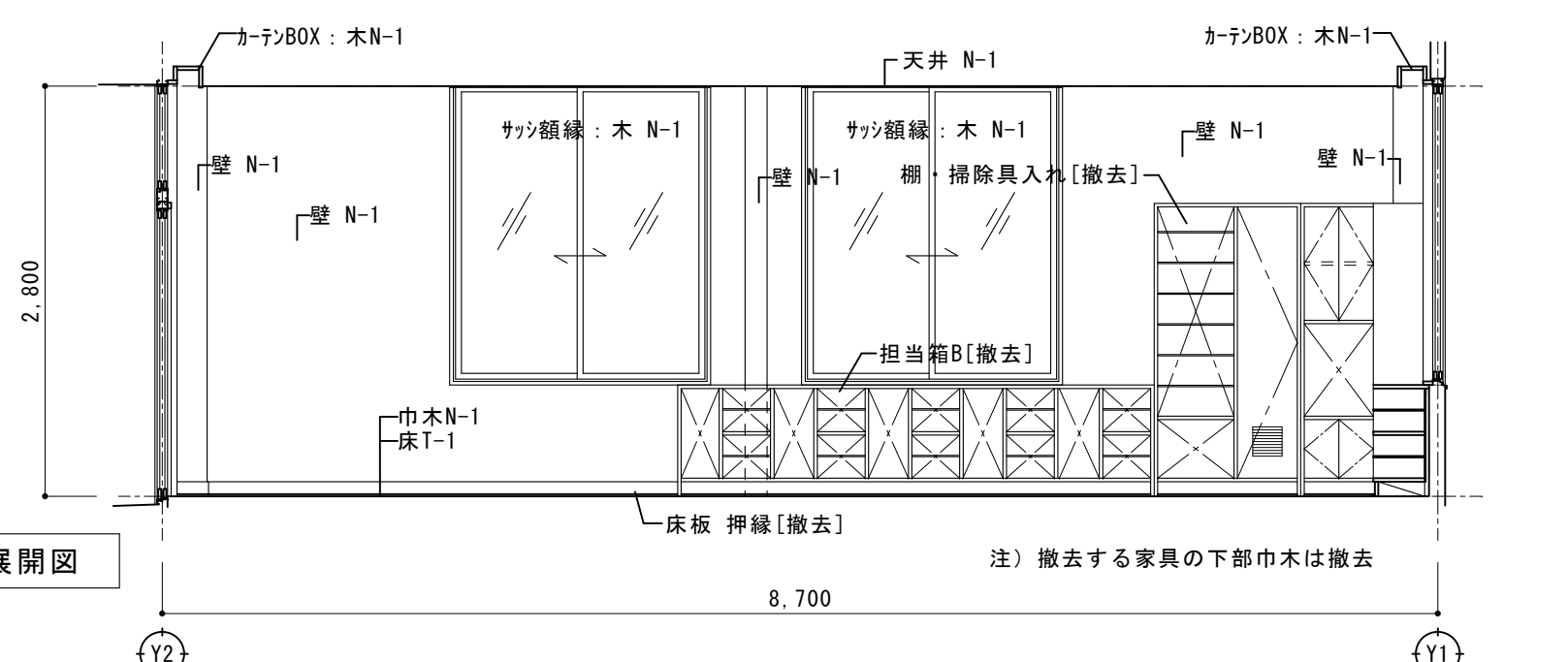


B展開図



D展開図

C展開図



○ 床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5 [撤去]
・ 床T-2	鋼製束+パネリカルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 [撤去]
・ 床D-1	土間 [撤去] (モルタル下地+モザイクタイル [撤去])
・ 床D-2	土間 [撤去] (モルタル下地+ビニル床タイル [撤去])

・ 床N-1	既設残し (合成樹脂束+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.0 PU2 塗り)
・ 床N-2	既設残し (木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
○ 床K-1	既設のまま (木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○ 床K-2	既設のまま (モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・ 床K-3	既設のまま (モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○ 巾木N-1	既設残し (木巾木 SOP/EP-G)
・ 巾木N-2	既設残し (木巾木 OSCL)

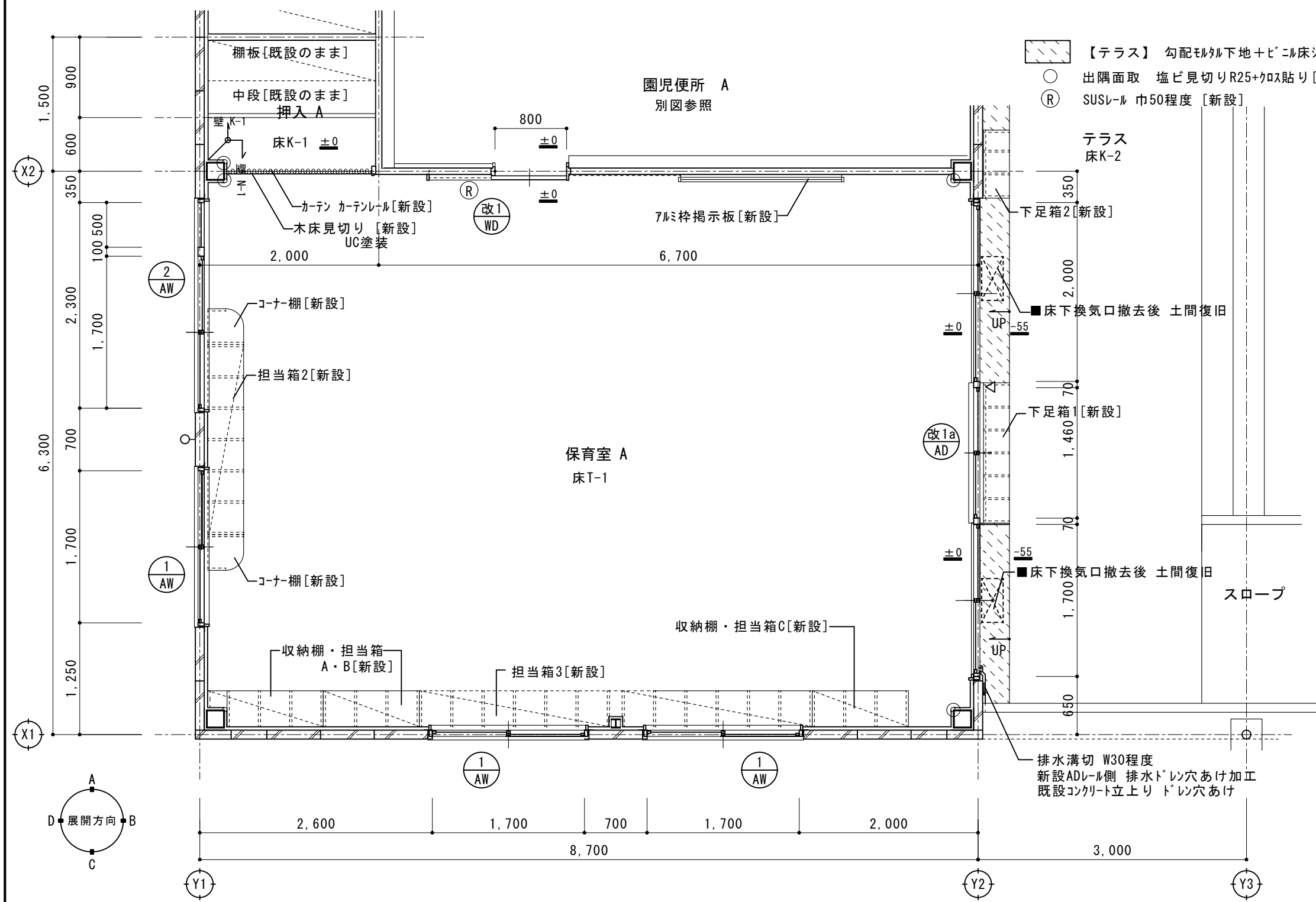
○ 巾木K-1	既設のまま (雑巾摺)
・ 巾木K-2	既設のまま (モルタル巾木 H=50)

○ 壁N-1	既設残し (ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・ 壁N-2	既設残し (シナ合板 t=5.5 OSCL)
○ 壁N-3	既設残し (ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・ 壁N-4	既設残し (ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・ 壁N-5	既設残し (モルタル下地+100角タイル)
○ 壁K-1	既設のまま (シナ合板 t=6素地)
・ 壁K-2	既設のまま (ラワン合板 t=5.5素地)
・ 壁K-3	既設のまま (ALC+吹付タイル E)

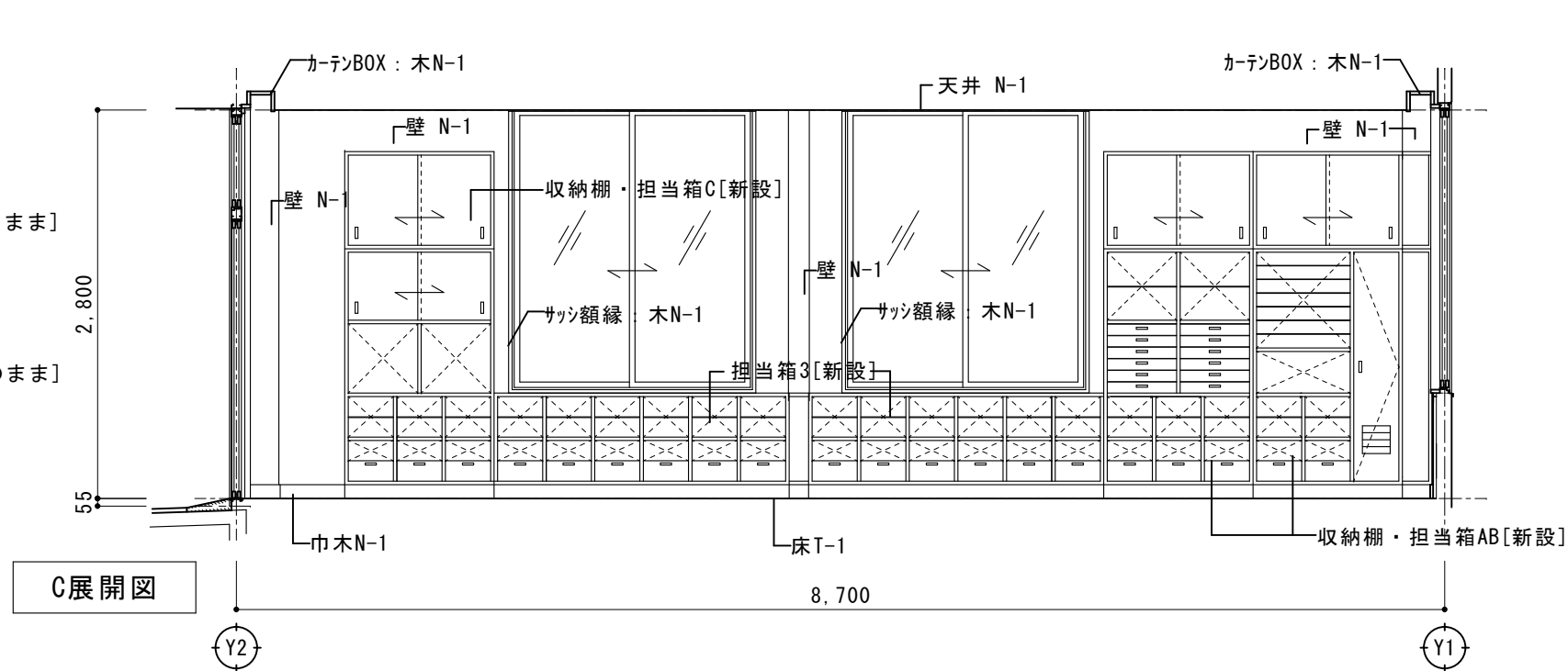
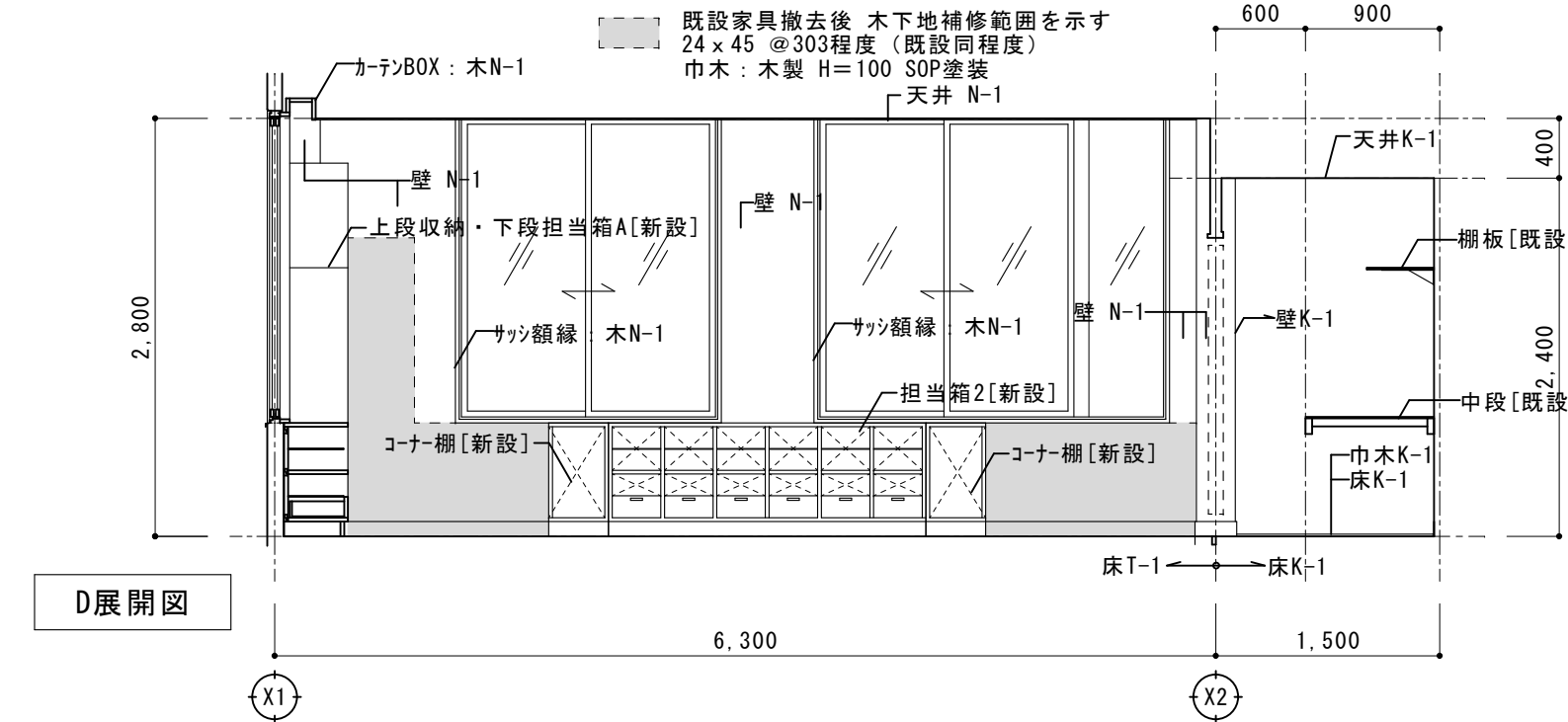
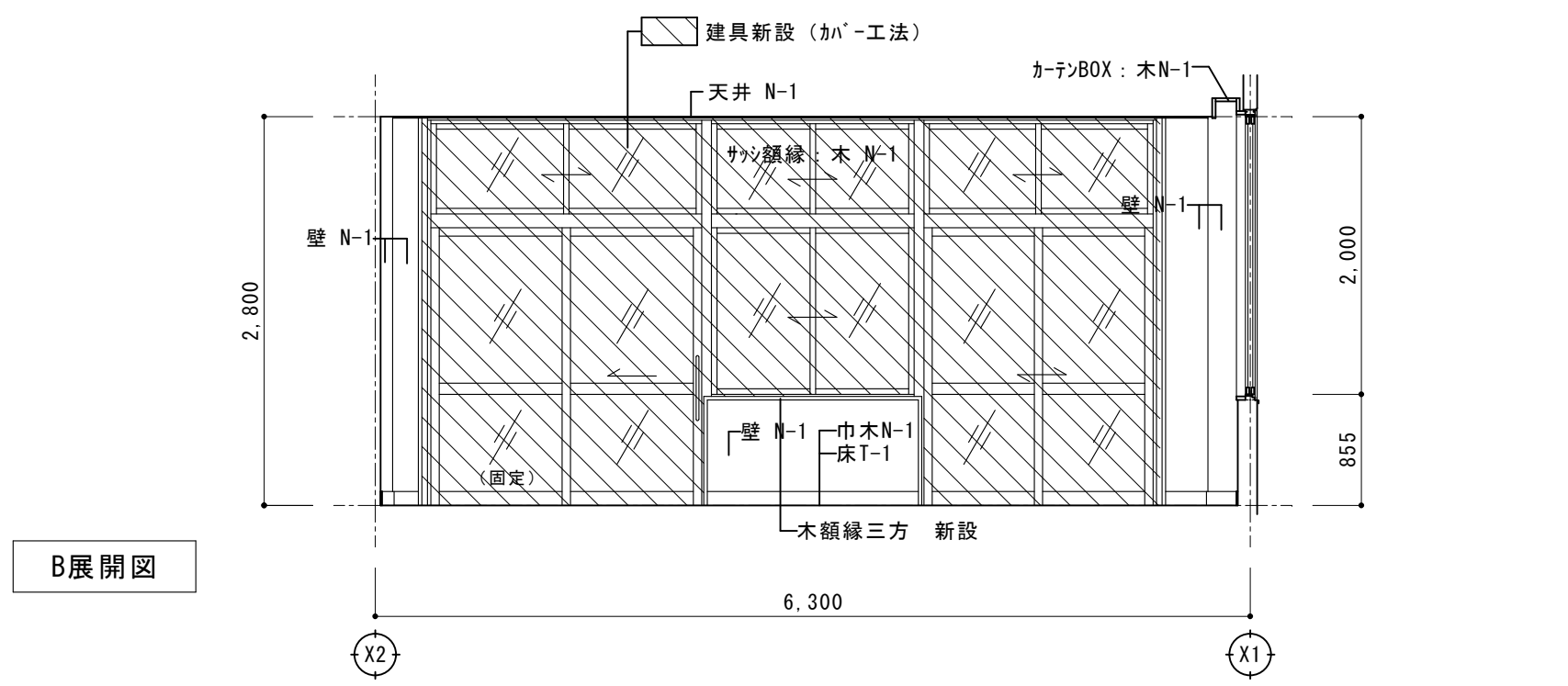
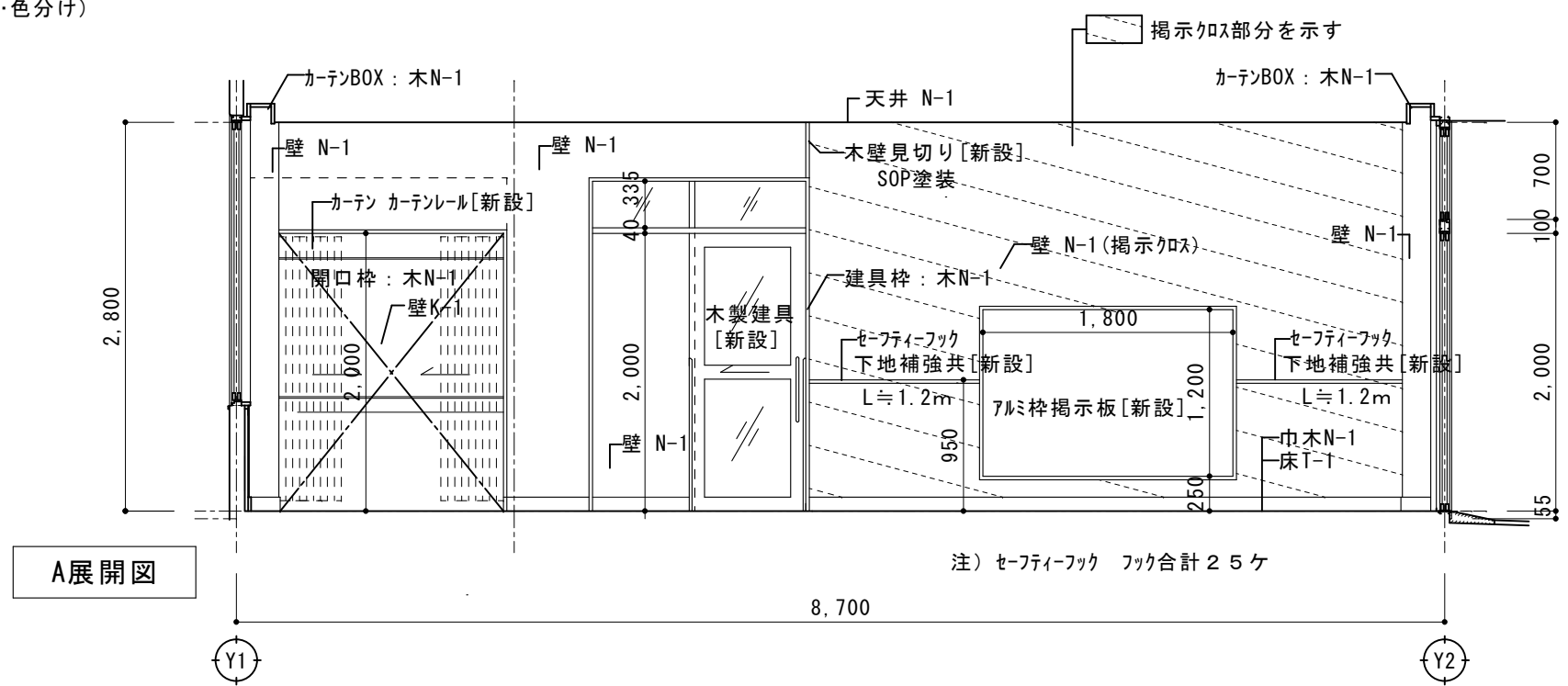
○ 天井N-1	既設残し (化粧石膏ボード t=9.0)
・ 天井N-2	既設残し (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・ 天井N-3	既設残し (石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・ 天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・ 天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP [撤去]
・ 天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

○ 天井K-1	既設のまま (化粧石膏ボード t=9.0)
・ 天井K-2	既設のまま (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
・ 天井K-3	既設のまま (石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○ 木N-1	既設残し (木部 SOP)
・ 木N-2	既設残し (木部 OSCL)
・ 木N-3	既設残し (木部 PU2)

No. A-25



平面詳細図 S=1:50



○ 床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクル*ド't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリング't=12.0以上(塗装品)
・ 床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクル*ド't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリング't=12.0以上(塗装品)
・ 床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビ-ニル床シート(防汚防滑)
・ 床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビ-ニル床シート(防汚防滑)
■ 土間[新設][復旧] 各仕様は 仕上表参照のこと	

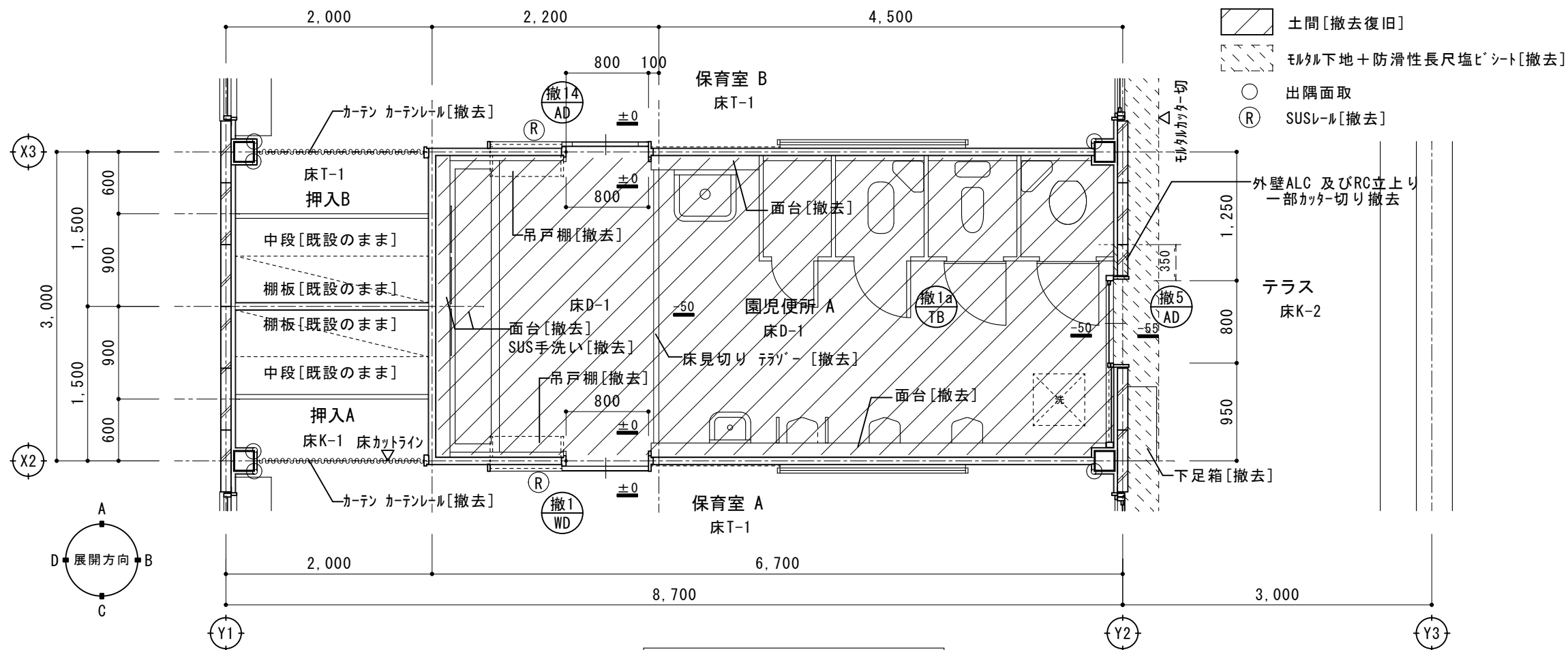
・ 床N-1	研磨+湿気硬化型*リウタン樹脂塗料3回
・ 床N-2	研磨+湿気硬化型*リウタン樹脂塗料3回
○ 床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○ 床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・ 床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○ 巾木N-1	SOP塗替
・ 巾木N-2	UC塗替
○ 巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・ 巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○ 壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビ-ニルクロス(一部掲示クロス)
・ 壁N-2	UC塗替
・ 壁N-3	EP-G塗替
・ 壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・ 壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
○ 壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)
・ 壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・ 壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

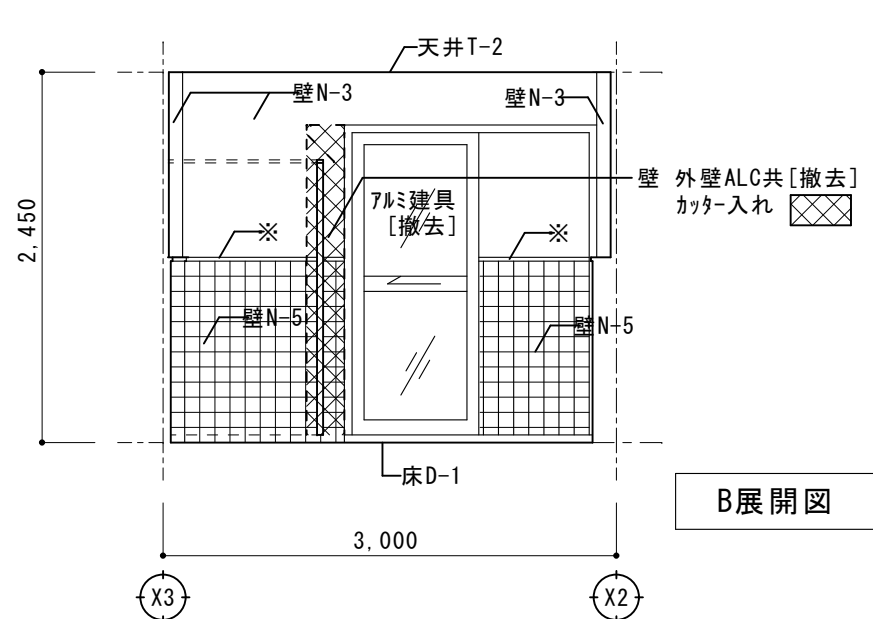
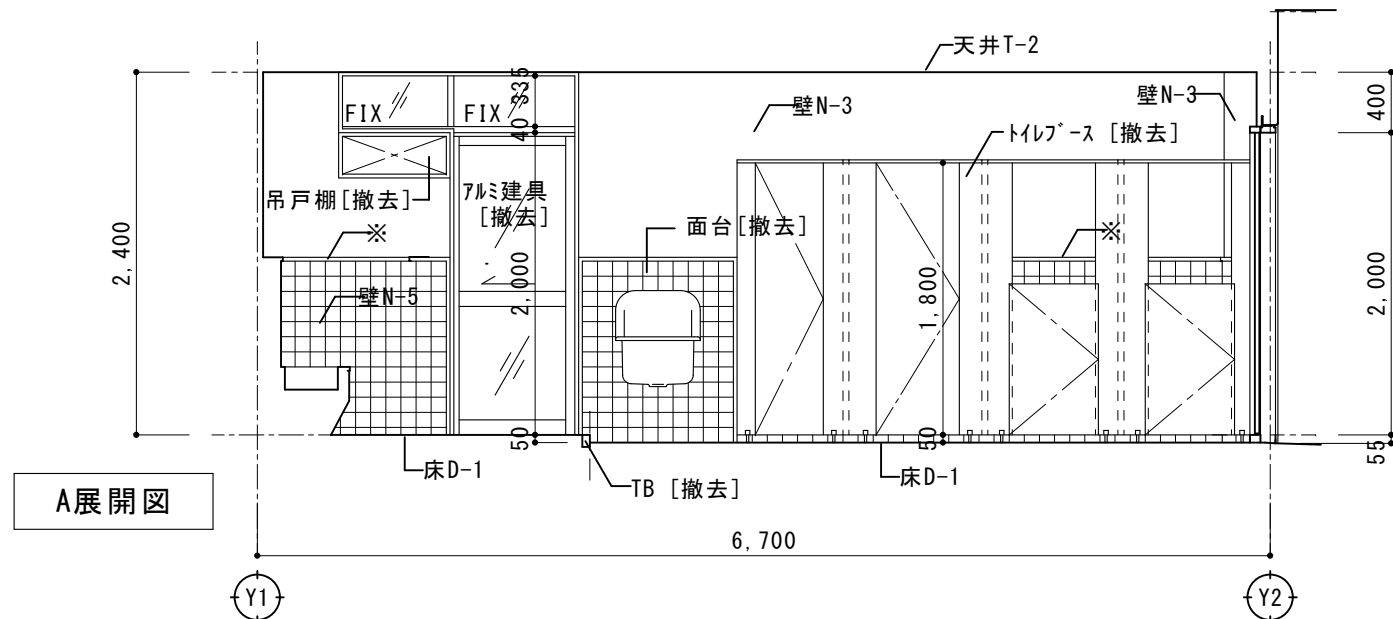
○ 天井N-1	EP塗替
・ 天井N-2	EP塗替
・ 天井N-3	EP塗替
○ 天井T-1	化粧石膏*ド't=9.5
・ 天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
・ 天井T-3	既設石膏*ド'の上+ビ-ニルクロス貼替
・ 天井T-4	化粧石膏*ド't=9.5 EP塗装
■ 天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

○ 天井K-1	既設のまま(化粧石膏*ド't=9.0)
・ 天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシン吹付)
・ 天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
○ 巾木N-1	SOP塗替
・ 巾木N-2	UC塗替
・ 巾木N-3	PU2塗替

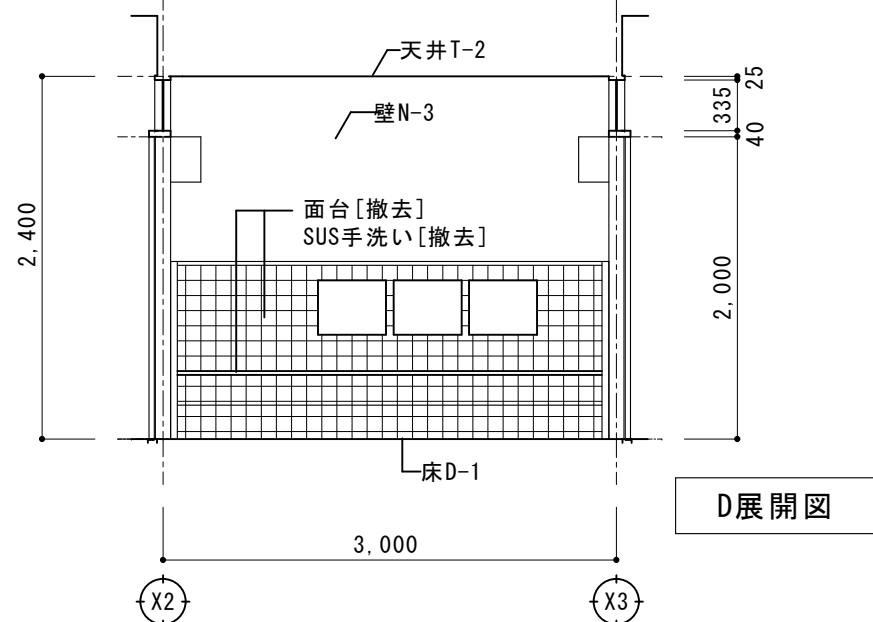
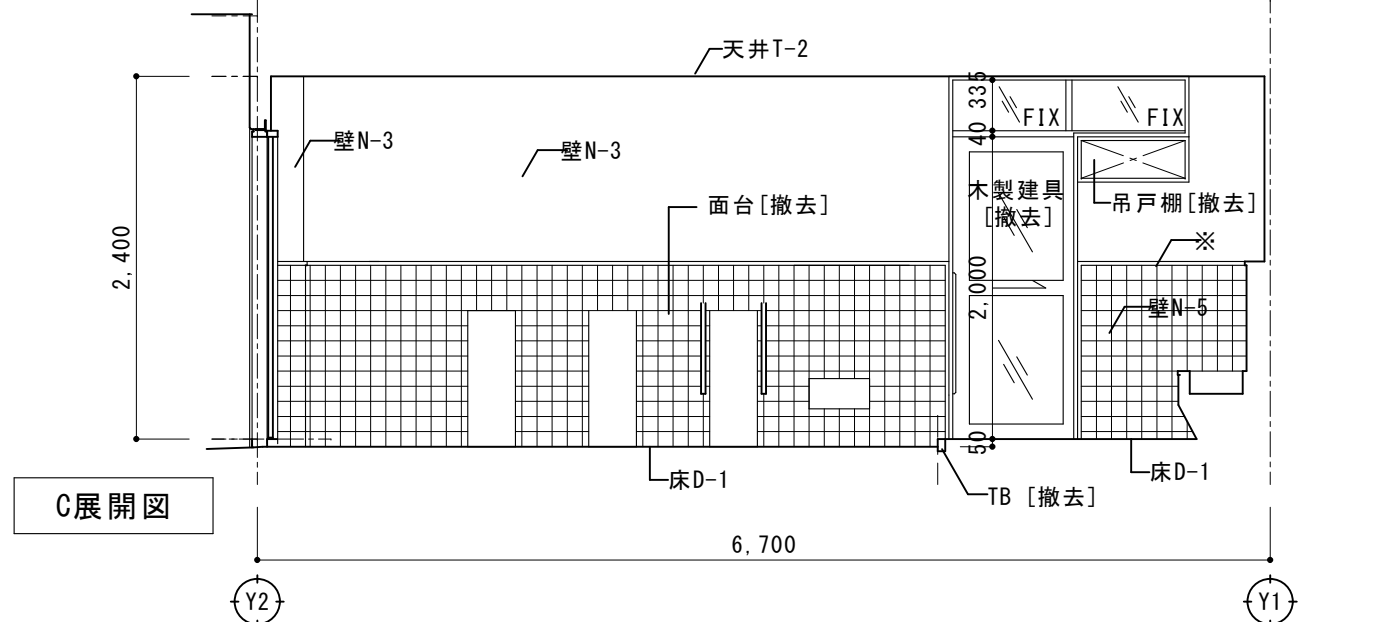
No. A-26



平面詳細図 S=1:50



※印部分 - 壁木見切り見付 30 : 木N-1を示す



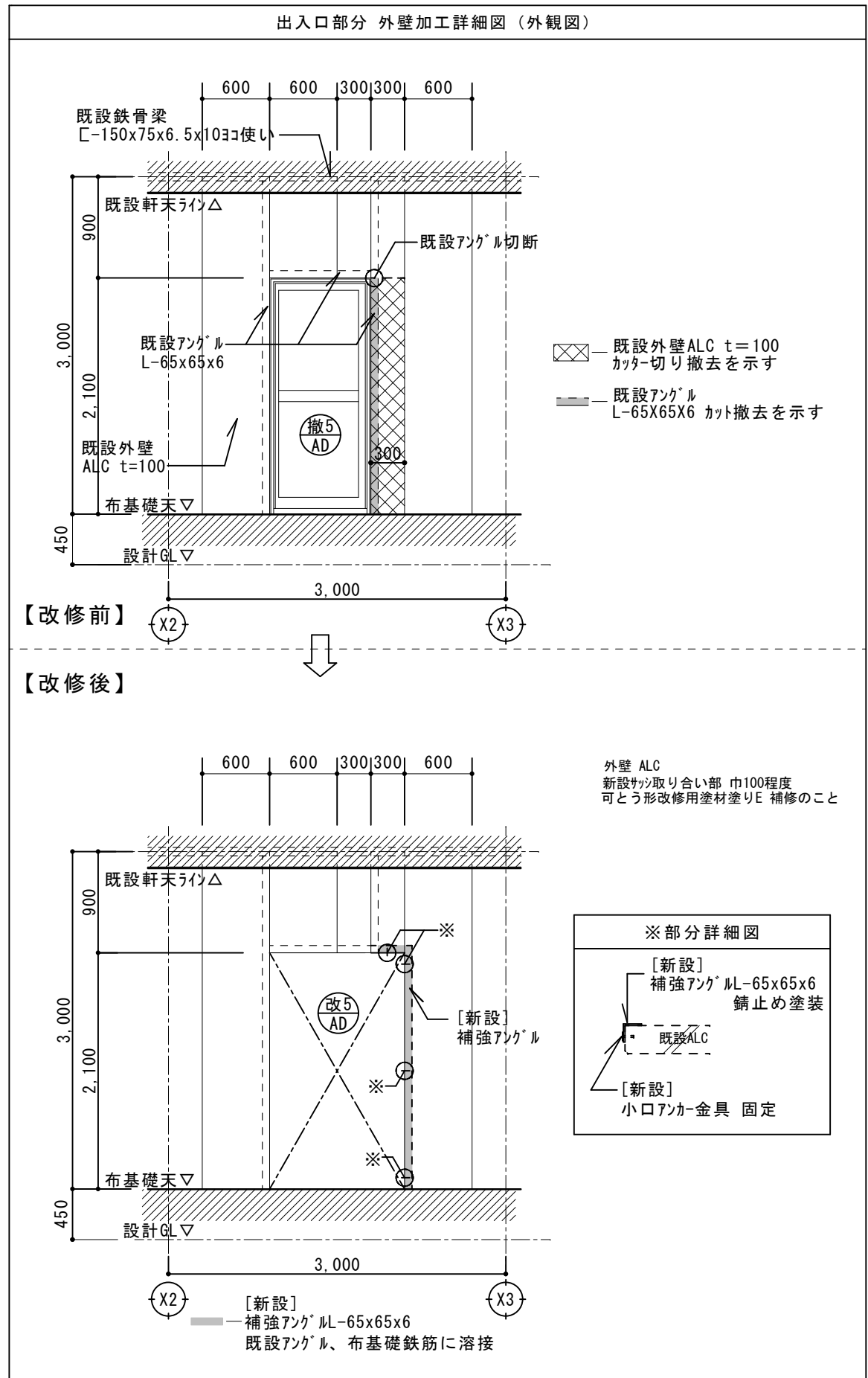
○床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
・床T-2	鋼製束+バニティパネル t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
○床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリング t=18.07ナ PU2 塗り)
・床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
・巾木N-1	既設残し(巾木木 SOP/EP-G)
・巾木N-2	既設残し(巾木木 OSCL)
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

・壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)
○壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
○壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

・天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
○天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
・天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○木N-1	既設残し(木部 SOP)
・木N-2	既設残し(木部 OSCL)



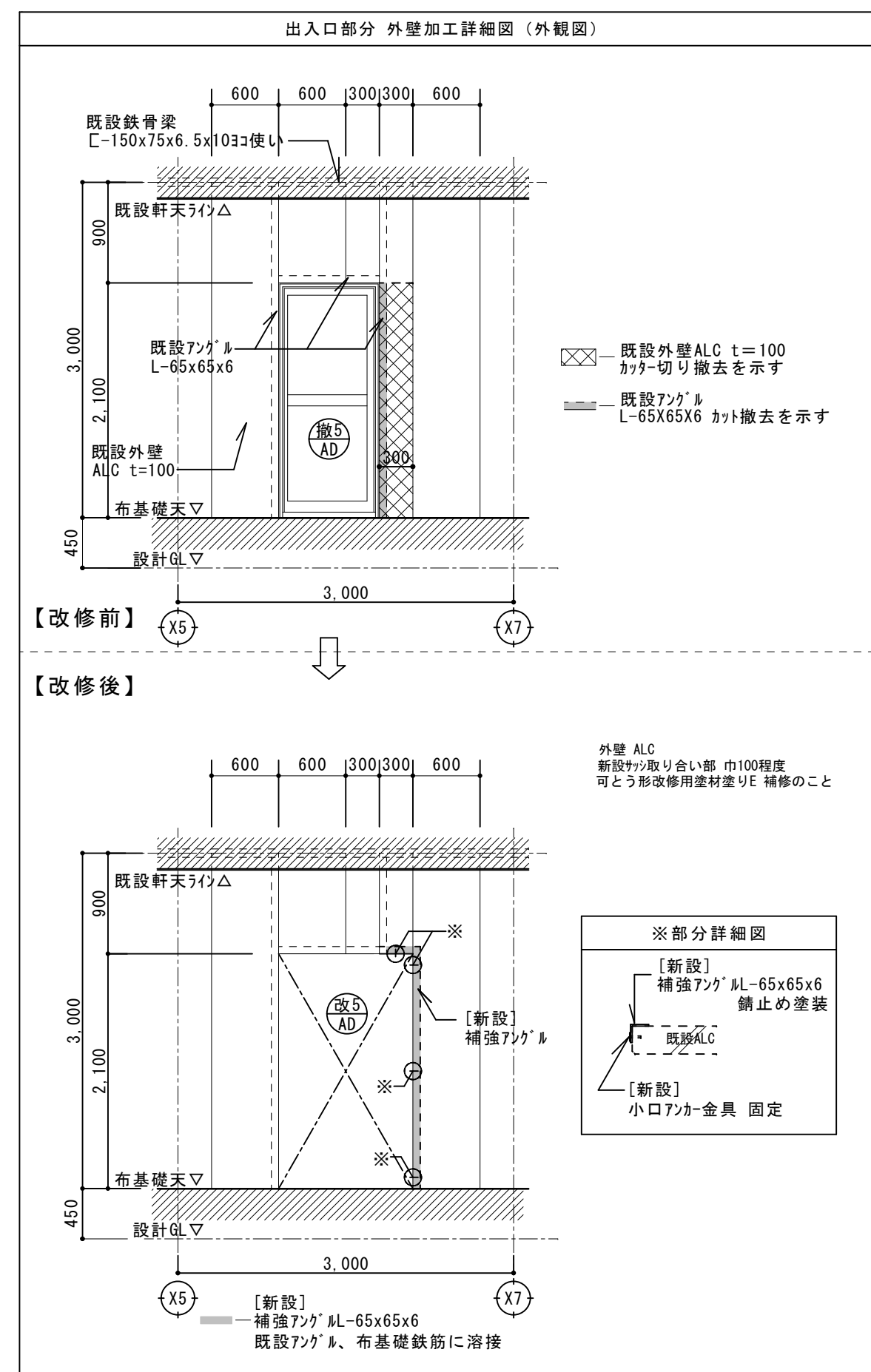
No. A-27

ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

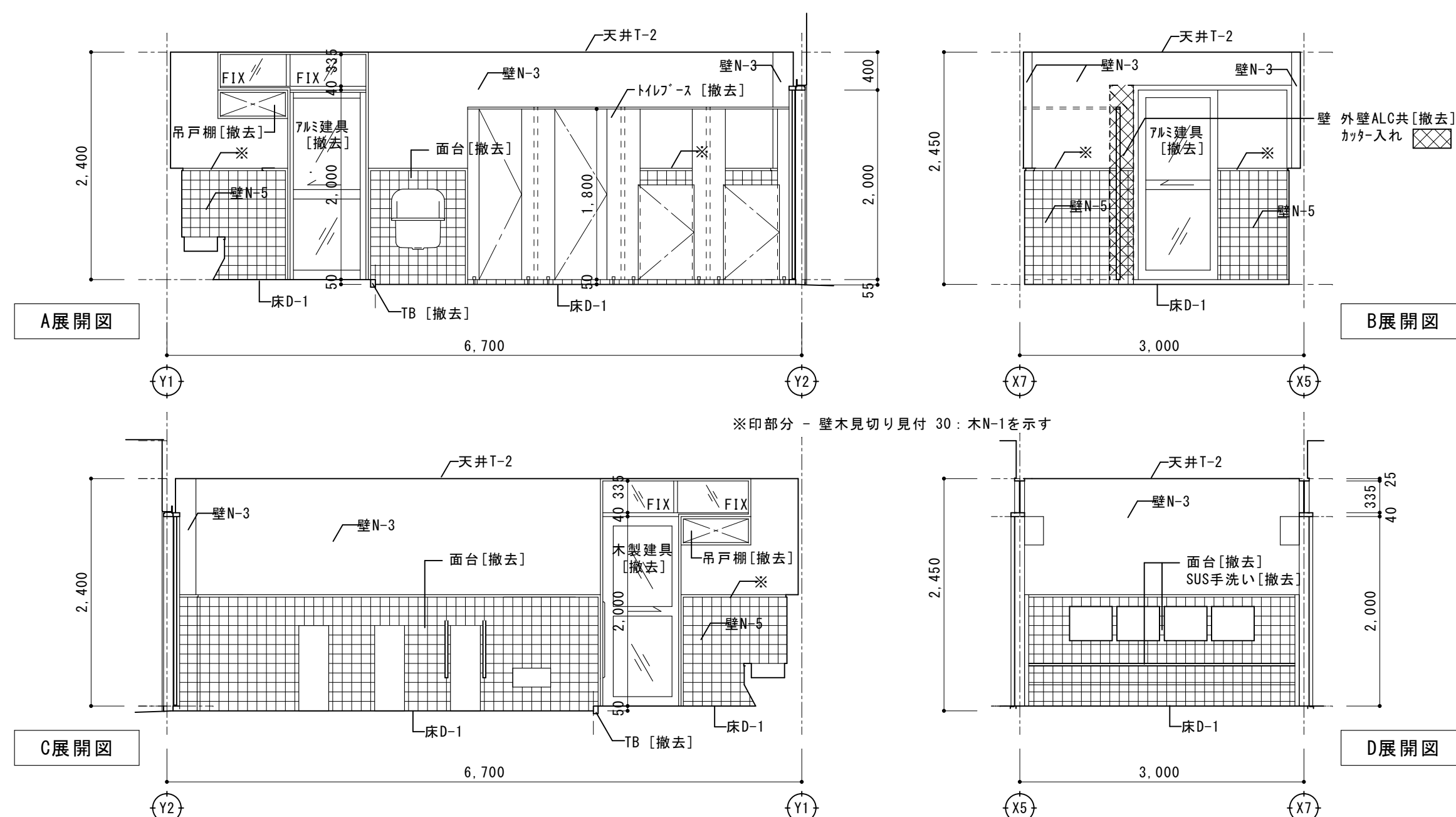
園児便所 A (改修前)
平面詳細図・展開図

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

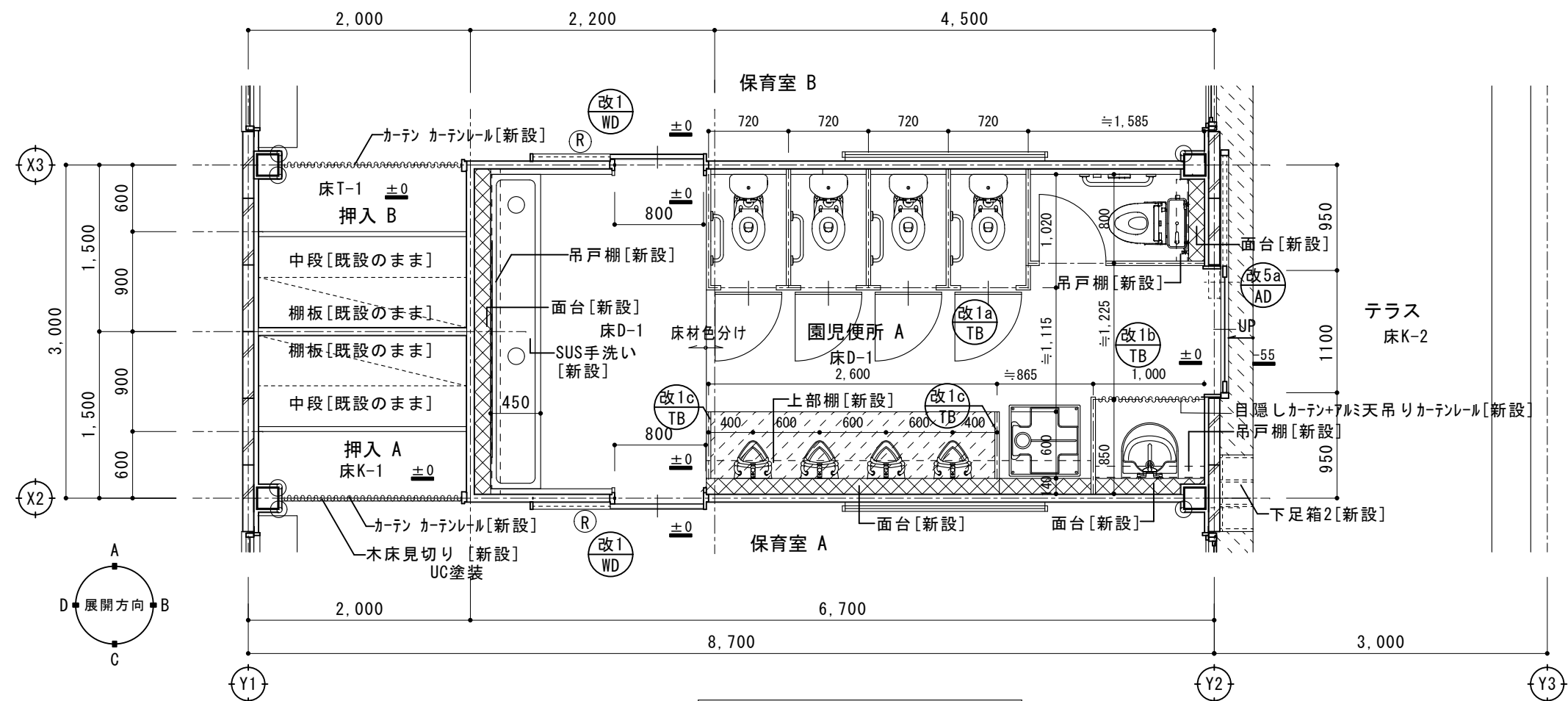
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



平面詳細図 S=1:50

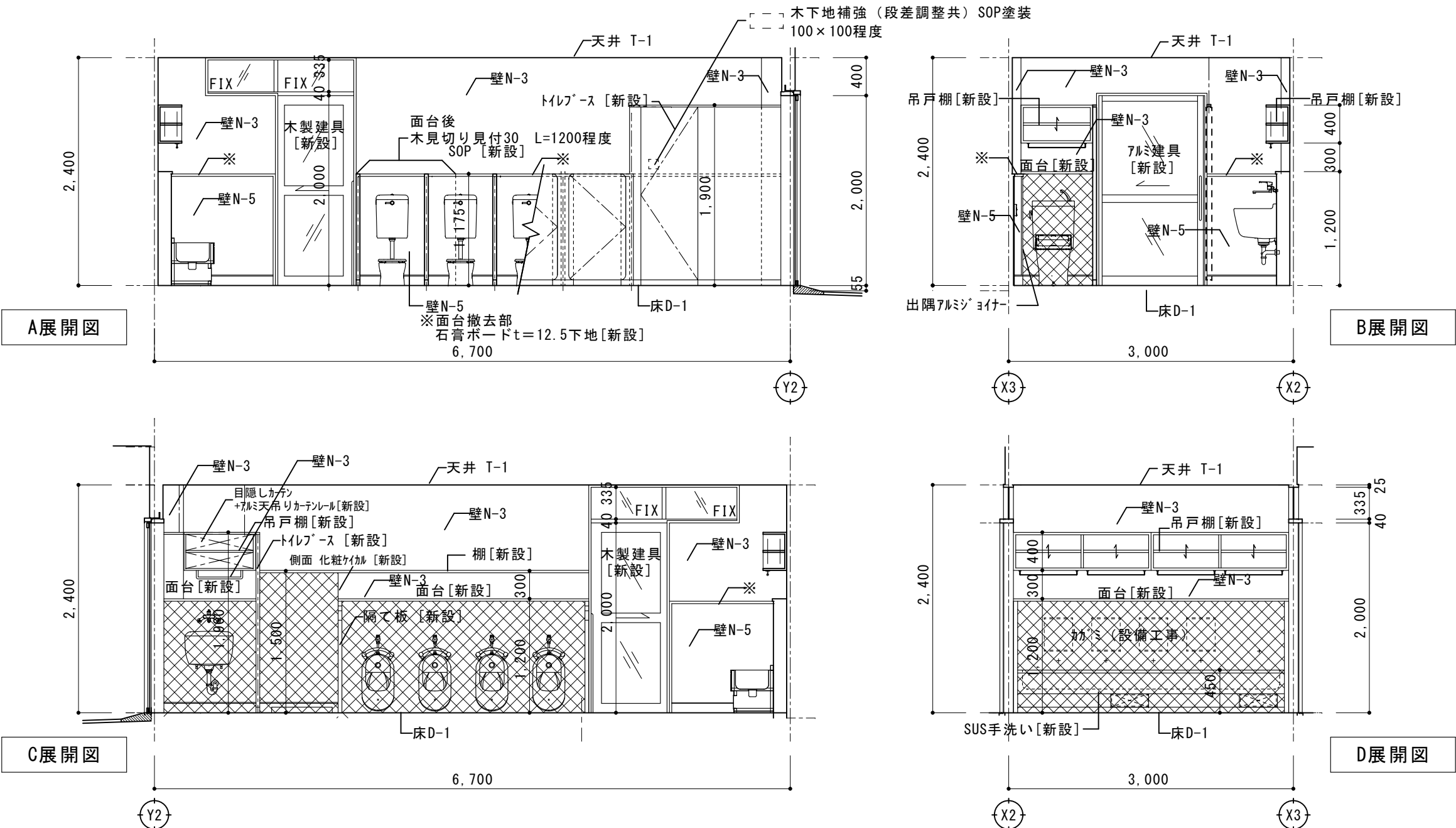


○床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング [※] t=14.5[撤去]	・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板t=12.0+フローリング [※] h [※] t=18.0 [※] +PU2 塗り)	・壁N-1	既設残し(珞合板t=5.5+ビニルクロス)	・天井N-1	既設残し(化粧石膏 [※] - [※] t=9.0)	・天井K-1	既設のまま(化粧石膏 [※] - [※] t=9.0)
○床T-2	鋼製床+h [※] -タイプ [※] h [※] - [※] t=20+合板t=12.0+複合フローリング [※] t=15.0[撤去]	・床N-2	既設残し(木床組み+合板t=12.0+複合フローリング [※] t=15.0 PU2 塗り)	・壁N-2	既設残し(珞合板t=5.5 OSCL)	・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 AEP)	・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシ吹付)
				○壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・天井N-3	既設残し(石膏 [※] - [※] t=9.0+ロックウール化粧吸音板t=9.0)	・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
		○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製床+各種フローリング [※])	・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイ [※])				
		○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ [※] 型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)	○壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイ [※])			○木N-1	既設残し(木部 SOP)
		・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ [※] 型塗床仕上げ)					・木N-2	既設残し(木部 OSCL)
○床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])			・壁K-1	既設のまま(珞合板t=6素地)	・天井T-1	化粧石膏 [※] - [※] t=9.0 [撤去]		
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])	・巾木N-1	既設残し(巾木巾 SOP/EP-G)	・壁K-2	既設のまま(珞合板t=5.5素地)	○天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 AEP[撤去]		
		・巾木N-2	既設残し(巾木巾 OSCL)	・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)	・天井T-3	石膏 [※] - [※] t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]		
				・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイ [※] E)				



平面詳細図 S=1:50

- 【テラス】 勾配モルタル下地+ビニル床シート=2.5(防滑・色分け)
- 面台【新設】
- 【小便器前】 汚垂れタイル=5.0以上
- 出隅面取 塩ビ見切りR25+クロス貼り【新設】
- Ⓡ SUSレール 巾50程度【新設】



- ※印部分 - 壁木見切り見付 30：木N-1を示す
- 化粧ケイ酸カルシウム板のジョイント部及び出隅は7mmジョイナー納めとする。
- トイレ巾木 床シート巻上 H=100【新設】

- 【新設壁】(面台)
LGS65+構造用合板t=12.0+化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
構造用合板t12mm+12mm(小便器)
構造用合板t24mm+12mm(SK)
構造用合板t12mm(SUS流し、大便器)
※器具取り付け下地はA-62(D-7)による

○床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(ハーフティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(ハーフティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
○床D-1	土間コン【復旧】+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート t=2.0(防汚防滑)
・床D-2	土間コン【復旧】+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート t=2.0(防汚防滑)
■土間【新設】【復旧】各仕様は 仕上表参照のこと	

・床N-1	研磨+湿気硬化型樹脂樹脂塗料3回
・床N-2	研磨+湿気硬化型樹脂樹脂塗料3回
○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗替
・巾木N-2	UC塗替
○巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

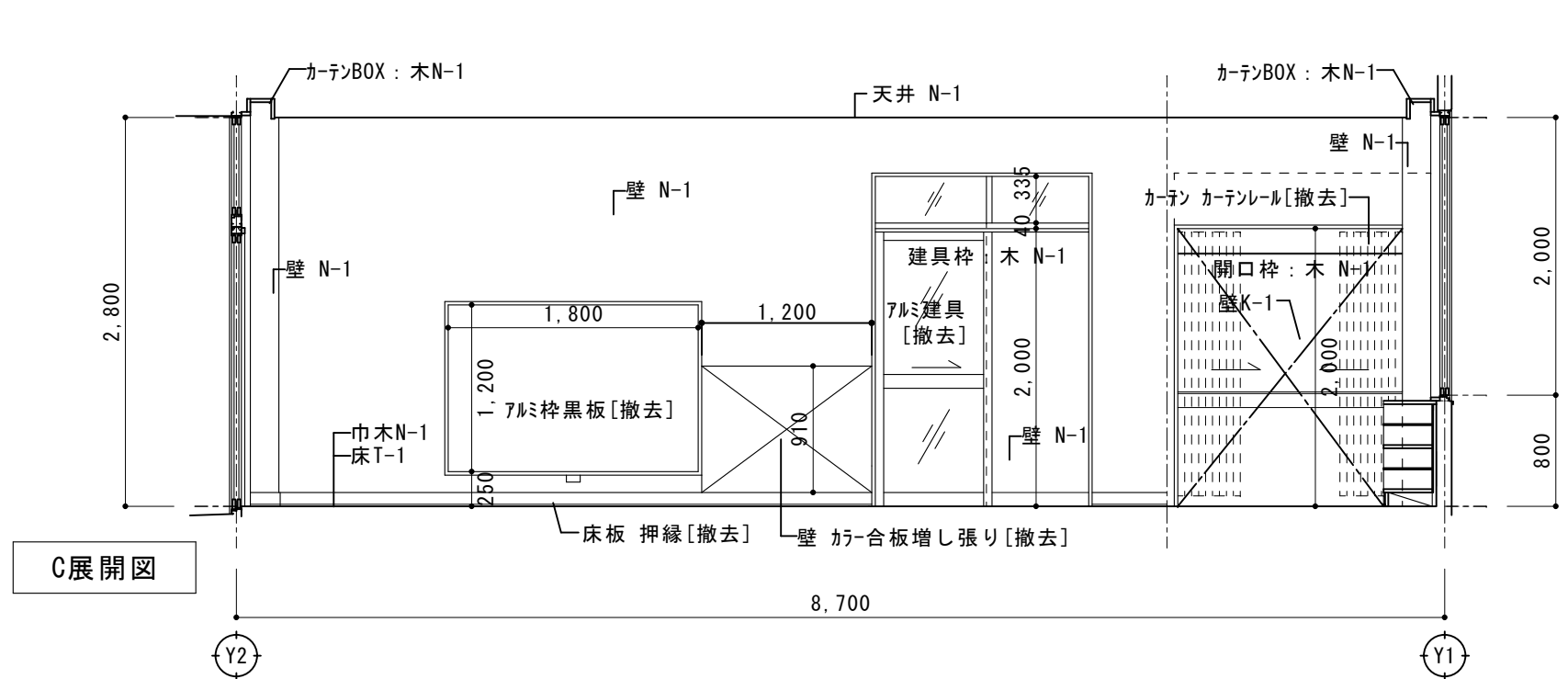
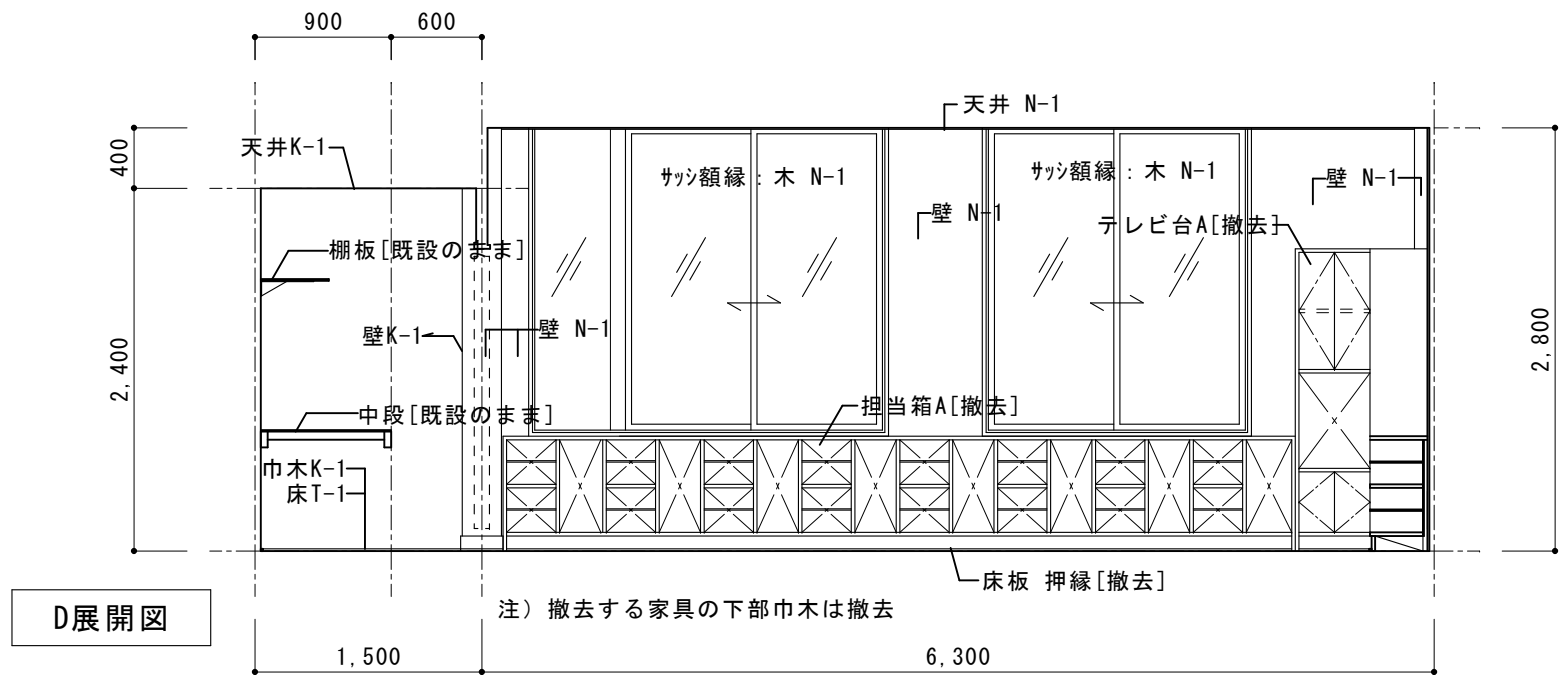
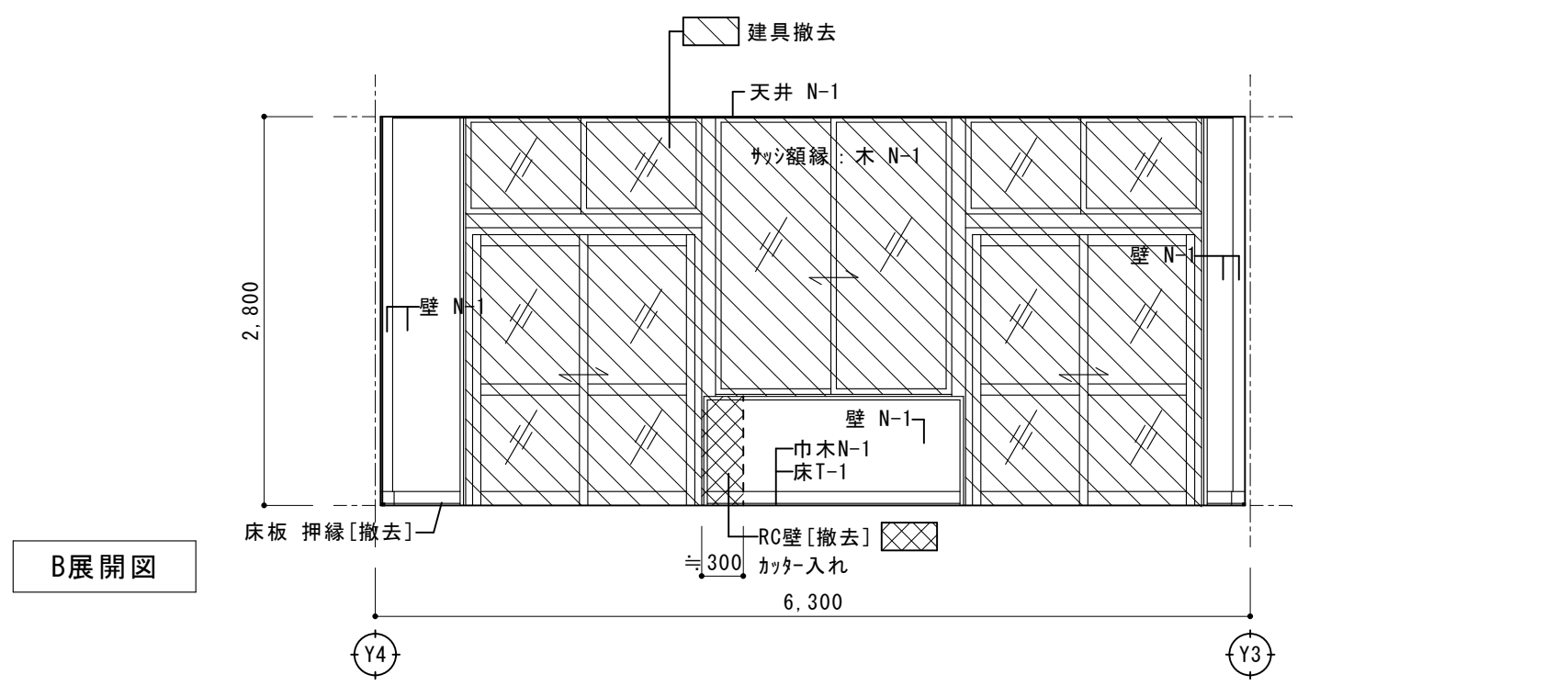
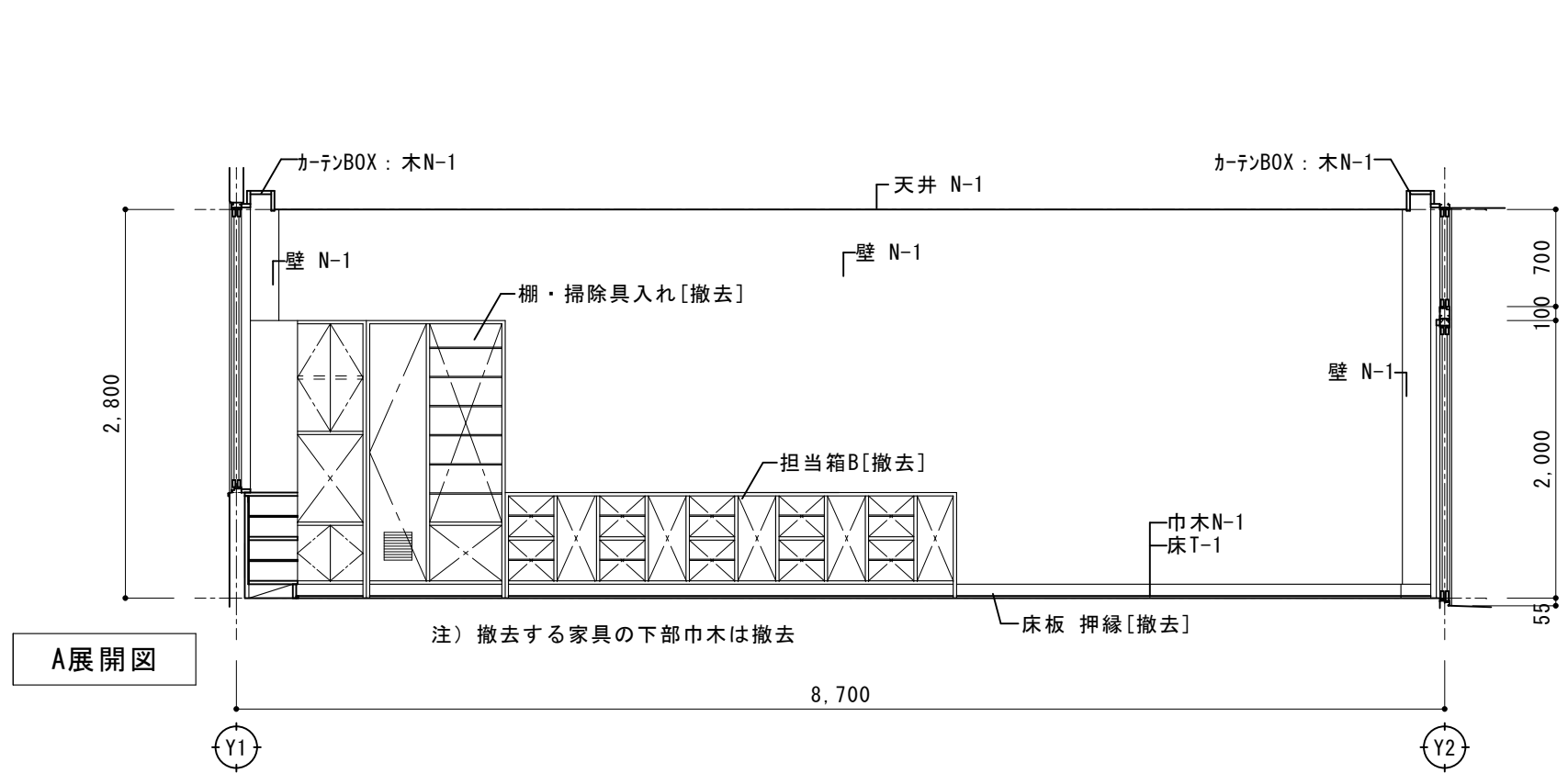
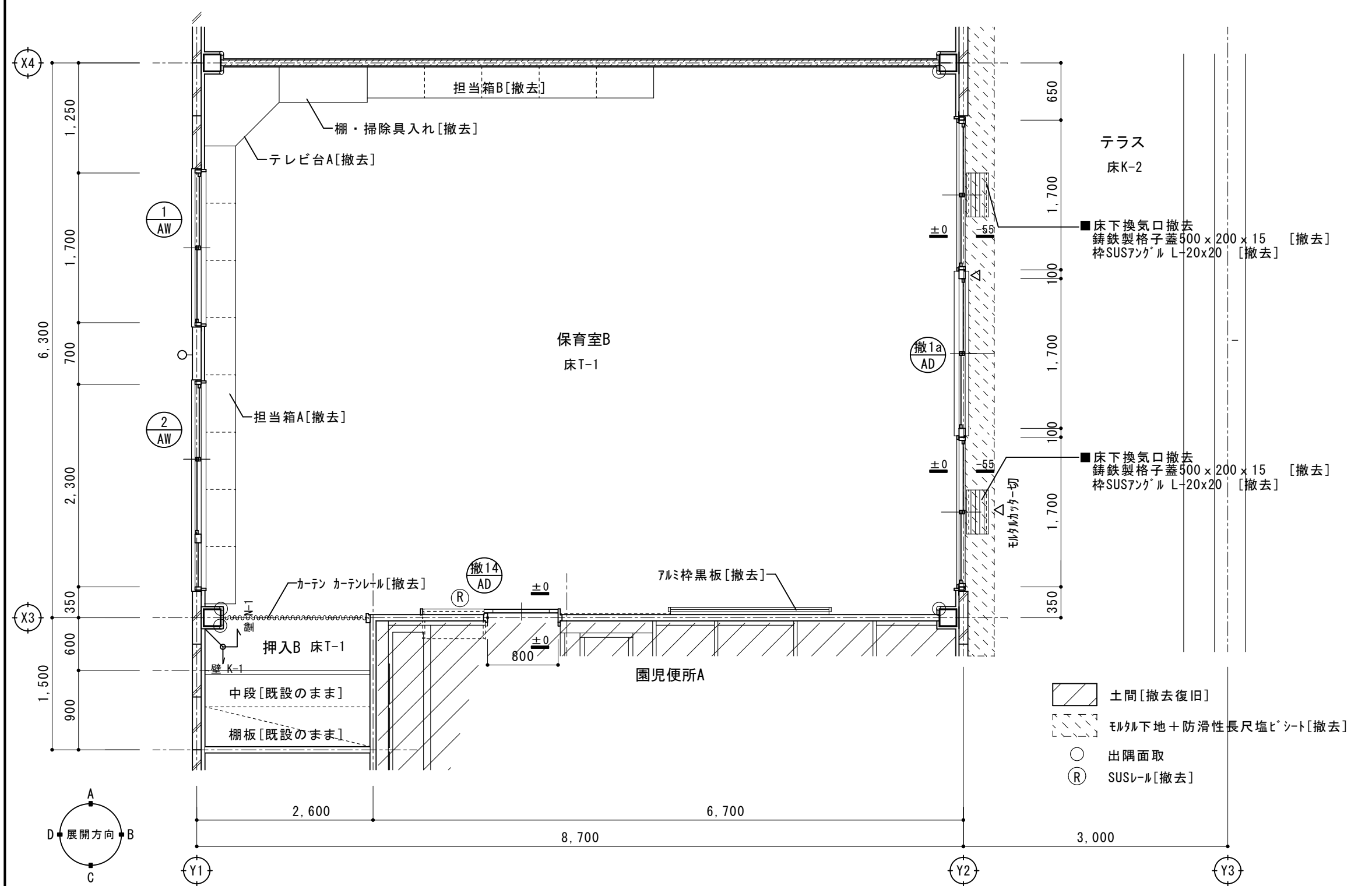
壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(一部揭示クマ)
・壁N-2	UC塗替
○壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
○壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・壁K-1	既設のまま(桧合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設の上(ALC+吹付タイル E)

・天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
・天井N-3	EP塗替
○天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
・天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリルシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
○木N-1	SOP塗替
・木N-2	UC塗替

※改修後 園児便所 B は上図に準ずる

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)	R 8 年 2 月
園児便所 A・B(改修後) 平面詳細図・展開図	
scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71	



○床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
・床T-2	鋼製東+バリエーション t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
○床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリング t=18.0 PU2 塗り)
・床N-2	既設残し(木製床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製東+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	既設残し(木巾木 SOP/EP-6)
・巾木N-2	既設残し(木巾木 OSCL)

○巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)
○壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
○壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

○天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
・天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○木N-1	既設残し(木部 SOP)
・木N-2	既設残し(木部 OSCL)

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

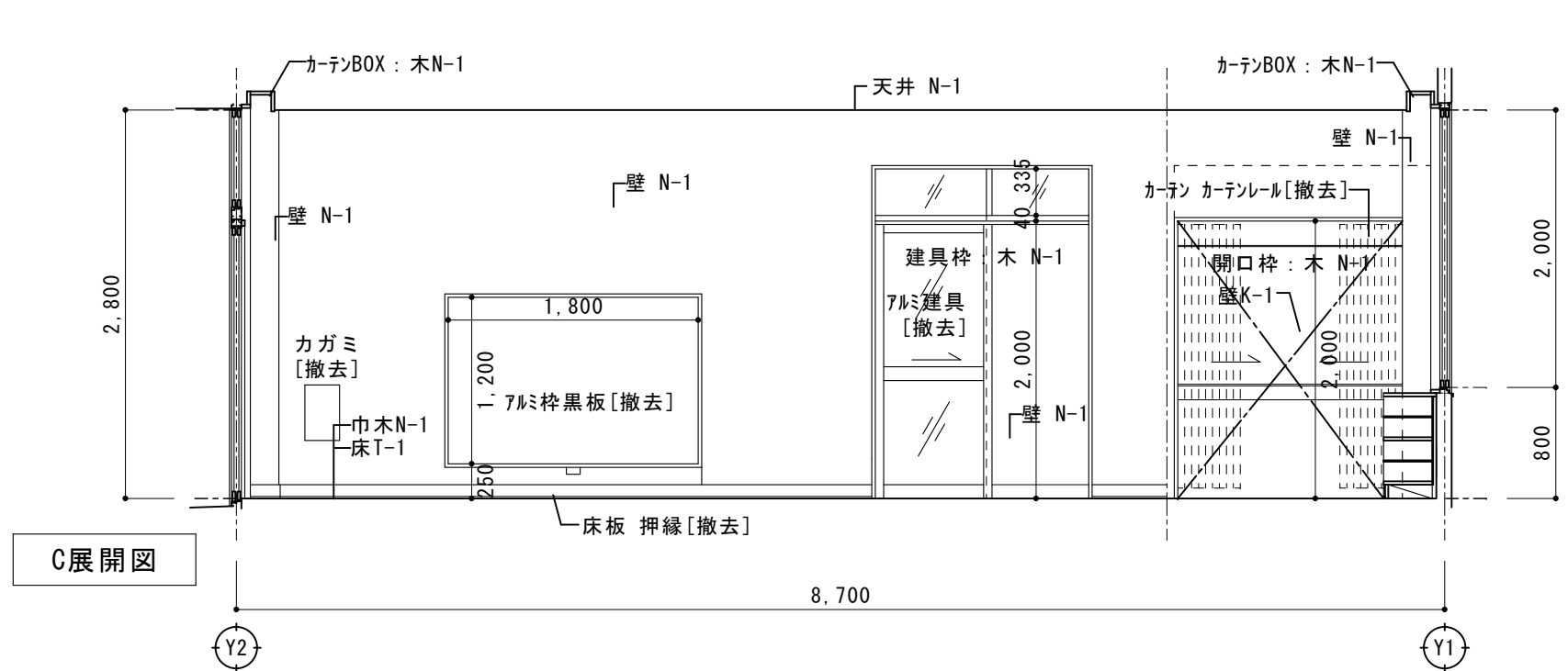
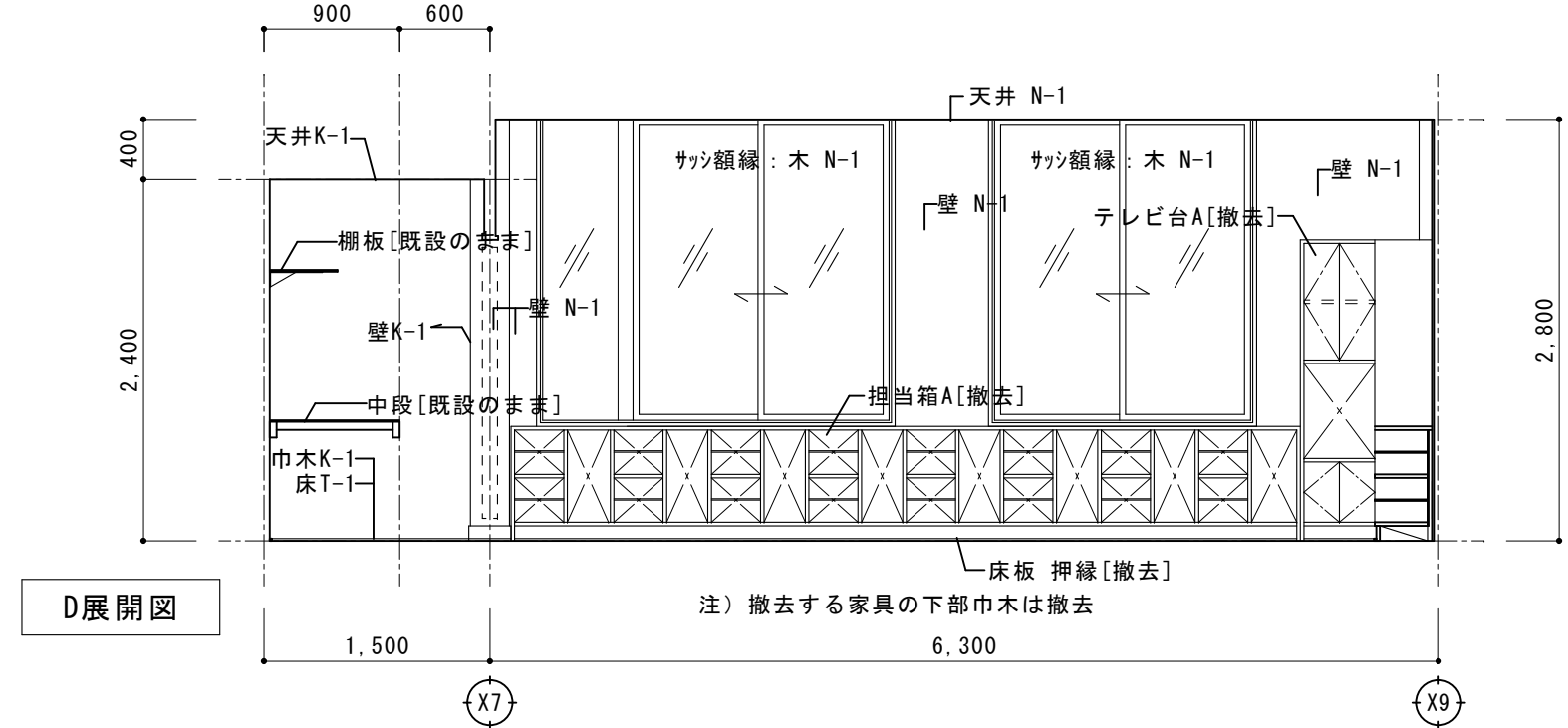
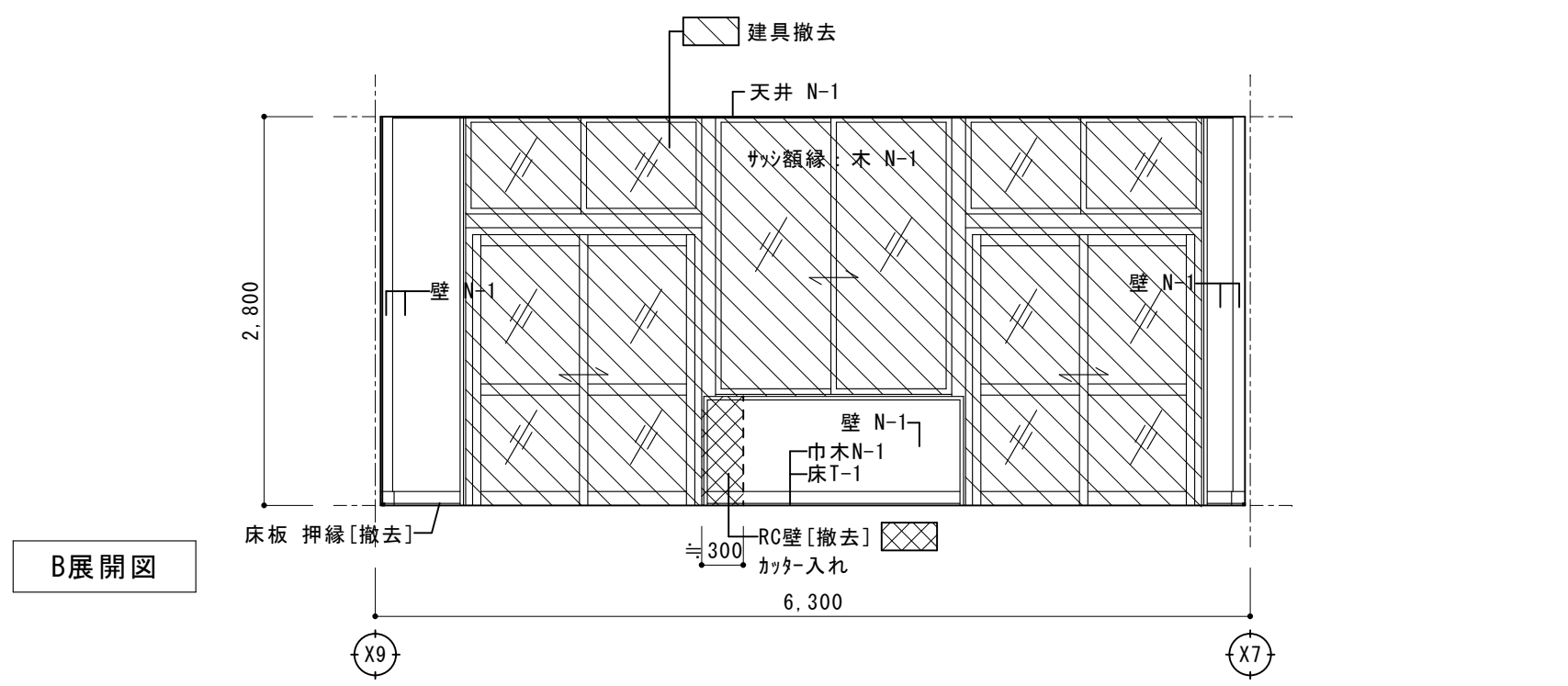
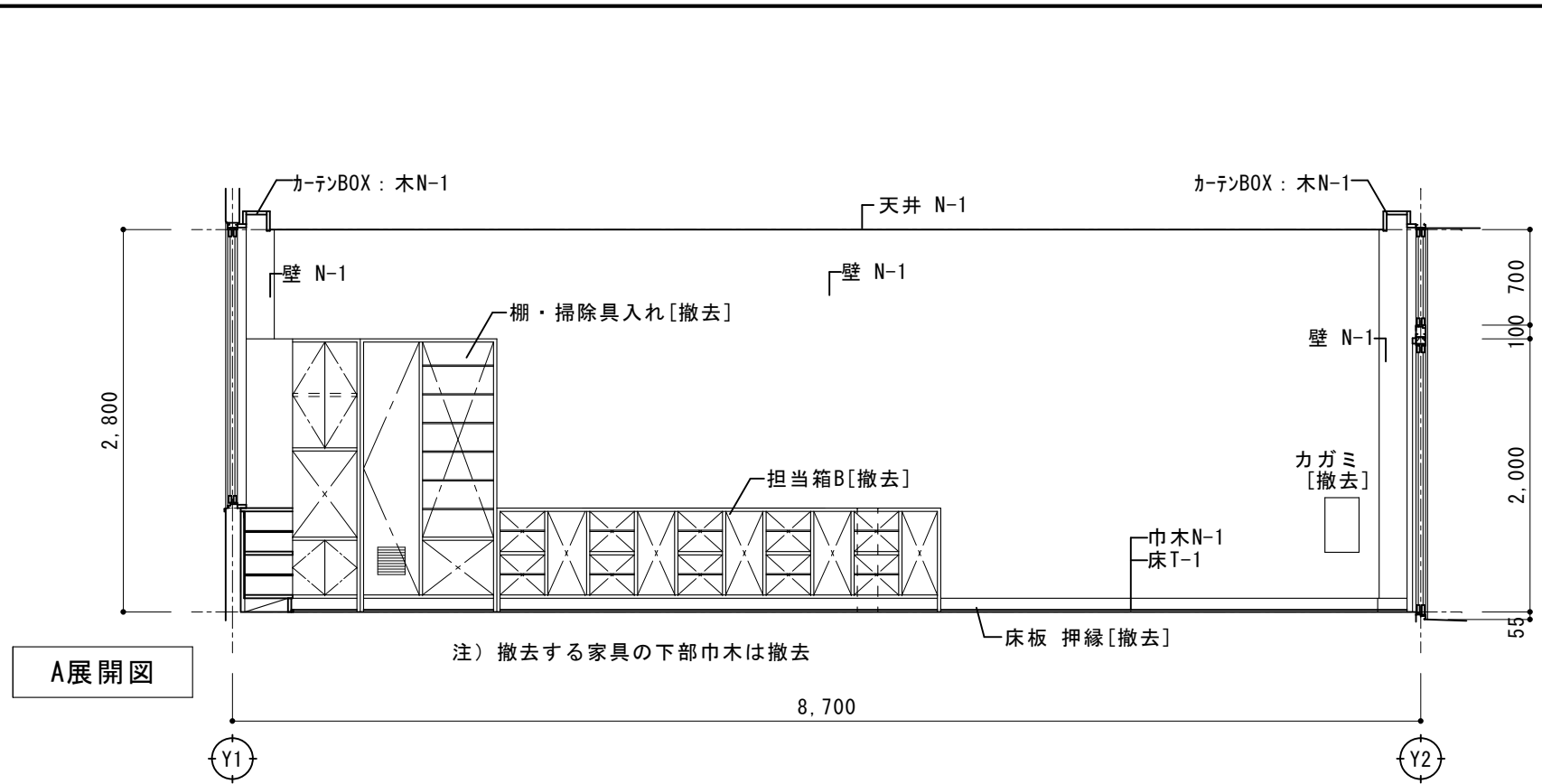
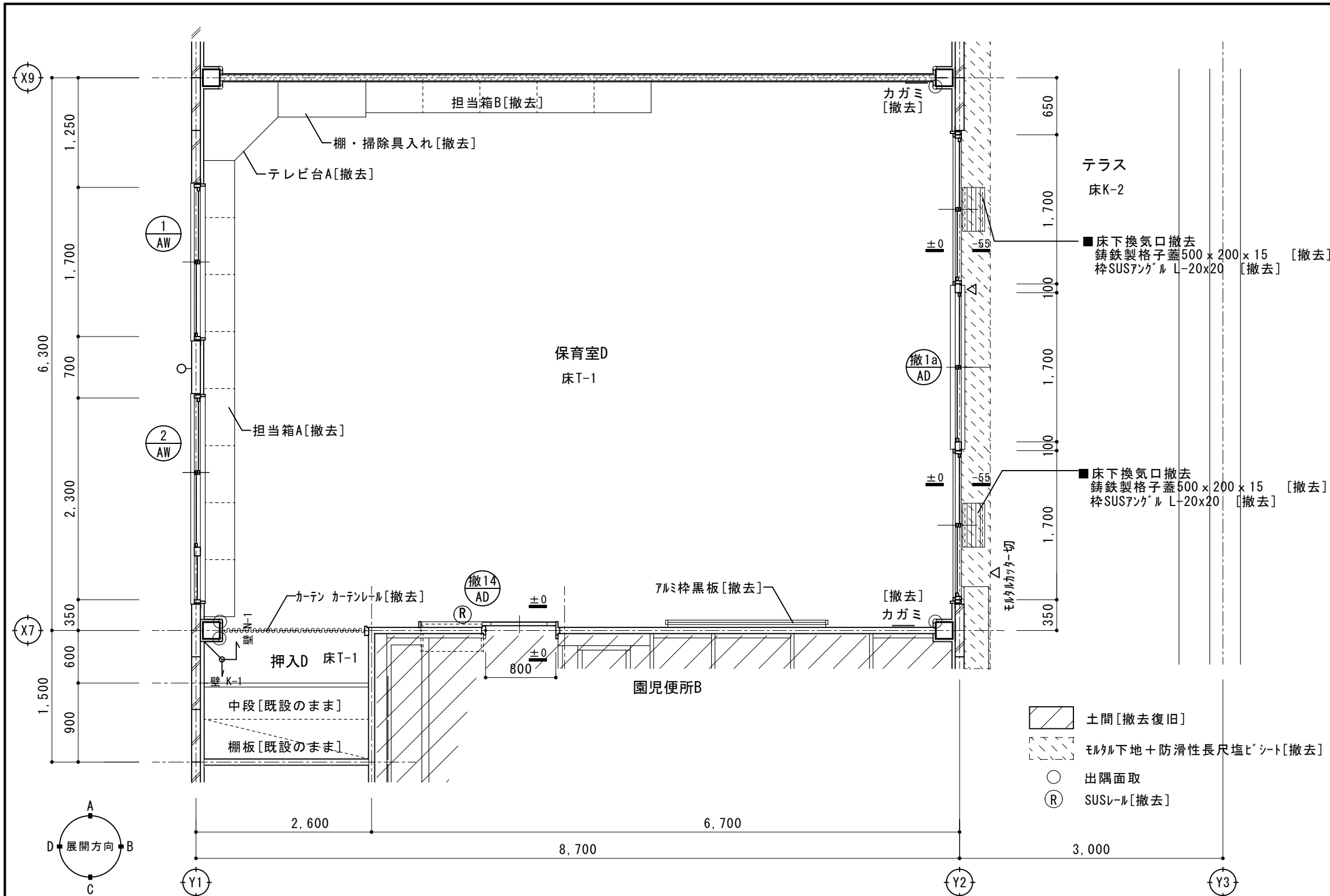
R 8 年 2 月

保育室 B (改修前)
平面詳細図・展開図

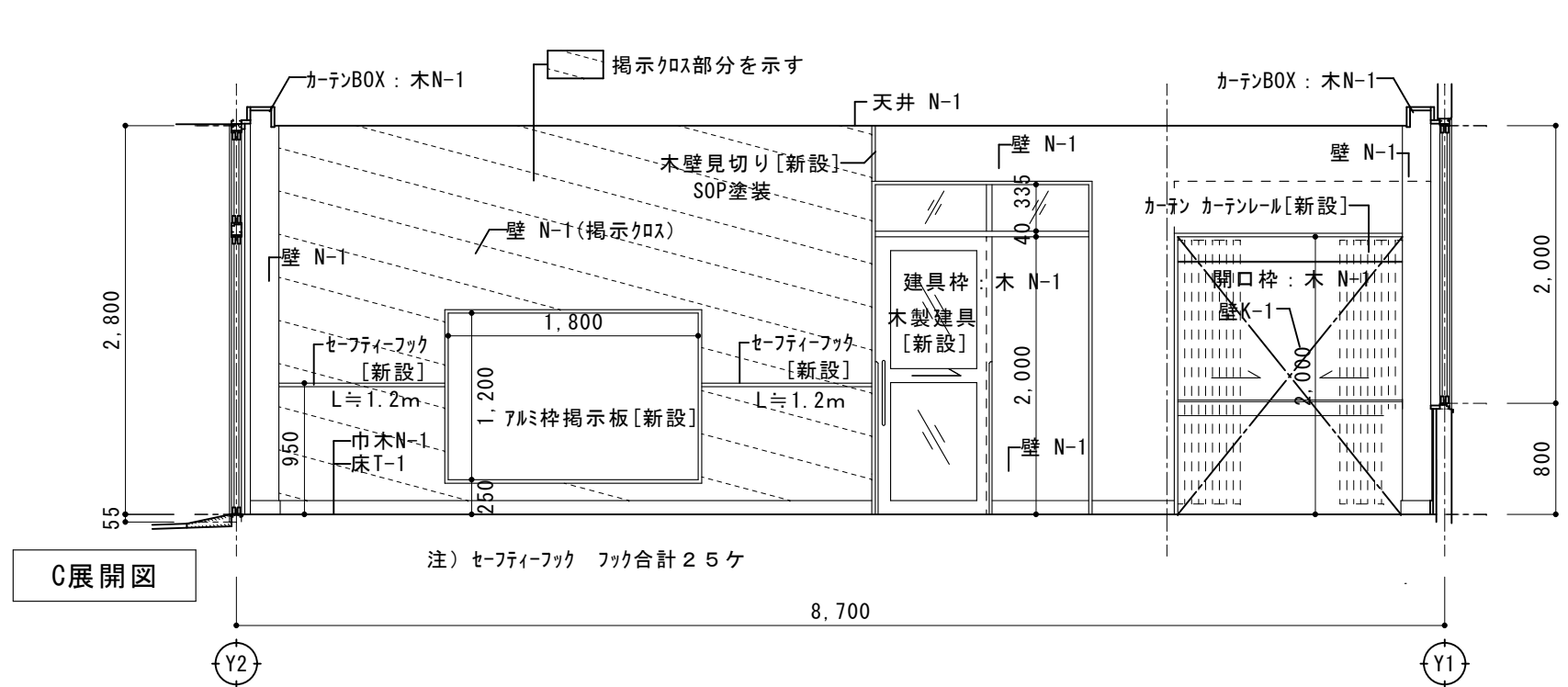
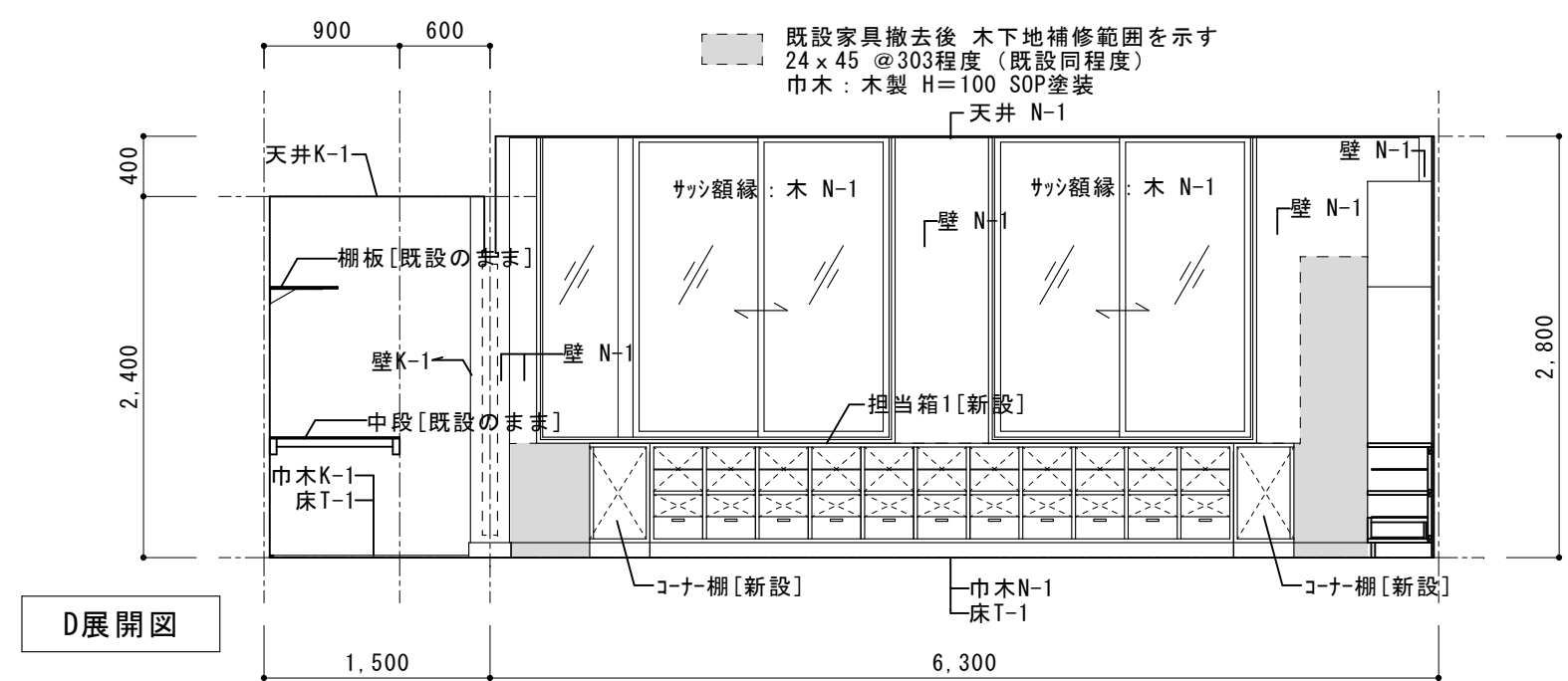
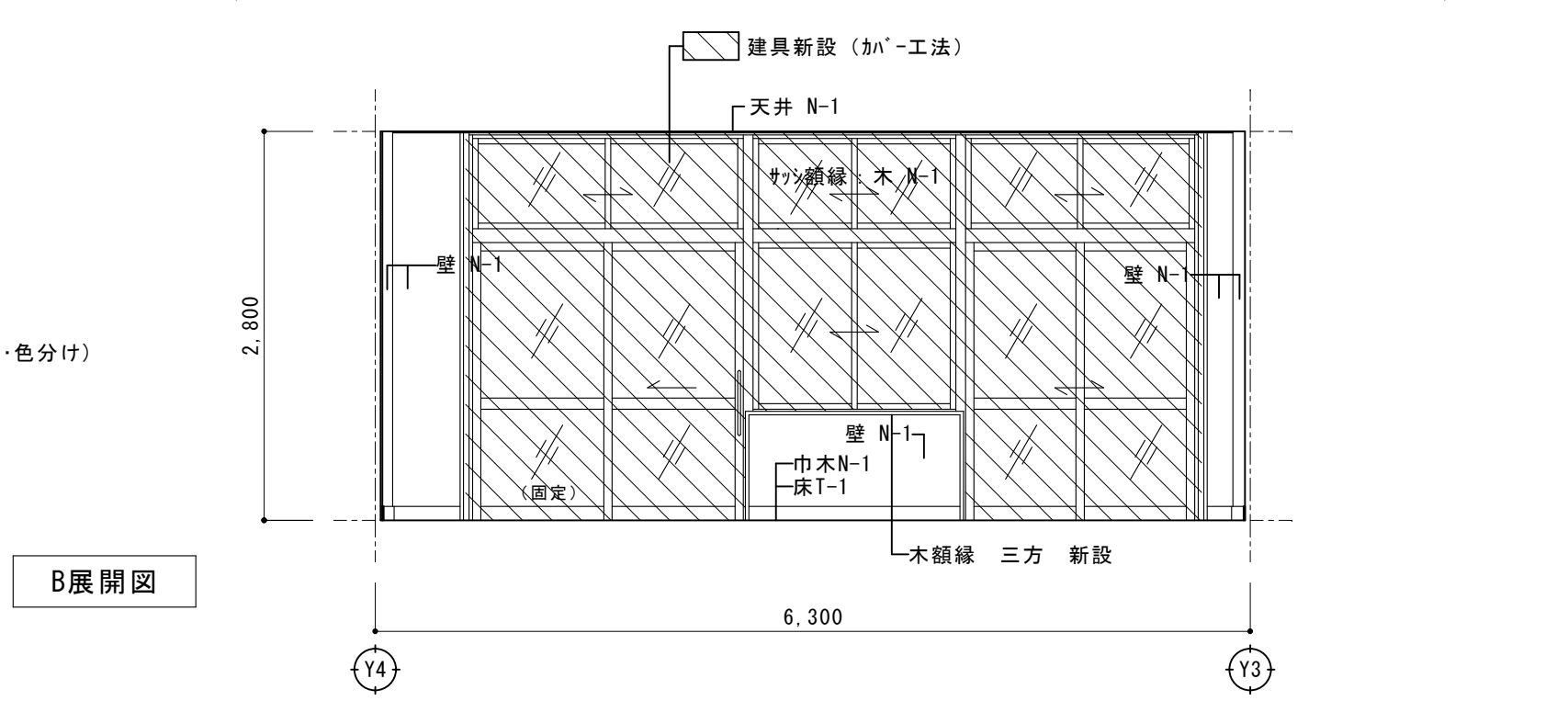
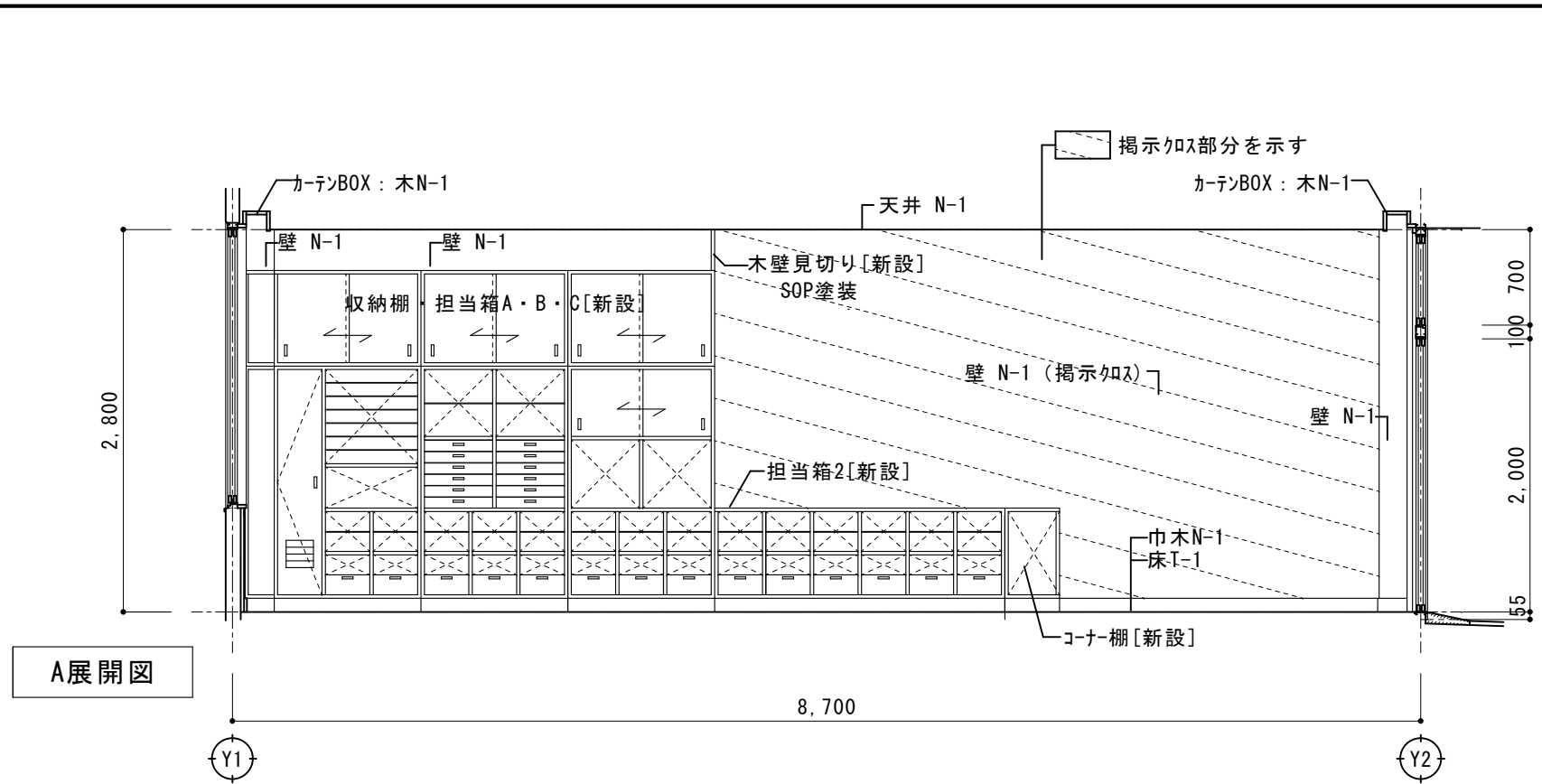
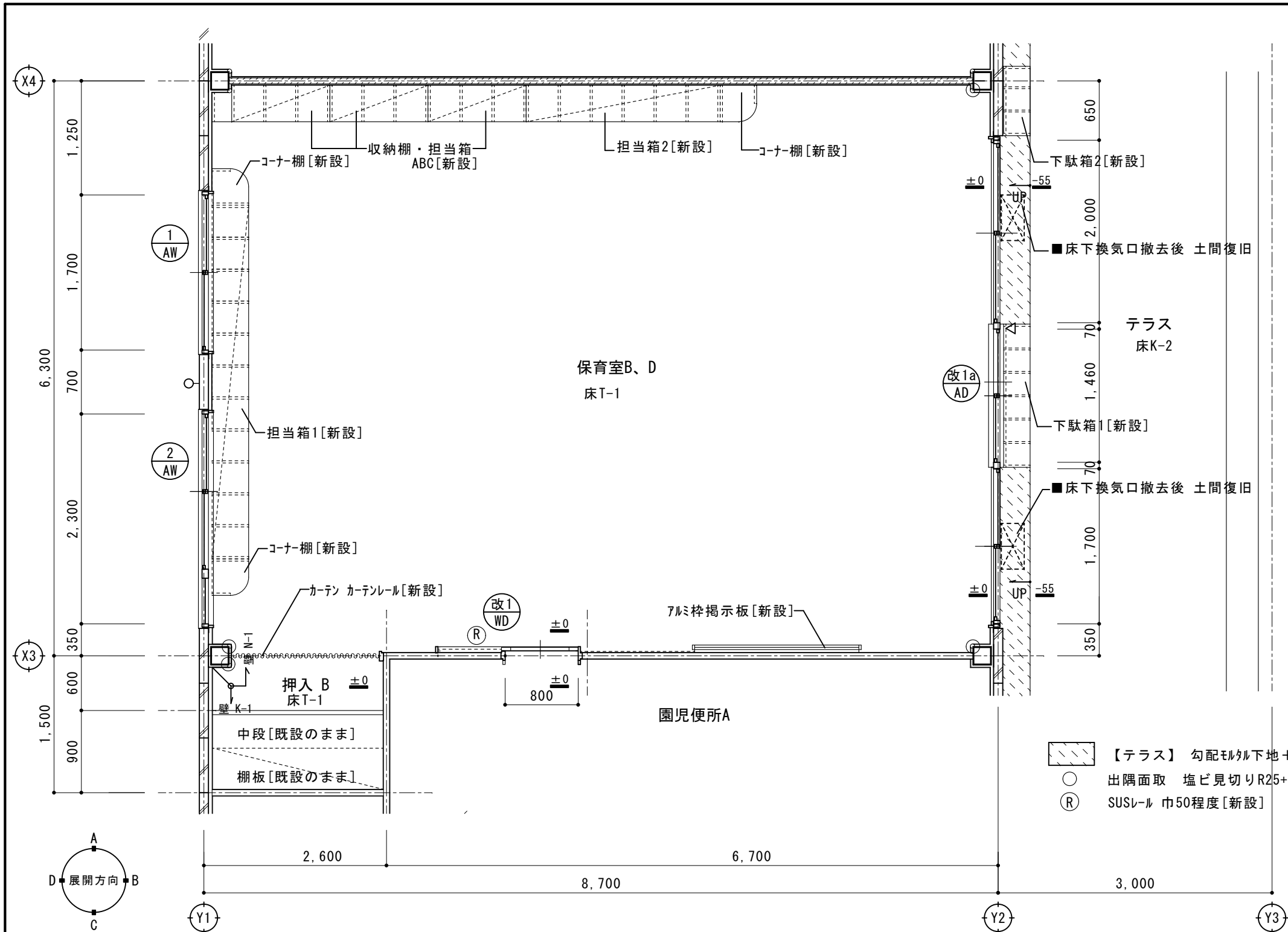
scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. A-30

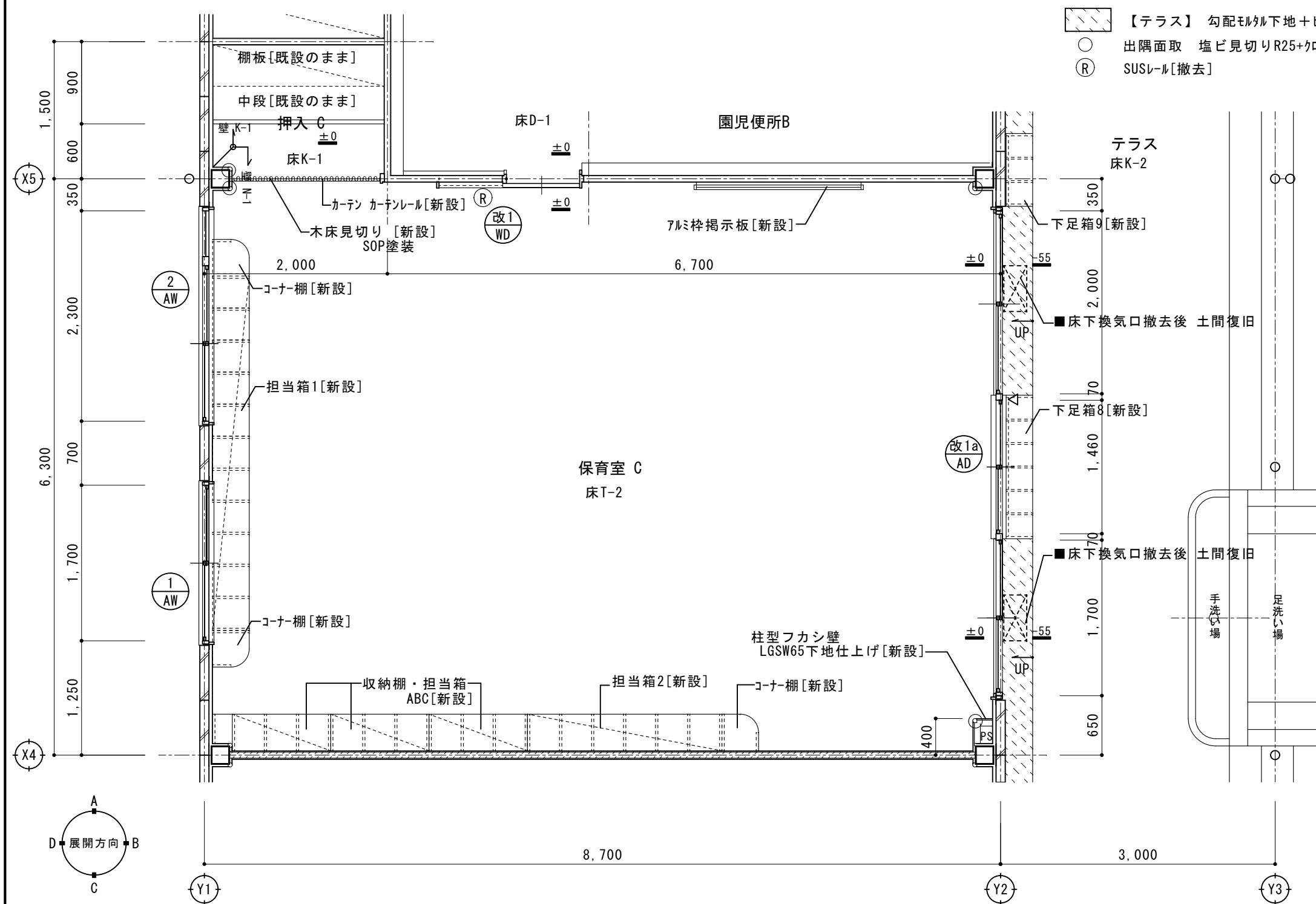


○ 床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]	・ 床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリング 杉・ト t=18.07ナ PU2 塗り)	○ 壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)	○ 天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)	○ 天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・ 床T-2	鋼製束+バーティカル杉・ト t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]	・ 床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)	・ 壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)	・ 天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・ 天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
				○ 壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	・ 天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)	・ 天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
		・ 床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)	・ 壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)				
		○ 床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ 型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)	・ 壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)			○ 木N-1	既設残し(木部 SOP)
		・ 床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ 型塗床仕上げ)			・ 天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]	・ 木N-2	既設残し(木部 OSCL)
・ 床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])	○ 巾木N-1	既設残し(木巾木 SOP/EP-G)	○ 巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)	・ 天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]		
・ 床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])	・ 巾木N-2	既設残し(木巾木 OSCL)	・ 巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)	・ 天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]		



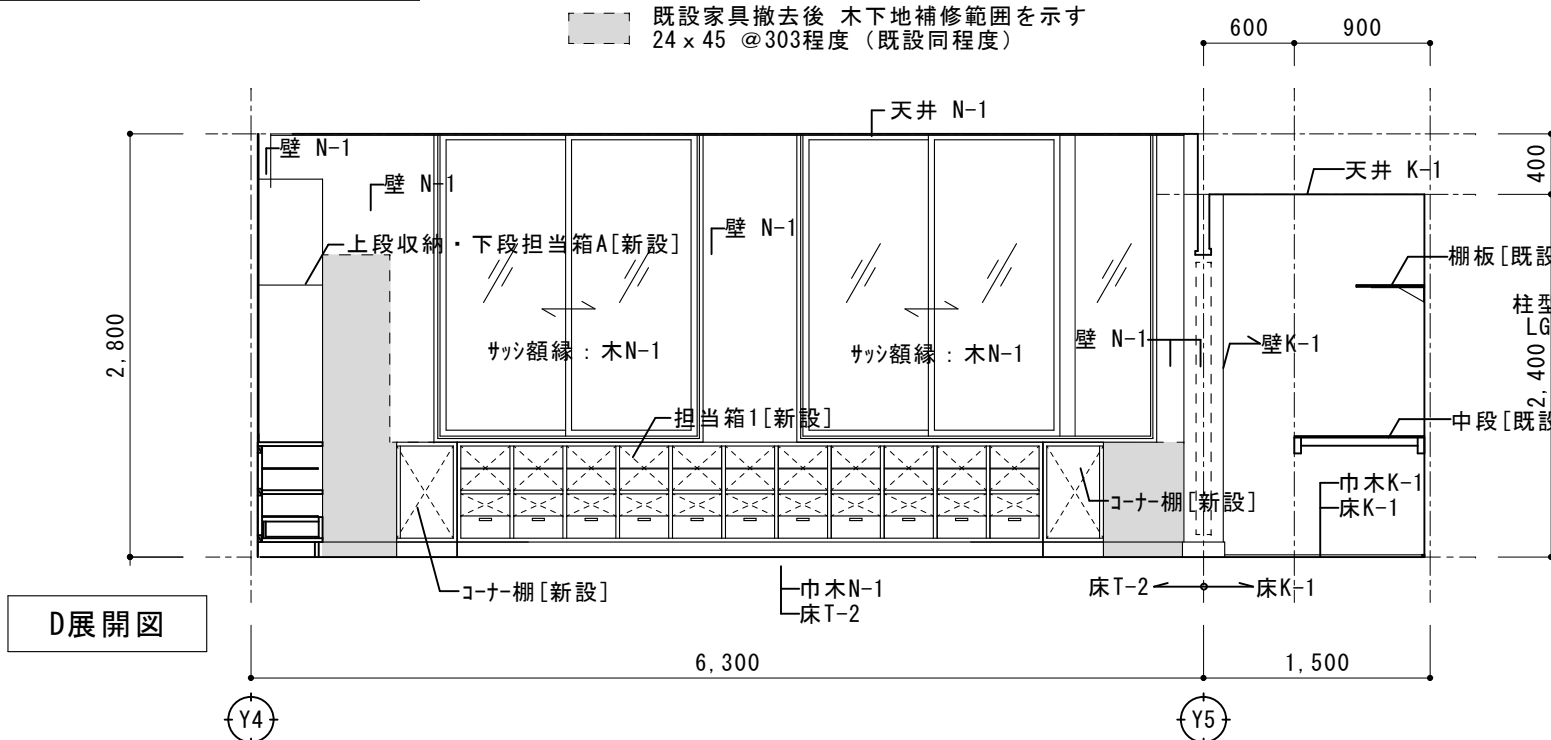
○床T-1	既設碎石の上 土間「新設」＋乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)＋構造用合板t=12.0＋クッション付きフローリング t=12.0以上(塗装品)	・床N-1	研磨＋湿気硬化型樹脂床樹脂塗料3回	○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5＋ビニルクロス(一部掲示加ス)	○天井N-1	EP塗替	○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・床T-2	既設土間コンの上＋乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)＋構造用合板t=12.0＋クッション付きフローリング t=12.0以上(塗装品)	・床N-2	研磨＋湿気硬化型樹脂床樹脂塗料3回	・壁N-2	UC塗替	・天井N-2	EP塗替	・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシ吹付)
・床D-1	土間コン[復旧]＋コンクリート金ゴテ下地＋ビニル床シート t=2.0 (防汚防滑)	・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)	・壁N-3	EP-G塗替	・天井N-3	EP塗替	・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
・床D-2	土間コン[復旧]＋コンクリート金ゴテ下地＋ビニル床シート t=2.0 (防汚防滑)	○床K-2	既設のまま(モルタル下地＋ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)	・壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0	・天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5	○木N-1	SOP塗替
		・床K-3	既設のまま(モルタル下地＋ノンスリップ型塗床仕上げ)	・壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0	・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD	・木N-2	UC塗替
		○巾木N-1	SOP塗替	○壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)	・天井T-3	既設石膏ボードの上＋ビニルクロス貼替	・木N-3	PU2塗替
		・巾木N-2	UC塗替	・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)	・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装		
		○巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)	・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイルE)		■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照		
		・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)						

※改修後 保育室Dは上図に準ずる

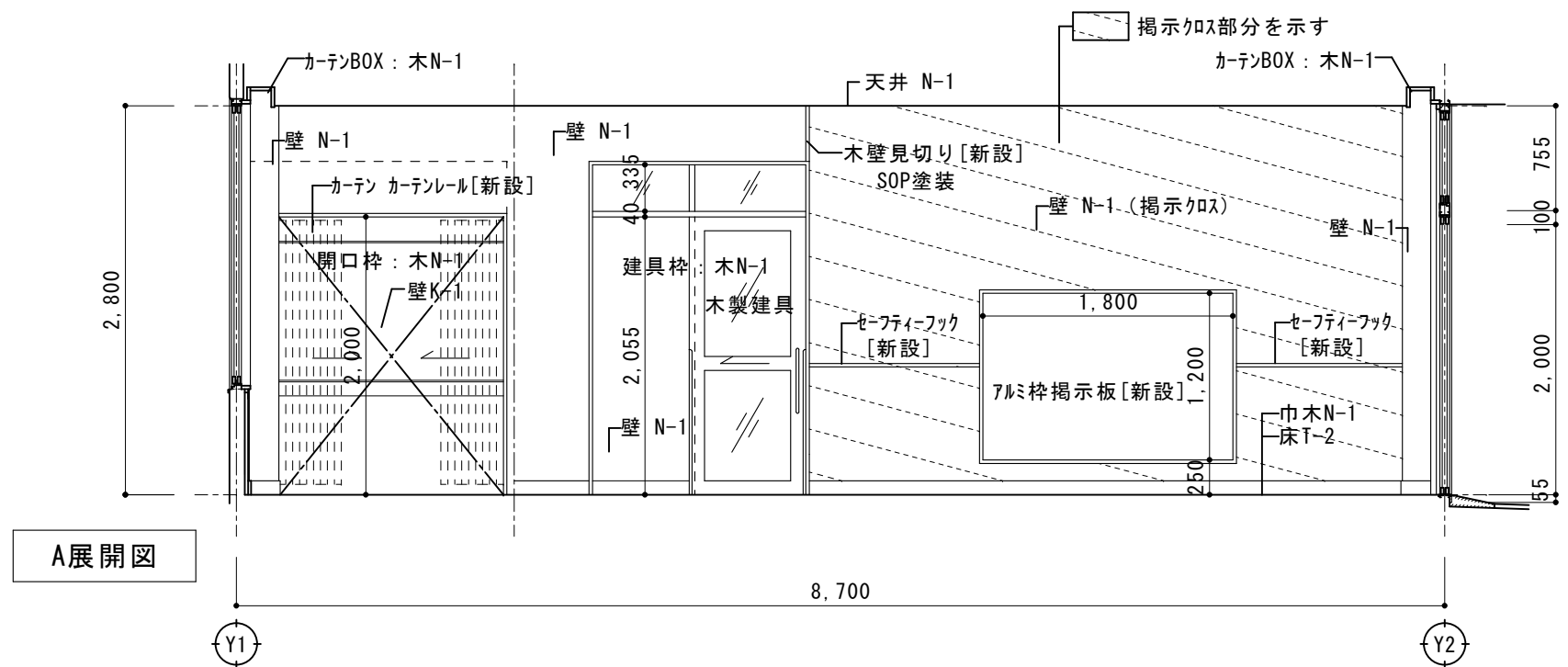


平面詳細図 S=1:50

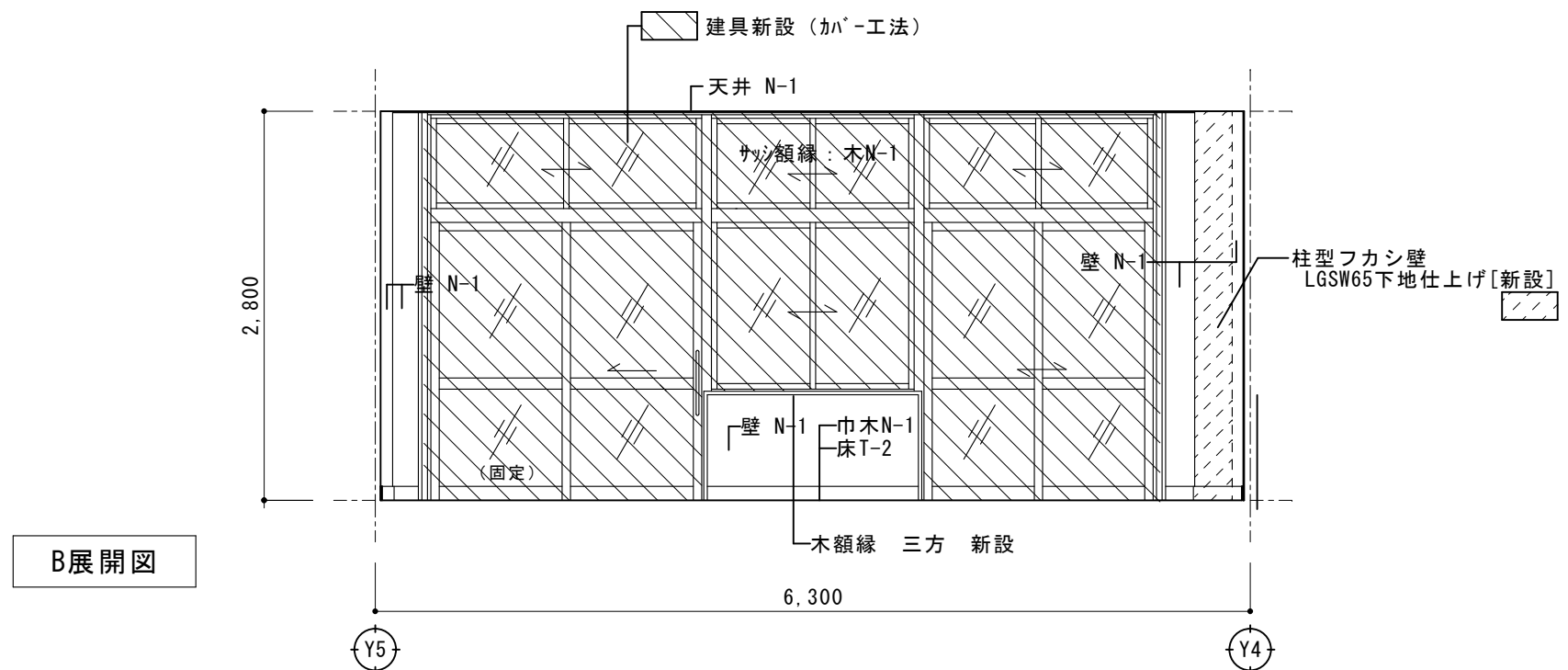
■ 既設家具撤去後 木下地補修範囲を示す
24×45 @303程度 (既設同程度)



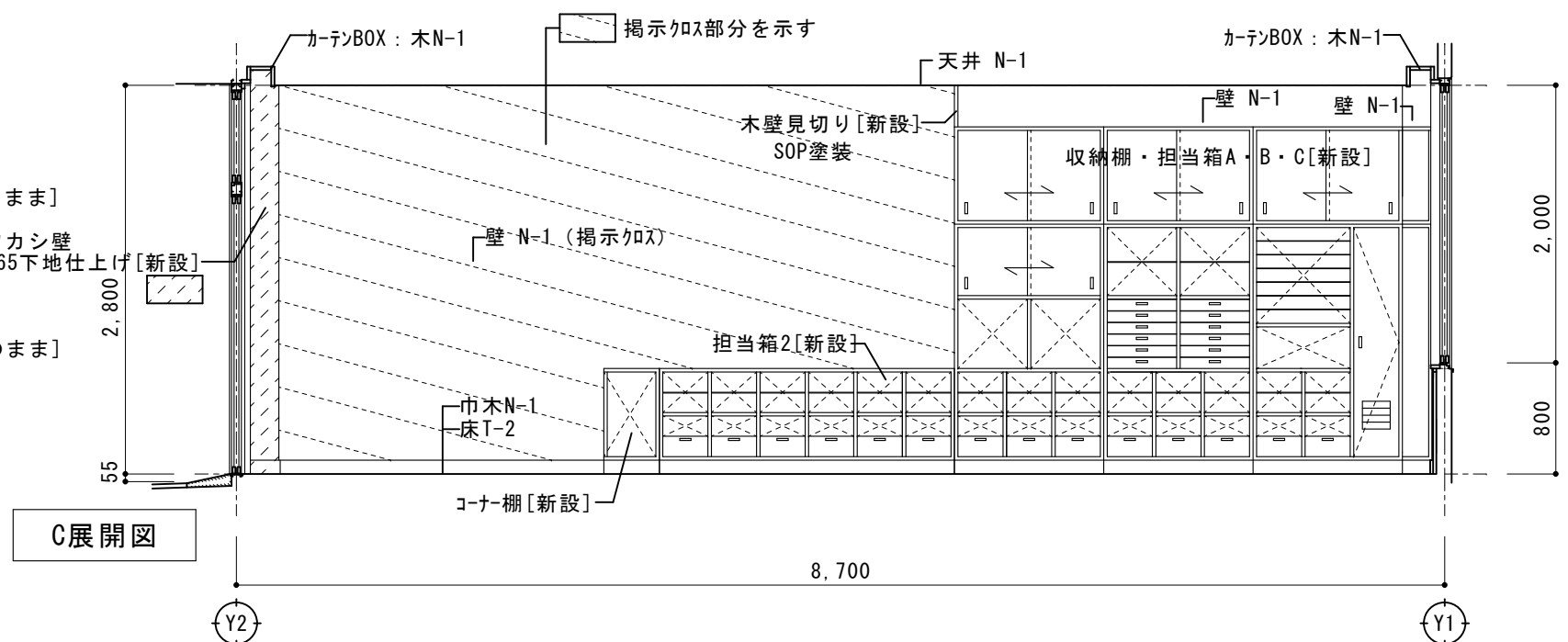
D展開図



A展開図



B展開図



C展開図

・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクルシートt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
○床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクルシートt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シートt=2.0(防汚防滑)
・床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シートt=2.0(防汚防滑)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

・床N-1	研磨+湿気硬化型樹脂リウタン樹脂塗料3回
・床N-2	研磨+湿気硬化型樹脂リウタン樹脂塗料3回
○床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗装
・巾木N-2	UC塗装
○巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(一部掲示クロス)
・壁N-2	UC塗装
・壁N-3	EP-G塗装
・壁N-4	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧珪酸カルシウム板t=6.0
○壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル)

○天井N-1	EP塗装
・天井N-2	EP塗装
・天井N-3	EP塗装
・天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	珪酸カルシウム板t=6.0 NAD
・天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

○天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿珪酸カルシウム板t=6.0 素地)
○木N-1	SOP塗装
・木N-2	UC塗装

No. A-34

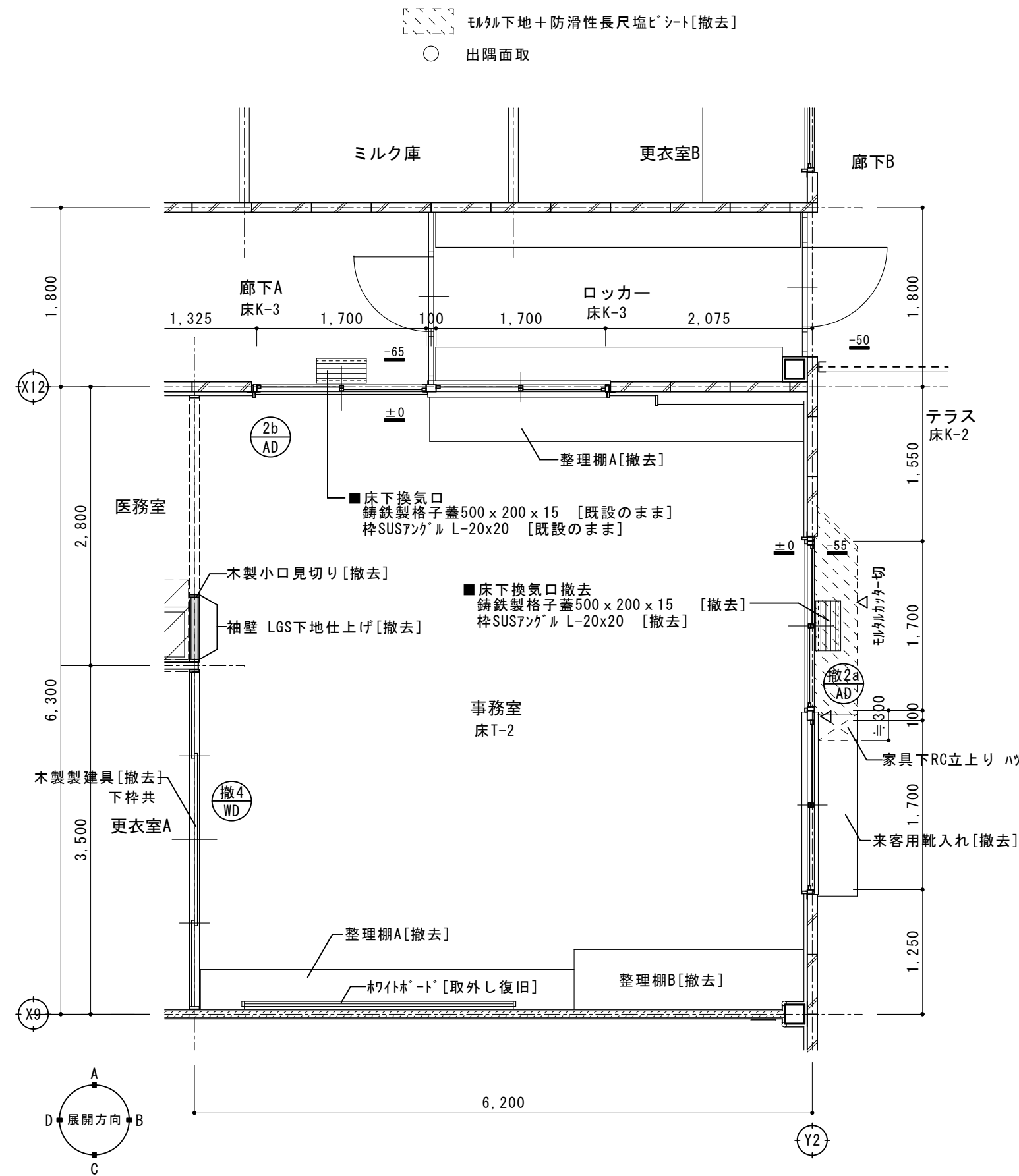
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

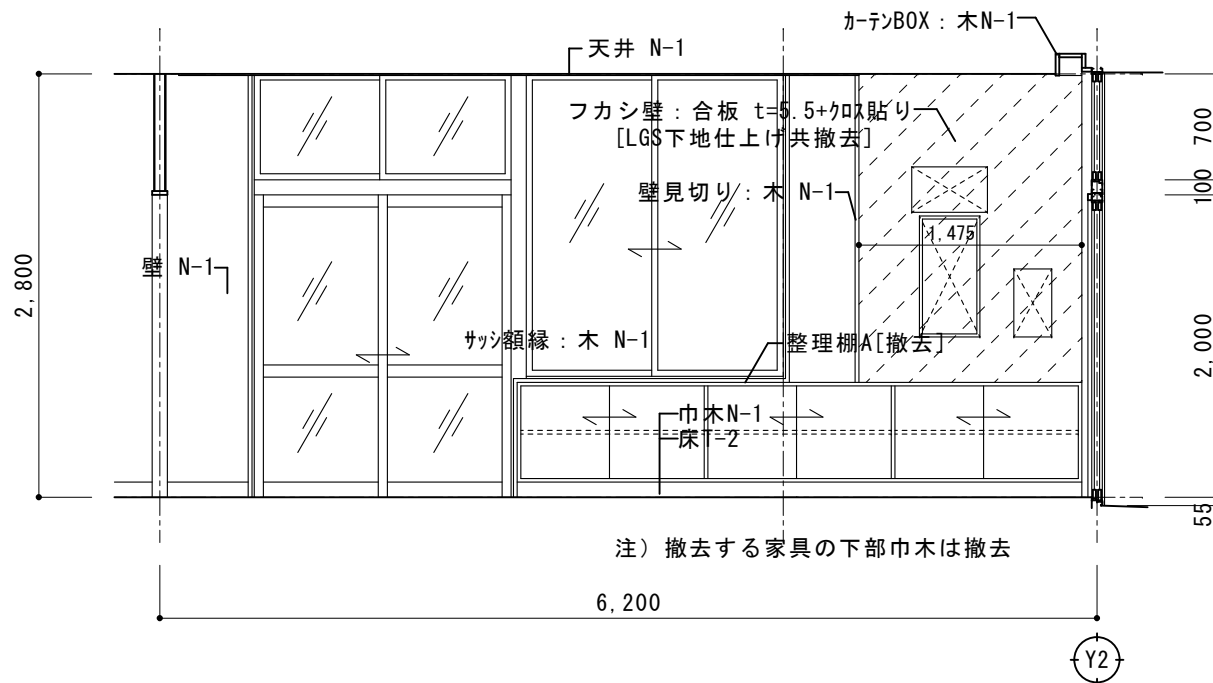
保育室 C (改修後)
平面詳細図・展開図

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

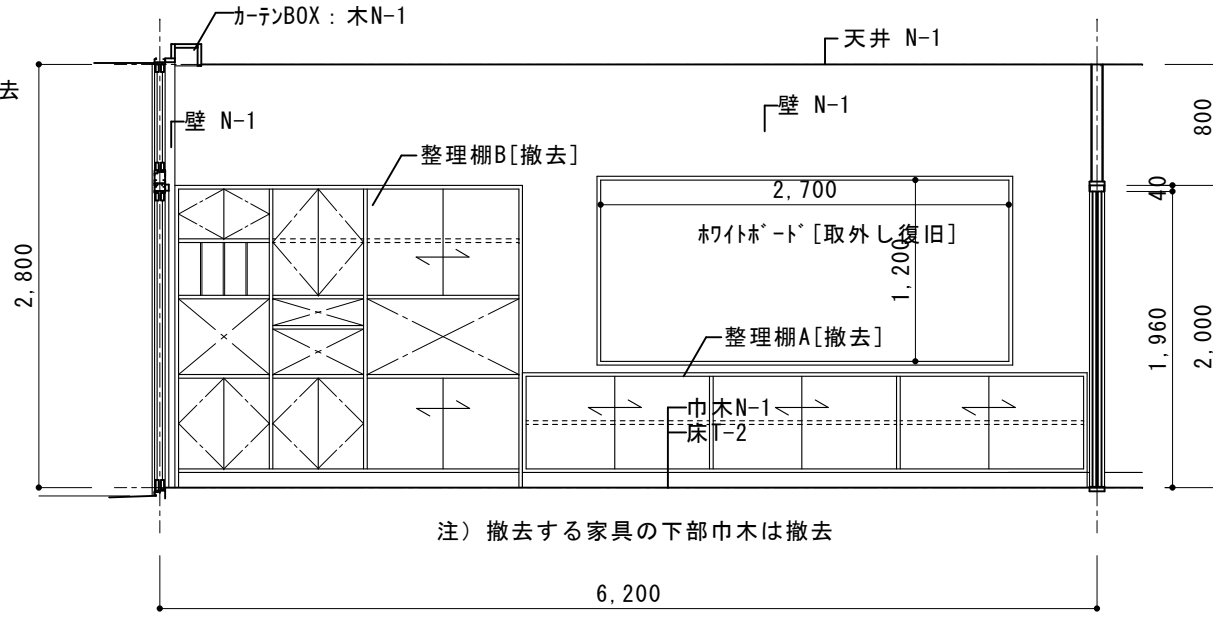
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



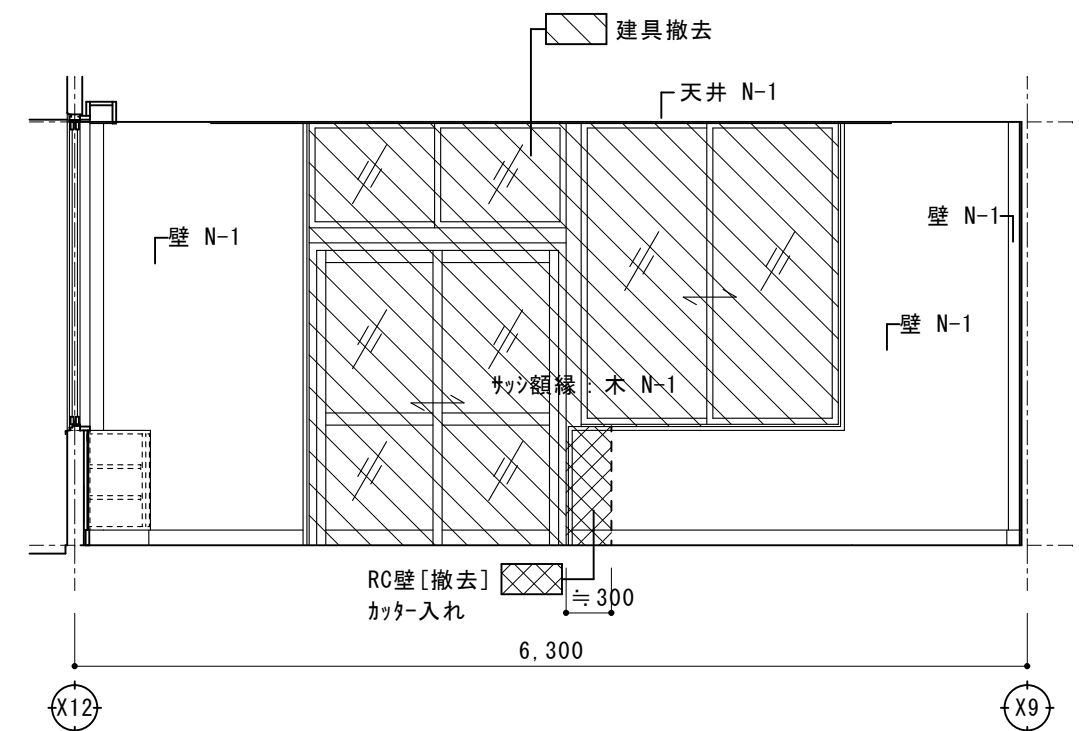
平面詳細図 S=1:50



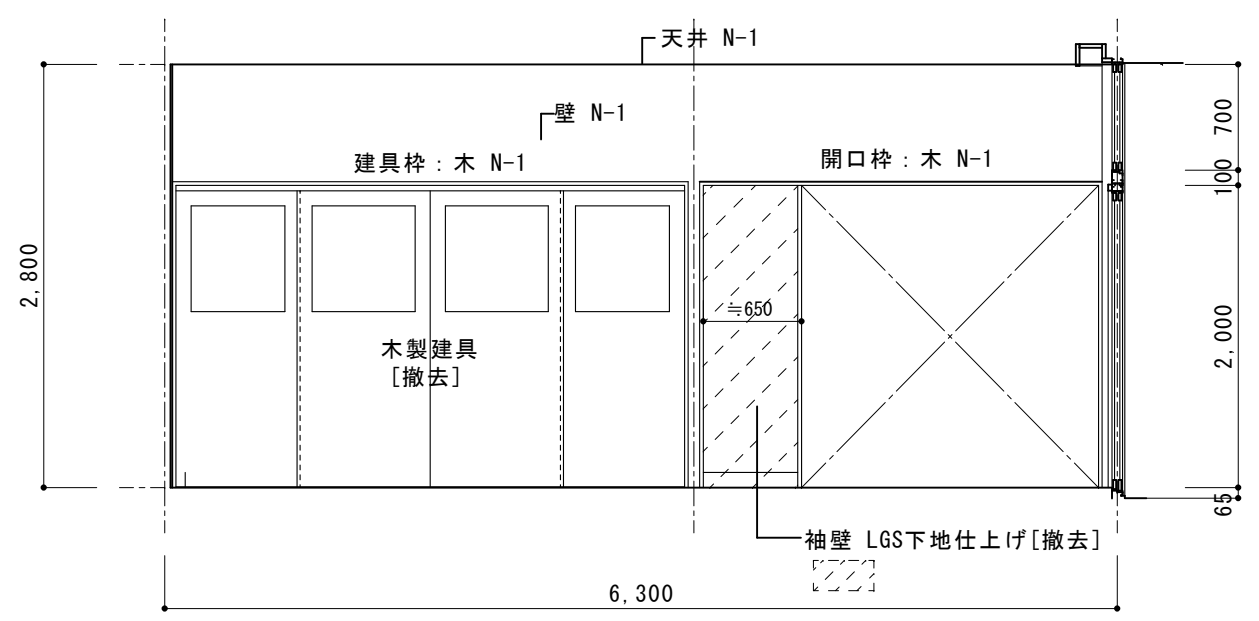
A展開図



C展開図



B展開図



D展開図

・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
○床T-2	鋼製束+バニティ床 t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
・床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

・床N-1	既設残し(合成樹脂束+合板 t=12.0+フローリング t=18.07ナ PU2 塗り)
・床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
○床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	既設残し(巾木木 SOP/EP-G)
・巾木N-2	既設残し(巾木木 OSCL)
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)
・壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

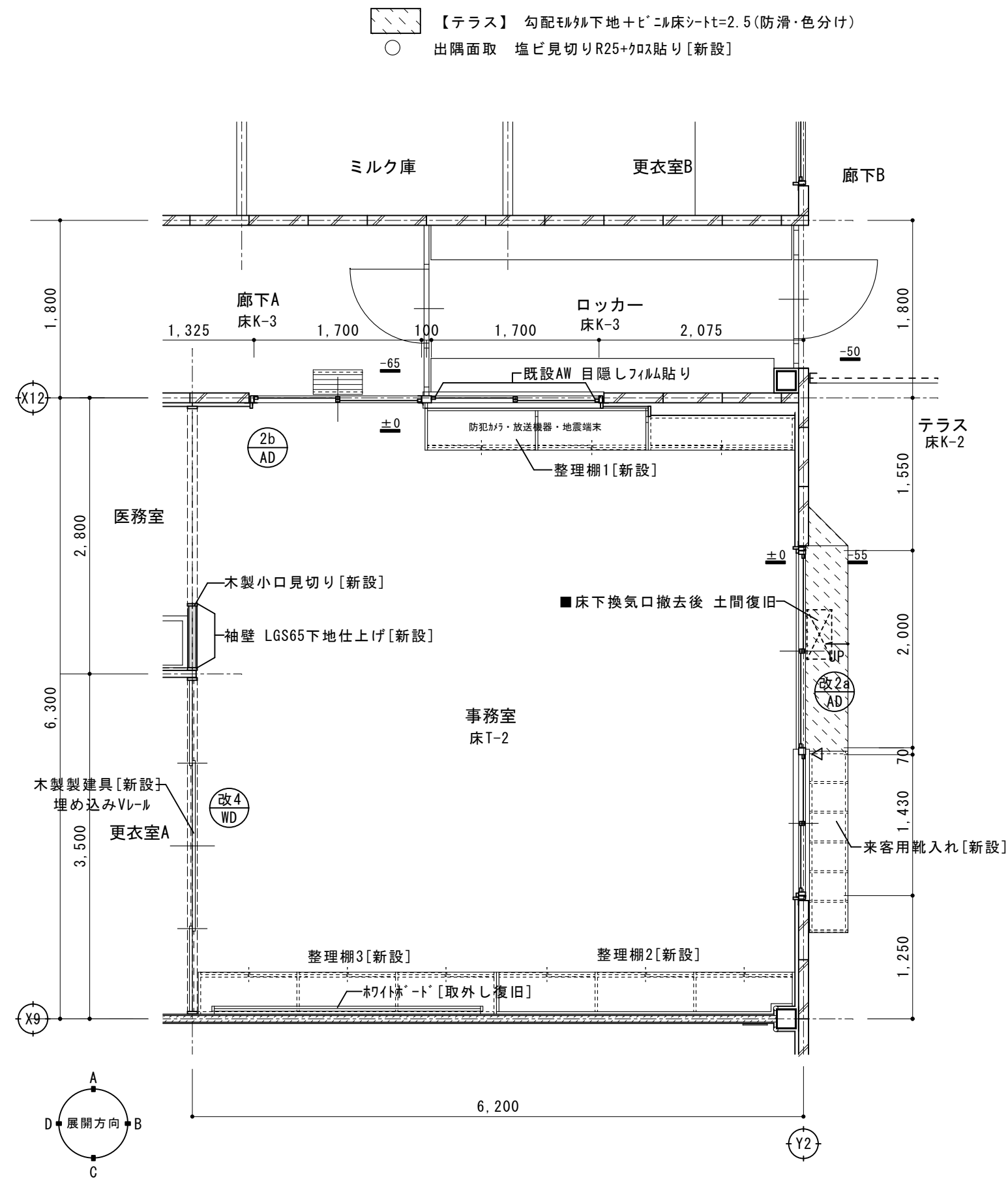
○天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
・天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
○天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○木N-1	既設残し(木部 SOP)
・木N-2	既設残し(木部 CL)

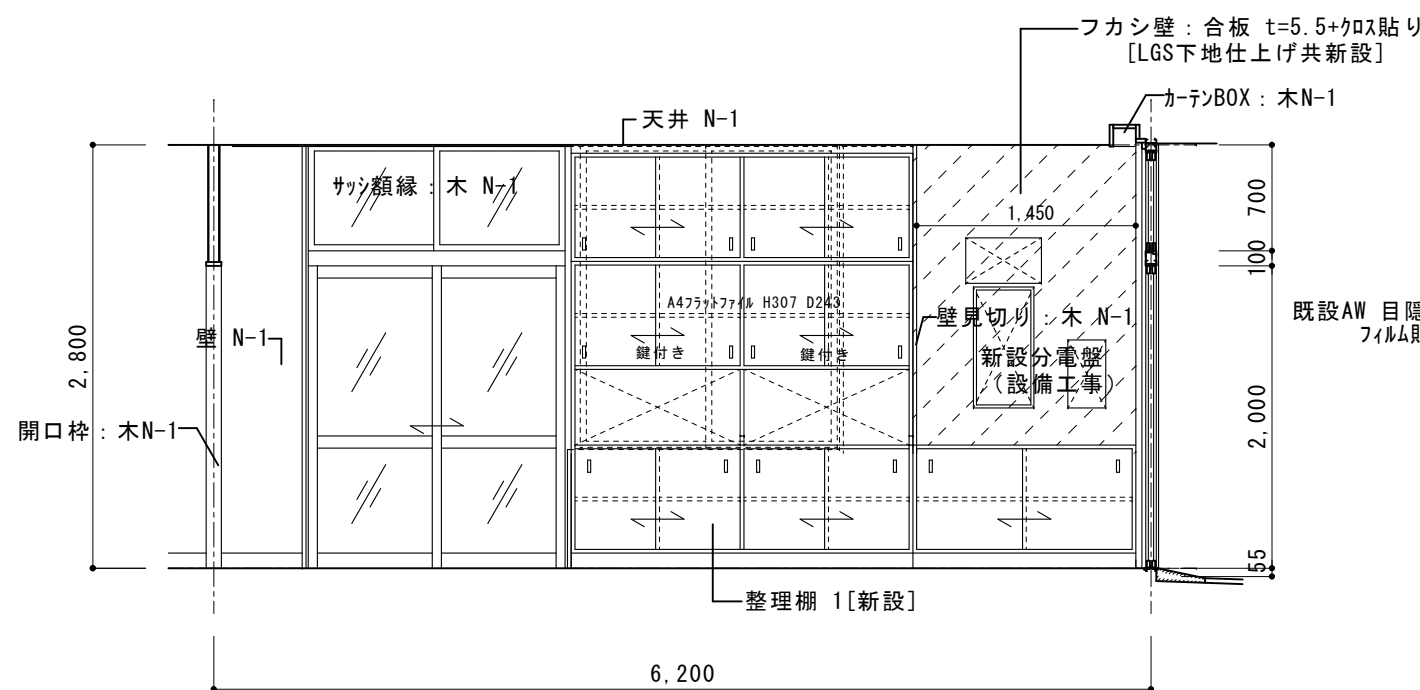
ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

事務室(改修前)
平面詳細図・展開図
scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

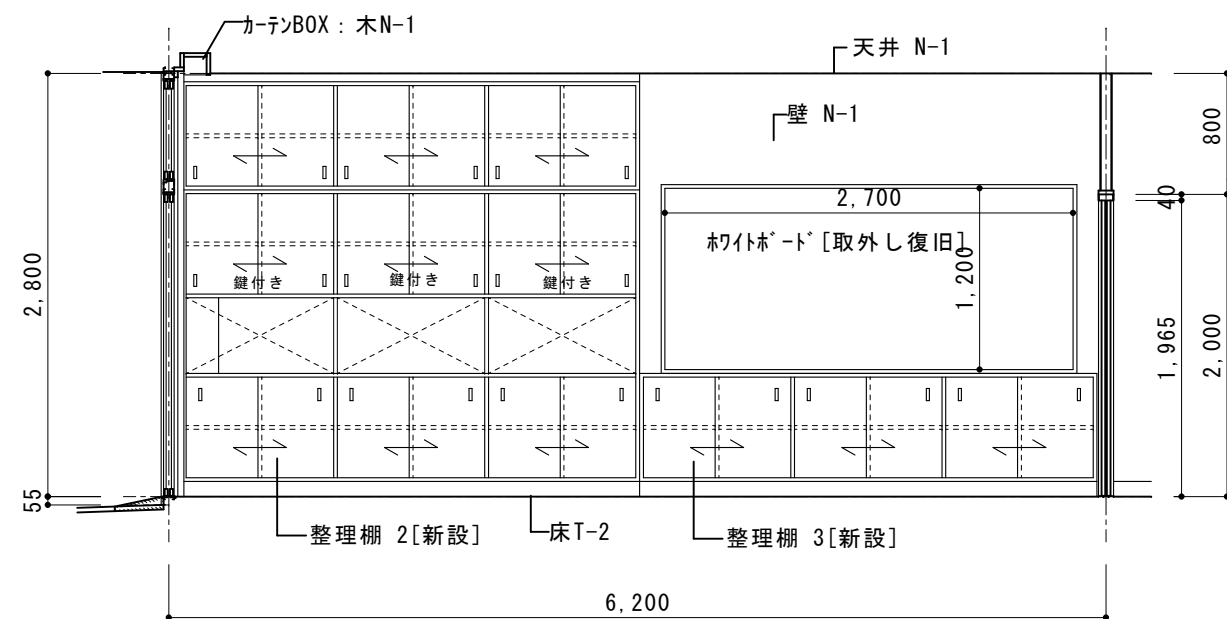
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



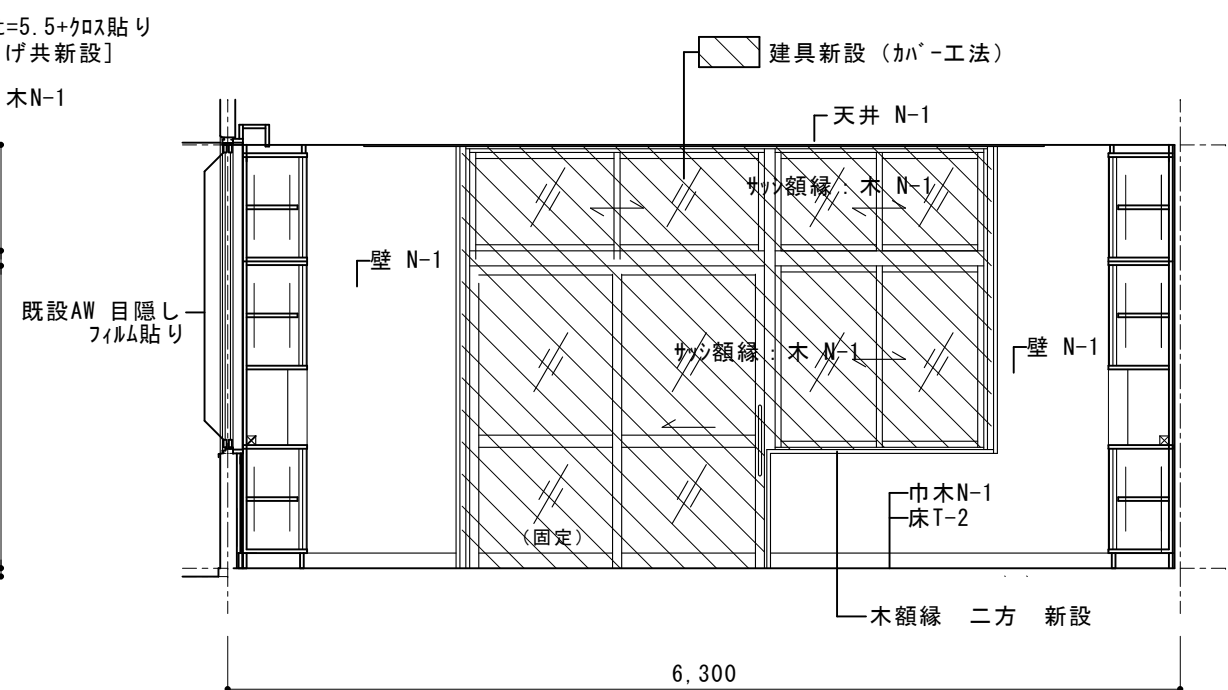
平面詳細図 S=1:50



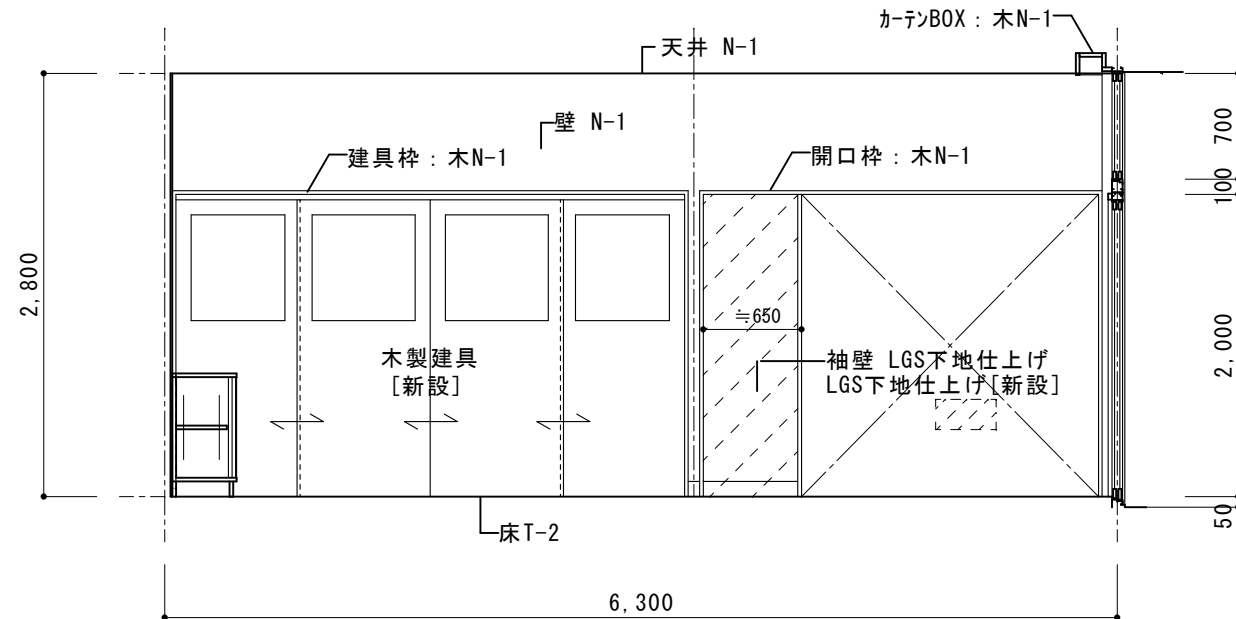
A展開図



C展開図



B展開図



D展開図

・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクル'-ト't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフロ-リング t=12.0以上(塗装品)
○床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクル'-ト't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフロ-リング t=12.0以上(塗装品)
・床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴ-テ下地+ビニル床シート t=2.0(防滑防滑)
・床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴ-テ下地+ビニル床シート t=2.0(防滑防滑)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

・床N-1	研磨+湿気硬化型ホ-リウタン樹脂塗料3回
・床N-2	研磨+湿気硬化型ホ-リウタン樹脂塗料3回
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フロ-リング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
○床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗替
・巾木N-2	UC塗替
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
○巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス(一部掲示加ス)
・壁N-2	UC塗替
・壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
○壁K-1	既設のまま(シ合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

○天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
・天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ホ-ト't=9.5
・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
・天井T-3	既設石膏ホ-ト'の上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ホ-ト't=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ホ-ト't=9.0)
○天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
○木N-1	SOP塗替
・木N-2	UC塗替
・木N-3	PU2塗替

No. A-36

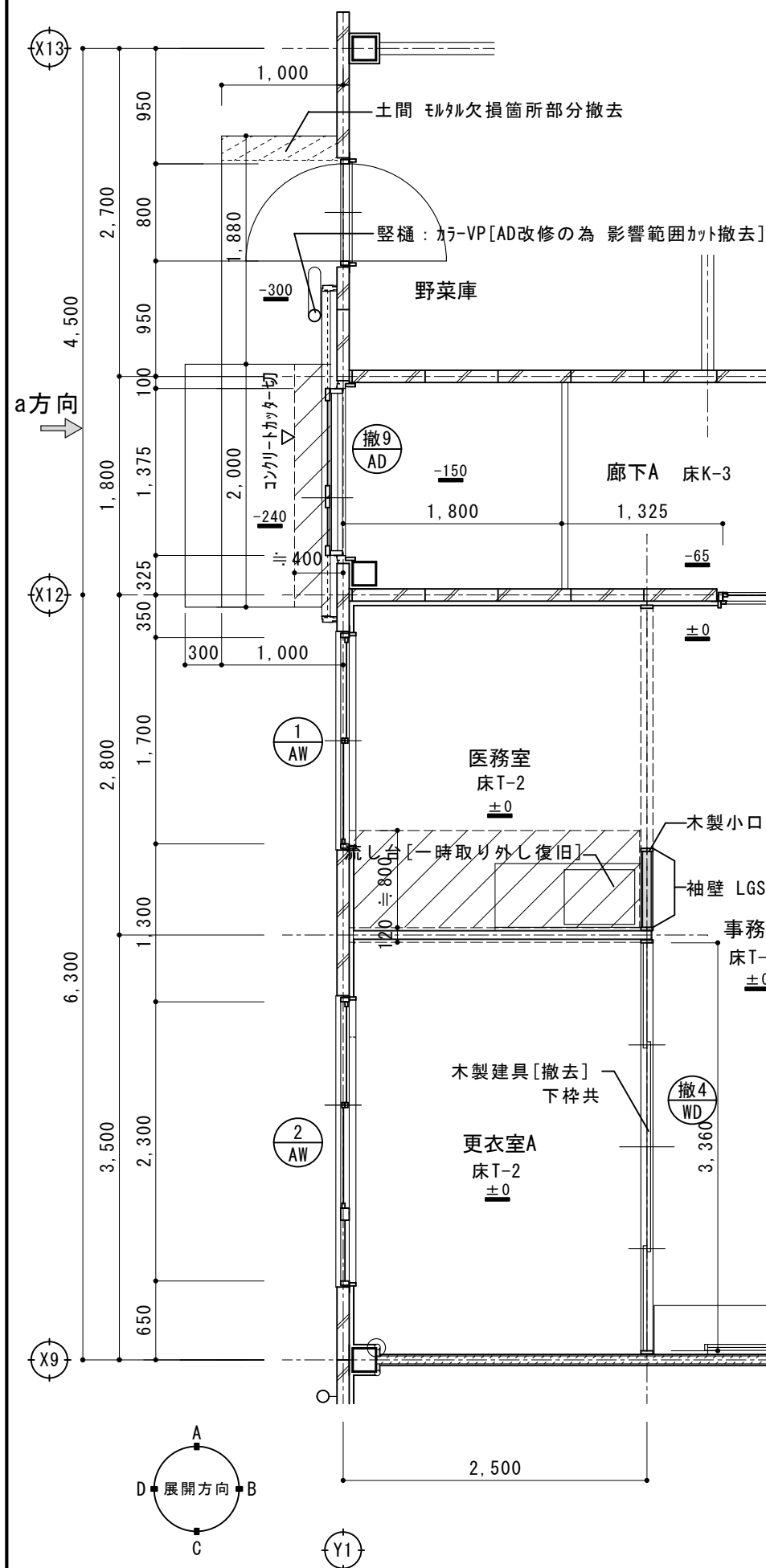
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

事務室(改修後)
平面詳細図・展開図

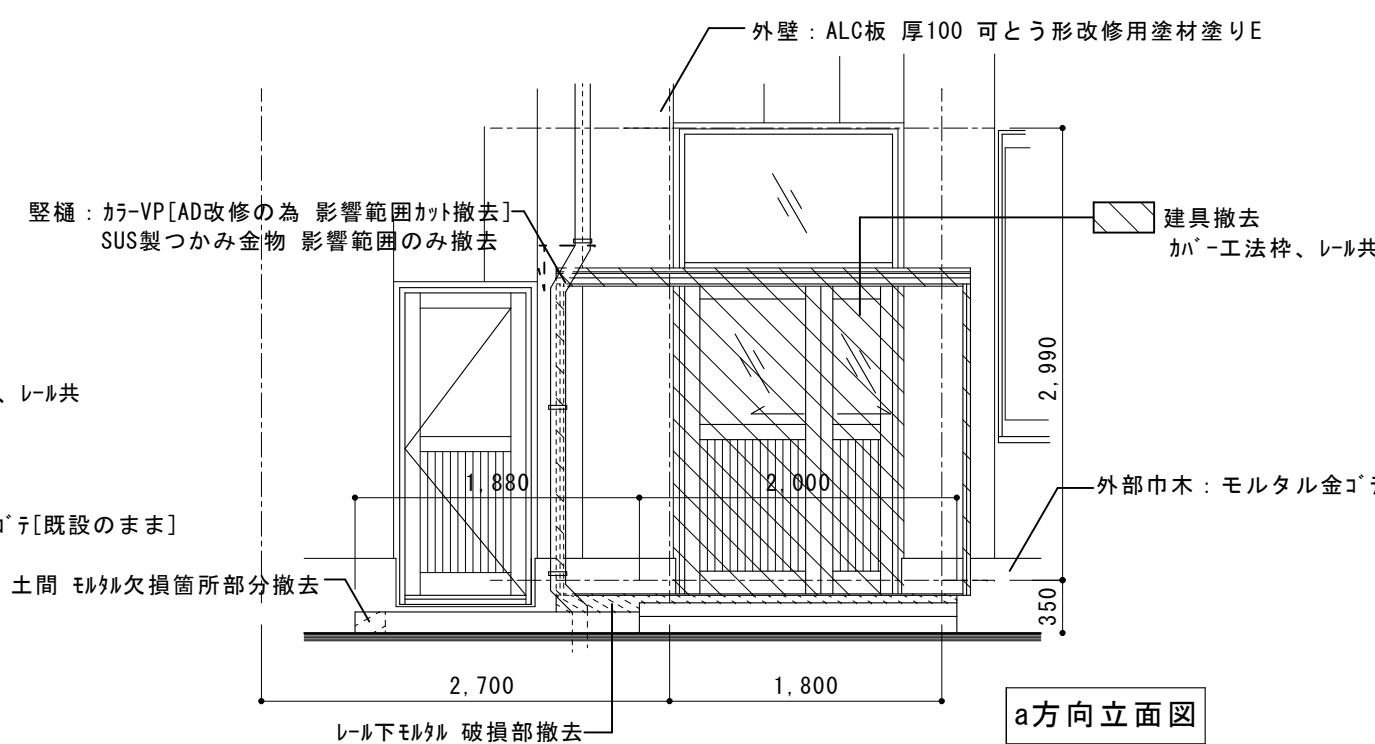
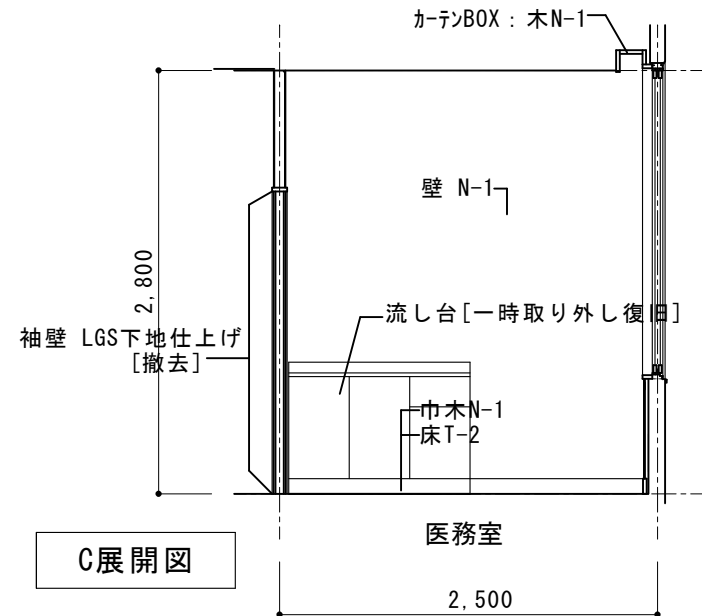
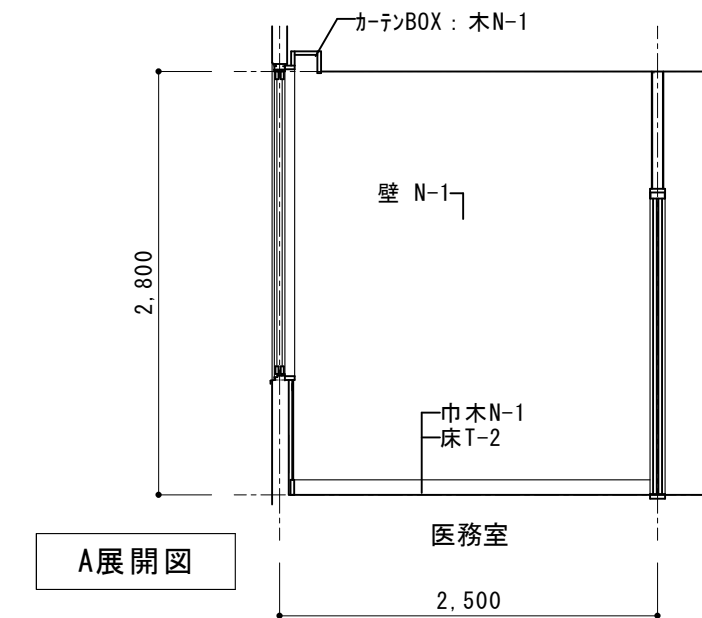
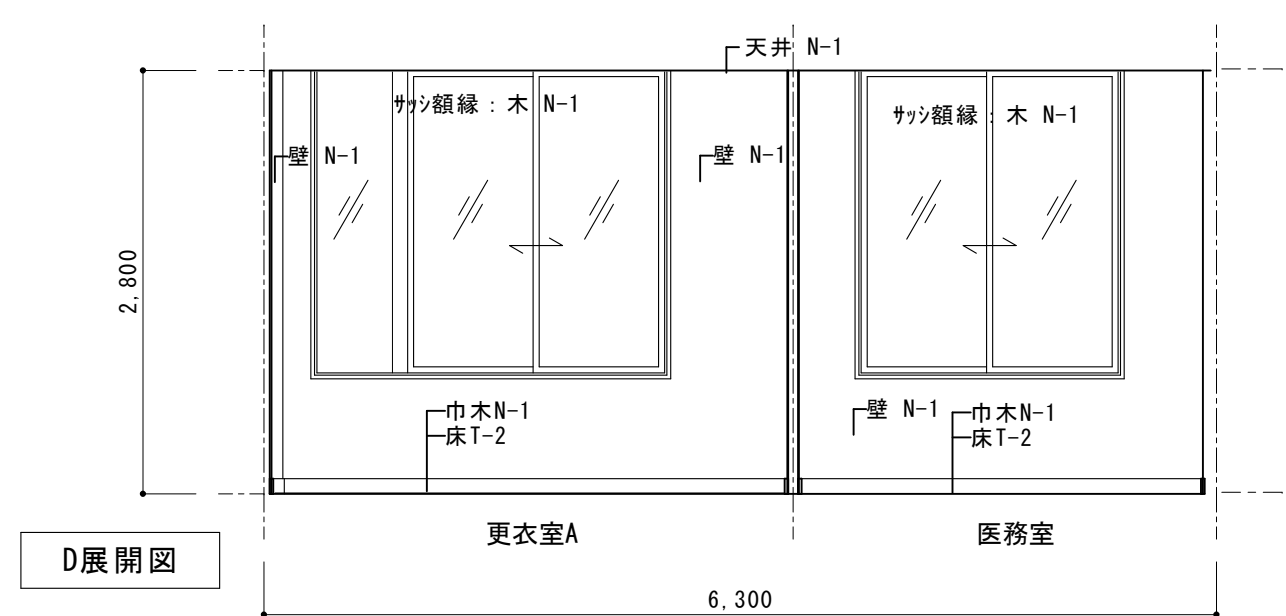
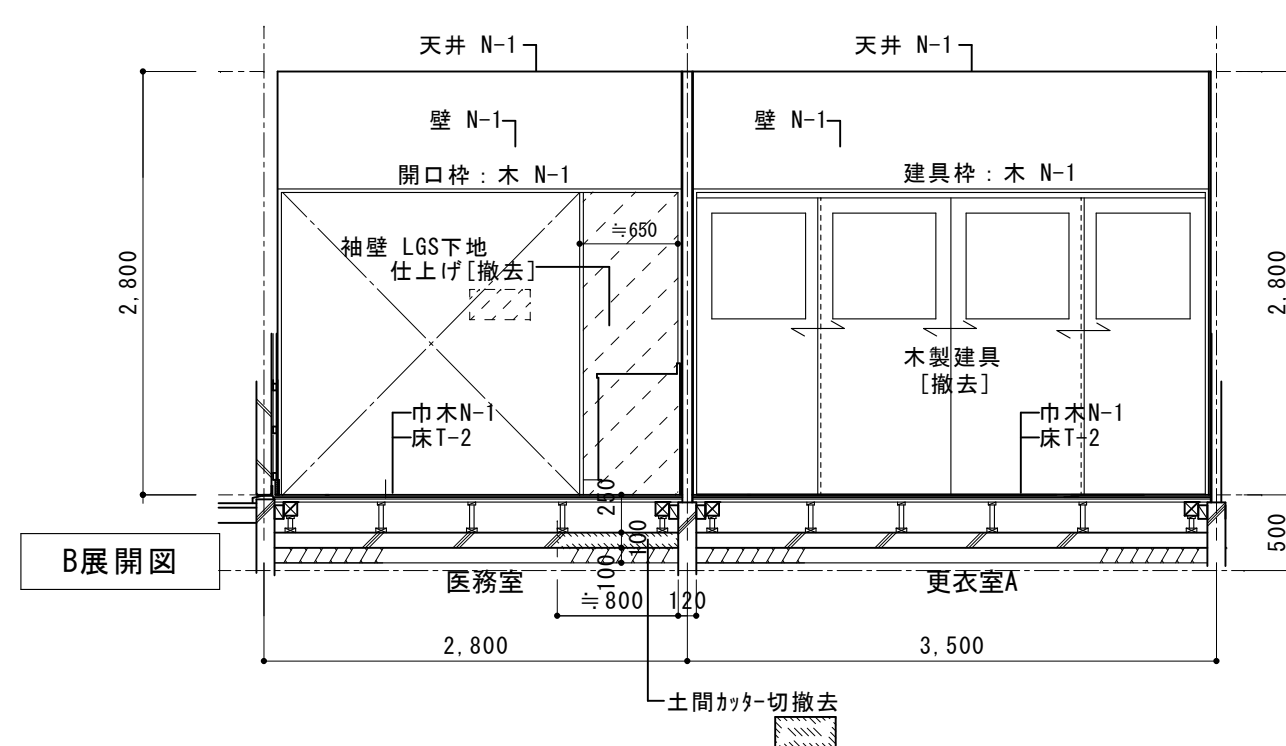
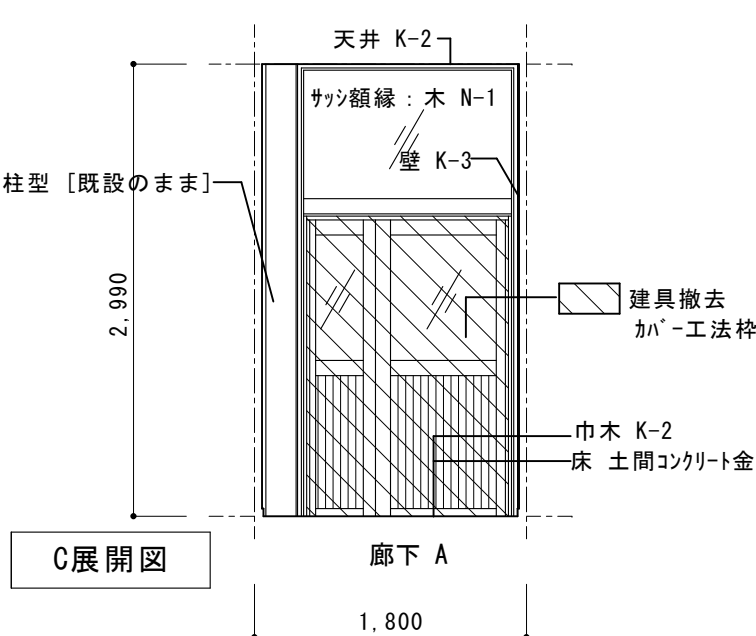
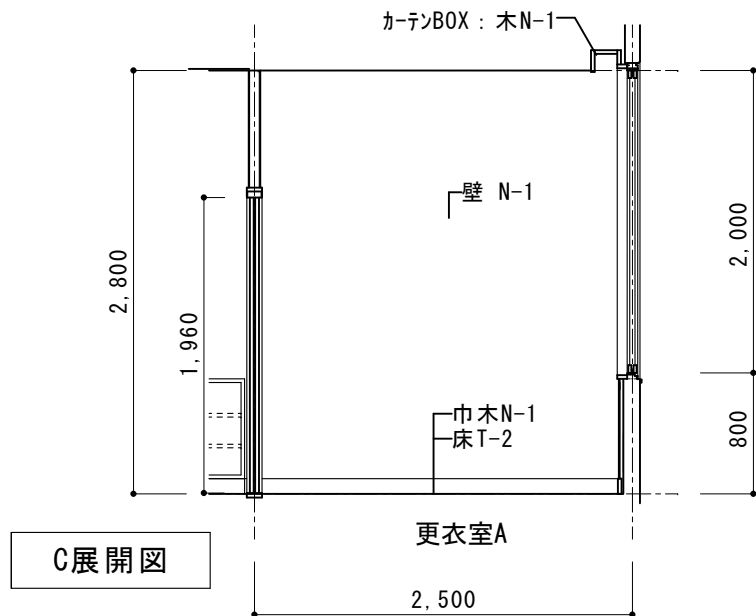
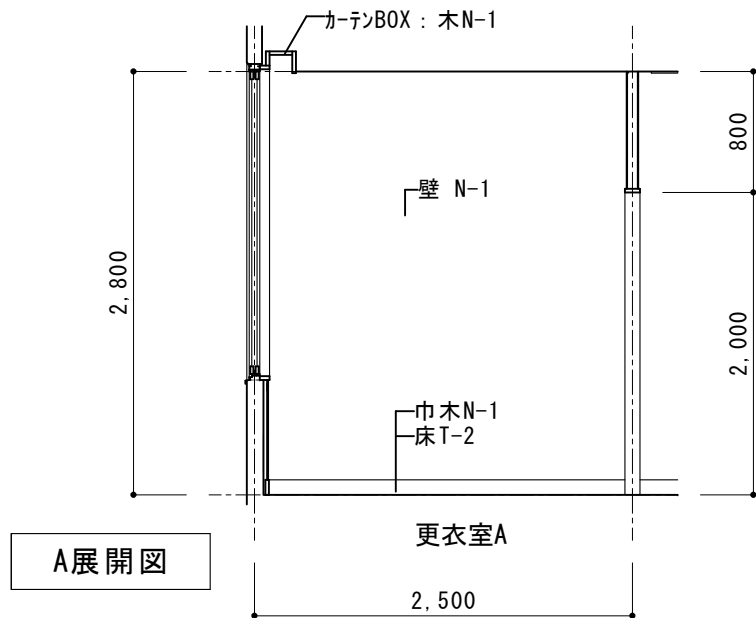
scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



平面詳細図 S=1:50

土間[撤去復旧]
出露面取



・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
○床T-2	鋼製束+バレーティルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
・床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

・床N-1	既設残し(合成樹脂床+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.07ナ PU2 塗り)
・床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
○床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	既設残し(巾木巾 SOP/EP-G)
・巾木N-2	既設残し(巾木巾 OSCL)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
・壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)
・壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
○壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

○天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
・天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
○天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
○巾木N-1	既設残し(木部 SOP)
・巾木N-2	既設残し(木部 CL)

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

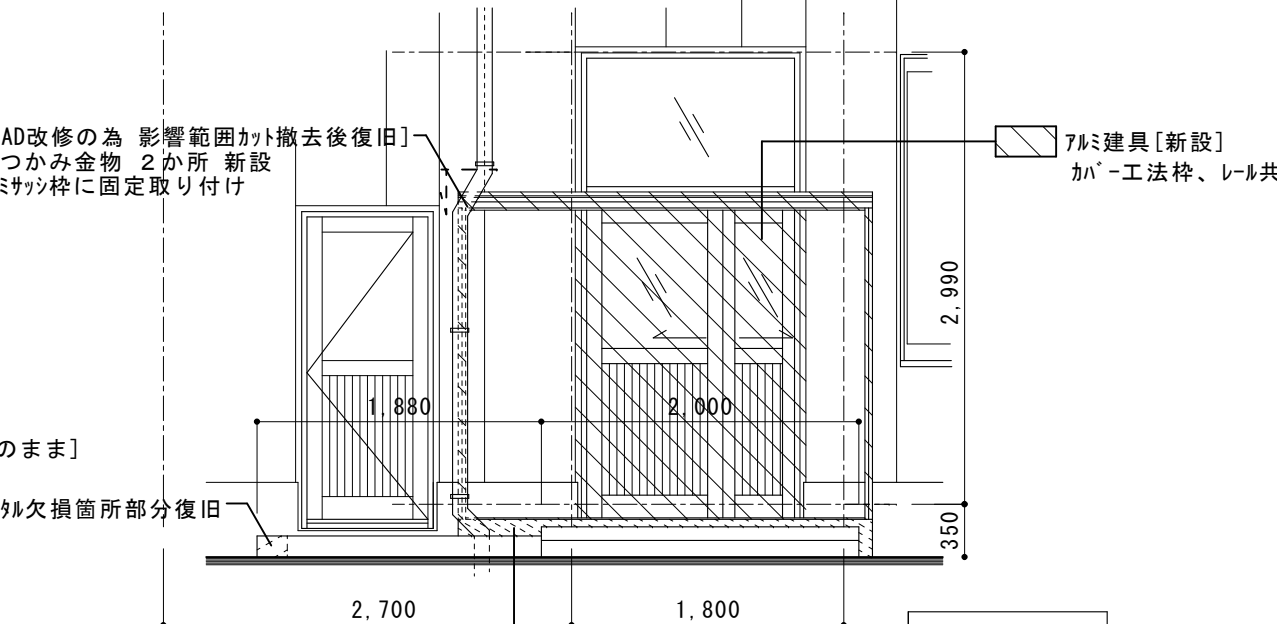
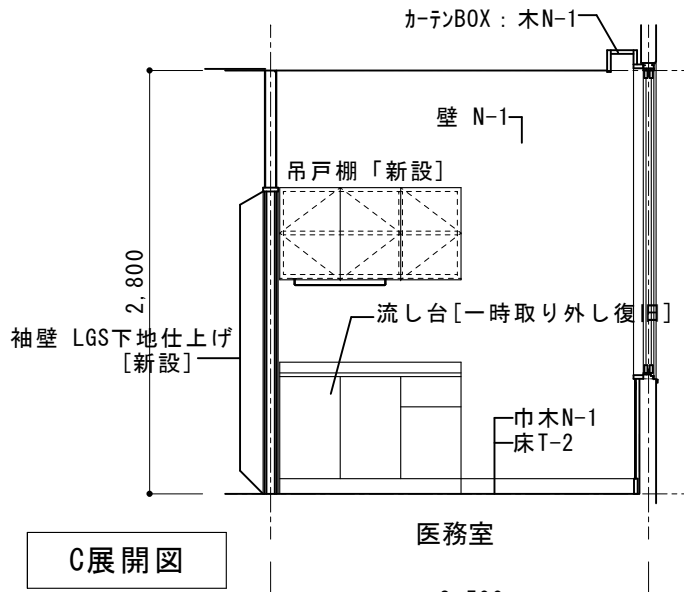
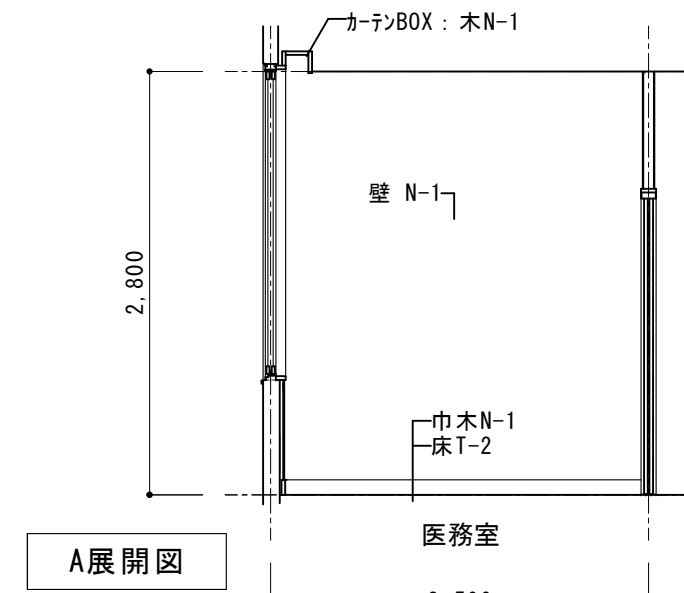
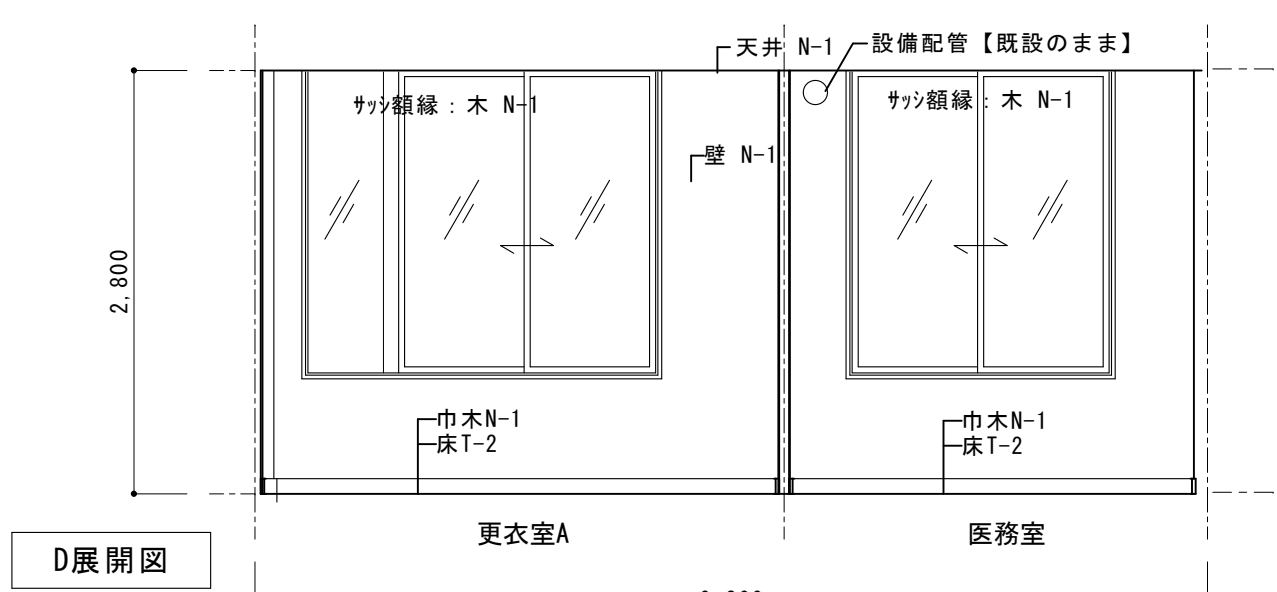
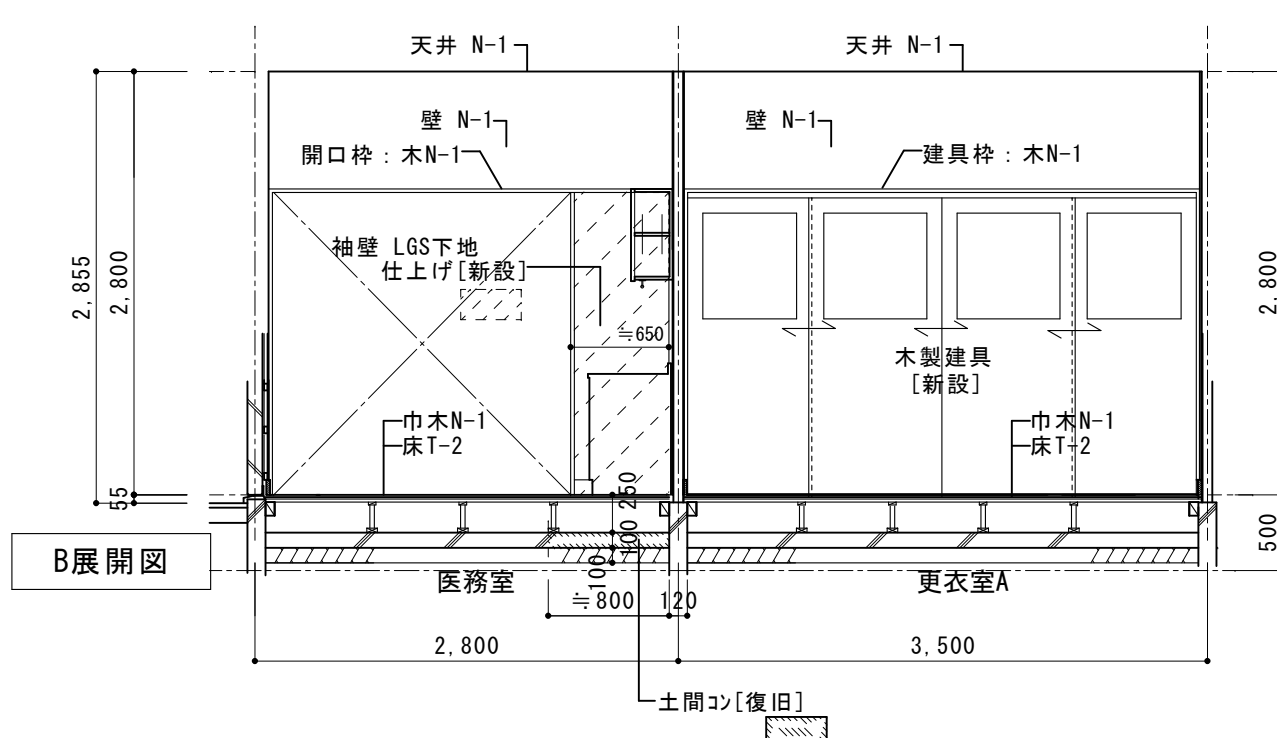
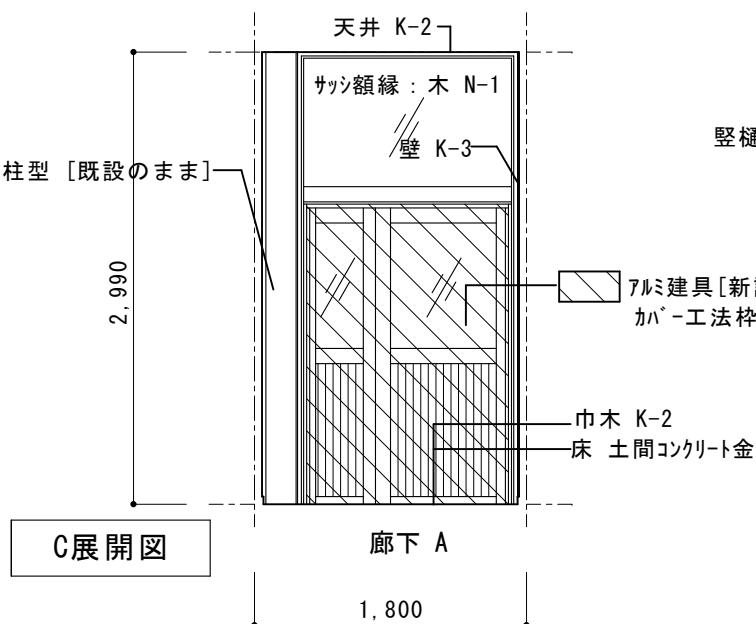
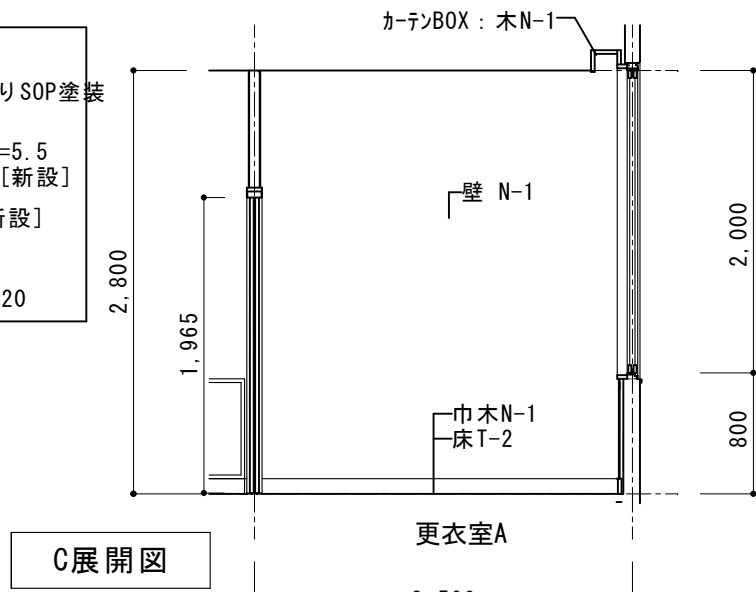
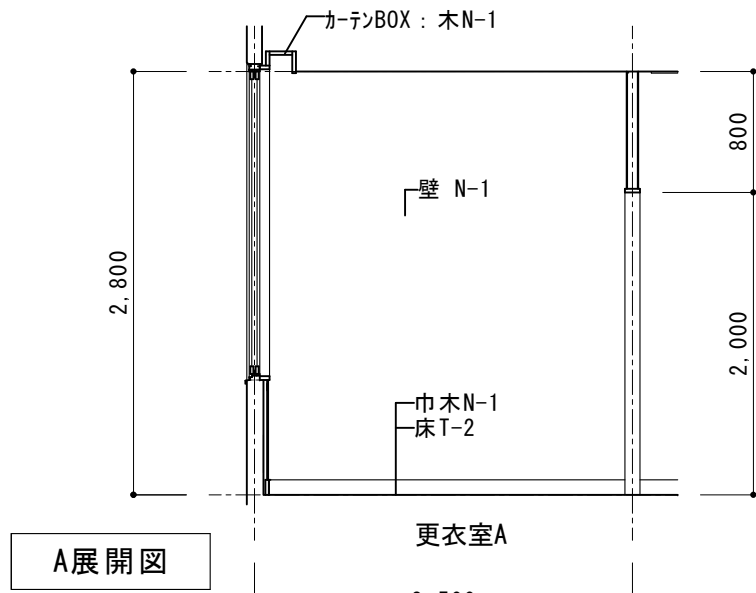
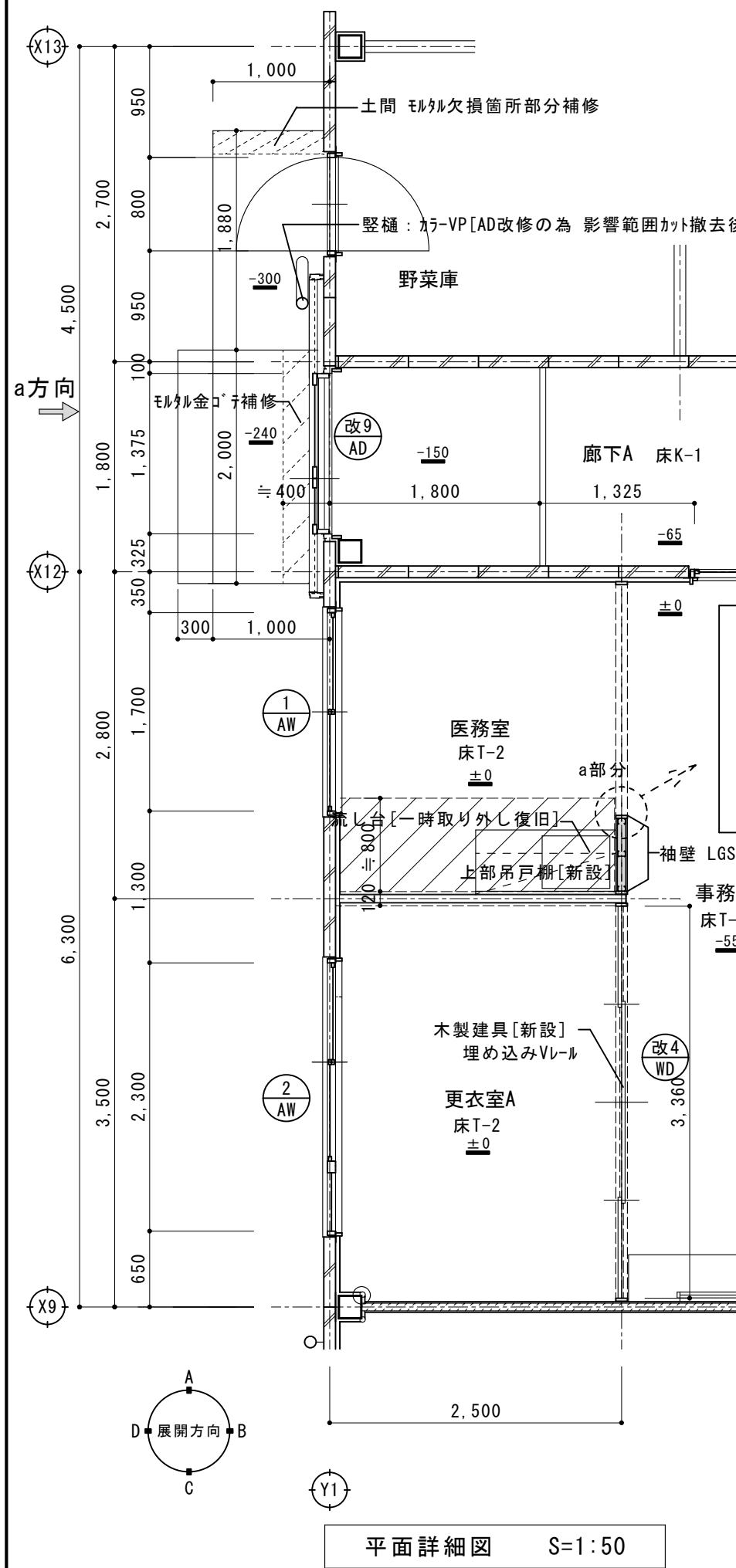
医務室・更衣室A(改修前)
平面詳細図・展開図

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. A-37

R 8 年 2 月



- 土間[復旧]を示す
- 出隅面取 塩ビ見切りR25+クロス貼り[新設]

・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
○床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティクルボードt=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリングt=12.0以上(塗装品)
・床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビ-ニル床シートt=2.0(防滑防汚)
・床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビ-ニル床シートt=2.0(防滑防汚)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

・床N-1	研磨+湿気硬化型樹脂リキタン樹脂塗料3回
・床N-2	研磨+湿気硬化型樹脂リキタン樹脂塗料3回
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
○床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
○巾木N-1	SOP塗替
・巾木N-2	UC塗替
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
○巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビ-ニルクロス
・壁N-2	UC塗替
・壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・壁K-1	既設のまま(サ合板t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板t=5.5素地)
○壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイルE)

○天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
・天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ボードt=9.5
・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
・天井T-3	既設石膏ボードの上+ビ-ニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボードt=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボードt=9.0)
○天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
○木N-1	SOP塗替
・木N-2	UC塗替

No. A-38

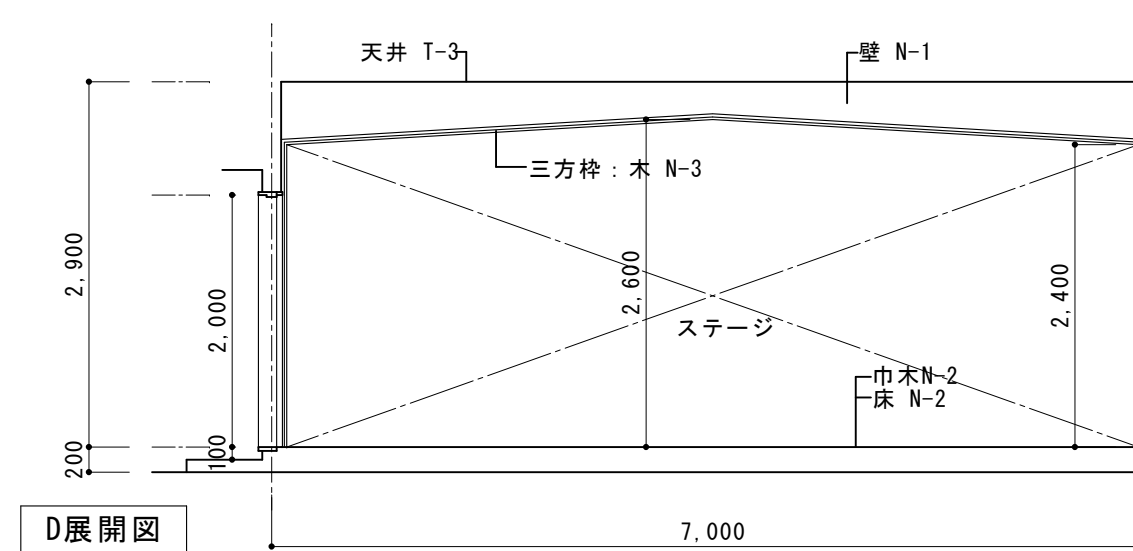
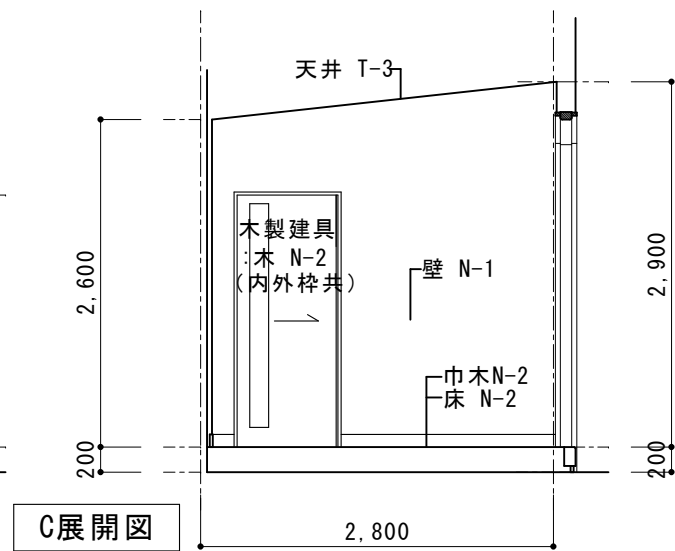
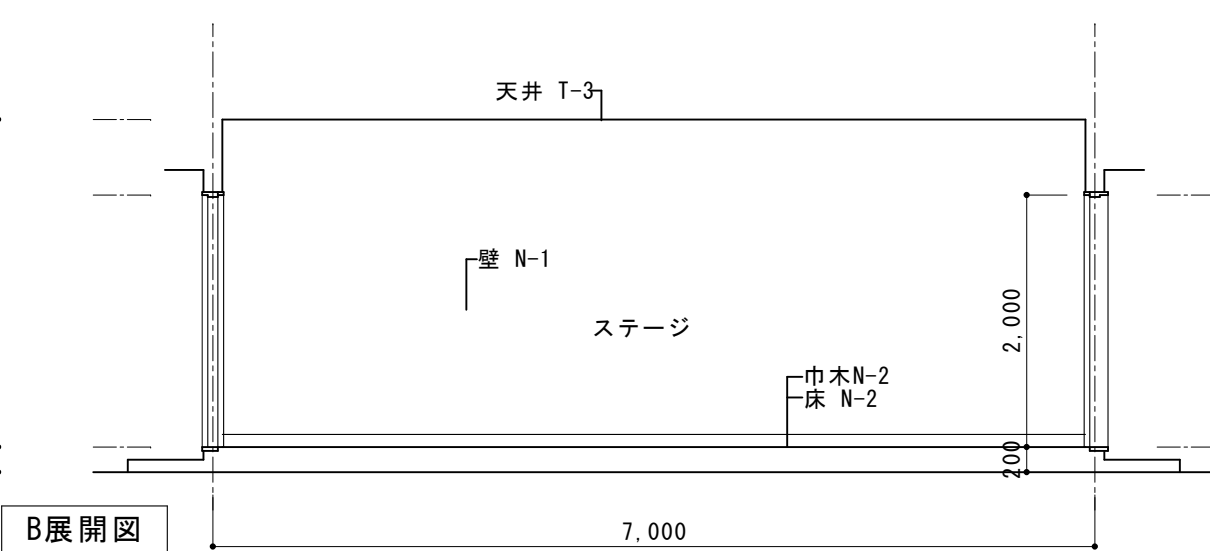
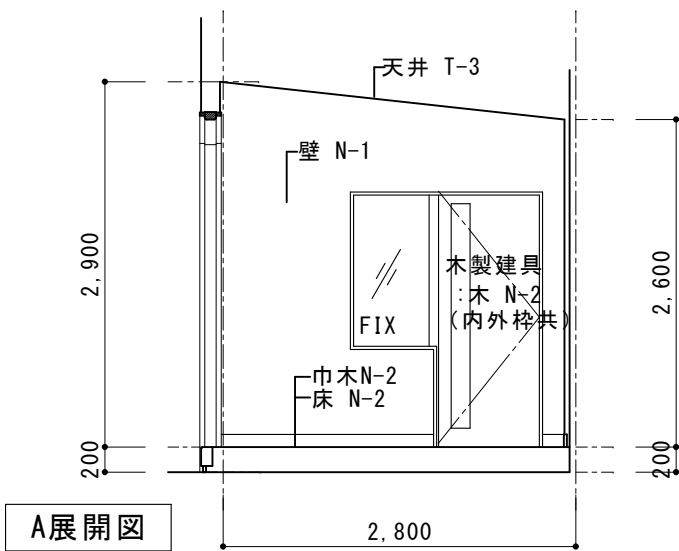
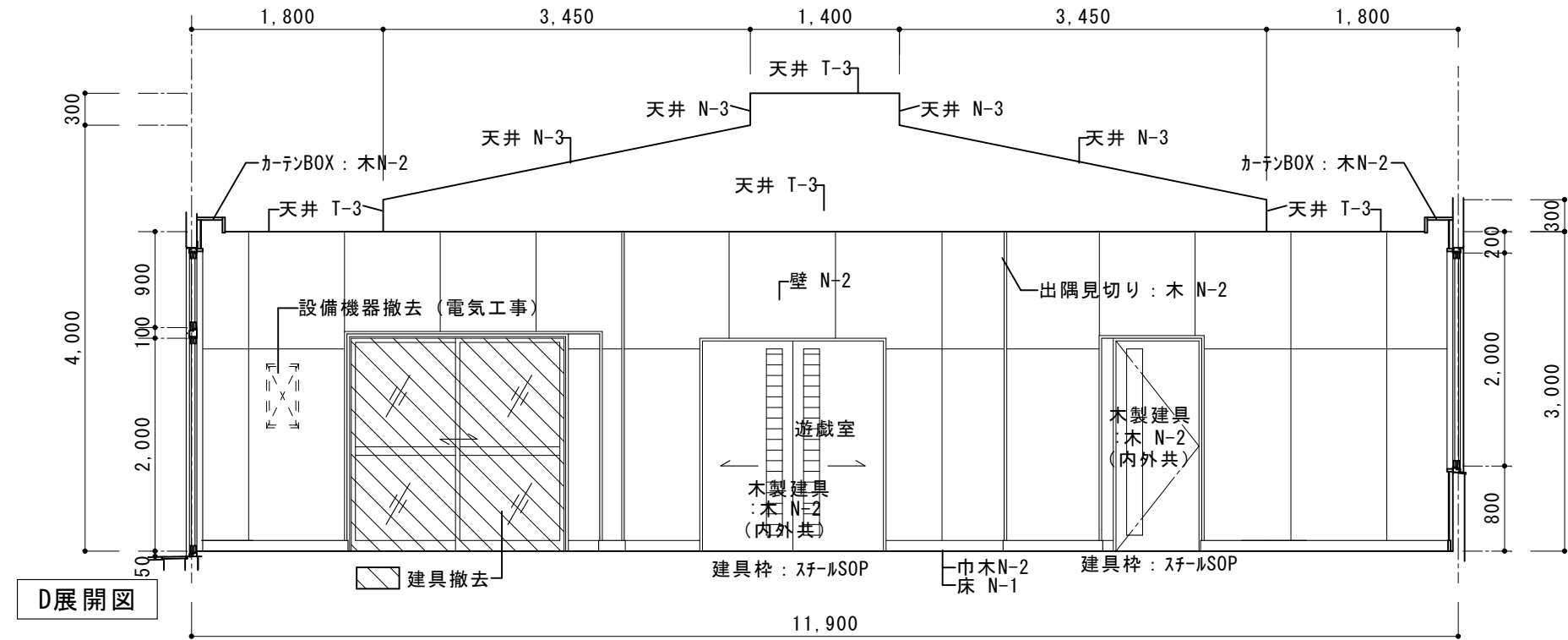
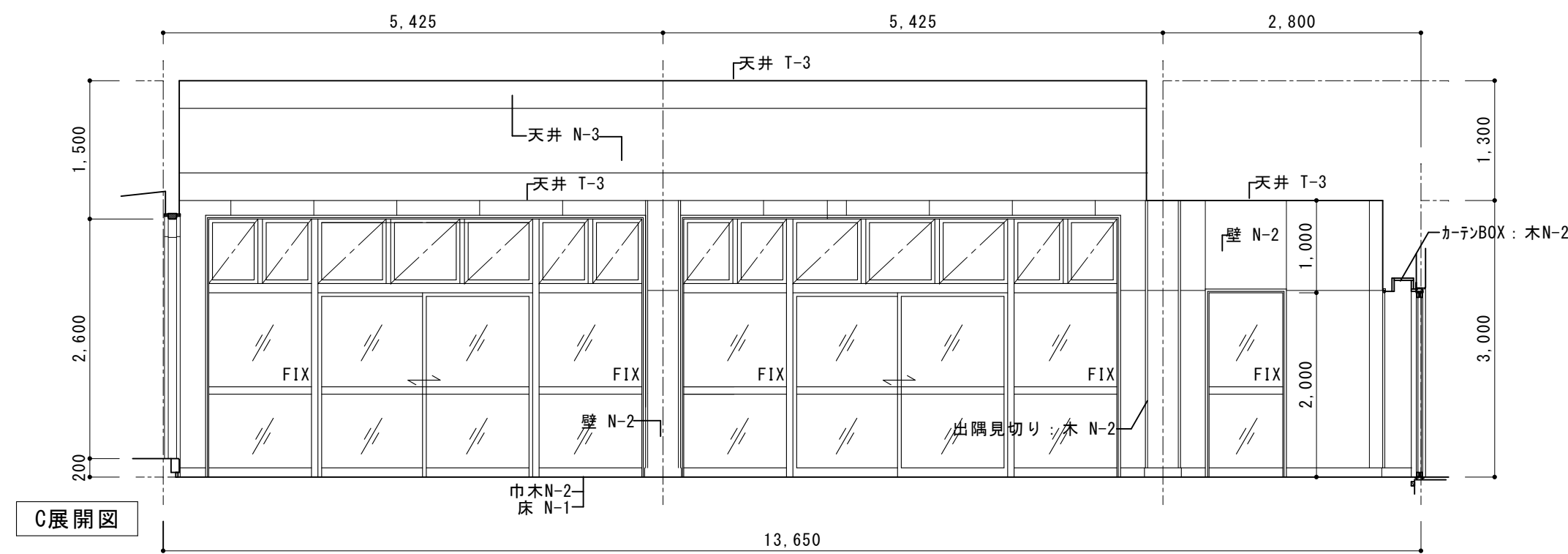
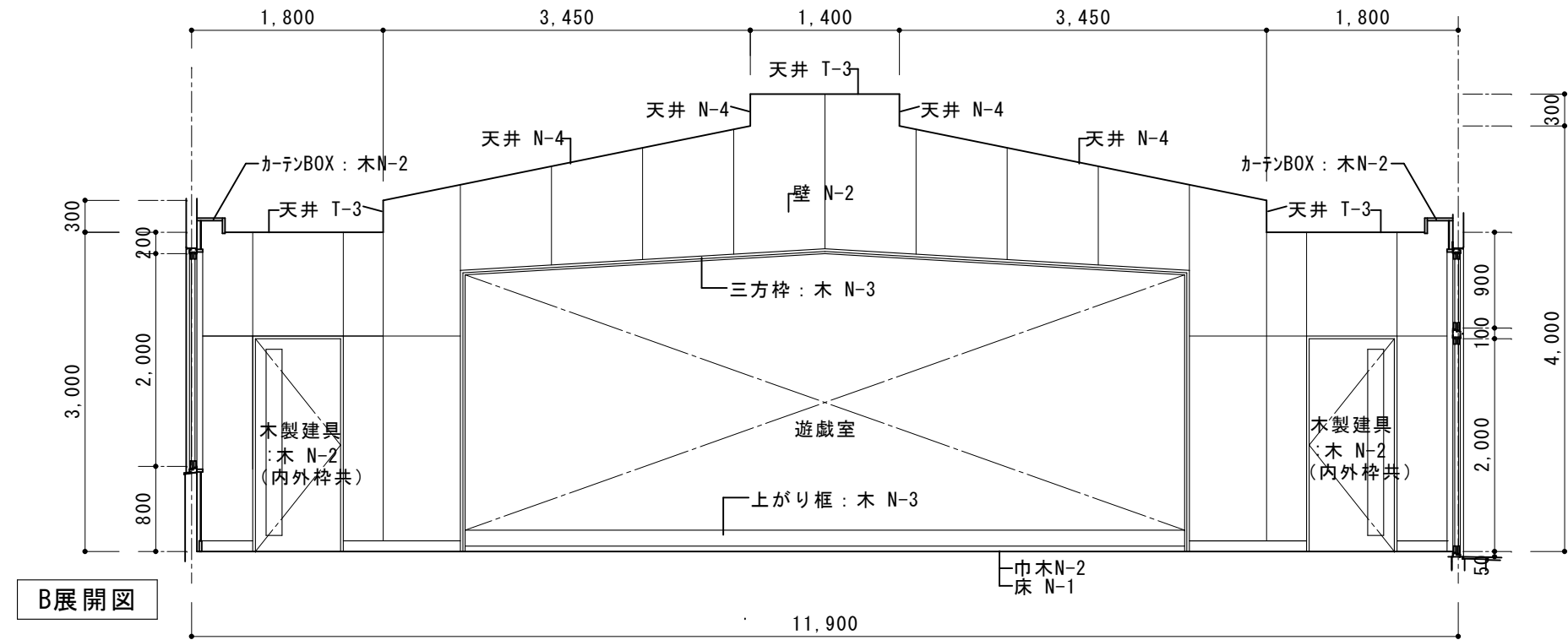
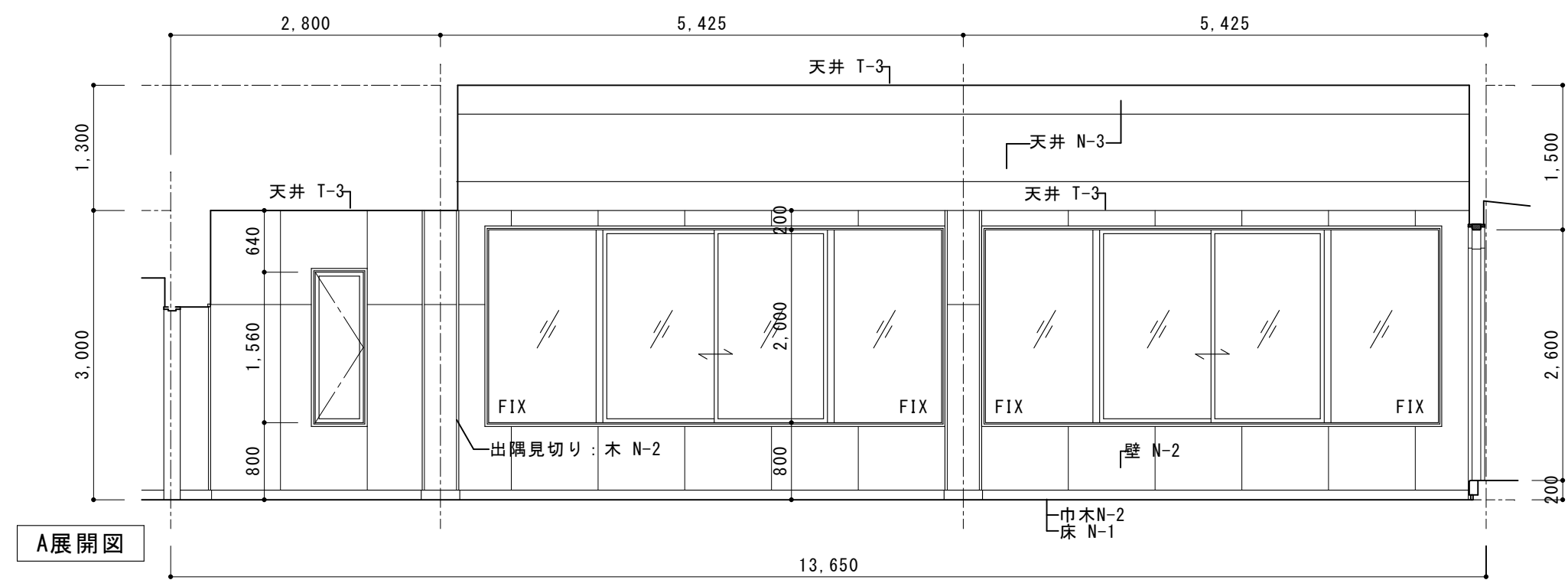
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

医務室・更衣室A(改修後)
平面詳細図・展開図

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



・床T-1	木製床組み+天然木複合フローリング t=14.5[撤去]
・床T-2	銅製束+パネーティカルボード t=20+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0[撤去]
・床D-1	土間[撤去](モルタル下地+モザイクタイル[撤去])
・床D-2	土間[撤去](モルタル下地+ビニル床タイル[撤去])

○床N-1	既設残し(合成樹脂束+合板 t=12.0+フローリングボード t=18.07ナ PU2 塗り)
○床N-2	既設残し(木床組み+合板 t=12.0+複合フローリング t=15.0 PU2 塗り)
○床K-1	既設のまま(木製床組み及び銅製束+各種フローリング)
○床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
・巾木N-1	既設残し(木巾木 SOP/EP-G)
○巾木N-2	既設残し(木巾木 OSCL)
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○壁N-1	既設残し(ラワン合板 t=5.5+ビニルクロス)
○壁N-2	既設残し(シナ合板 t=5.5 OSCL)
・壁N-3	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
・壁N-4	既設残し(ケイ酸カルシウム板 t=6.0+100角タイル)
・壁N-5	既設残し(モルタル下地+100角タイル)
・壁K-1	既設のまま(シナ合板 t=6素地)
・壁K-2	既設のまま(ラワン合板 t=5.5素地)
・壁K-3	既設のまま(ALC+吹付タイル E)

・天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)
○天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)
・天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0 [撤去]
・天井T-2	石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP[撤去]
○天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス [クロスのみ撤去]

・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリルリシン吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)
・木N-1	既設残し(木部 SOP)
○木N-2	既設残し(木部 CL)
○木N-3	既設残し(木部 PU2)

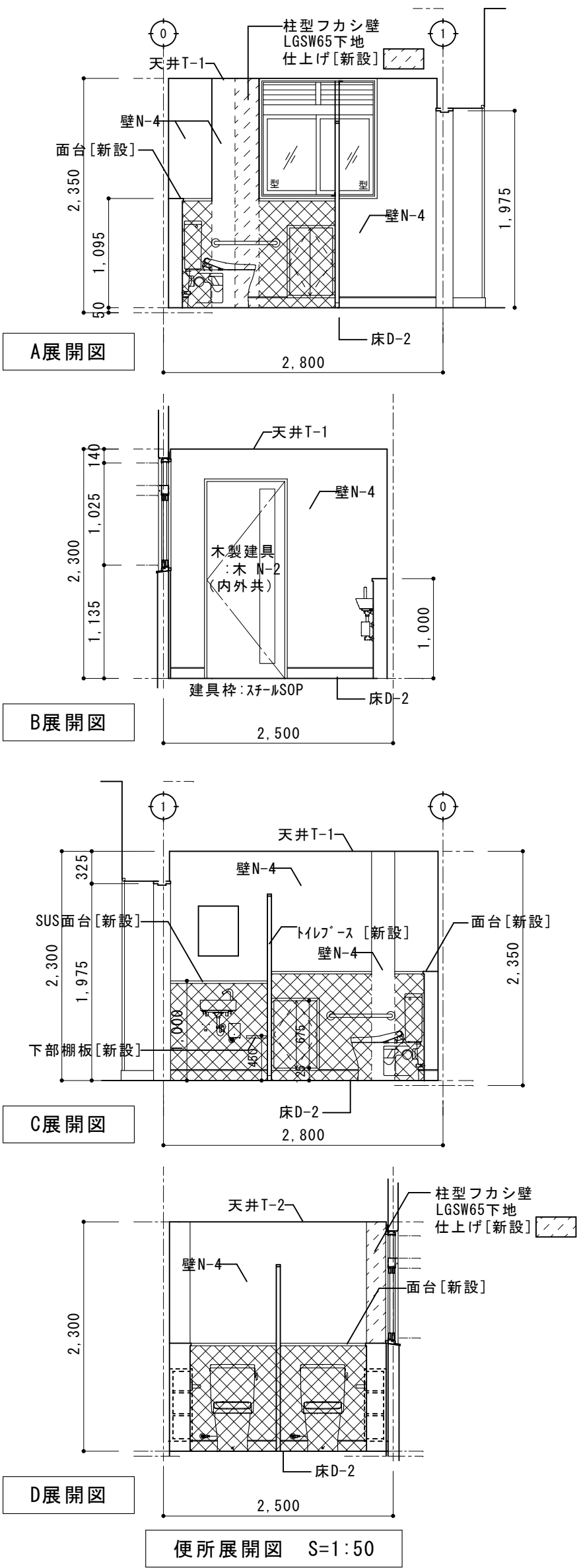
ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

遊戯室部分(改修前)
展開図 2

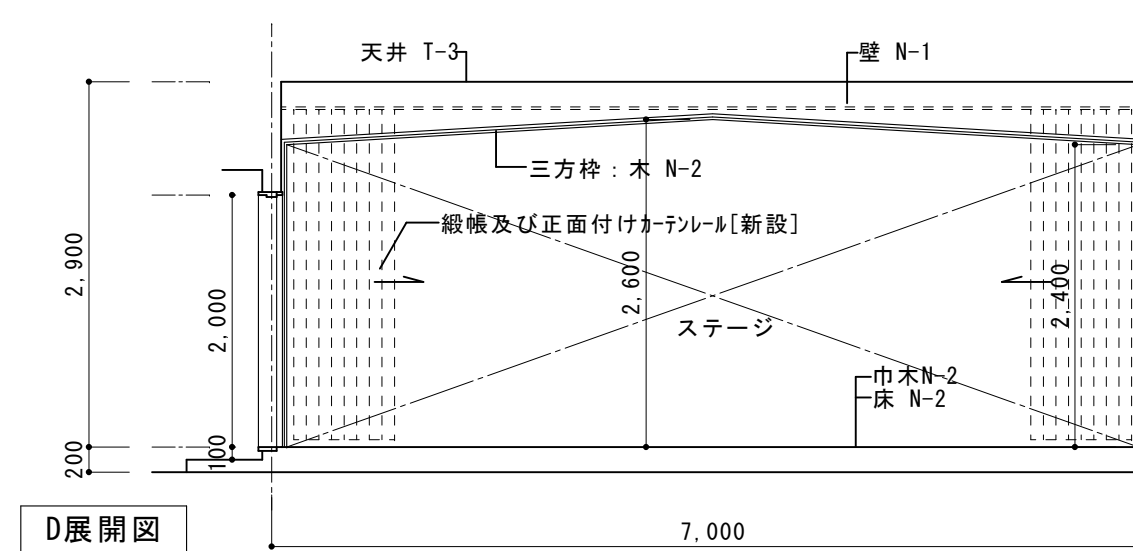
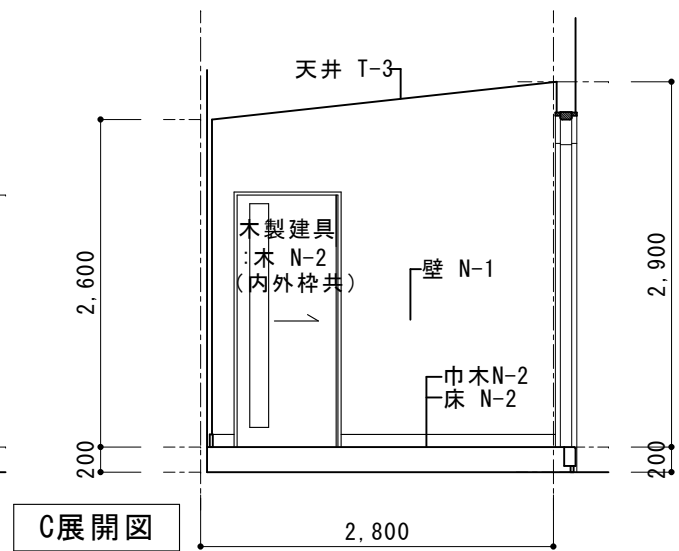
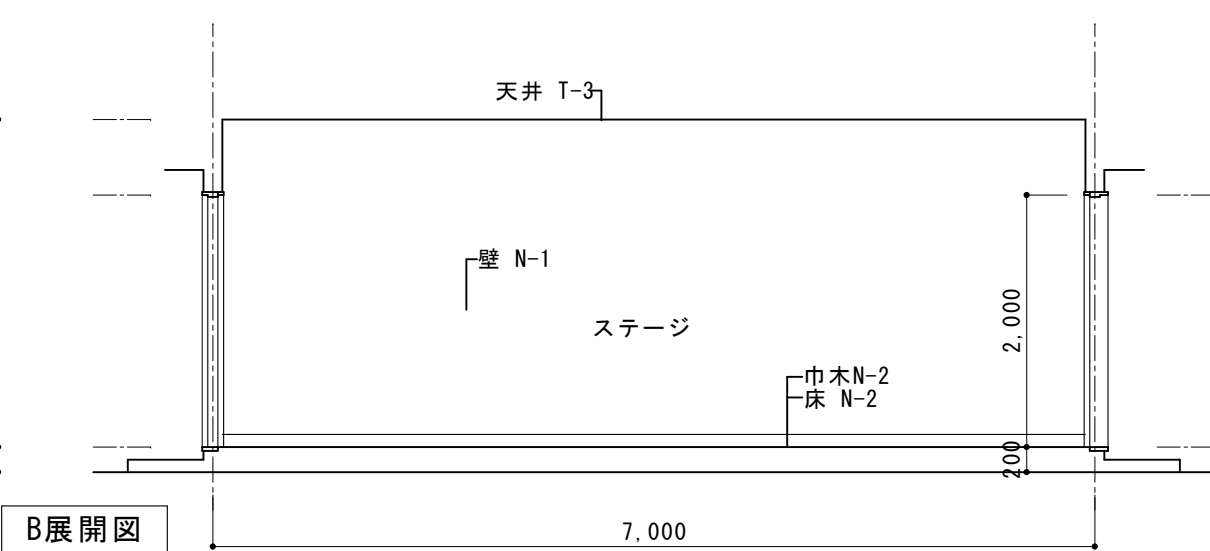
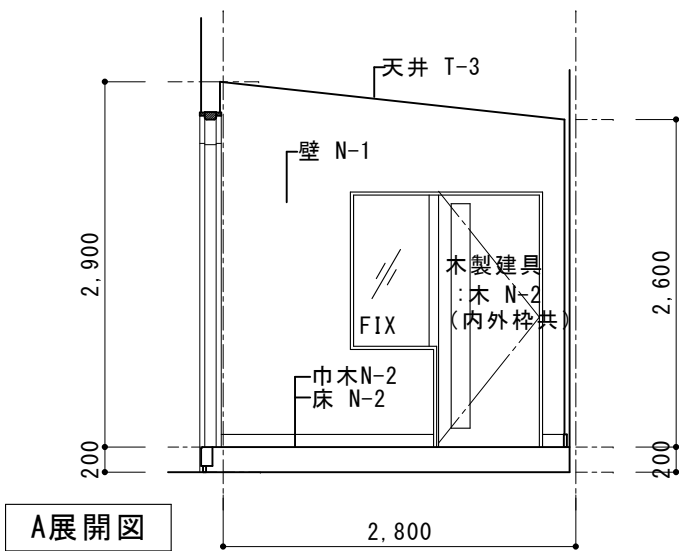
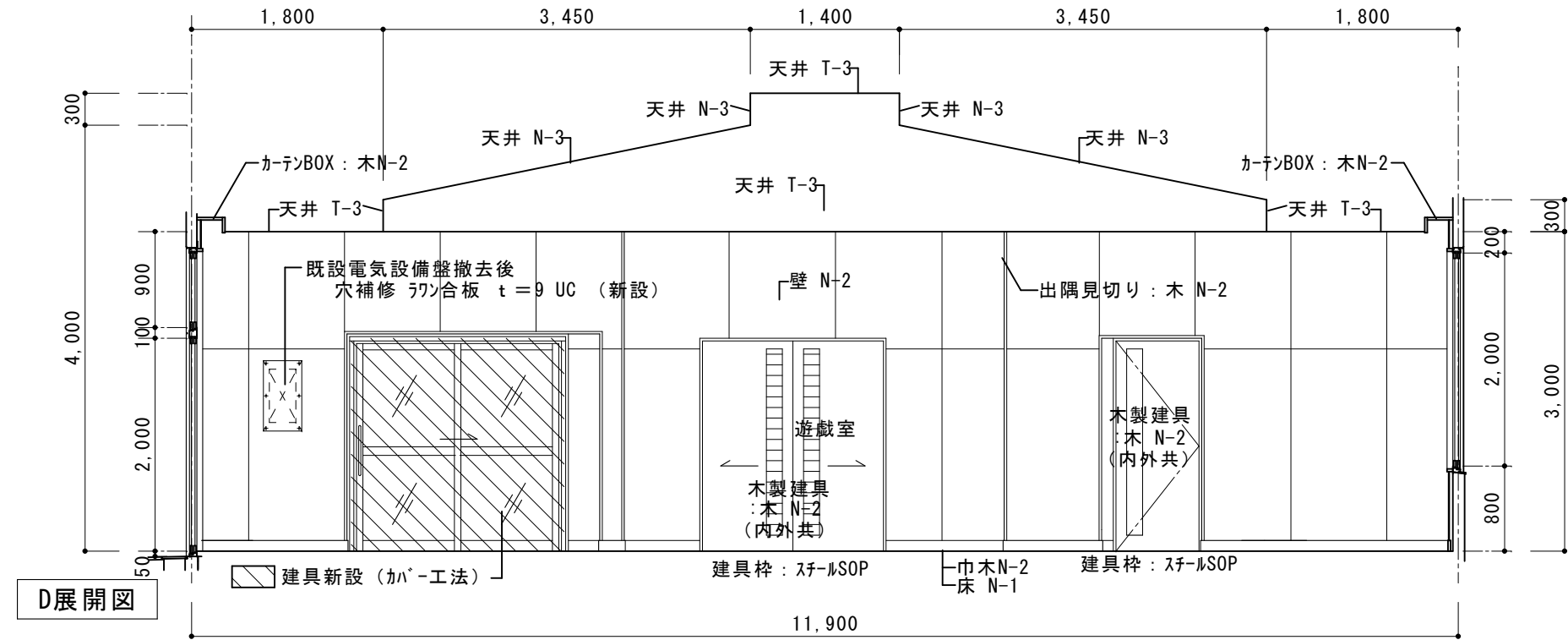
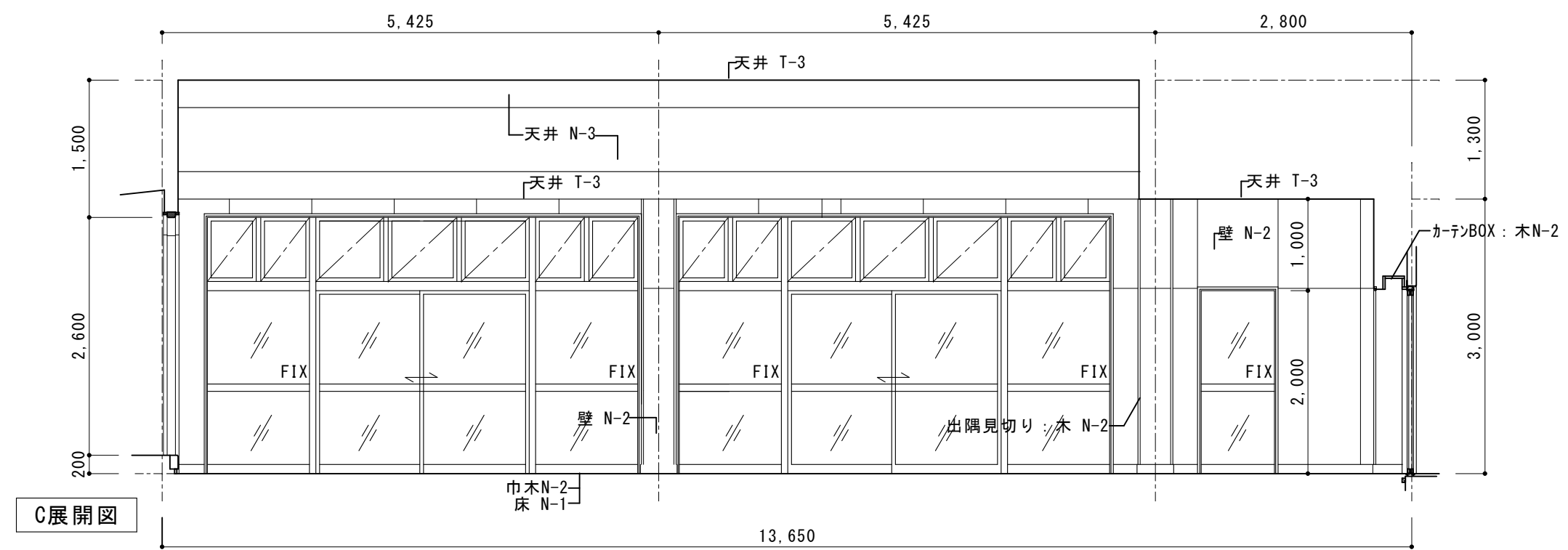
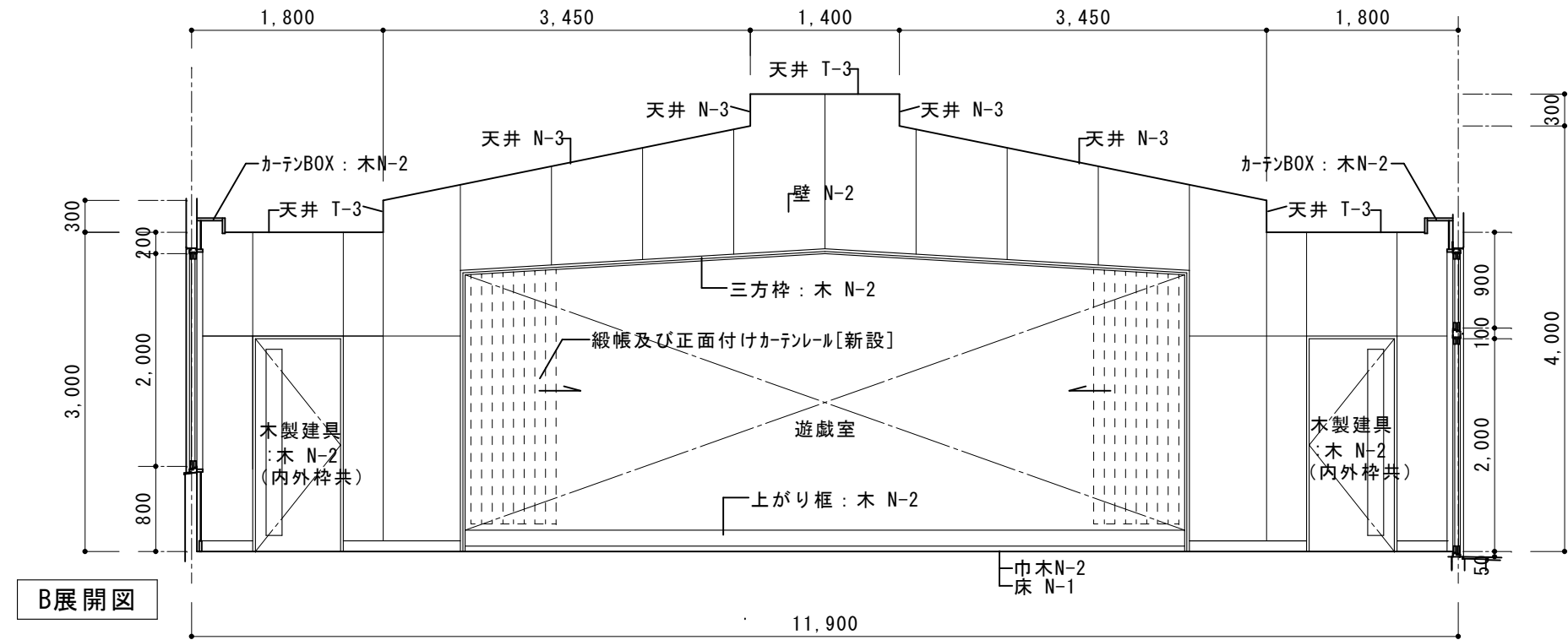
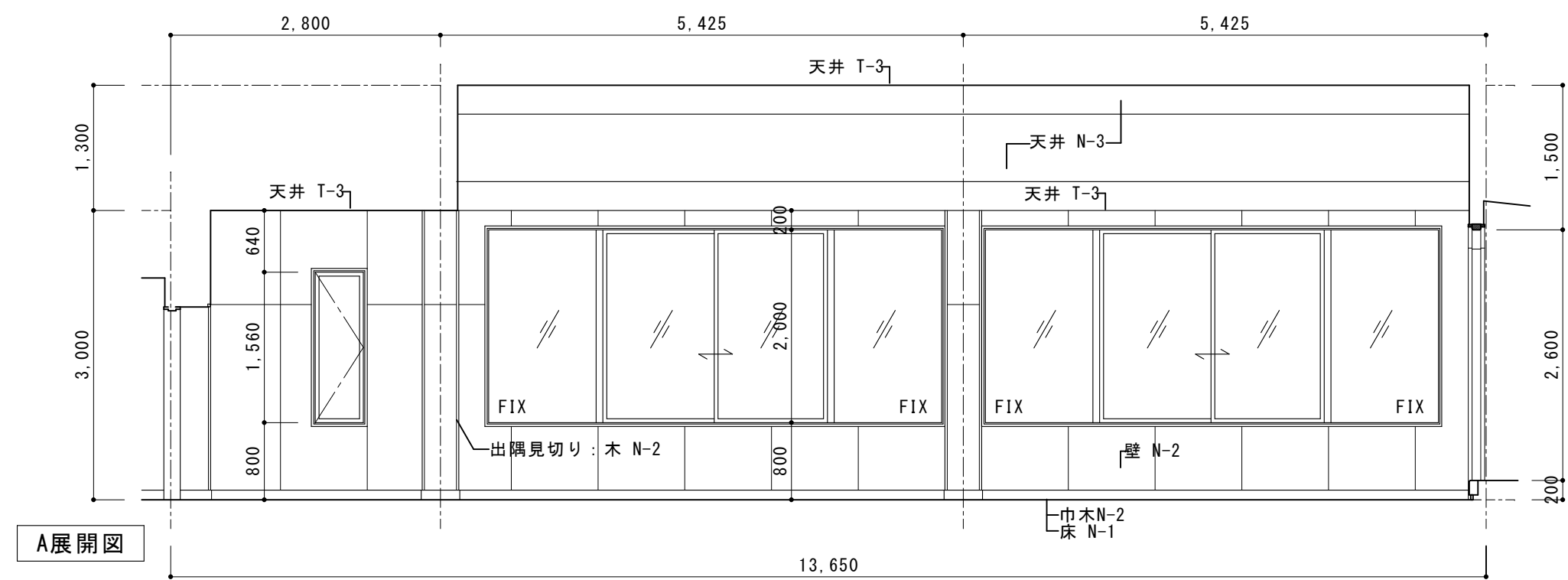
scale (A2) S=1:60 (A3) S=1:86

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



・天井K-1	既設のまま(化粧石膏板・ $t=9.0$)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 $t=6.0$ アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 $t=6.0$ 素地)

・木N-1	SOP塗替
◎木N-2	UC塗替
・木N-3	PU2塗替



・床T-1	既設碎石の上 土間「新設」+乾式二重床(バ-ティル床*ド't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリング t=13.0以上(塗装品)
・床T-2	既設土間コンの上+乾式二重床(バ-ティル床*ド't=20共)+構造用合板t=12.0+クッション付きフローリング t=13.0以上(塗装品)
○床D-1	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート t=2.0(防汚防滑)
○床D-2	土間コン[復旧]+コンクリート金ゴテ下地+ビニル床シート t=2.0(防汚防滑)
■土間[新設][復旧]各仕様は 仕上表参照のこと	

○壁N-1	既設壁の上、ラワン合板t=5.5+ビニルクロス
○壁N-2	UC塗替
・壁N-3	EP-G塗替
・壁N-4	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・壁N-5	既設壁の上、化粧ケイ酸カルシウム板t=6.0
・床K-1	既設のまま(木製床組み及び鋼製束+各種フローリング)
・床K-2	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ+防滑性長尺塩ビシート)
・床K-3	既設のまま(モルタル下地+ノンスリップ型塗床仕上げ)
・巾木N-1	SOP塗替
○巾木N-2	UC塗替
・巾木K-1	既設のまま(雑巾摺)
・巾木K-2	既設のまま(モルタル巾木 H=50)

○天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
○天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ボード't=9.5
・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
○天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボード't=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

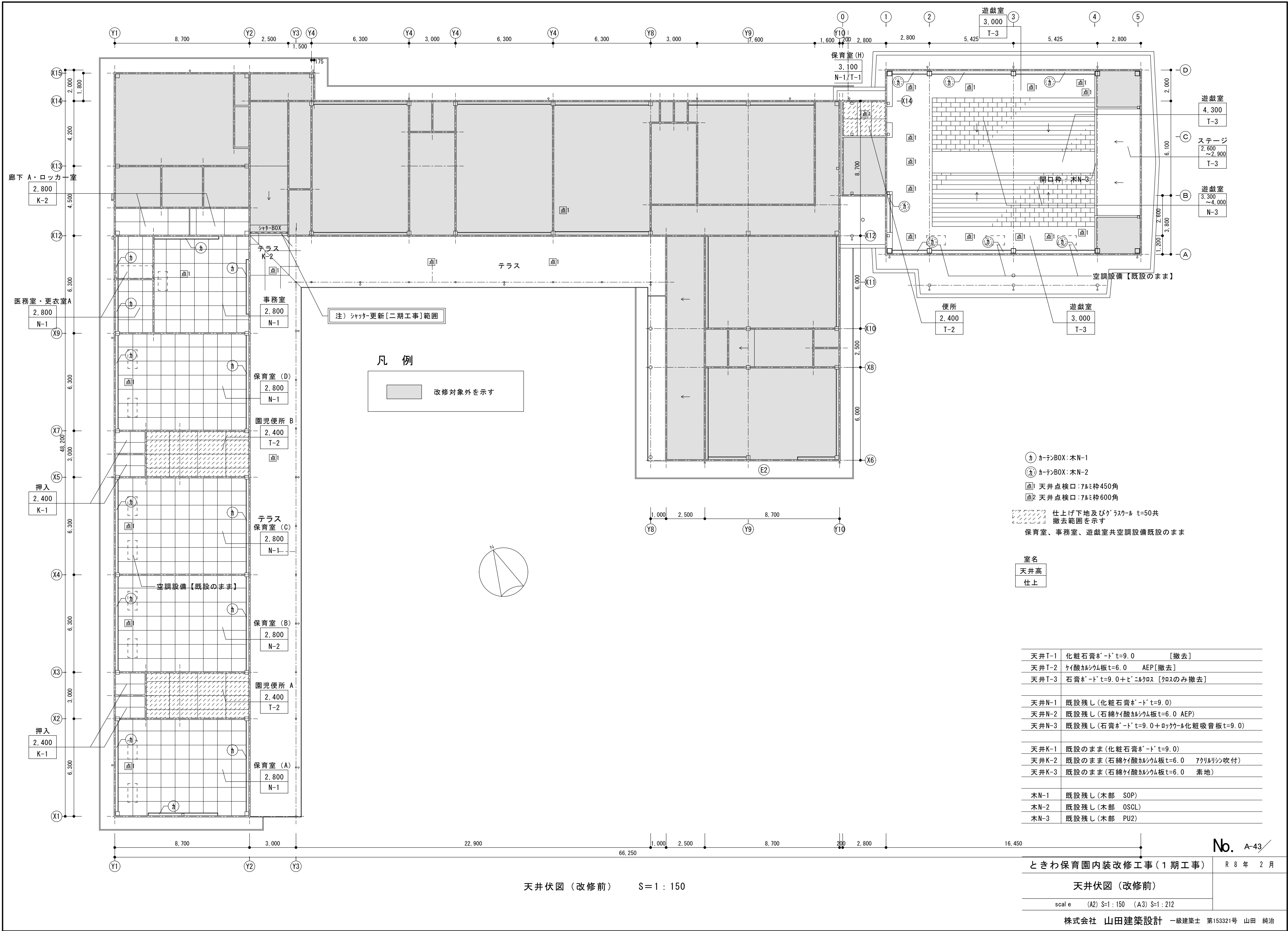
・天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード't=9.0)
・天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 アクリリシ吹付)
・天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板t=6.0 素地)
・木N-1	SOP塗替
○木N-2	UC塗替
・木N-3	PU2塗替

・天井N-1	EP塗替
・天井N-2	EP塗替
○天井N-3	EP塗替
・天井T-1	化粧石膏ボード't=9.5
・天井T-2	ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD
○天井T-3	既設石膏ボードの上+ビニルクロス貼替
・天井T-4	化粧石膏ボード't=9.5 EP塗装
■天井LGS下地の撤去範囲:天井伏図参照	

ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

遊戯室部分(改修後) 展開図 2 scale (A2) S=1:60 (A3) S=1:86

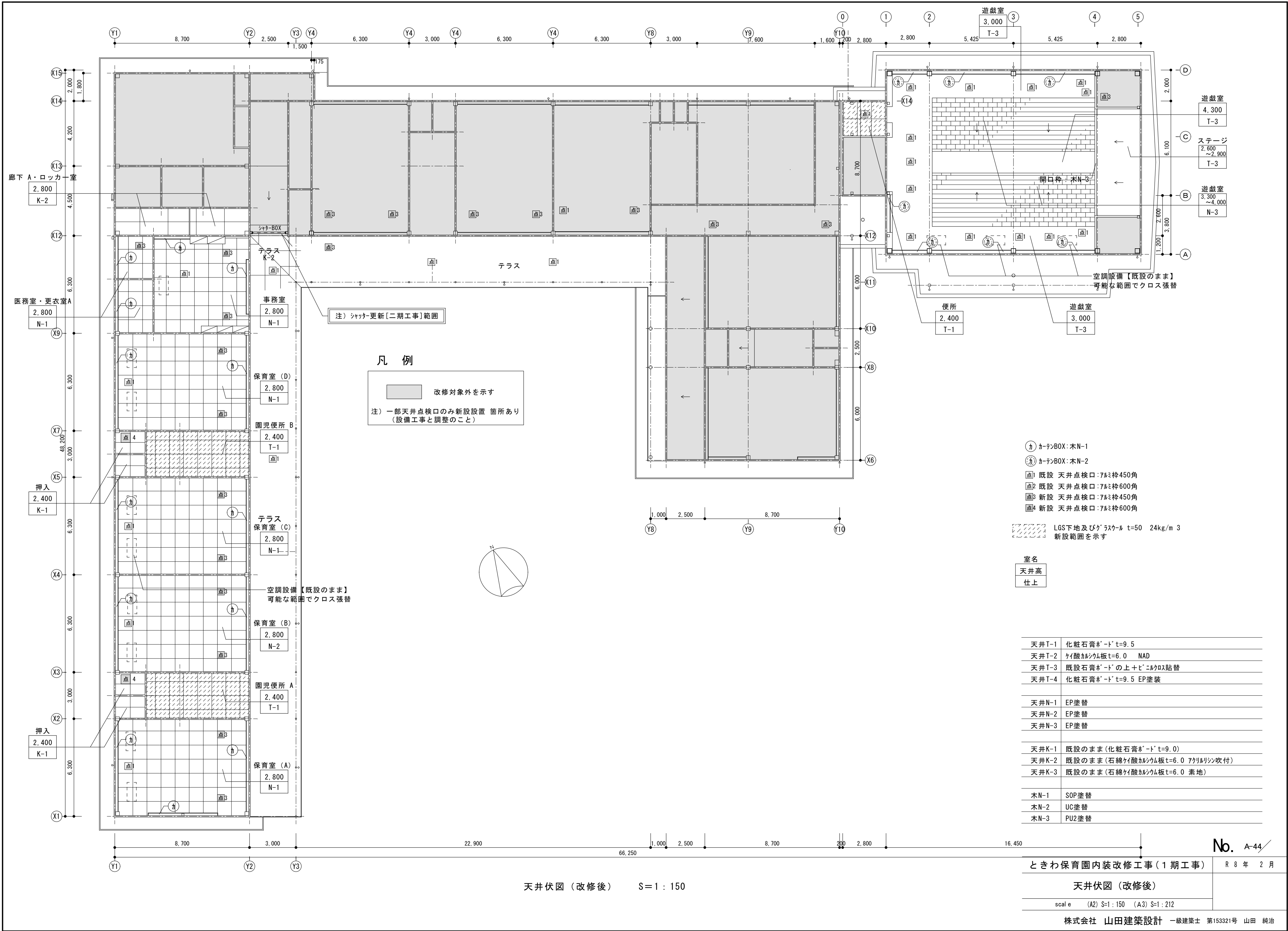
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第15321号 山田 純治



- カ カーテンBOX:木N-1
- カ カーテンBOX:木N-2
- 点1 天井点検口:7㍓枠450角
- 点2 天井点検口:7㍓枠600角
- 仕上げ下地及びびくろスカー t=50共撤去範囲を示す
- 保育室、事務室、遊戯室共空調設備既設のまま

室名
天井高
仕上

天井T-1	化粧石膏ボード t=9.0	〔撤去〕
天井T-2	ケイ酸カルシウム板 t=6.0	AEP〔撤去〕
天井T-3	石膏ボード t=9.0+ビニルクロス	〔クロスのみ撤去〕
天井N-1	既設残し(化粧石膏ボード t=9.0)	
天井N-2	既設残し(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 AEP)	
天井N-3	既設残し(石膏ボード t=9.0+ロックウール化粧吸音板 t=9.0)	
天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)	
天井K-2	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 アクリルシ吹付)	
天井K-3	既設のまま(石綿ケイ酸カルシウム板 t=6.0 素地)	
木N-1	既設残し(木部 SOP)	
木N-2	既設残し(木部 OSCL)	
木N-3	既設残し(木部 PU2)	



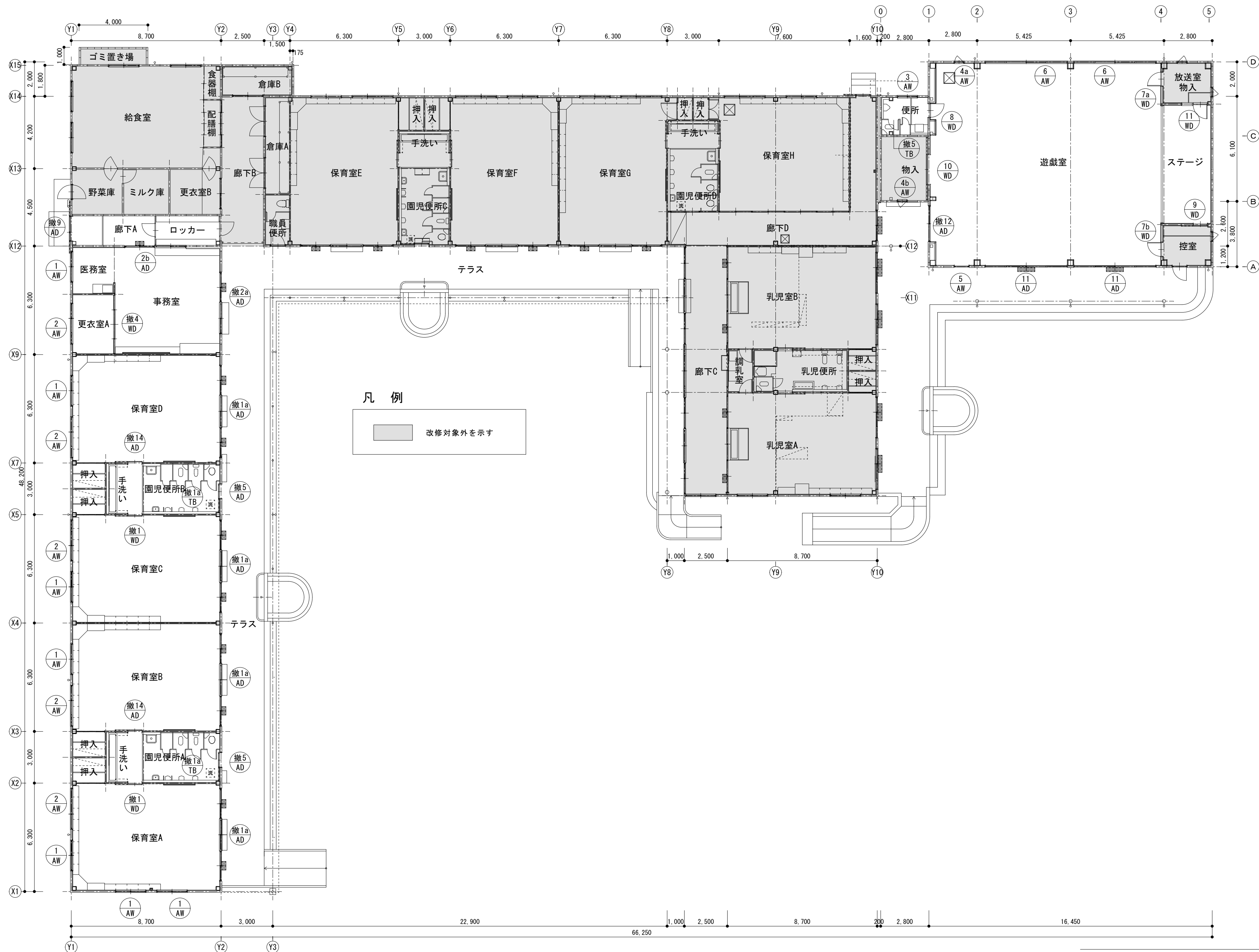
凡 例

- 改修対象外を示す
- 注) 一部天井点検口のみ新設設置 箇所あり (設備工事と調整のこと)

- カ カテンBOX: 木N-1
- カ カテンBOX: 木N-2
- 点1 既設 天井点検口: 700mm 角
- 点2 既設 天井点検口: 700mm 角
- 点3 新設 天井点検口: 700mm 角
- 点4 新設 天井点検口: 700mm 角
- LGS下地及び石膏ボード t=50 24kg/m³ 新設範囲を示す

室名
天井高
仕上

天井T-1	化粧石膏ボード t=9.5
天井T-2	石膏ボード t=6.0 NAD
天井T-3	既設石膏ボードの上+石膏クロス貼替
天井T-4	化粧石膏ボード t=9.5 EP塗装
天井N-1	EP塗替
天井N-2	EP塗替
天井N-3	EP塗替
天井K-1	既設のまま(化粧石膏ボード t=9.0)
天井K-2	既設のまま(石膏ボード t=6.0 アクリルシ吹付)
天井K-3	既設のまま(石膏ボード t=6.0 素地)
木N-1	SOP塗替
木N-2	UC塗替
木N-3	PU2塗替



平面図（改修前） S=1:150

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

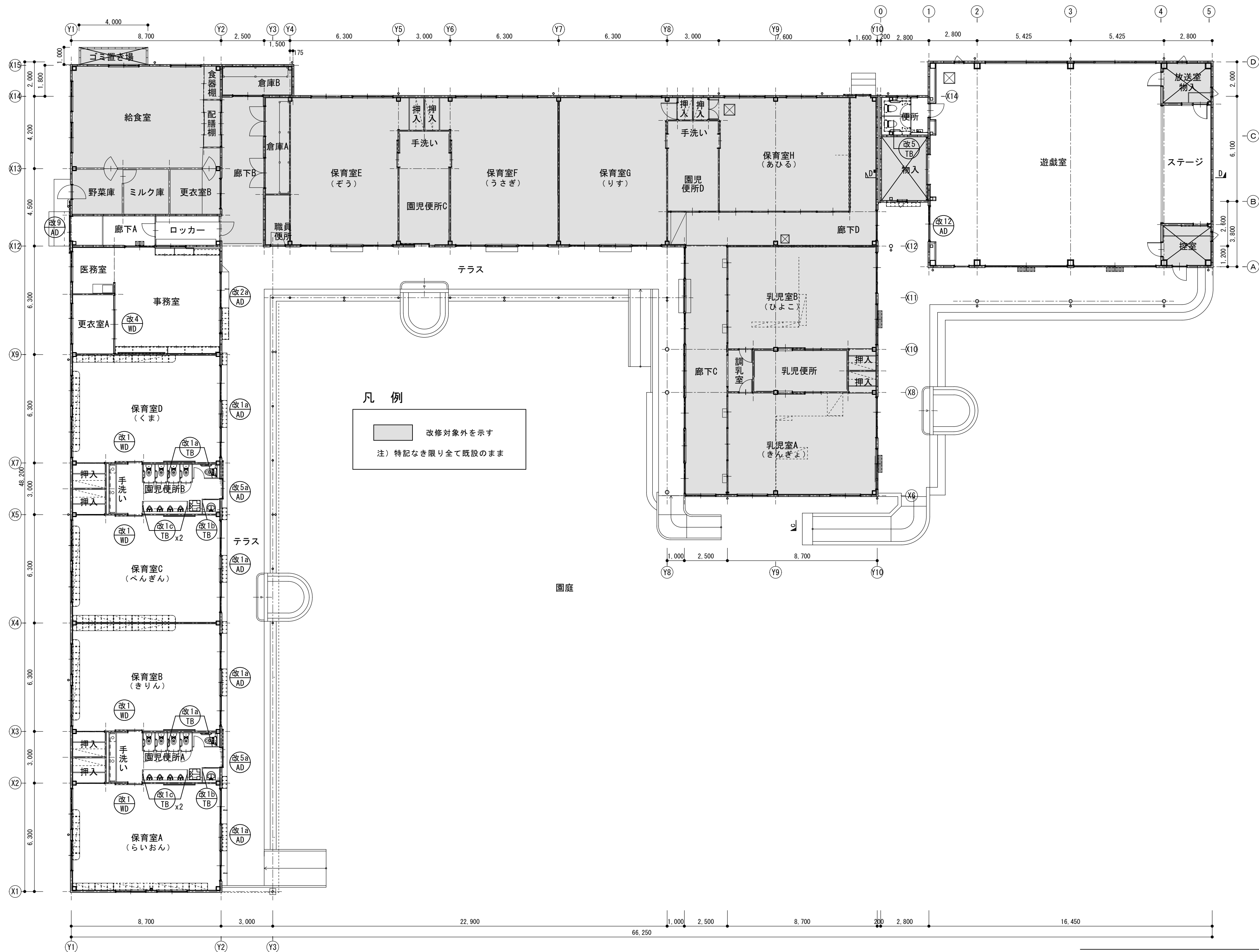
R 8 年 2 月

建具キープラン（改修前）

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. A-45

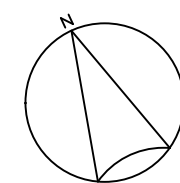


凡 例

改修対象外を示す

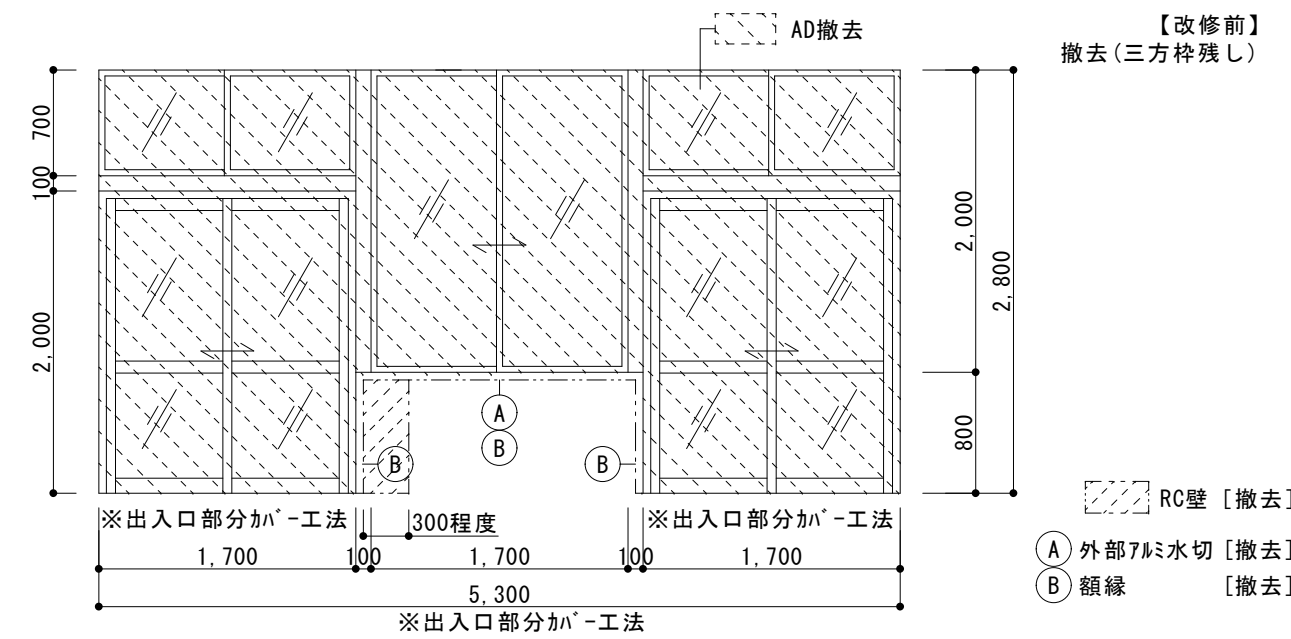
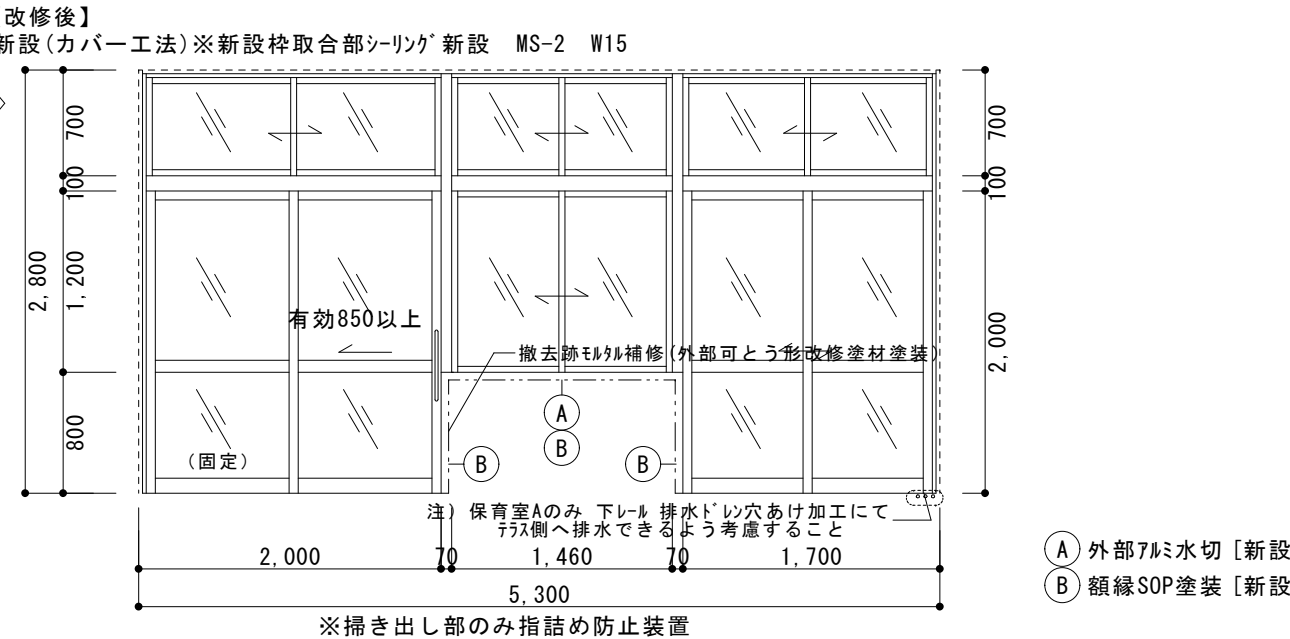
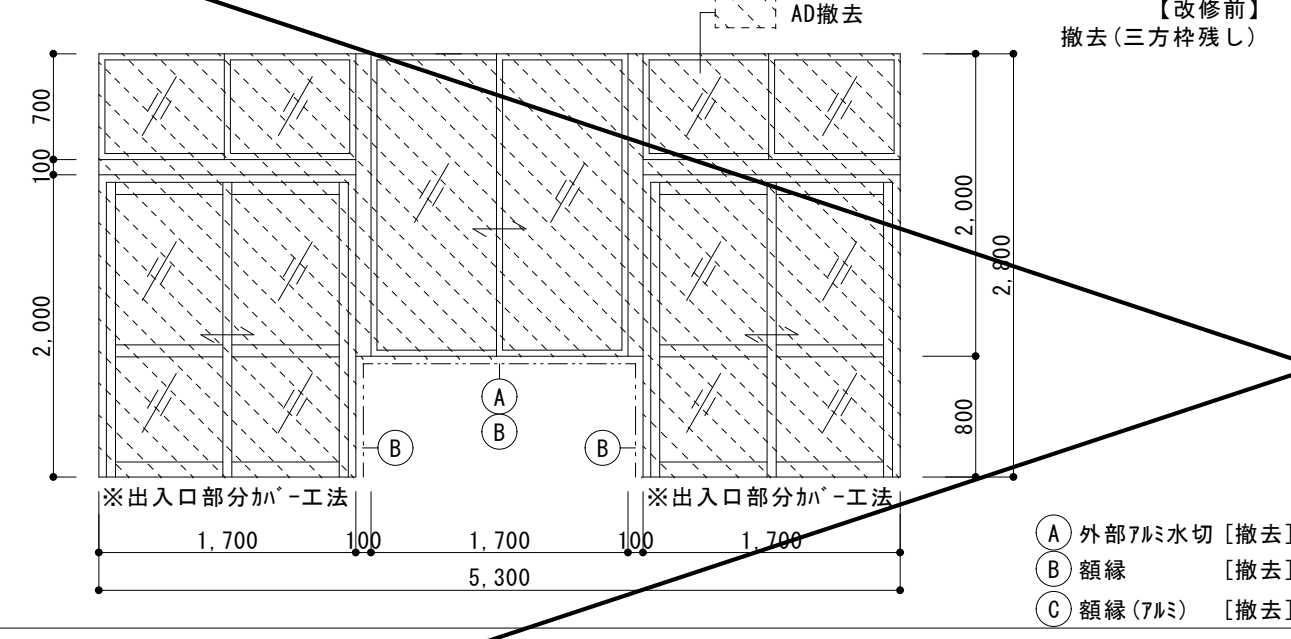
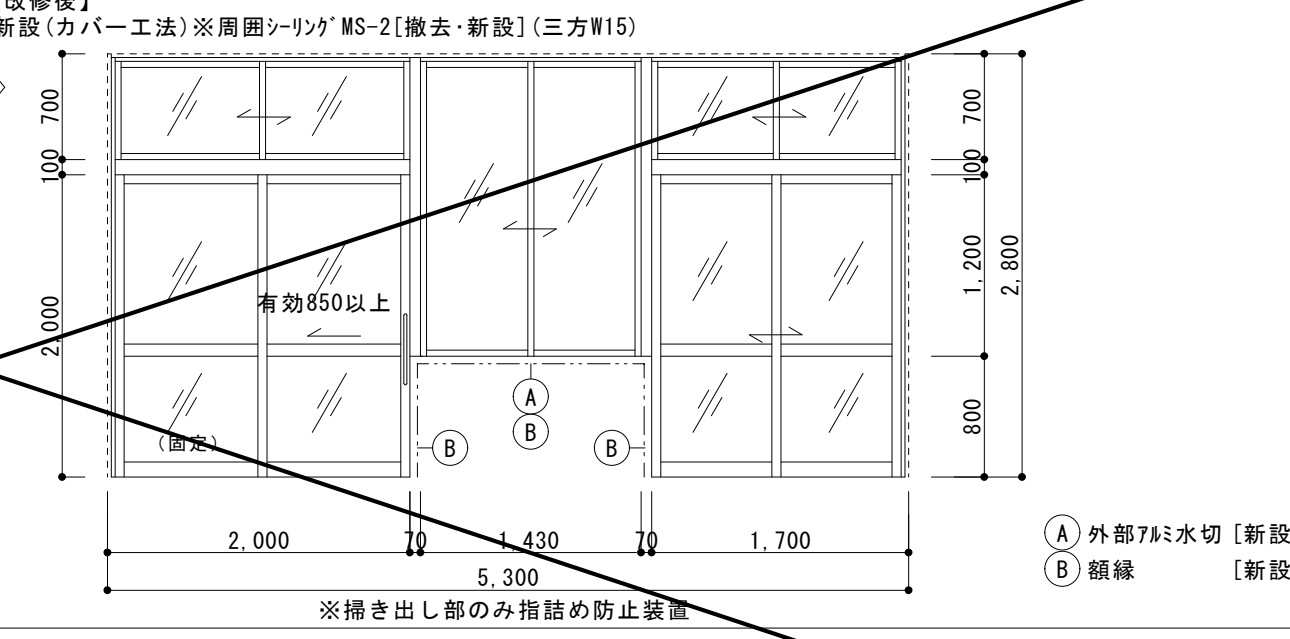
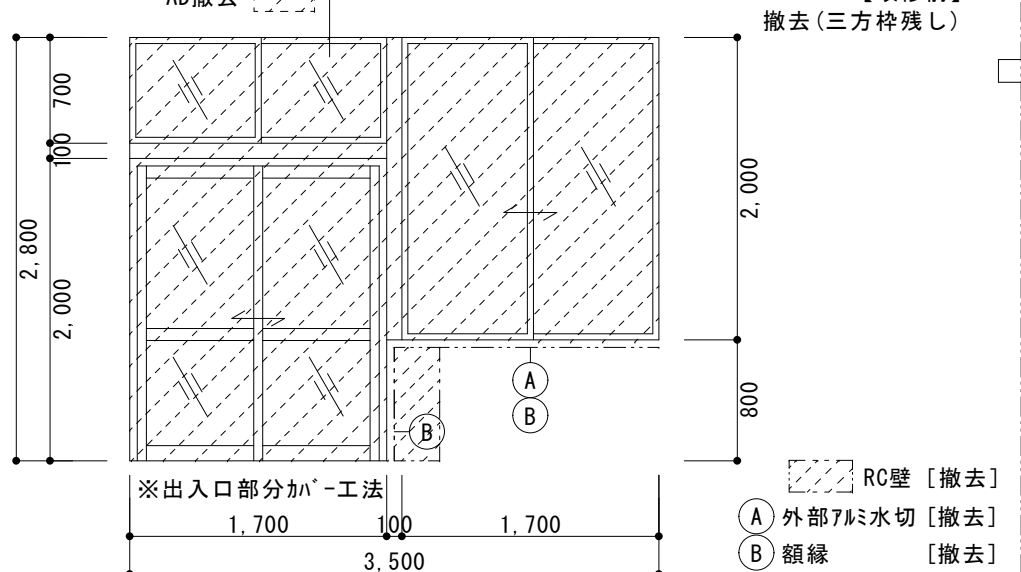
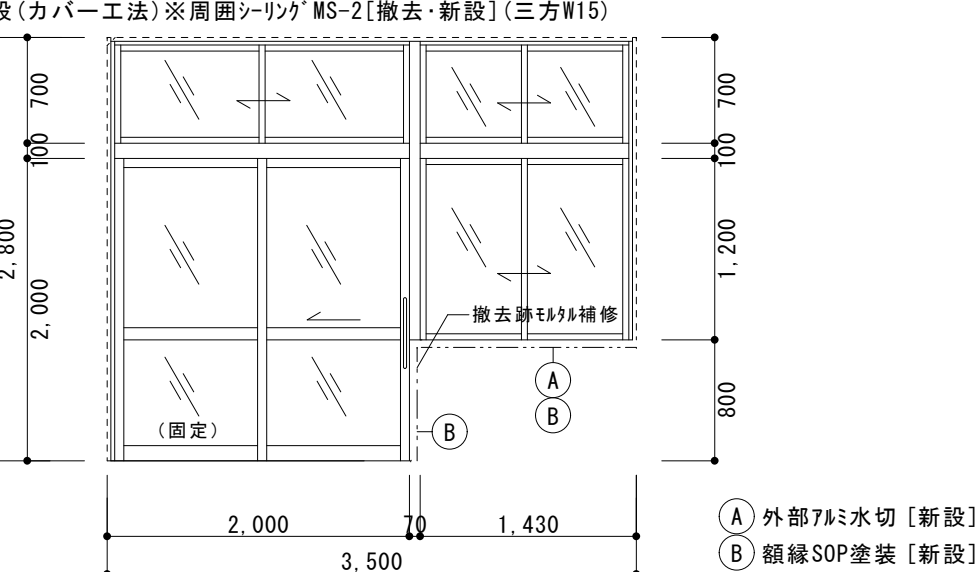
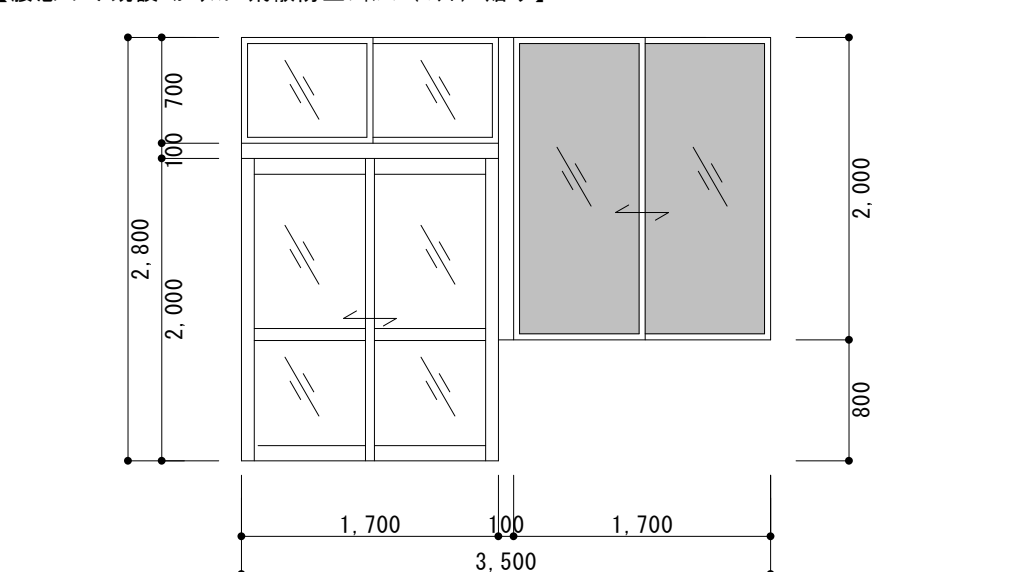
注) 特記なき限り全て既設のまま

平面図（改修後） S=1:150



No. A-46

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）	R 8 年 2 月
建具キープ（改修後）	
scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212	
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治	

符号・数量	AD-撤1a ランマ付き引違い3連窓			4カ所	AD-改1a ランマ付き引違い3連窓			4カ所			
姿図				【改修前】 撤去(三方枠残し)				【改修後】 新設(カバー工法)※新設枠取合部シーリング新設 MS-2 W15			
室名	保育室 A～D				保育室 A～D						
仕上	7mm			見込 70	7mm			見込 70			
ガラス等	出入口:強化-4、ランマ:透明-3、腰窓:透明-5			額縁 木 70×30	掃出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4			額縁 木製 SOP			
付属金物	附属金物一式、出入口 シリナー引き違い錠、戸車、出入口 下枠 ステンレス t=2.0				標準品一式、SUS引棒(L=450)、シリナー引戸錠、引戸固定金具(片側)						
					水切、SUSフラットレール						
符号・数量	AD-撤1b ランマ付き引違い3連窓			3カ所	AD-改1b ランマ付き引違い3連窓			3カ所			
姿図				【改修前】 撤去(三方枠残し)				【改修後】 新設(カバー工法)※周囲シーリングMS-2[撤去・新設](三方W15)			
室名	保育室 E～G				保育室 A～D						
仕上	7mm			見込 70	7mm			見込 70			
ガラス等	出入口:強化-4、ランマ:透明-3、腰窓:透明-5			額縁 木 70×30	吐き出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4			額縁 木製 SOP			
付属金物	附属金物一式、出入口 シリナー引き違い錠、戸車、出入口 下枠 ステンレス t=2.0				標準品一式、SUS引棒(L=450)、シリナー引戸錠、引戸固定金具(片側)						
					水切、SUSフラットレール						
符号・数量	AD-撤2a ランマ付き引違い2連窓			1カ所	AD-改2a ランマ付き引違い2連窓			1カ所	AD-2b ランマ付き引違い2連窓		1カ所
姿図				【改修前】 撤去(三方枠残し)				【改修後】 新設(カバー工法)※周囲シーリングMS-2[撤去・新設](三方W15)			【腰窓のみ既設 ガラスに飛散防止フィルム(マット)貼り】
室名	事務室(テラス側)				事務所(テラス側)				事務所(廊下A側)		
仕上	7mm			見込 70	7mm			見込 70	7mm		見込 70
ガラス等	出入口:強化-4、ランマ:透明-3、腰窓:透明-5			額縁 木 70×30	掃出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4			額縁 木製 SOP	出入口 下:アクリル-5 上:透明-5、ランマ:透明-3、腰窓:透明-5		額縁 木 70×30
付属金物	附属金物一式、出入口 シリナー引き違い錠、戸車、出入口 下枠 ステンレス t=2.0				標準品一式、SUS引棒(L=450)、シリナー引戸錠、引戸固定金具(片側)				附属金物一式、出入口 シリナー引き違い錠、戸車、出入口 下枠 ステンレス t=2.0		
					水切、SUSフラットレール						

No. A-47

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

R 8 年 2 月

建具表 1

scale (A2) 1/50 (A3) 1/71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

符号・数量	AD-撤3 外側しランマFIX付き引違い九連窓										AD-改3 外側しランマFIX付き引違い九連窓										1カ所																																	
																					【改修前】 一部撤去 (三方枠残し)		【改修後】 一部新設 (カバー工法)※周囲ｼｰﾘﾝｸﾞMS-2[撤去・新設] (三方W15)																															
	※出入口部分ｶﾞｰ工法										※出入口部分ｶﾞｰ工法										※出入口部分ｶﾞｰ工法										※掃き出し部のみ指詰め防止装置																							
	※出入口部分ｶﾞｰ工法										※出入口部分ｶﾞｰ工法										※出入口部分ｶﾞｰ工法										既設のまま																							
室名	廊下 C										廊下 C																																											
仕上	ﾌﾙﾐ										見込 70										ﾌﾙﾐ		見込 70																															
ｶﾞﾗｽ等	出入口:強化-4、ﾗﾝﾏ:透明-3、腰窓及びFIX:透明-5、最上段 排煙窓及びFIX:ｽﾘﾝｸﾞﾗｽ-3										額縁 木 70×30										吐き出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4		額縁 木製 SOP																															
付属金物	附属金物一式、出入口 ｼﾘﾝｸﾞ-引き違い錠、戸車、出入口 下枠 ｽﾃﾝﾚｽ t=2.0、排煙窓 開閉装置										標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具 (片側)										SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、水切																																	
符号・数量	AD-撤4 片袖FIX付きﾗﾝﾏ引き違い付き 片引き戸					2カ所					AD-改4 ﾗﾝﾏ引き違い付き 片引き戸					2カ所					AD-撤5 片引き戸					2カ所					AD-改5a 片引き戸					2カ所					AD-改5b 片引き戸					1カ所								
	【改修前】 撤去 (三方枠残し)										【改修後】 新設 (カバー工法)※周囲ｼｰﾘﾝｸﾞMS-2[撤去・新設] (三方W15)										【改修前】 撤去 (枠共)										【改修後】 新設 (枠共)																							
	※ｶﾞｰ工法																				※掃指詰め防止装置										※掃指詰め防止装置																							
室名	乳児室 A・B					乳児室 A・B					園児便所A・B・C					園児便所A・B					園児便所C					園児便所C																												
仕上	ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70																		
ｶﾞﾗｽ等	強化-5、ﾗﾝﾏ:透明-5					額縁 木 70×30					吐き出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4					下:ﾌｸﾘｰﾑ-5 上:透明-5					外部 ﾌﾙﾐ額縁					掃出し下部:強化透明-5 (飛散防止ﾌｨﾙﾑ) 他:強化透明-4					ﾌﾙﾐ額縁					吐き出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4					ﾌﾙﾐ額縁													
付属金物	附属金物一式、出入口 ｼﾘﾝｸﾞ-引き違い錠					戸車、出入口 下枠 ｽﾃﾝﾚｽ t=2.0					標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具					SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、水切					附属金物一式、出入口 ｼﾘﾝｸﾞ-錠錠、引手、戸車					出入口 下枠 ｽﾃﾝﾚｽ t=2.0、外部 3方 ﾌﾙﾐ額縁 t=1.5					SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ					標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具 (片側)					標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具 (片側)													
符号・数量	AD-6 引き違い戸					1カ所					AD-撤7 片開き戸 (内開き)					1カ所					AD-改7 片開き戸 (内開き)					1カ所					AD-8 片引き戸					1カ所																		
	【既設のみ】										【改修前】 撤去 (枠共)										【改修後】 新設 (枠共)										【既設のみ】																							
室名	園児便所					職員便所					職員便所					廊下 D																																						
仕上	ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70					ﾌﾙﾐ					見込 70																		
ｶﾞﾗｽ等	下:ﾌﾙﾐ-3 上:型-4					額縁 木70×30					下:ﾌﾙﾐ-3 上:型-4					額縁 木70×30					腰:ﾌﾙﾐ-3 他:強化透明-4					ﾌﾙﾐ額縁					強化-5					額縁 木150×25																		
付属金物	附属金物一式、引き違いｼﾘﾝｸﾞ-錠、引手、戸車					下枠 ｽﾃﾝﾚｽ t=2.0					附属金物一式、握玉ｼﾘﾝｸﾞ-錠、ドアチェック					3枚丁番、沓摺 ｽﾃﾝﾚｽ t=2.0					標準品一式、レバーハンドル、ｼﾘﾝｸﾞ-付き表示錠					附属金物一式、出入口 ｼﾘﾝｸﾞ-錠錠、引手、戸車					標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具 (片側)					標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、引戸固定金具 (片側)																		

No. A-48

ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)

R 8 年 2 月

建具表 2

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

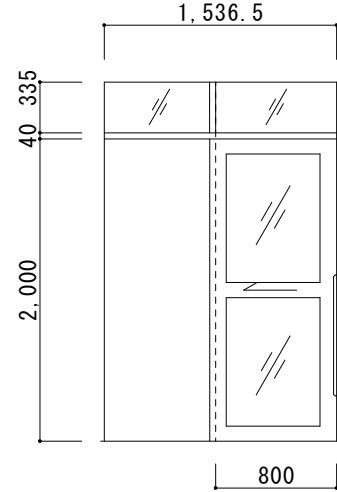
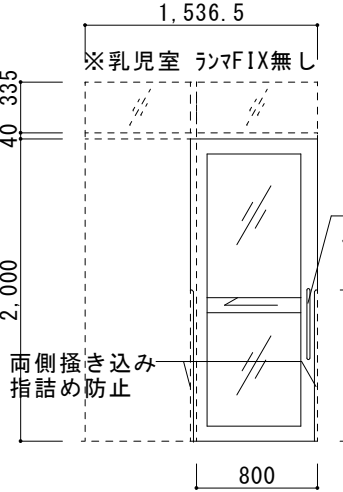
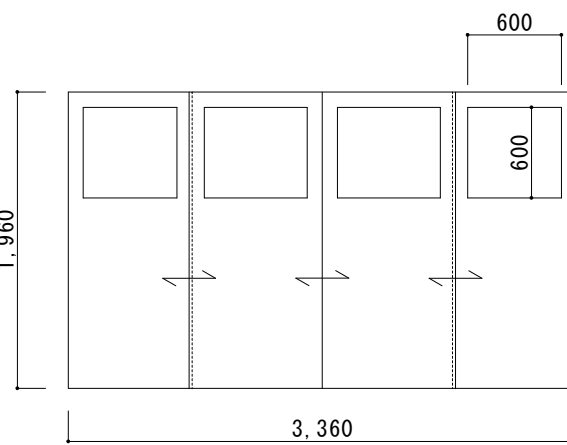
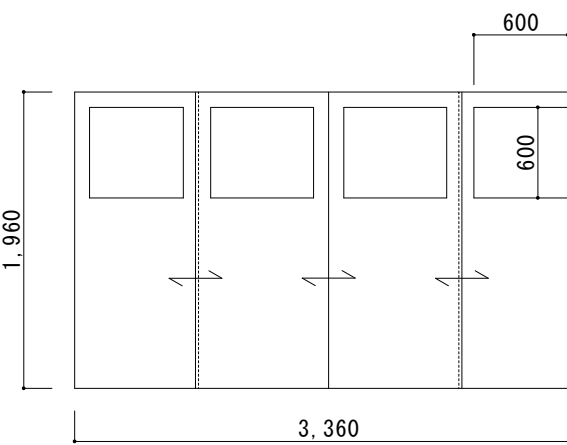
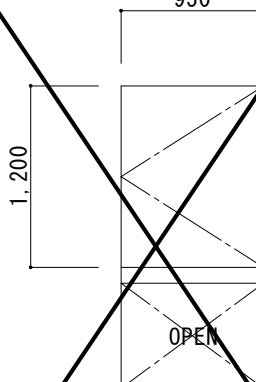
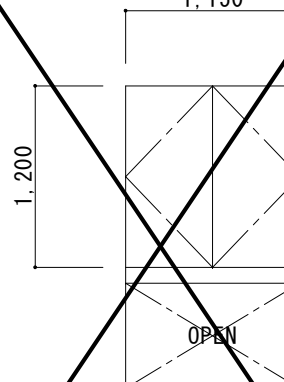
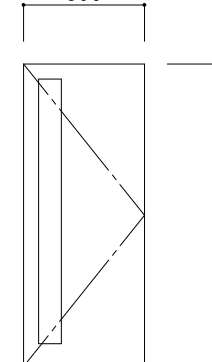
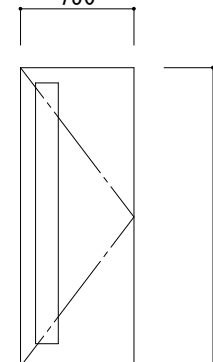
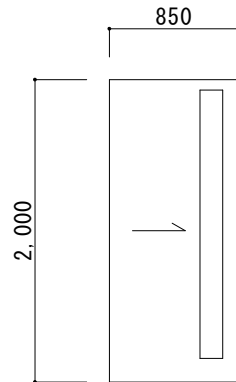
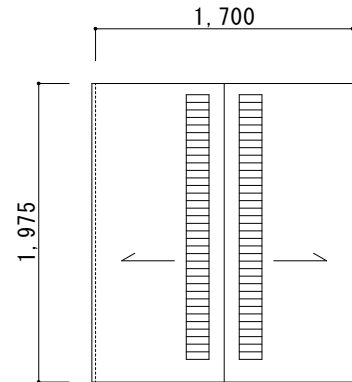
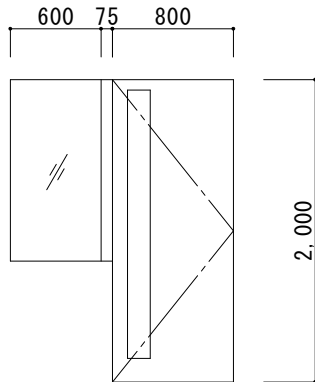
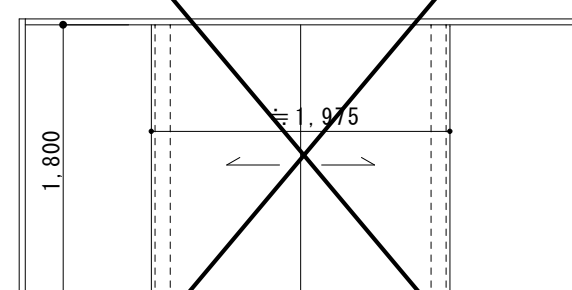
符号・数量	AD-撤9 ラン付き両引き分け親子ﾄﾞｱ 1ヵ所			AD-改9 ラン付き両引き分け親子ﾄﾞｱ 1ヵ所			AD-10 両開き戸 2ヵ所		
姿図	【改修前】 外付け引き分けサッシ部分 撤去（枠共） 【改修後】 外付け引き分けサッシ部分 新設（枠共）			【既設のまま】					
室名	廊下 A			廊下 A			倉庫 B		
仕上	ﾌﾙﾐ		見込 70	ﾌﾙﾐ		見込 70	ﾌﾙﾐ		見込 70
ｶﾞﾗｽ等	出入口 下:ﾌﾙﾐ-3 上:型-4、ﾗﾝﾅ:透明-5 額縁 木70×30			腰:ﾌﾙﾐ-3 他:強化透明-4 見込 70			下:ﾌﾙﾐ-3 上:型-4 額縁 木70×30		
付属金物	附属金物一式、出入口 シリンﾀﾞ-引き違い錠、戸車、外付けｶｯｼﾞ下ﾚｰﾙﾌﾙﾐ 室内側 旧出入口 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0			標準品一式、室外側 SUS引棒 (L=450)、室内側 引手、ｼﾘﾝﾀﾞ-引戸錠、外付けｶｯｼﾞ下ﾚｰﾙｽﾂﾅｽ 室内側 旧出入口 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0【既設のまま】			附属金物一式、出入口 シリンﾀﾞ-引き違い錠 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0		
符号・数量	AD-11 2段3連引き違い窓（下段両袖FIX窓） 2ヵ所			AD-撤12 引違い戸 1ヵ所			AD-改12 片引き戸 1ヵ所		
姿図	【既設のまま】			【改修前】 撤去（三方枠残り） 【改修後】 新設（カバー工法）※周囲ｼｰﾘﾝｸﾞMS-2【撤去・新設】（三方W15）			【改修前】 撤去（枠共） 【改修後】 新設（枠共） 【改修前】 撤去（枠共） 【改修後】 新設（枠共）		
室名	遊戯室			遊戯室			遊戯室		
仕上	ﾌﾙﾐ		見込 70	ﾌﾙﾐ		見込 70	ﾌﾙﾐ		見込 70
ｶﾞﾗｽ等	強化-5、ﾗﾝﾅ:透明-5 ﾌﾙﾐ額縁 見付25			強化-5 ﾌﾙﾐ額縁 見付25			強化-5 見込 70		
付属金物	附属金物一式、ｸﾚﾝﾄ、戸車、出入口 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0、上部排煙窓 開閉装置 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0 SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ			附属金物一式、ｸﾚﾝﾄ、戸車、下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0（ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ） 下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0（ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ）			附属金物一式、ｸﾚﾝﾄ、戸車、下枠 ﾎｽﾅｽ t=2.0（ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ） 標準品一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝﾀﾞ-引戸錠、引戸固定金具 SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ 指詰め防止		
符号・数量	AD-撤14 片引き戸（あと施工） 2ヵ所			AD-撤15 片引き戸（あと施工） 2ヵ所			AD-撤13 引違い戸 1ヵ所		
姿図	【改修前】 扉及びﾌﾙﾐ上ﾚｰﾙ撤去 ○改修後はWD-改1とする			【改修前】 扉及びﾌﾙﾐ上ﾚｰﾙ撤去 ○改修後はWD-改1とする			【改修前】 撤去（枠共） 【改修後】 新設（枠共） 【改修前】 撤去（枠共） 【改修後】 新設（枠共）		
室名	保育室 B・D			乳児室 A・B			遊戯室		
仕上	ﾌﾙﾐ		枠見込 150	ﾌﾙﾐ		枠見込 150	ﾌﾙﾐ		見込 70
ｶﾞﾗｽ等	ｱｸﾘﾙ-5 額縁 木45×30			ｱｸﾘﾙ-5 額縁 木45×30			強化-5 額縁 木 見付25		吐き出し下部:強化透明-5 他:強化透明-4 額縁 木製 SOP
付属金物	附属金物一式			附属金物一式			附属金物一式、SUS引棒 (L=450)、ｼﾘﾝﾀﾞ-引戸錠、引戸固定金具		

符号・数量	AW-1 引き違い窓	7カ所	AW-2 FIX付き引き違い窓	5カ所	AW-3 2段引き違い窓	1カ所	AW-4a 片開き窓	1カ所	AW-4b 片開き窓	1カ所	AW-5 2段FIX窓	1カ所
姿図	[既設のまま] 		[既設のまま] 		[既設のまま] 		[既設のまま] 		[既設のまま] 		[既設のまま] 	
室名	保育室A～D、医務室		保育室A～D、更衣室A		遊戯棟 便所		遊戯棟 遊戯室		遊戯棟 物入		遊戯棟 遊戯室	
仕上	アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		アルミ 見込 70	
ガラス等	透明-5 額縁 木70×30		透明-5 額縁 木70×30		型-4 アルミ額縁 見付25		透明-5 アルミ額縁 見付25		型-4 アルミ額縁 見付25		強化-5 アルミ額縁 見付25	
付属金物	附属金物一式、クレセント		附属金物一式、クレセント		附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式	
符号・数量	AW-6 両袖FIX付き 引き違い窓		2カ所		AW-改7 [新設] 2段2連引き違い窓		1カ所		SS-撤1 軽量バランスシャッター		1カ所	
姿図	[既設のまま] 											
室名	遊戯棟 遊戯室		保育室 H		廊下 B		廊下 B		廊下 B		廊下 B	
仕上	アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		スチール		スチール		スチール		スチール	
ガラス等	透明-5 アルミ額縁 見付25		強化透明-4 アルミ額縁 見付25		内外額縁 木製 SOP		内外額縁 木製 SOP		内外額縁 木製 SOP		内外額縁 木製 SOP	
付属金物	附属金物一式		標準品一式、クレセント		附属金物一式、ステンレス座板、ステンレスガイドレール		附属金物一式、ステンレス座板、ステンレスガイドレール		附属金物一式、ステンレス座板、ステンレスガイドレール		附属金物一式、ステンレス座板、ステンレスガイドレール	
符号・数量	SP-1 学校間仕切り 引き違い2段3連		2カ所		SP-撤2 学校間仕切り 引き違い2段7連		1カ所		LSD-改 1 自閉式上吊り片引き 鋼製軽量スチールドア (LGS内蔵)		2カ所	
姿図	[既設のまま] 											
室名	乳児室 A・B		廊下 D		園児便所 D・物入 [保育室 H]		園児便所 D・物入 [保育室 H]		園児便所 D・物入 [保育室 H]		園児便所 D・物入 [保育室 H]	
仕上	スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装		スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装		スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装		スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装		スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装		スチール既製品 表面材 Eポリッシュ粉体塗装、障子アクリル系粉体塗装	
ガラス等	出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5		出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5		出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5		出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5		出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5		出入口 下：アクリル-5 上：透明-3、ランマ：透明-5	
付属金物	附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=1.5		附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=2.0		附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=2.0		附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=2.0		附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=2.0		附属金物一式、出入口下枠 ステンレス t=2.0	

No.

A-50

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）		R 8 年 2 月
建具表 4		
scale (A2) S=1 : 50 (A3) S=1 : 71		
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治		

符号・数量	WD-撤1	ランマFIX付き 片引き戸	2カ所	WD-改1	片引き戸	4カ所																				
姿図	【改修前】 撤去(枠残し)  → 【改修後】 新設(枠再利用) 																									
室名	保育室A・C			保育室A～D																						
仕上	スプルス SOP		枠見込み 150	積層材 SOP		枠見込み 150																				
ガラス等	アクリル-5 ランマ: 透明-3		扉見込み 40	上: 強化透明-4 下: 強化透明-5(飛散防止フィルム)		扉見込み 40																				
付属金物	附属金物一式、戸車、下部ステンスレール			標準品一式、片側 SUS引棒 (L=450)																						
				戸車、SUSフラットレール																						
符号・数量	WD-撤4	4枚引き違いフラッシュ戸	1カ所	WD-改4	4枚引き違いフラッシュ戸	1カ所	WD-5	片開きフラッシュ戸	1カ所	WD-6	片開きフラッシュ戸	1カ所	WD-7a	片開き戸	WD-7a 1カ所 WD-7b 1カ所	WD-8	片開き戸	1カ所								
姿図	【改修前】 撤去(枠残し)  → 【改修後】 新設(枠再利用) 			【既設 扉両面 枠共 SOP再塗装】 			【既設 扉両面 枠共 SOP再塗装】 			【既設 扉両面 枠共 UC塗替】  ※WD-7bは反転、吊元逆			【既設 扉両面 UC塗替】  ※建具枠 スチール SOP再塗装													
室名	更衣室 A			更衣室 A			保育室 G		保育室 H		遊戯棟 放送室物入・控室		遊戯棟 便所													
仕上	ホリ合板フラッシュ (小口 木仕上げ)		枠見込み 105	ホリ化粧合板フラッシュ		枠見込み 105	シ合板フラッシュ t=4 SOP		シ合板フラッシュ t=4 SOP		枠見込み 105	シ合板フラッシュ t=4 OSCL		枠見込み 170	シ合板フラッシュ t=4 OSCL		枠見込み 170									
ガラス等	強化-4		扉見込み 40	強化型-4		扉見込み 40	強化-5		強化-5			型-4			型-4											
付属金物	附属金物一式			標準金物一式、堀込引手、戸車、埋込ステンスVレール			丁番2枚吊り、ステンス引手、マグネットキャッチ		丁番2枚吊り、ステンス引手、マグネットキャッチ		ドアチェック、丁番、レバーハンドル、下部ステンス沓摺		ドアチェック、丁番、レバーハンドル、下部ステンス沓摺													
				化粧粒縁 枠 t=6.0																						
符号・数量	WD-9	片引き戸	1カ所	WD-10	引分け戸	1カ所	WD-11	片軸FIX付き片開き戸	1カ所	WD-改12	両引き分けドア (アウトセット)	1カ所														
姿図	【既設 扉両面 枠共 UC塗替】 			【既設 扉両面 UC塗替】  ※建具枠 スチール SOP再塗装			【既設 扉両面 枠共 UC塗替】 			【改修後】 新設(枠共) 																
室名	遊戯棟 控室			遊戯棟 物入			遊戯棟 控室		倉庫 C																	
仕上	シ合板フラッシュ t=4 OSCL		枠見込み 191	シ合板フラッシュ t=4 OSCL		枠見込み 190	シ合板フラッシュ t=4 OSCL		枠見込み 170	ホリ化粧合板フラッシュ		扉見込み 40														
ガラス等	型-4						型-4 FIX: 強化-5																			
付属金物	シリリダー鎌錠、ステンス引手、戸車、埋め込みVレール			シリリダー鎌錠、ステンス引手、戸車、下部ステンスレール			ドアチェック、丁番、レバーハンドル		標準金物一式、シリリダー鎌錠、ステンス引手、戸車、埋込ステンスVレール																	
				アルミガラス																						

No. A-51

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

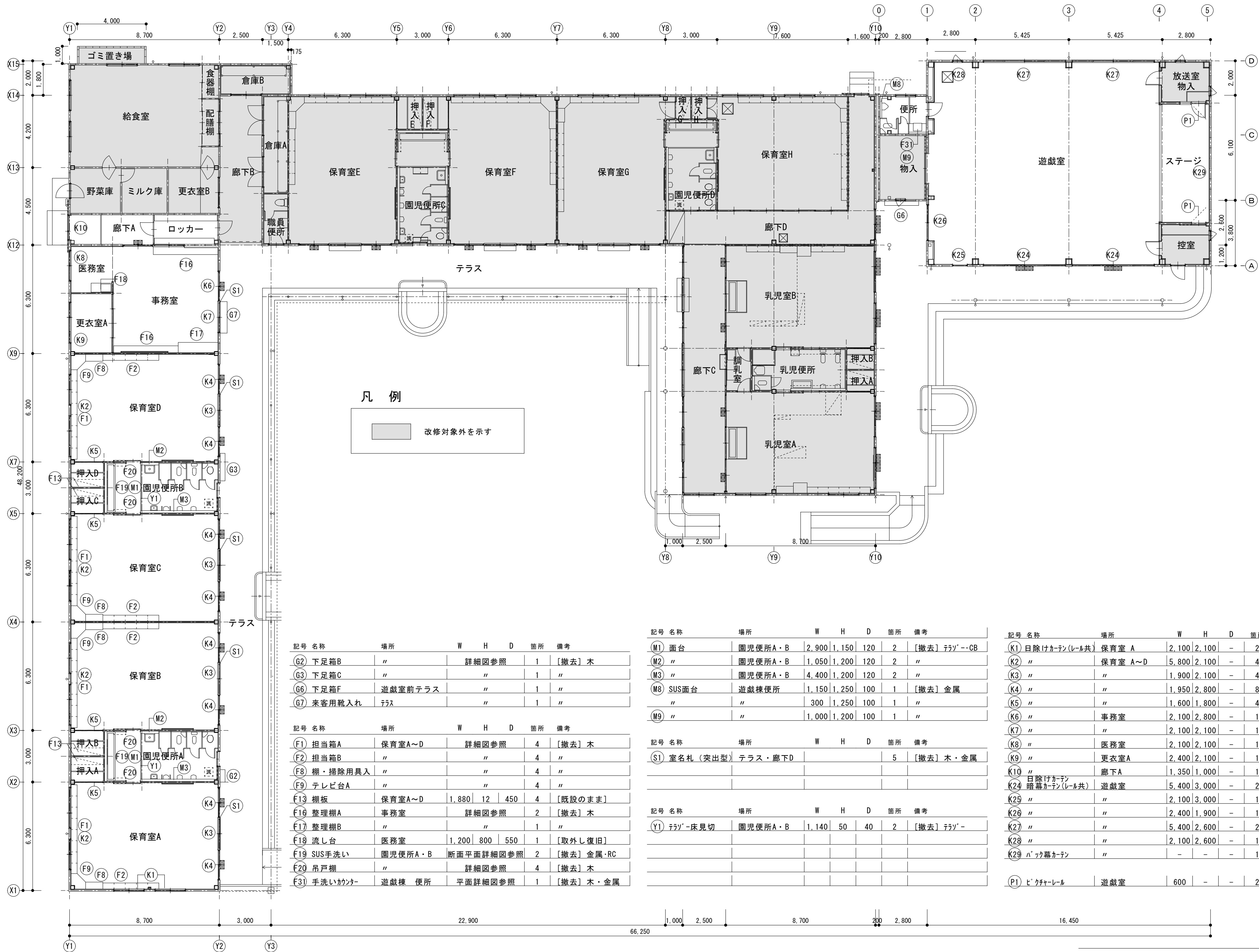
2018年2月

建具表 5

scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

符号・数量	TB-撤1a トイレブース 2カ所		TB-撤1b トイレブース 1カ所	TB-改1a トイレブース 2カ所	TB-改1b トイレブース 2カ所	TB-改1c トイレブース (隔板) 4カ所
姿図						
	【改修前】 撤去		【改修前】 撤去	【改修後】 新設	【改修後】 新設	【改修後】 新設
	園児便所 A・B		園児便所 C	園児便所 A・B	園児便所 A・B	園児便所 A・B
	仕上 シ合板フラッシュ t=4 SOP		仕上 ハ' 裨見込 40	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板	仕上 ハ' 裨見込 30以上	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板
	ガラス等 アクリル-8		ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8
	付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示式タッチ錠、スライク、頭つなぎ、支持金物一式 掃除具入れ ロー-空錠、取手、丁番 2枚		付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示式タッチ錠、スライク、頭つなぎ、支持金物一式 掃除具入れ ロー-空錠、取手、丁番 2枚	付属金物 標準品一式、SUS製巾木、中心吊'レ'ティン'、丁番型'レ'ティン' (園児用) 樹脂ハドル (園児用)、表示付打掛開錠 (園児用)	付属金物 標準品一式、SUS製巾木	付属金物 標準品一式、SUS製巾木
符号・数量	TB-撤2 トイレブース 1カ所		TB-改2 トイレブース 1カ所	TB-撤3 トイレブース 1カ所	TB-改3a トイレブース 1カ所	TB-改3b トイレブース (隔板) 4カ所
姿図						
	【改修前】 撤去		【改修後】 新設	【改修前】 撤去	【改修後】 新設	【改修後】 新設
	職員便所		職員便所	園児便所 D	園児便所 D	園児便所 D
	仕上 シ合板フラッシュ t=4 SOP		仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板	仕上 ホ'リ化粧合板	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板
	ガラス等 アクリル-8		ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8
	付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示式タッチ錠、スライク、頭つなぎ、支持金物一式		付属金物 標準品一式、SUS製巾木、中心吊'レ'ティン'、戸当り 表示付スライ'ホ'ルト (非常開錠付) (大人用)、SUS笠木 (天端ふた付)	付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示付き'ホ'ルト、戸当たり帽子掛け、頭つなぎ、支持金物一式	付属金物 標準品一式、SUS製巾木、中心吊'レ'ティン'、戸当り 表示付スライ'ホ'ルト (非常開錠付) (大人用)、SUS笠木 (天端ふた付)	付属金物 標準品一式、SUS製巾木
符号・数量	TB-撤4 トイレブース 1カ所		TB-改4 トイレブース 1カ所	TB-撤5 トイレブース 1カ所	TB-改5 トイレブース 1カ所	TB-改5 トイレブース 1カ所
姿図						
	【改修前】 撤去		【改修後】 新設	【改修前】 撤去	【改修後】 新設	【改修後】 新設
	乳児便所		乳児便所	遊戯室 便所	遊戯室 便所	遊戯室 便所
	仕上 シ合板フラッシュ t=4 SOP		仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板	仕上 シ合板フラッシュ t=4 SOP	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板	仕上 高圧マ'ミン樹脂化粧板
	ガラス等 アクリル-8		ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8	ガラス等 アクリル-8
	付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示式タッチ錠、スライク、頭つなぎ、支持金物一式		付属金物 標準品一式、SUS製巾木、中心吊'レ'ティン'、戸当り 表示付スライ'ホ'ルト (非常開錠付) (大人用)、SUS笠木 (天端ふた付)	付属金物 ラ'バ'トリ-セン'、表示式タッチ錠、スライク、頭つなぎ、支持金物一式	付属金物 標準品一式、SUS製巾木、中心吊'レ'ティン'、戸当り 表示付スライ'ホ'ルト (非常開錠付) (大人用)、SUS笠木 (天端ふた付)	付属金物 標準品一式、SUS製巾木



記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
G2	下足箱B	〃	詳細図参照			1	〔撤去〕木
G3	下足箱C	〃	〃			1	〃
G6	下足箱F	遊戯室前テラス	〃			1	〃
G7	来客用靴入れ	テラス	〃			1	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
F1	担当箱A	保育室A～D	詳細図参照			4	〔撤去〕木
F2	担当箱B	〃	〃			4	〃
F8	棚・掃除用具入	〃	〃			4	〃
F9	テレビ台A	〃	〃			4	〃
F13	棚板	保育室A～D	1,880	12	450	4	〔既設のまま〕
F16	整理棚A	事務室	詳細図参照			2	〔撤去〕木
F17	整理棚B	〃	〃			1	〃
F18	流し台	医務室	1,200	800	550	1	〔取外し復旧〕
F19	SUS手洗い	園児便所A・B	断面平面詳細図参照			2	〔撤去〕金属・RC
F20	吊戸棚	〃	詳細図参照			4	〔撤去〕木
F31	手洗いカウンター	遊戯棟 便所	平面詳細図参照			1	〔撤去〕木・金属

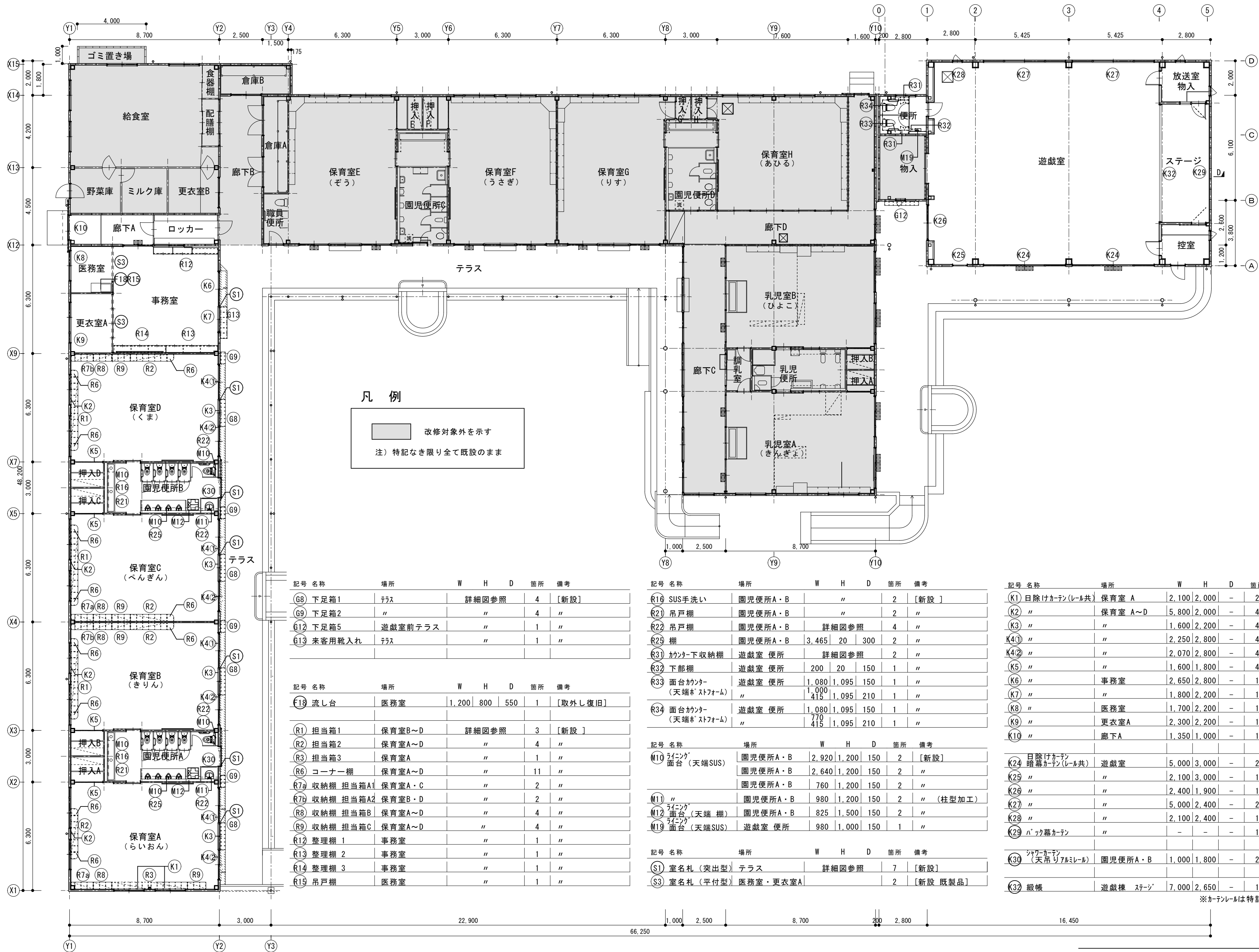
記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
M1	面台	園児便所A・B	2,900	1,150	120	2	〔撤去〕テラゾー・CB
M2	〃	園児便所A・B	1,050	1,200	120	2	〃
M3	〃	園児便所A・B	4,400	1,200	120	2	〃
M8	SUS面台	遊戯棟便所	1,150	1,250	100	1	〔撤去〕金属
〃	〃	〃	300	1,250	100	1	〃
M9	〃	〃	1,000	1,200	100	1	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
S1	室名札 (突出型)	テラス・廊下D	〃			5	〔撤去〕木・金属

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
Y1	テラゾー床見切	園児便所A・B	1,140	50	40	2	〔撤去〕テラゾー

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
K1	日除けカーテン(レール共)	保育室 A	2,100	2,100	-	2	〔撤去〕金属・生地
K2	〃	保育室 A～D	5,800	2,100	-	4	〃
K3	〃	〃	1,900	2,100	-	4	〃
K4	〃	〃	1,950	2,800	-	8	〃
K5	〃	〃	1,600	1,800	-	4	〃
K6	〃	事務室	2,100	2,800	-	1	〃
K7	〃	〃	2,100	2,100	-	1	〃
K8	〃	医務室	2,100	2,100	-	1	〃
K9	〃	更衣室A	2,400	2,100	-	1	〃
K10	〃	廊下A	1,350	1,000	-	1	〃
K24	日除けカーテン 暗幕カーテン(レール共)	遊戯室	5,400	3,000	-	2	〔撤去〕金属・生地
K25	〃	〃	2,100	3,000	-	1	〃
K26	〃	〃	2,400	1,900	-	1	〃
K27	〃	〃	5,400	2,600	-	2	〃
K28	〃	〃	2,100	2,600	-	1	〃
K29	バック幕カーテン	〃	-	-	-	1	〔取外し復旧〕
P1	ビクチャーレール	遊戯室	600	-	-	2	〔既設のまま〕

平面図（改修前） S=1:150



凡 例

改修対象外を示す

注) 特記なき限り全て既設のまま

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
G8	下足箱1	テラス	詳細図参照			4	〔新設〕
G9	下足箱2	〃	〃			4	〃
G12	下足箱5	遊戯室前テラス	〃			1	〃
G13	来客用靴入れ	テラス	〃			1	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
F18	流し台	医務室	1,200	800	550	1	〔取外し復旧〕
R1	担当箱1	保育室B~D	詳細図参照			3	〔新設〕
R2	担当箱2	保育室A~D	〃			4	〃
R3	担当箱3	保育室A	〃			1	〃
R6	コーナー棚	保育室A~D	〃			11	〃
R7a	収納棚 担当箱A1	保育室A・C	〃			2	〃
R7b	収納棚 担当箱A2	保育室B・D	〃			2	〃
R8	収納棚 担当箱B	保育室A~D	〃			4	〃
R9	収納棚 担当箱C	保育室A~D	〃			4	〃
R12	整理棚 1	事務室	〃			1	〃
R13	整理棚 2	事務室	〃			1	〃
R14	整理棚 3	事務室	〃			1	〃
R15	吊戸棚	医務室	〃			1	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
R16	SUS手洗い	園児便所A・B	〃			2	〔新設〕
R21	吊戸棚	園児便所A・B	〃			2	〃
R22	吊戸棚	園児便所A・B	詳細図参照			4	〃
R25	棚	園児便所A・B	3,465	20	300	2	〃
R31	カウンター下収納棚	遊戯室 便所	詳細図参照			2	〃
R32	下部棚	遊戯室 便所	200	20	150	1	〃
R33	面台カウンター (天端* ストフォーム)	遊戯室 便所	1,080	1,095	150	1	〃
R34	面台カウンター (天端* ストフォーム)	遊戯室 便所	1,080	1,095	150	1	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
M10	ライニング面台 (天端SUS)	園児便所A・B	2,920	1,200	150	2	〔新設〕
M11	〃	園児便所A・B	2,640	1,200	150	2	〃
M12	〃	園児便所A・B	760	1,200	150	2	〃 (柱型加工)
M19	ライニング面台 (天端SUS)	遊戯室 便所	980	1,200	150	2	〃

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
S1	室名札 (突出型)	テラス	詳細図参照			7	〔新設〕
S3	室名札 (平付型)	医務室・更衣室A	〃			2	〔新設 既製品〕

記号	名称	場所	W	H	D	箇所	備考
K1	日除けカーテン (レール共)	保育室 A	2,100	2,000	-	2	〔新設〕 片引きシングル
K2	〃	保育室 A~D	5,800	2,000	-	4	〔新設〕 引分けシングル
K3	〃	〃	1,600	2,200	-	4	〔新設〕 片引きシングル
K4①	〃	〃	2,250	2,800	-	4	〃
K4②	〃	〃	2,070	2,800	-	4	〃
K5	〃	〃	1,600	1,800	-	4	〔新設〕 引分けシングル
K6	〃	事務室	2,650	2,800	-	1	〔新設〕 片引きシングル
K7	〃	〃	1,800	2,200	-	1	〃
K8	〃	医務室	1,700	2,200	-	1	〔新設〕 引分けシングル
K9	〃	更衣室A	2,300	2,200	-	1	〃
K10	〃	廊下A	1,350	1,000	-	1	〔新設〕 片引きシングル
K24	日除けカーテン 暗幕カーテン (レール共)	遊戯室	5,000	3,000	-	2	〔新設〕 引分けシングル
K25	〃	〃	2,100	3,000	-	1	〔新設〕 片引きシングル
K26	〃	〃	2,400	1,900	-	1	〃
K27	〃	〃	5,000	2,400	-	2	〔新設〕 引分けシングル
K28	〃	〃	2,100	2,400	-	1	〔新設〕 片引きシングル
K29	バック幕カーテン	〃	-	-	-	1	〔取外し復旧〕
K30	シャワーカーテン (天吊りアルミレール)	園児便所A・B	1,000	1,800	-	2	〔新設〕 片引きシングル
K32	縦帳	遊戯棟 ステージ	7,000	2,650	-	1	〔新設〕 正面付けシングル 引分け 手動開閉式

※カーテンレールは特記なき限りSUS製とする

平面図 (改修後) S=1:150

※室名札 (平付型) 既製品仕様
表示盤: フッポリ板白 フラット: ステンレスHL 表示方式: UV印刷
サイズ: W253 H61 D13 程度
参考メーカー フジタ FK-61
杉田エース FK-61
神栄ホームクリエイト SK-PN-1F

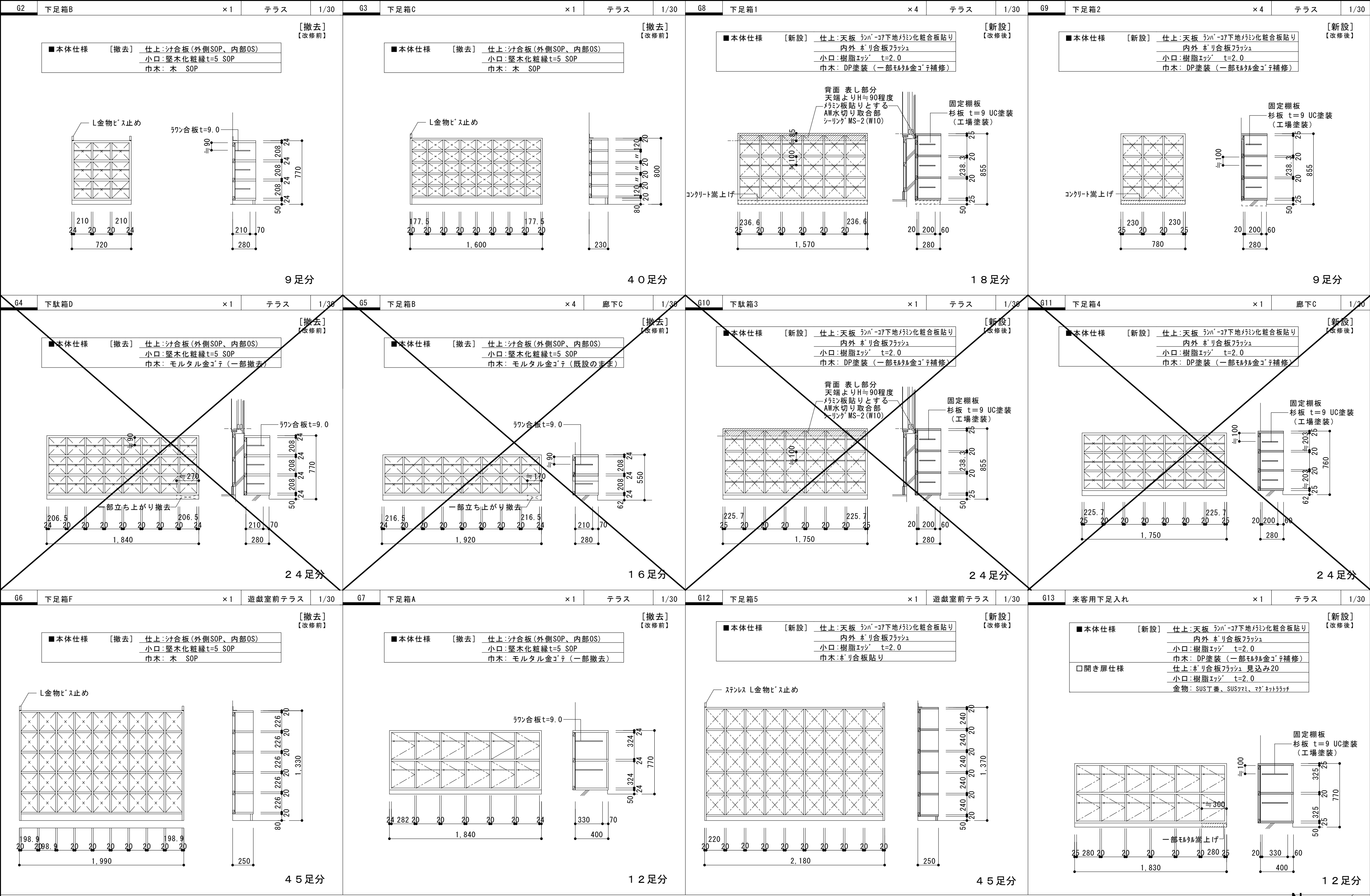
ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)

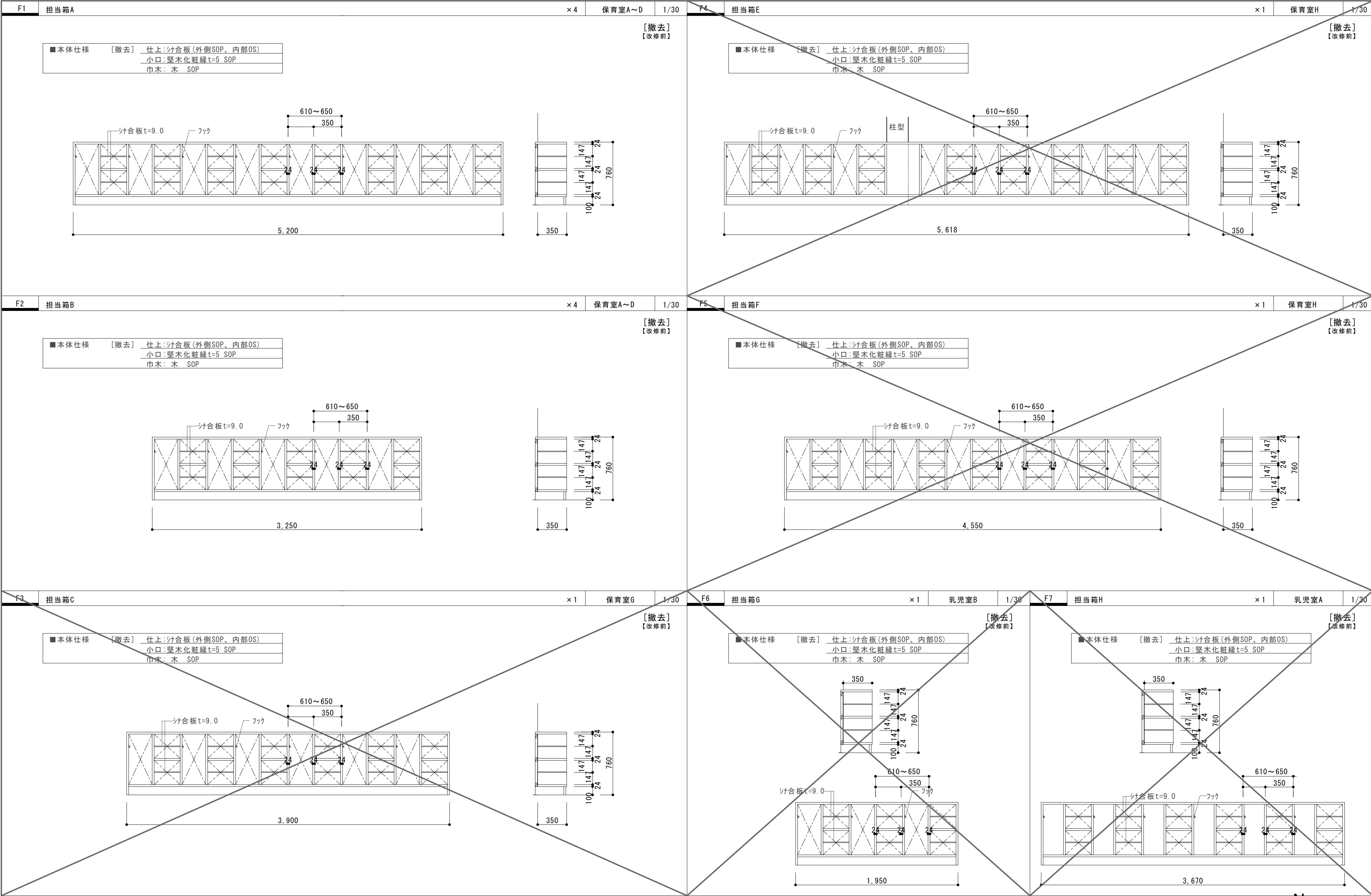
R 8 年 2 月

家具・備品プラン (改修後)

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治





No. A-56

ときわ保育園内装改修工事(1期工事) R 8 年 2 月

家具詳細図2(改修前)

scale (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

R1

担当箱1

× 3

保育室B～D

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内外 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

3.875

12.5

R2

担当箱2

× 4

保育室A～D

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内外 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

2.125

12.5

R3

担当箱3

× 1

保育室A

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内外 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

柱型

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

165

4.390

12.5

R4

担当箱4

× 1

保育室H

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内部 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

柱型

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

2.475

12.5

R5

担当箱5

× 3

乳児室A・B

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内外 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

1.075

12.5

R6

コーナー棚

× 11

保育室A～D

1/30

引出し

手掛け: 60×15 開口

底板: シ合板 t=4.0
側板: シ合板 t=9.0

■ 本体仕様

〔新設〕

仕上: 天板 ランパ-コ7下地メラミン化粧板貼り

内外 ポリ合板フラッシュ

小口: 樹脂エッジ t=2.0

巾木: ポリ合板フラッシュ

メラミン化粧板 t=24

322

390

〔新設〕
〔改修後〕

固定棚: シ合板 t=9

引き出し

25

146

146.5

25

146.5

25

760

100

400

25

350

1.075

12.5

No. A-57

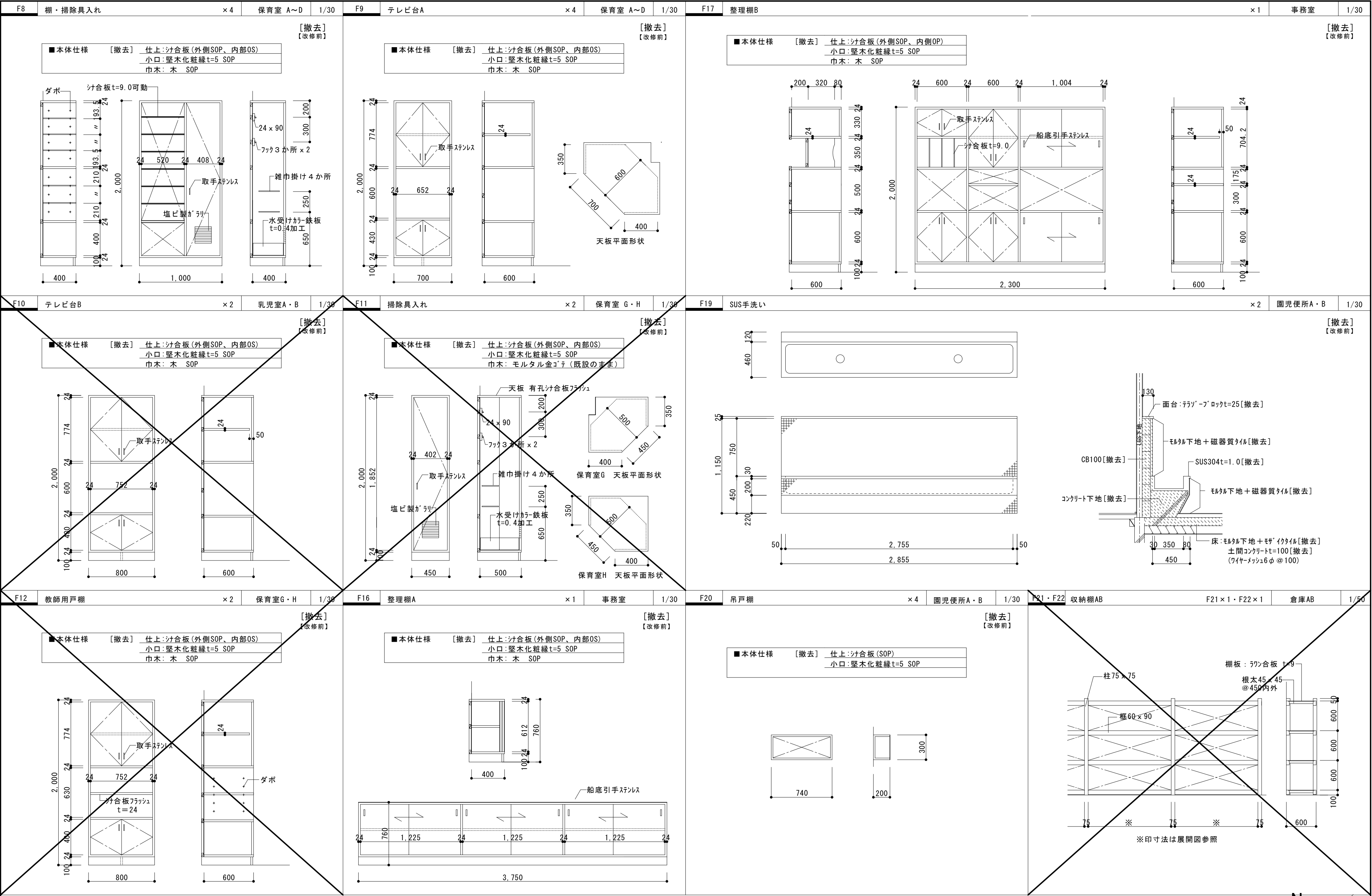
ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

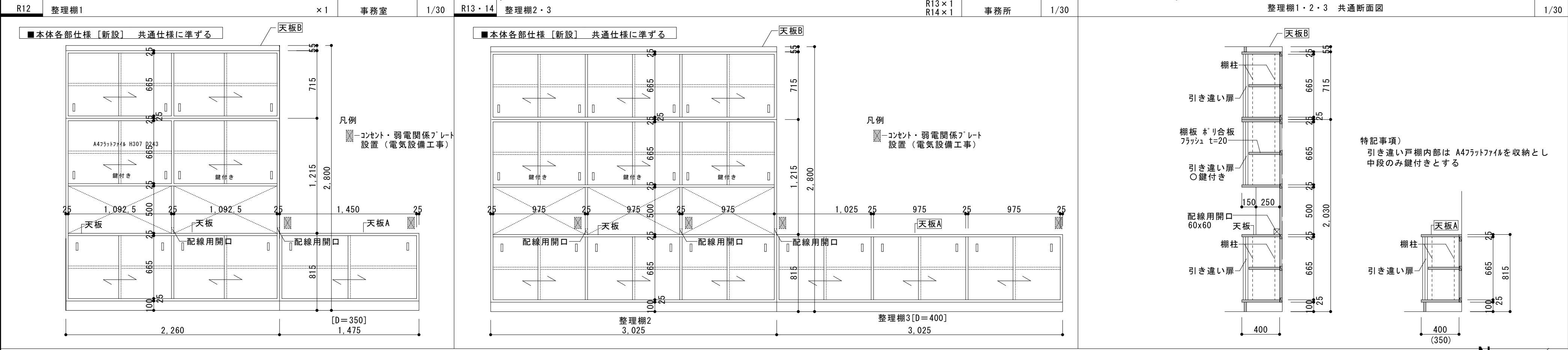
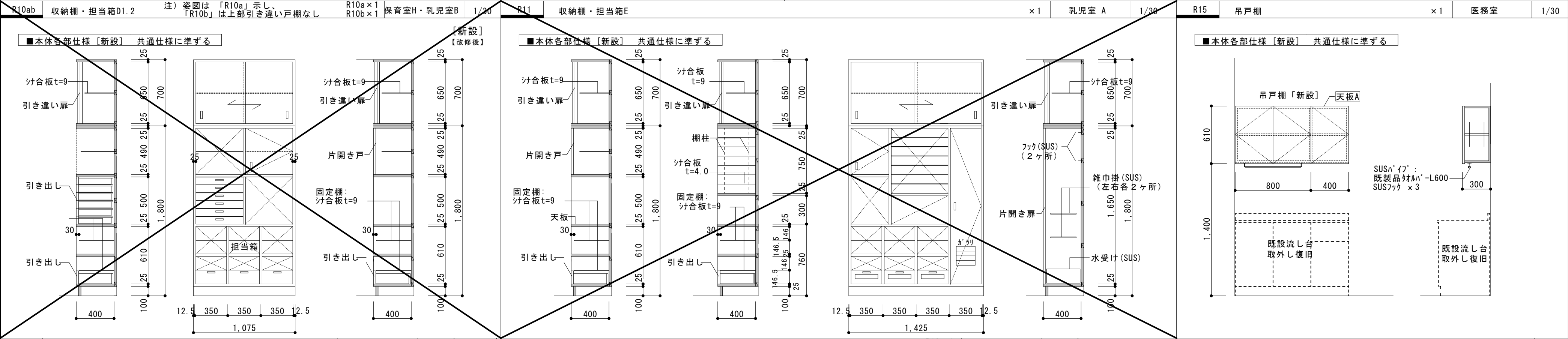
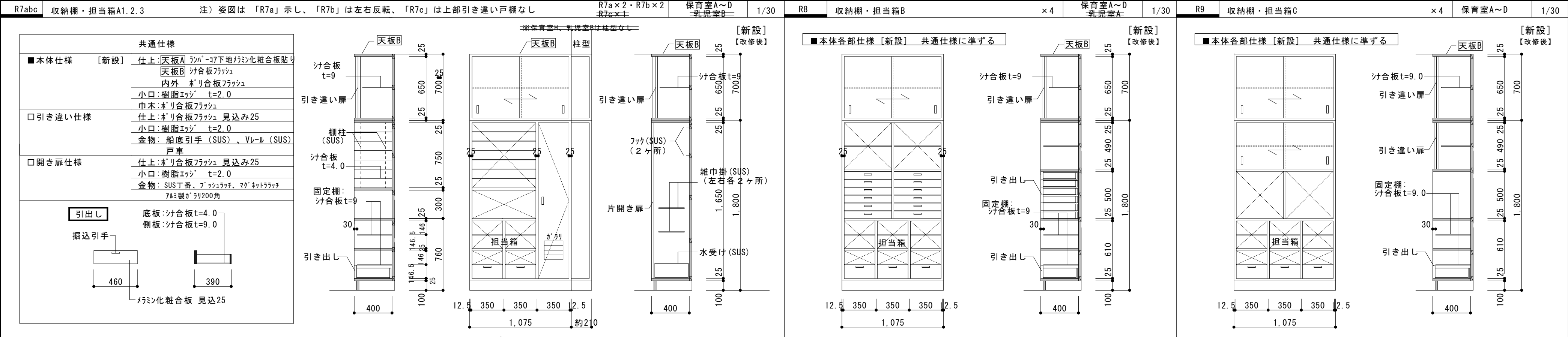
R 8 年 2 月

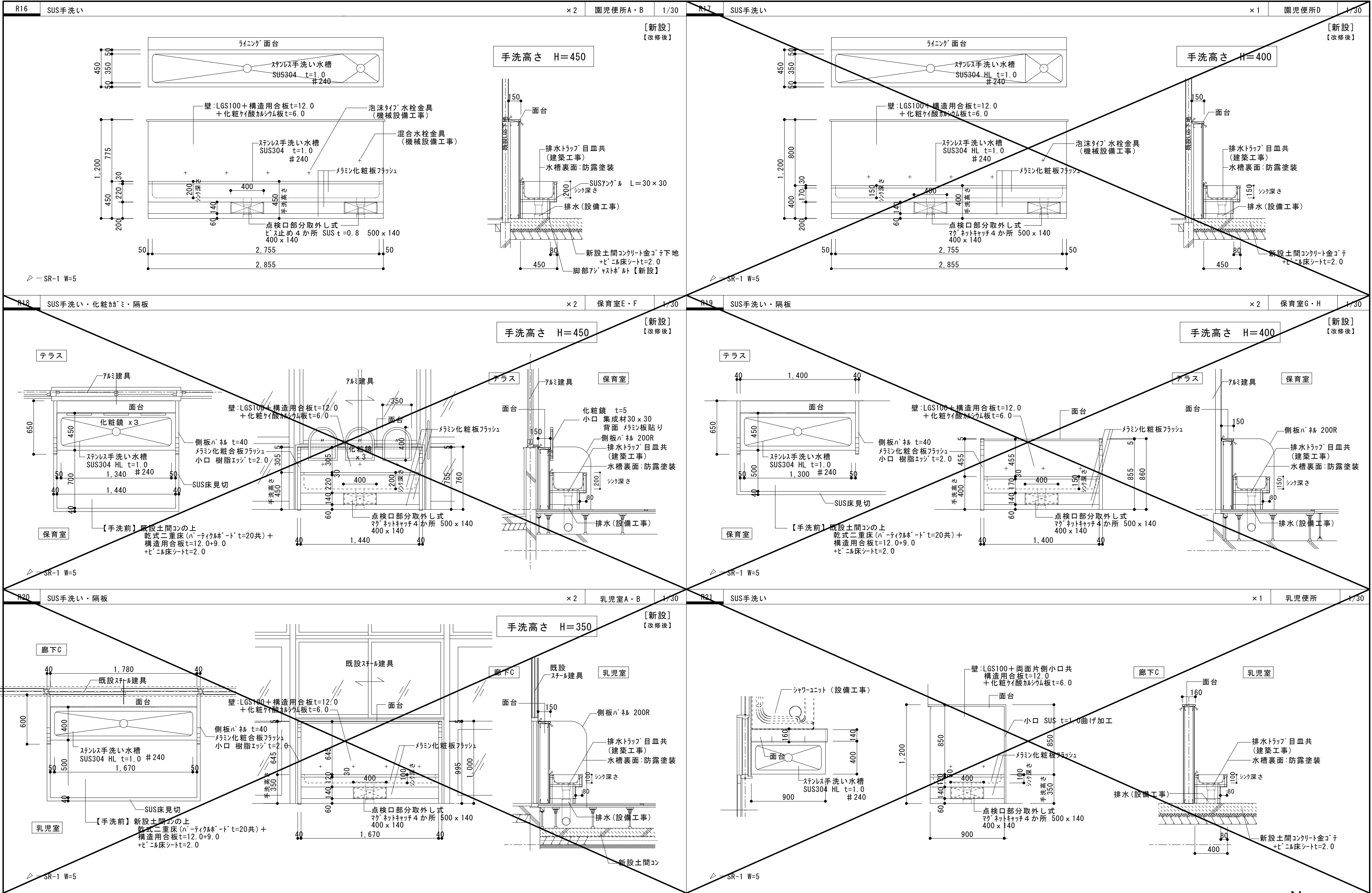
家具詳細図3（改修後）

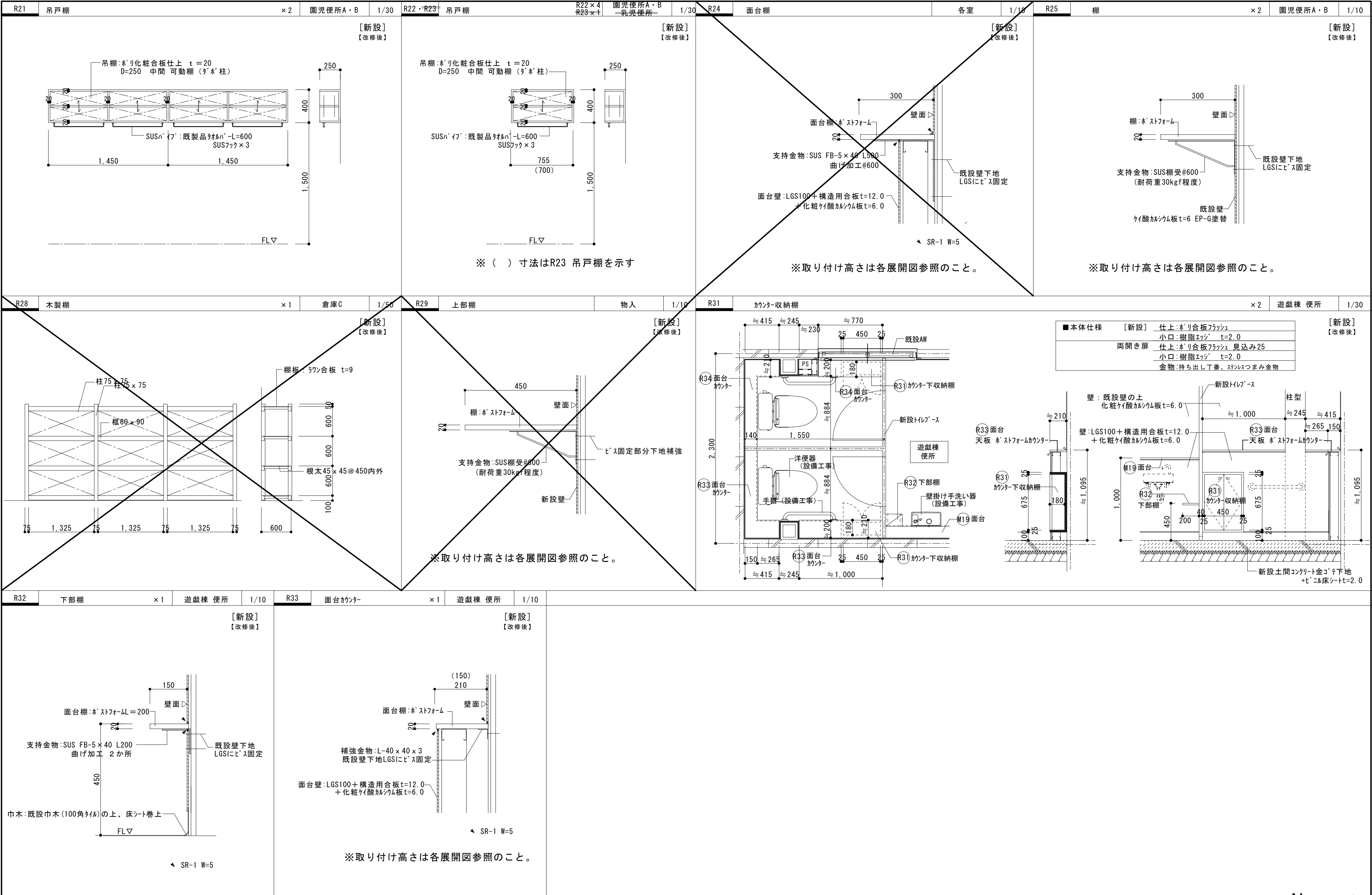
scal e (A2) S=1:30 (A3) S=1:43

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

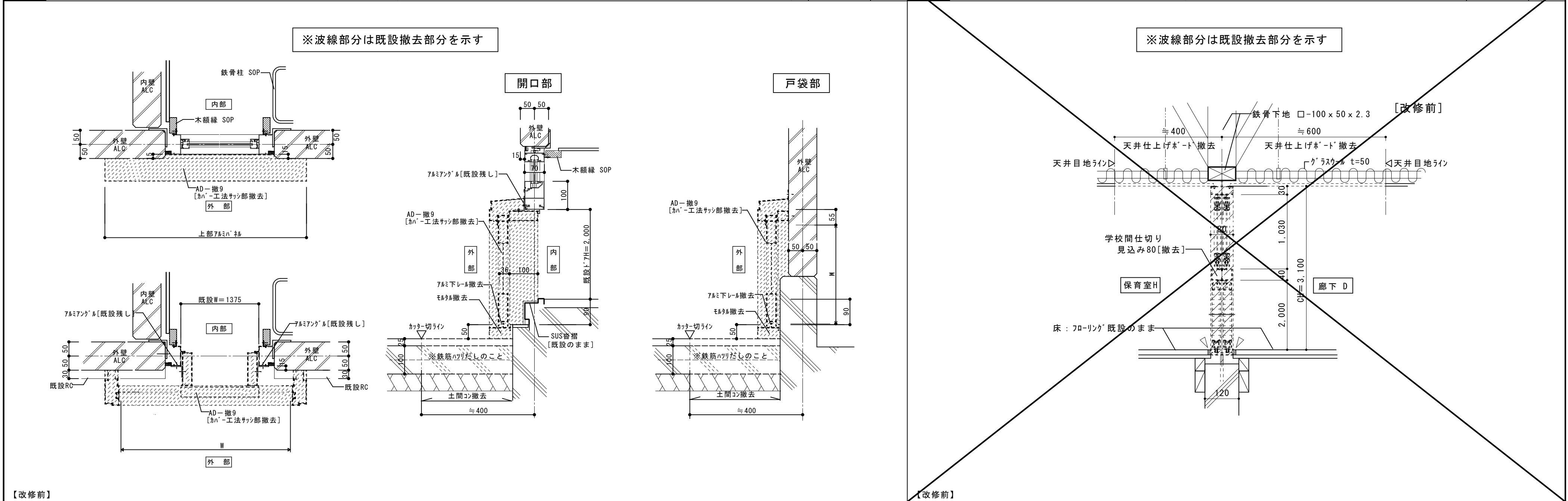






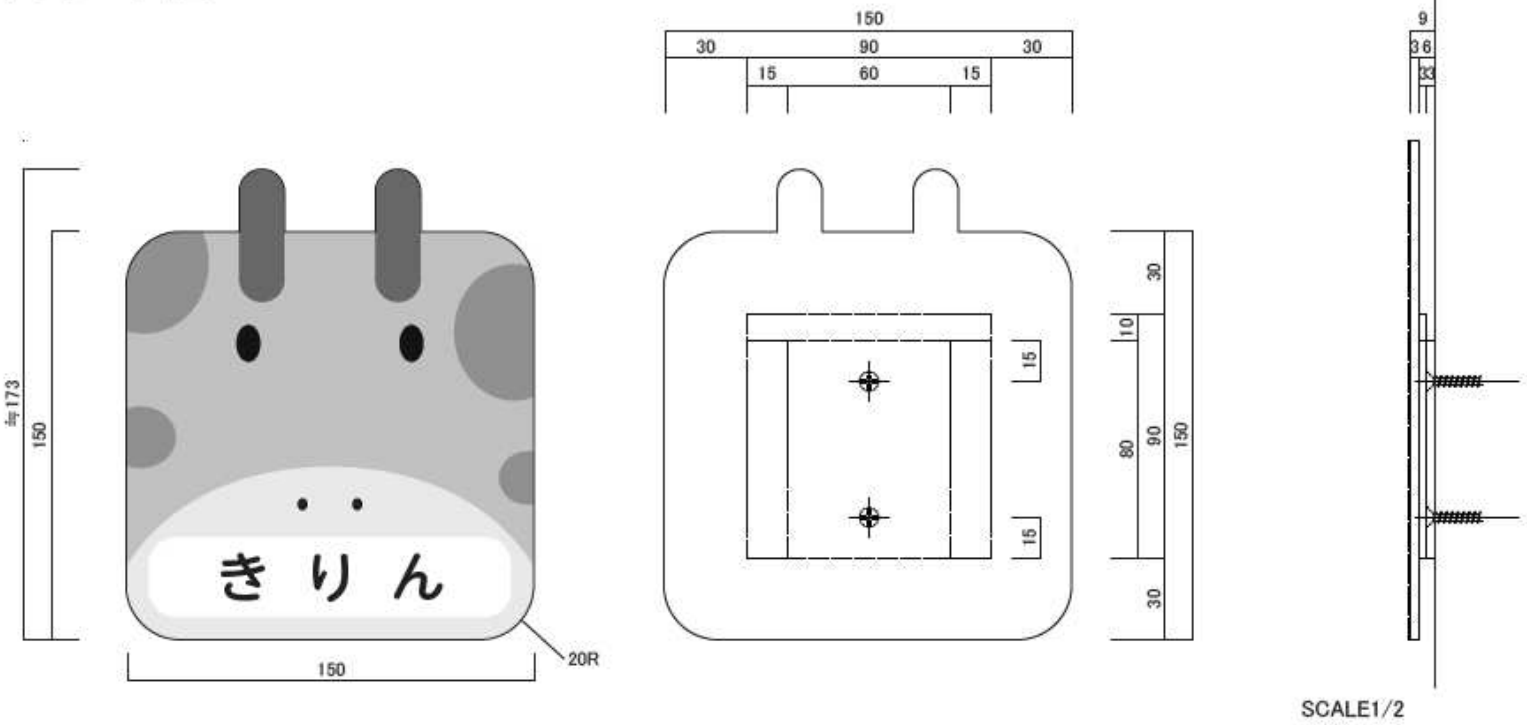


D - 1	土間コンクリート ※A	1/30	D - 2	土間コンクリート ※B	1/30	D - 3	テラススロープ	テラス	1/20	D - 4	出隅面取 (平面詳細図 ○印部分)	保育室	1/5		
【改修前】		【改修前】		【改修前】		【改修前】									
【改修後】		【改修後】		【改修後】		【改修後】									
D - 5	WD-撤1、WD-改1	保育室	1/5	D - 6	SUS床見切	保育室G/H	1/5	D - 7	SUS面台	各所	1/5	D - 9	ビニル床シート巻上げ	各便所	1/5
【改修前】		【改修前】		【改修前】		【改修前】									
【改修後】		【改修後】		【改修後】		【改修後】									
【改修前】		【改修前】		【改修前】		【改修前】									
【改修後】		【改修後】		【改修後】		【改修後】									



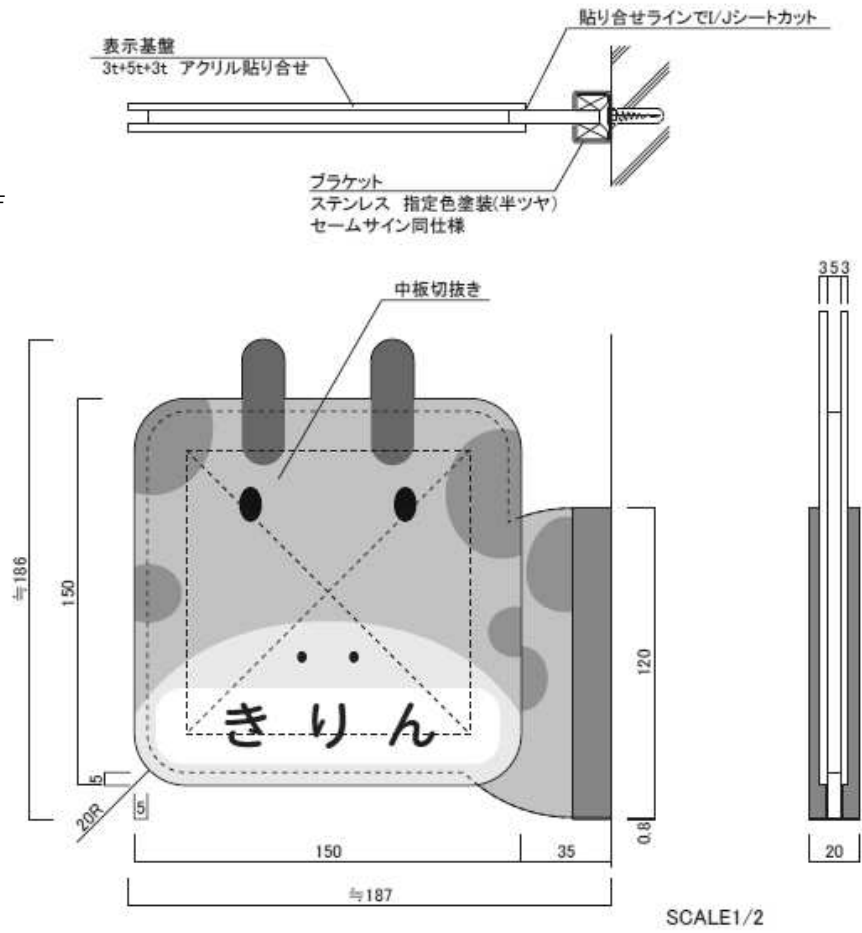
参考図

■トイサイン 平付型



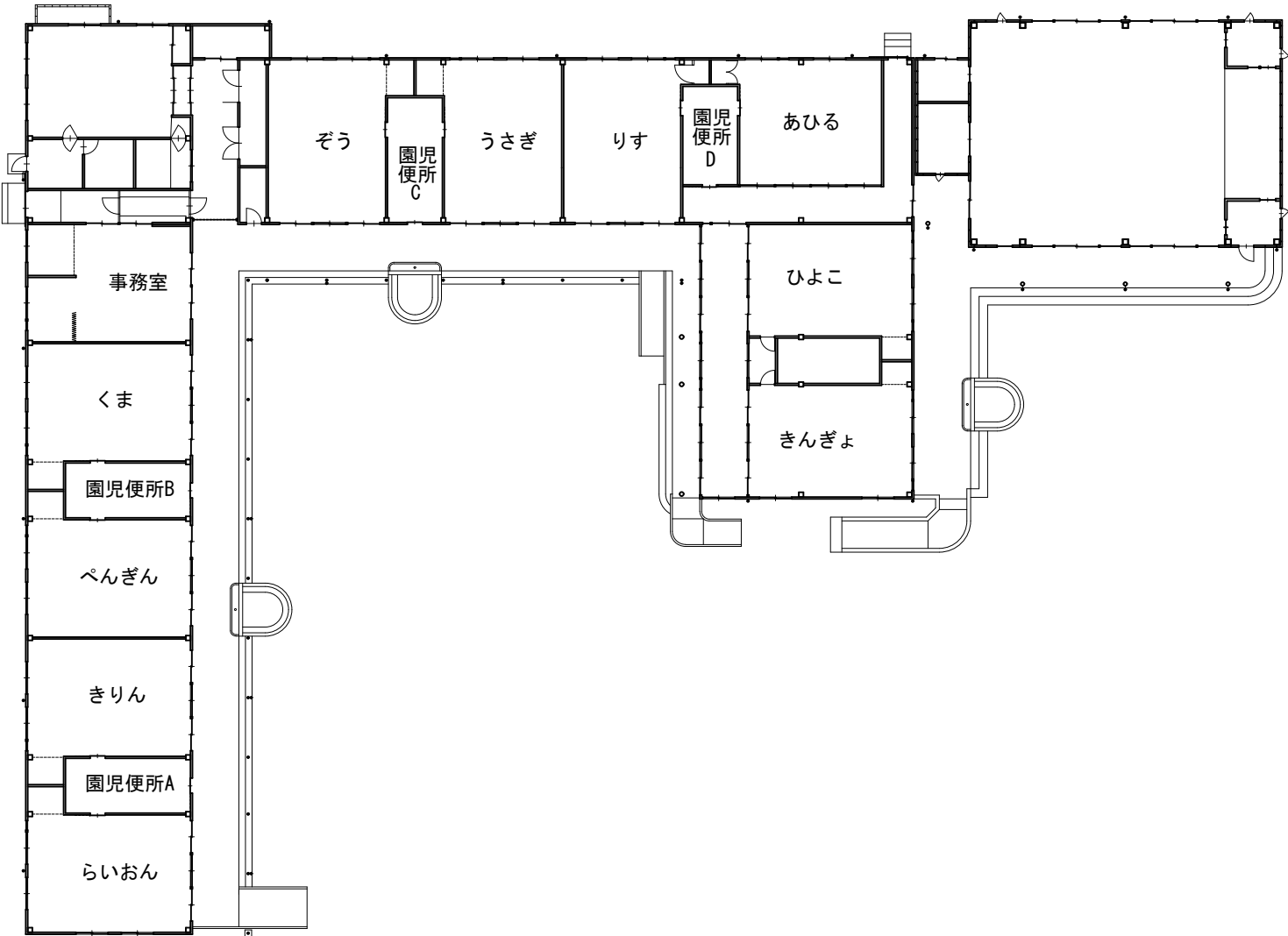
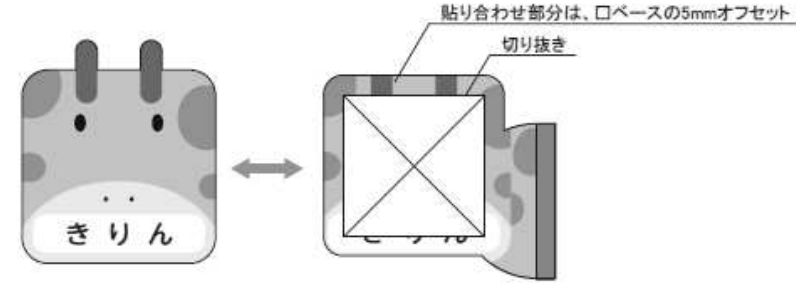
表示板（おとりかざり品）
：アクリル カナセライト（ベース4色）
7400（ファインマットホワイト）
7735（ファインマットブラウン）
7003（ファインマットライトグレー）
7433（ファインマットアイボリー）
インクジェットシート貼（巻き込みなし）
縦スライド脱着式（既製品取り付け金具）
杉田エス パブリックサイン PU-03
神栄ホームクリエイトサイン（平付型） SK-18K-1F
各社同等品程度

■トイサイン 突出型



表示板（おとりかざり品）
：アクリル カナセライト（ベース4色）
7400（ファインマットホワイト）
7735（ファインマットブラウン）
7003（ファインマットライトグレー）
7433（ファインマットアイボリー）
表示：インクジェットシート貼（巻き込みなし）
アクリル貼り合わせ部分は、インクジェットシートをカット（小口にシートが見えないように）
ブラケット：ステンレス 指定色塗装（半ツヤ） 落し込み式（既製品取り付け金具）
杉田エス パブリックサイン FKプレート FKY-150
神栄ホームクリエイトサイン突出型 SK-19 K-1T
各社同等品程度

■標準図柄
■表示板の各アクリル色
■突出ブラケットの塗装色（半ツヤ）



とさわ保育園内装改修工事（1期工事）

設計図

仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

四日市市とさわ五丁目 地内

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一	備考
とさわ保育園	S造	1階	1,132	6項二	

3. 工事種目（○印の付いたものを適用する）

建物別及び屋外工事種目	園舎	遊戯室	工事種別		
⓪ 電灯設備	改修 一式	改修 一式			
・ 動力設備					
・ 電気自動車用充電設備					
・ 電熱設備					
・ 雷保護設備					
・ 受変電設備					
・ 発電設備					
⓪ 構内情報通信網設備	改修 一式	改修 一式			
⓪ 構内交換設備	改修 一式				
・ 情報表示設備					
・ 映像・音響設備					
⓪ 拡声設備	改修 一式	改修 一式			
・ 誘導支援設備					
⓪ テレビ共用受信設備	改修 一式				
⓪ 防犯カメラ設備	改修 一式				
・ 駐車場管理体制					
・ 防犯・入退室管理設備					
⓪ 火災報知設備	改修 一式	改修 一式			
・ 中央監視制御設備					
・ 構内配電線路					
・ 構内通信線路					
・ テレビ電波障害除去工事					
⓪ 撤去工事	改修 一式	改修 一式			

4. 指定部分

⓪ 無

・ 有（部位：）

指定部分工期 令和 年 月 日

II. 工事仕様

1. 共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書のうち、○印の付いたものによる。

⓪ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下、「標準仕様書」という。）

⓪ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）

⓪ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）（以下、「標準図」という。）

2. 特記仕様

項目及び特記事項は○印の付いたものを適用する。なお、上位事項に○印がない下位事項は適用しない。

項目	特記事項
1 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・ 風圧力 風速（V0＝34m/s） 地表面粗度区分（ⅠⅡⅢⅣ） ・ 積雪荷重 垂直積雪量（0.3m0.4m）
2 他工又は他工程との取合い	工事区分表による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
3 週休2日制工事	「四日市市週休2日制工事実施要領（営繕工事）」（令和7年12月9日改正適用）に基づく適用は下記による。 ※ 土日完全週休2日制工事（発注者指定型（月単位）） ・ 土日完全週休2日制工事（受注者希望型（通期）） ・ 週休2日制対象外工事（工事の実施日数が30日未満の工事・現場閉所困難な工事） 土日完全週休2日制工事の現場閉所日については下記による。 ・ 土日閉所 （）工事は土日作業とする。令和 年 月 日～令和 年 月 日は土日作業とする。 ・ 土日以外閉所 ※土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉所日については、原則として毎週連続する同一の曜日のこと。
④ 施工条件	施工可能日土、日曜日、祝日施工有り指定無しその他（E-03・M-03・A-01）による 施工可能時間帯指定無し指定有り（E-03・M-03・A-01）による 現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾欄」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 高さ5mを超える箇所での作業を有する場合の墜落防止用器具は3m級型を使用する。 完成確認及び完成検査時の電源確保 機器の動作確認、電圧、極性、相回転、導通、通信等が確認できる電源等を確保する。 完成時の操作説明 総合盤、発電設備、中央監視設備、自動制御設備、電話設備等、操作の必要な機器は、施設管理者へ使用開始前に操作説明を行うものとする。 操作説明にあたって、操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えること。 工期内の保安管理 電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等に掛かる費用は本工事に含まれる。 在来設備の一時停止に係る調整 電気設備の改修等のため、在来設備を一時停止させる必要がある場合は、予めその時期、停止の範囲及び工法等を施設管理者などの関係者と打ち合わせ、場合によっては停電計画書等を提出し、承諾を得たうえで作業を行うものとし、施設の運営に支障を来さないよう特に注意する。
5 監督職員事務所	監督職員事務所を設けること。
6 工事用電力	・ 工事用電力、水及び給水手続きなどの費用は、すべて受注者の負担とする。
・ 水・その他	・ 市支給。ただし現場において既設設備より供給可能な範囲に限る。
7 工事用仮設備	工事用仮設備を構内につくることができる。
8 足場その他	・ 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ・ 内部足場等（） ・ 外部足場等（くさび緊結式（手すり先行工法））
9 交通安全管理	交通誘導員名以上（大型車の出入は必ず）配置しない 交通誘導警備員A交通誘導警備員B

項 目

特 記 事 項

⑩ 施工調査

・ はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に査査式埋設物調査を行うこと。

⓪ 既設埋設配管等を切断または接続する箇所は、事前に試験調査を行うこと。

11 非破壊検査等

構造部等の機械はつり箇所は、非破壊検査等による埋設物の調査を行い、監督職員に報告書を出す。

12 既存躯体への穿孔

穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置を用いて施工する。

13 耐震安全性の分類と耐震施工

設備機器の固定は次によるほか、建築設備耐震設計・施工指針 2014 年版（独立行政法人建築研究所監修）による。（（）を除く 100kg以上の機器を対象とする。）

（1）設計用水平地震力は、機器の質量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地震係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。
設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	・ 特定の施設		・ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階・屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
重要機器は次による。

・ 配電盤

・ 発電装置

・ 直流電源装置

・ 交流無停電電源装置

・ 交換機

・ 火災報知受信機

・ 中央監視制御装置

・ キュービクル

・ その他（）

（2）設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

14 建設発生土の処理	・ 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 ・ 構外搬出適切処理とする。 ※建設発生土を搬出する場合は、事前に書面にて処分地の報告（位置図等）を行い、処分地の処理状況が分かる写真を提出すること。また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。
15 埋戻し土・盛土	地中埋設管まわりは山砂の類とし、図面に記載のない部分は掘削土の良質土で埋戻す。
16 材料・機材の品質等	（1）本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）主要機器の製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定めど許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の業績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 （3）「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目は判断の基準等を満足させるものとする。
⑰ 環境への配慮	（1）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上建材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散量が極めて少ない材料を使用したものとする。 （2）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三种」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三种ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三种ホルムアルデヒド発散建築材料 ④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
18 資源有効利用促進	※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成三年法律第四十八号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合（下記内容該当工事）は、発注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 ・ 建設副産物を搬出する際の計画 1. 土砂500m3以上 2. コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上 ・ 再生資材を利用する際の計画 1. 土砂500m3以上 2. 砕石500t以上 3. 加熱アスファルト200t以上

項 目

特 記 事 項

19 工事の保険

・ 建設工事保険（管理財物担保特約に加入）（保険証の写しを提出）

・ 請負業者賠償責任保険（保険証の写しを提出）
保険期間は工事期間を原則とする。（必要に応じて延長するものとする。）

20 建設共済等

下記の制度について加入すること。

・ 法定外労災補償制度（加入証明書の写しを提出）

・ 建設業退職金共済制度（掛金収納書を提出）
共済証紙購入額 請負額の0.5/1000以上
ただし、建設業退職金共済については請負額が500万円以上の場合とする。
※1 他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする。
※2 増額の契約変更があった場合は、不足分を追加購入すること。

21 工事実績情報登録

工事請負金額500万円以上の工事は、工事実績情報サービス(コリンズ)に登録すること。

22 施工体制台帳提出

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律により、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、下請契約締結後、速やかに提出すること。変更時も同様とする。

23 資材購入及び下請業者の選定に際しての留意事項

資材購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。

⑳ 工事記録

工事記録は以下のように行うこと。

○工事写真
工程写真（埋設部、隠ぺい部、施工、材料等）及び完成写真
A4用紙に印刷し、提出すること。
撮影方法や写真サイズは国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「営繕工事写真撮影要領（令和5年版）」を参考にする。

㉑ 完成時の提出図書

下記のものを提出すること。

○ 工事完成図（竣工図（修正済みの設計図）＋施工図）※PDFデータを課内確認までに提出すること。

○ 完成図 CADデータ（JW CAD） PDFデータ（DVD）（2）枚

○ 盤面データ CADデータ（JW CAD）又は PDFデータ（DVD）（2）枚

○ 完成図（A1またはA2サイズで機械読図面と併せて二つ折り製本したもの）（3）部

○ 工事写真（紙、DVD）※DVDは原則として完成図データと同一媒体とする。

○ 保全に関する資料等（2）部

○ 監督職員の指示により提出するもの。・ 完成図（A4版に製本したもの）・（）

㉒ 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲するものとする。

㉓ 地中埋設機等

埋設深さは原則0.6m以下とし、それにより難い場合は監督職員と協議し決定すること。

（1）地中埋設機⓪ 要（図示による。）・ 不要

（2）埋設表示用テープ（2倍折込）⓪ 要・ 不要

㉔ 既設との取合い

本工事に伴う既設の軽微な加工改修は本工事とする。

㉕ 電源周波数

60Hzとする。

㉖ 電気工作物の種類と電気保安技術者

・ 事業用電気工作物⓪ 一般用電気工作物
電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。
電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、
工事の調整にあたる指導を受けるものとする。
電気保安技術者 事業用電気工作物：電気主任技術者 一般用電気工作物：電気工事士

㉗ 電気工事士

契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

32 仮設備工事

仮設備期間（図示）

仮電源等（受変電設備 発電設備 電灯設備 図示）

㉙ 発生材の処理

・ 引渡しを要するもの
・ 金属類（機器・ダクト・その他の金物）

⓪ 引渡しを要するもの以外
構外搬出適切処理とする。
廃棄物管理票（マニフェスト）確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。

・ 特別管理産業廃棄物
PCB使用機器は、関係法令に従い適切に処理する。（PCB使用機器）

・ 蓄電池
広域認定事業者による処理を行い、管理票の写しを提出すること。

・ イオン化式感知器
放射性同位元素等の規制に関する法律に基づき収集運搬、廃棄を行うこと。

・ 再使用又は再資源化を図るもの

項 目

特 記 事 項

④ 電線本数、管路等

分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配管・配線等は、経路、電線太さ、電線本数、管径、開閉器のトリップ値は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。
また、機械室等の床埋設配管は図面上 PF管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。
呼び線として、長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
メタルモールは立ち下り部分にコーナークロスを利用すること。

⑤ ｴﾌﾞﾙ先行表示

本工事で施工するケーブル等については先行表示札を取り付けること。
記載内容は電源（GGCφ200V等）、受注者名、施工者名等とし、詳細は監督職員の指示による。

⑥ 盤

盤を改修した際には盤内の単結図も修正すること。

⑦ 合成樹脂管配線

合成樹脂製可とう電線管及び付属品は、P F管（単層管）の波付管以上を使用する。

⑧ 金属製電線管の塗装・仕上げ

下記の金属製電線管の露出配管は塗装、めっき等の仕上げを行う。

⓪ 屋外（内外面溶融亜鉛メッキ仕上げ箇所：全て（塗装箇所を除く）

・ 屋内（内外面溶融亜鉛メッキ仕上げ箇所 地階、ビット階）

・ 塗装（屋内・屋外・全て・図示）

⑨ 最上階の埋込配管	最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。																																																
⑩ フラッシュプレート	図面に特記なき場合は、⓪ 金属製（ステンレス、新金属も含む）・ 樹脂製 とする。																																																
⑪ タンブラスイッチ	タンブラスイッチはネーム付とする。																																																
⑫ 配線器具等	配線器具（ｽｲｯﾁ,ｺﾝﾀｸﾄ)の現場納り等による仕様、数量については監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。																																																
⑬ 位置ボックス	図面に特記なき場合は、⓪ 金属製 ・ 樹脂製 とする。 位置ボックスで金属製を使用する場合、電力用には接地を施す。 ただし、耐火又は準耐火構造の壁等に用いる場合は、上記によらず金属製とする。																																																
44 二重床内器具	二重床内に設置する器具の位置表示として、マーキングを直上の天井面に付けること。 また、用途に応じ色分けすること。																																																
⑭ 機器仕様	使用機器の製造業者選定による若干の仕様の相違は、監督職員の承諾を得れば可とする。																																																
⑯ 施工者銘板	新設、改造する壁の扉裏面に施工者銘板を設置すること。 記載内容は施工年度、工事名称、ケーブル番号、ケーブルの種類（EM-CE2mm²-3C等）とした（改造した場合はその内容を記載したものを含む）施工者銘板を設置すること。																																																
⑰ 照明設備の照度測定	一般照明及び非常照明の照度測定を行う。照度測定箇所は、監督職員の指示による。																																																
48 自家発電設備の配管工事等	原動機、発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線等は、監督職員の承諾を受けて図面と多少相違しても差し支えない。																																																
49 天井仕上げ表示	図面において、室名に（）を付したものは直天井を示し、それ以外は二重天井の部屋を示す。																																																
50 インバータ装置の規約効率	三相可変速電動機用インバータ装置の規約効率は次の数値以上とする。	電動機出力（kW）	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45		-----------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------		規約効率（%）	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	備考（1）規約効率は、JEF-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。 （2）規約効率は、JIS C 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、1P4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。

設計番号

工 事 名

特記仕様書
建築電気設備 1

縮 尺 1:N0 (A2)

設計番号

工 事 名

作図 令和 8 年 4 月

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

設計図

図面番号

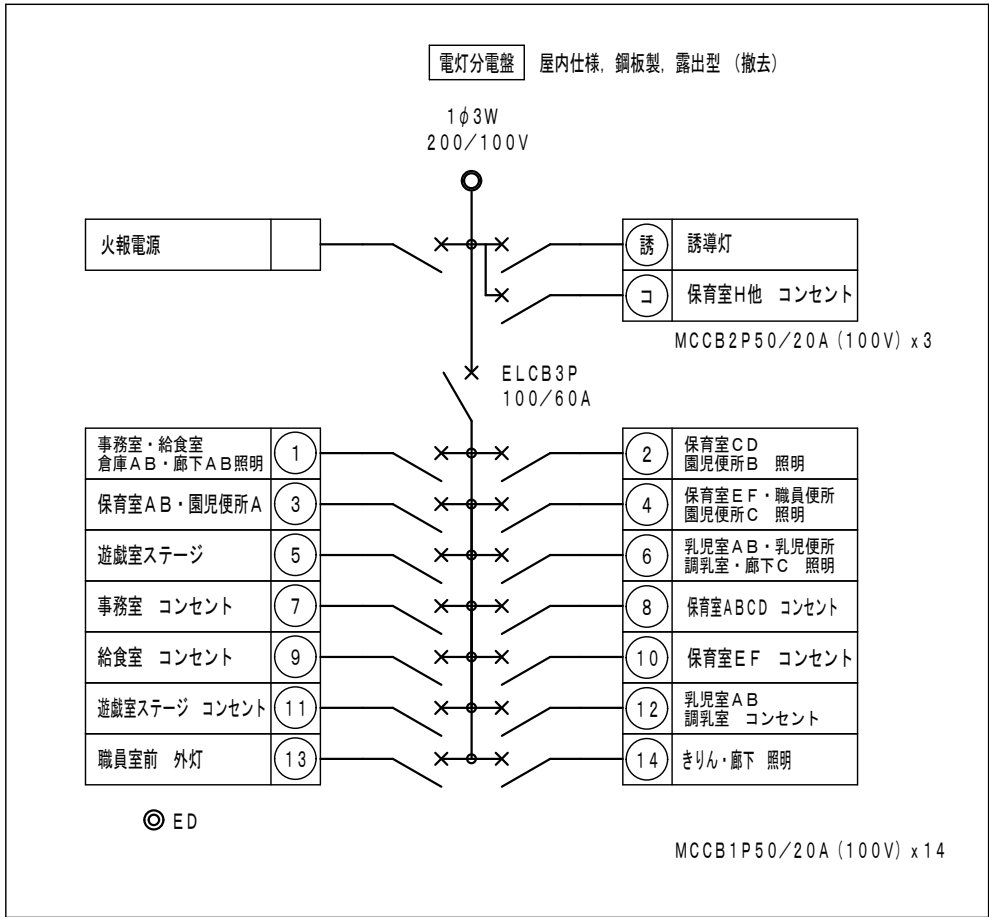
四日市市都市整備部営繕工務課

1級建築士登録第 号
四日市市諏訪町1番5号
令和8年3月版

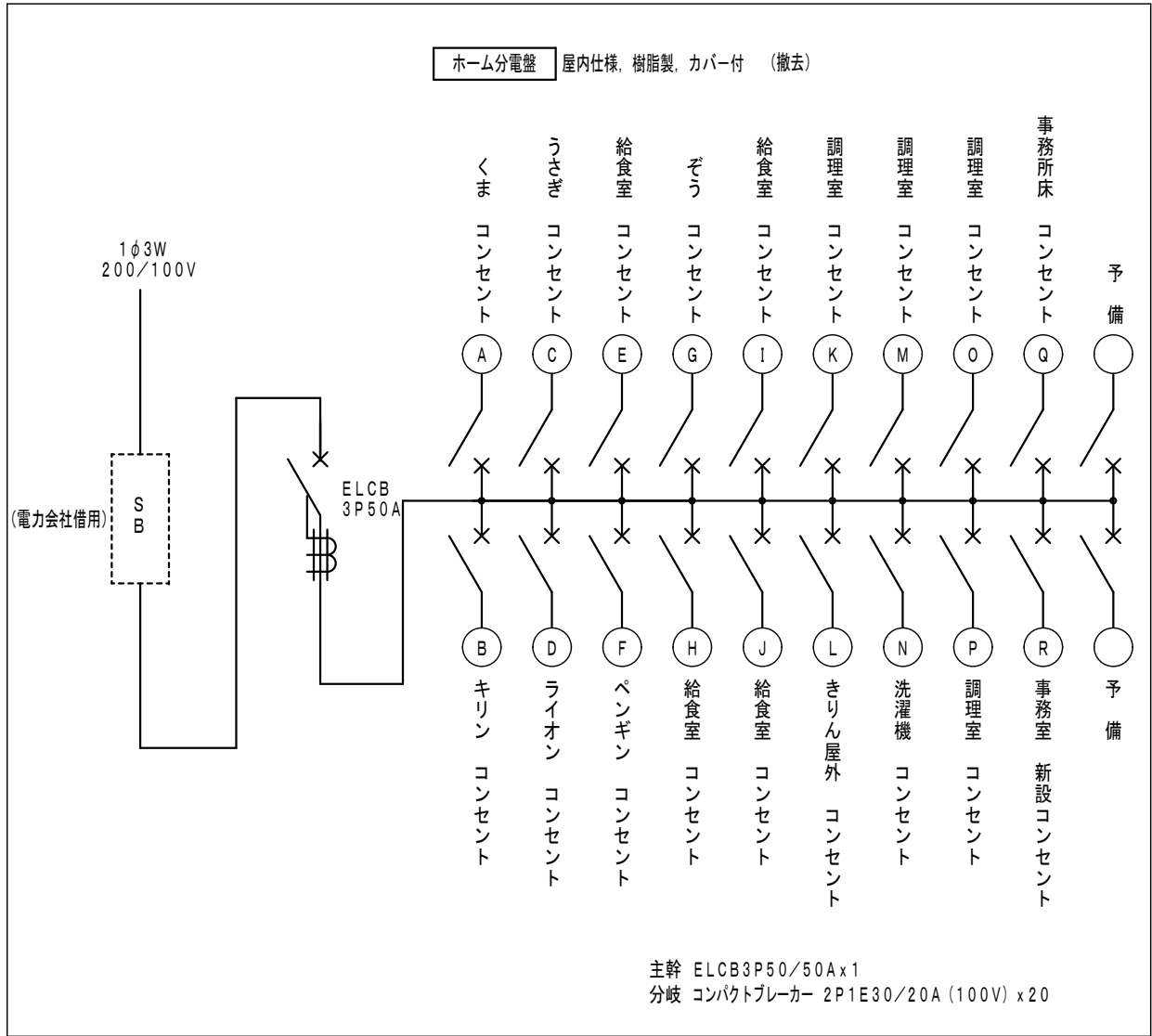
/

[illegible]

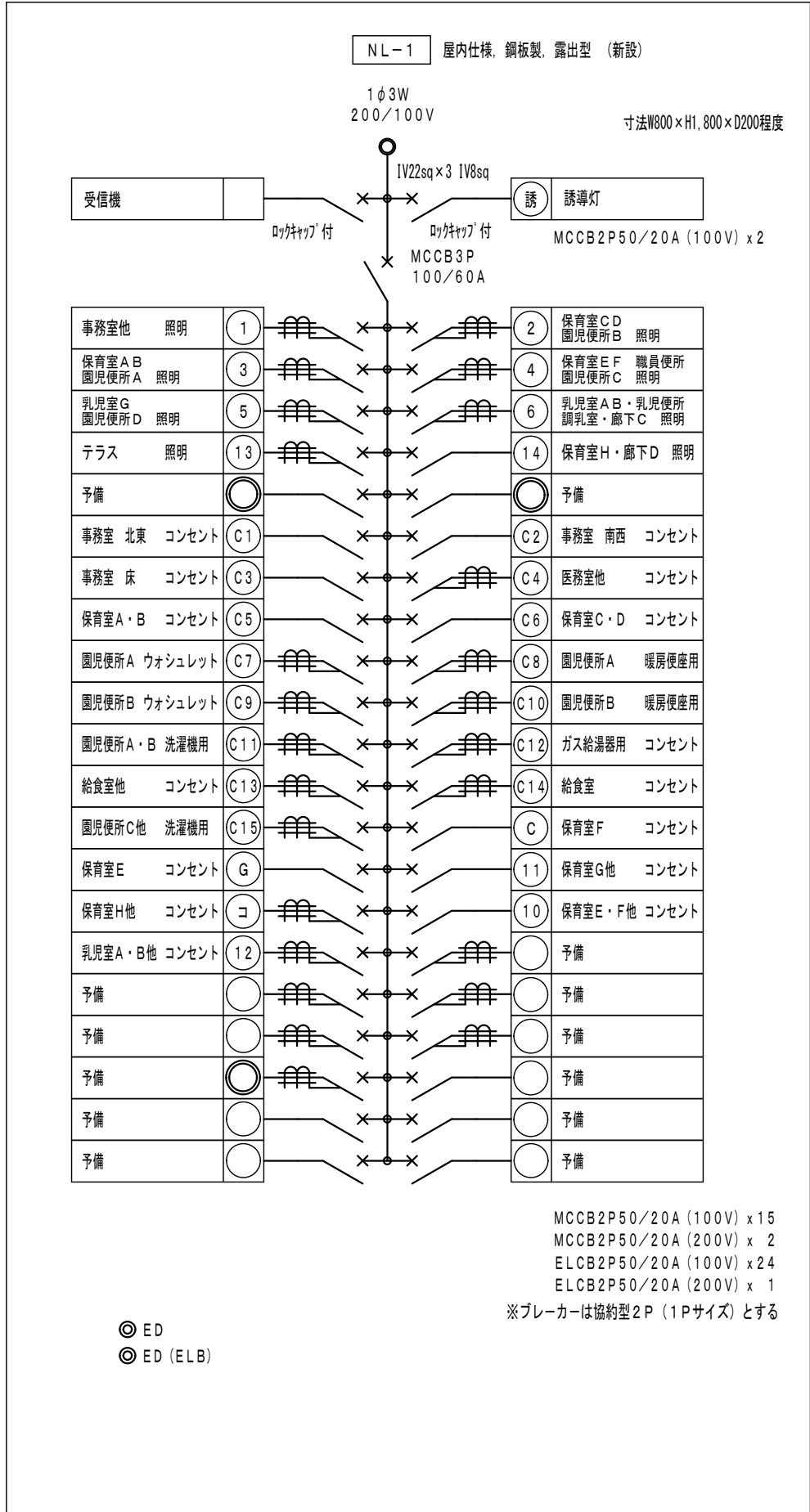
改修前



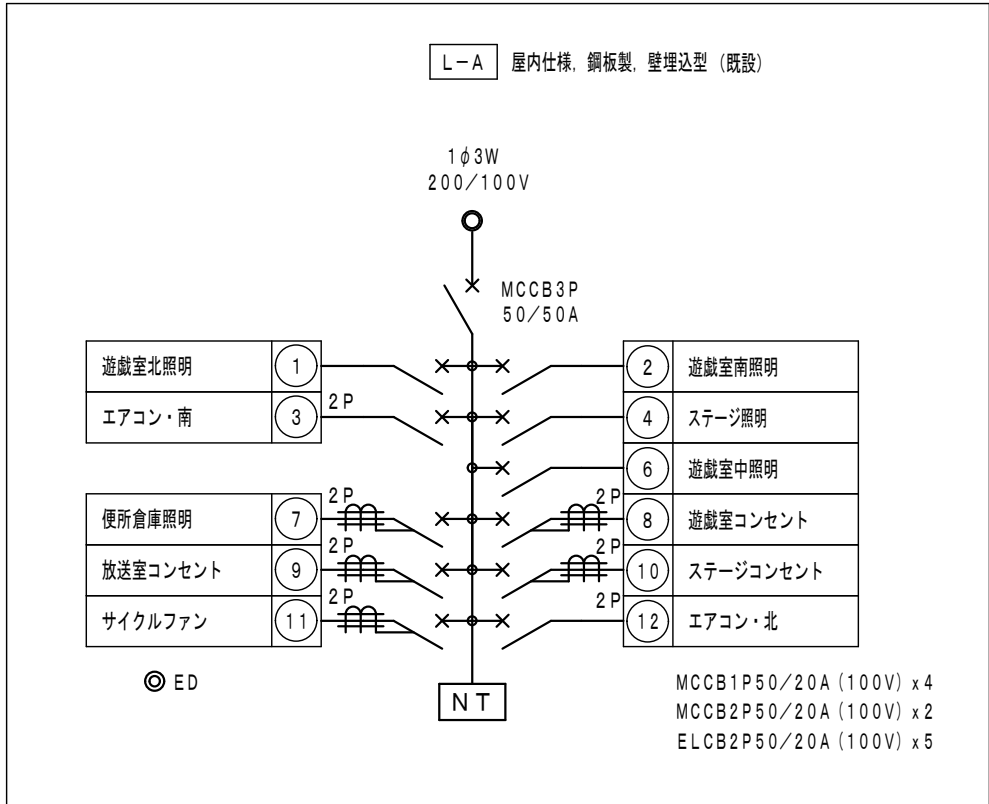
改修前



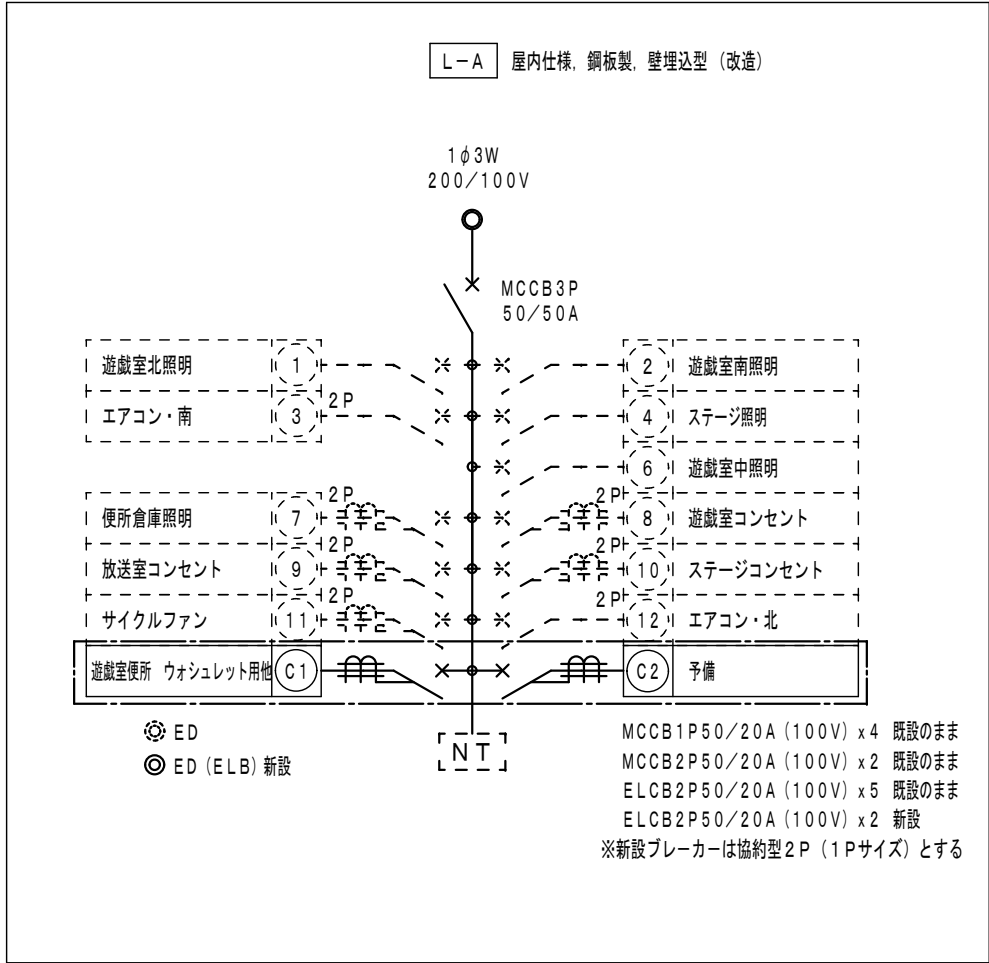
改修後



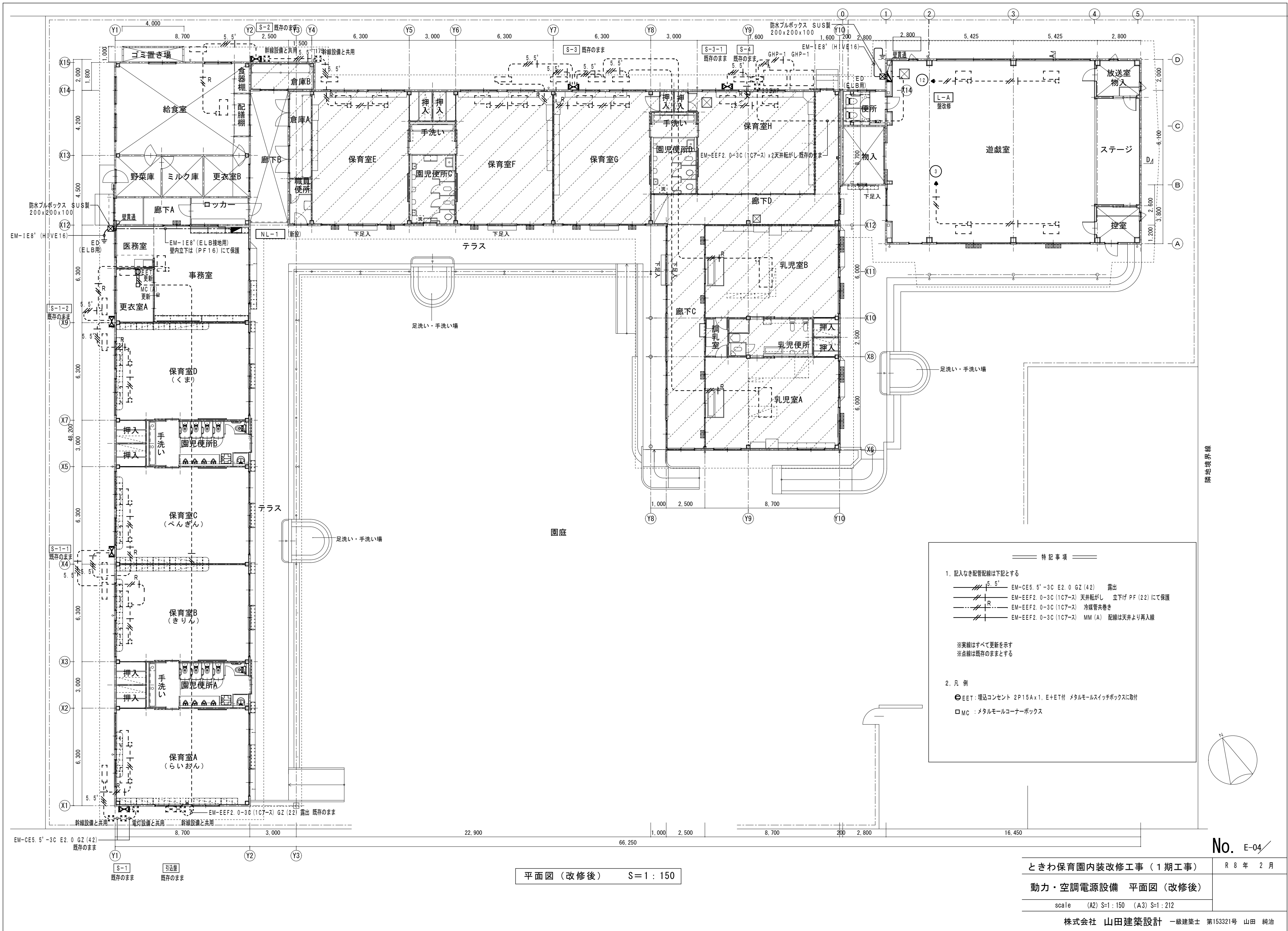
改修前



改修後



No. E-03



平面図（改修後） S=1：150

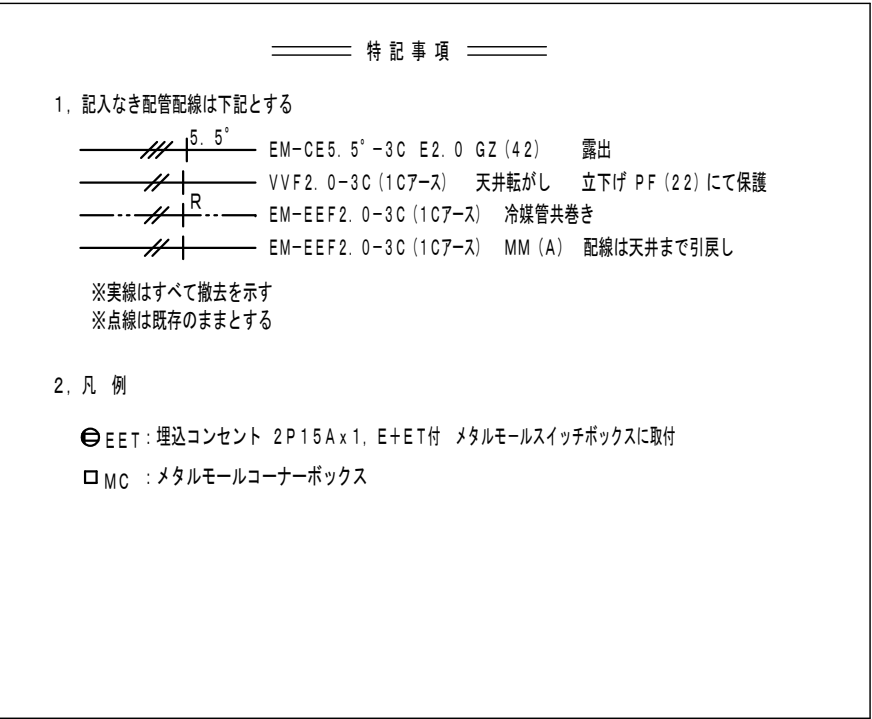
ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

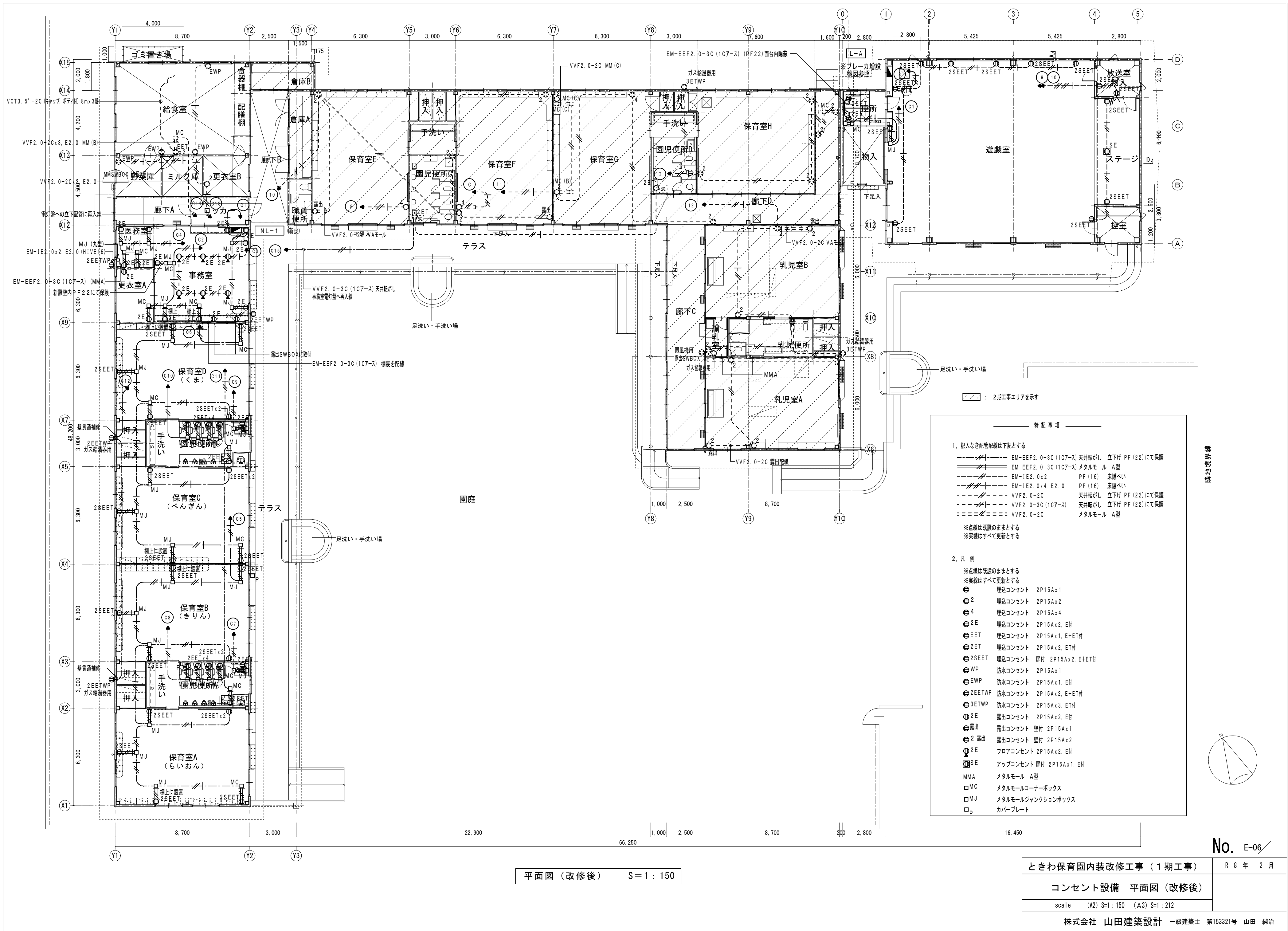
R 8 年 2 月

動力・空調電源設備 平面図（改修後）

scale (A2) S=1：150 (A3) S=1：212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治





平面図（改修後） S=1：150

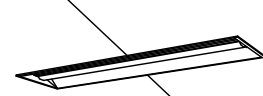
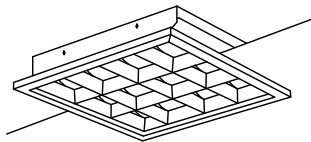
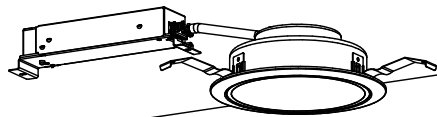
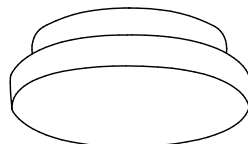
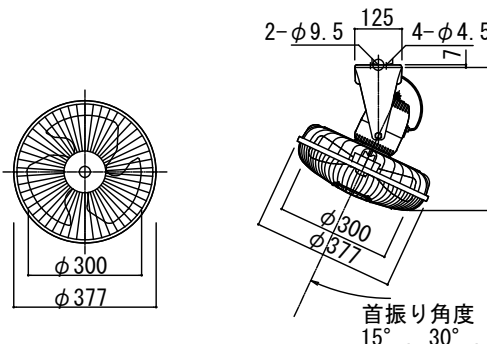
ときわ保育園内装改修工事（1期工事） R 8 年 2 月

コンセント設備 平面図（改修後）

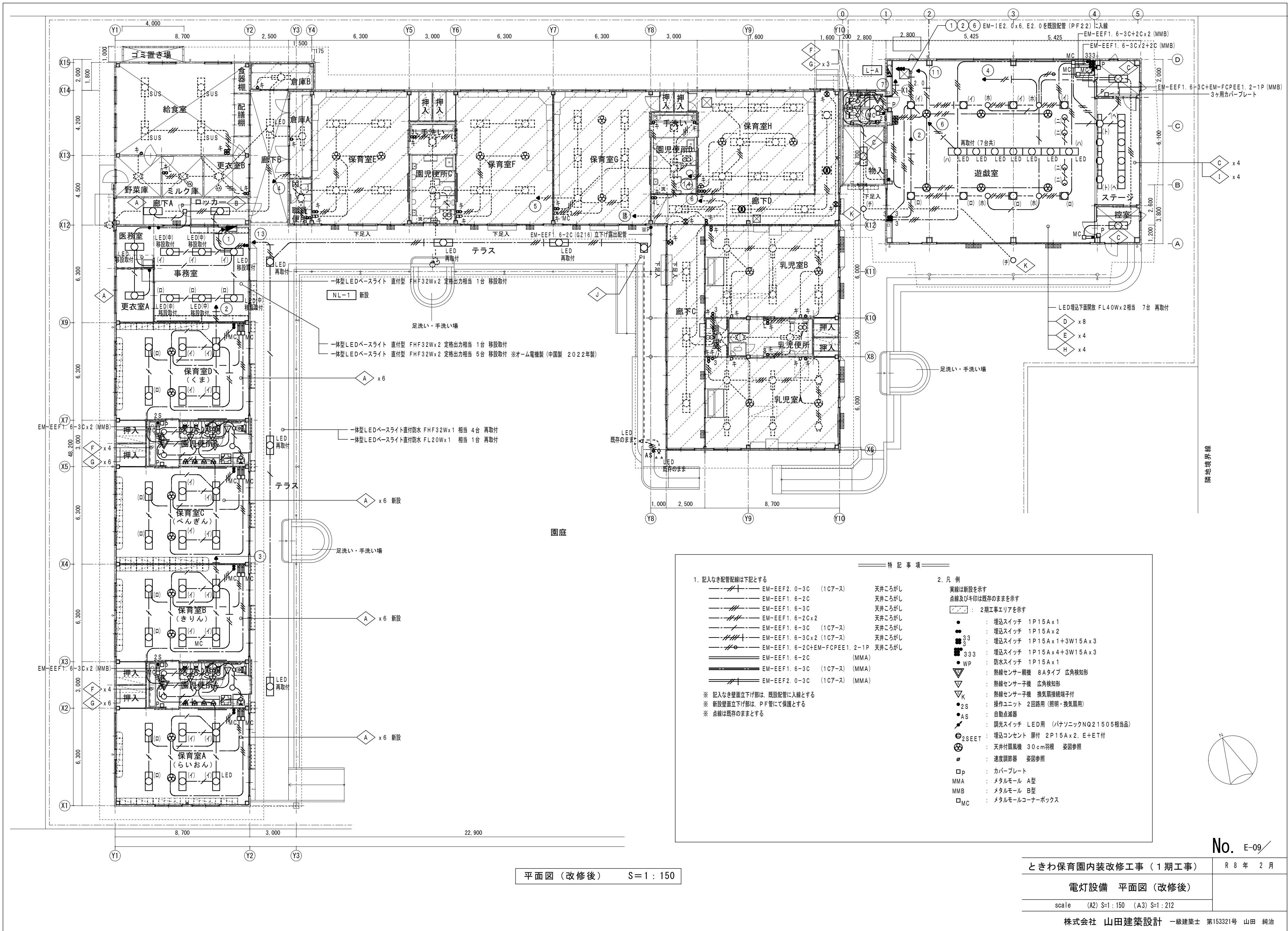
scale (A2) S=1：150 (A3) S=1：212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. E-06

◇A◇	LED一体型ベースライト 直付型 FHF32W×2 高出力 相当 消費電力:43.1W	◇B◇	LED一体型ベースライト 直付型 FHF32W×2 定格出力 相当 消費電力:31.9W	◇C◇	LED一体型ベースライト 埋込下面開放型 FHF32W×2 高出力 相当 消費電力:43.1W	◇D◇	LEDスクエアベースライト マルチコンフォート 埋込型 FHP45W×3相当 消費電力:59W	◇E◇	LEDダウンライト 200形 電球色 調光タイプ FHT42W×1 相当 消費電力:15W
幅:230		幅:230		埋込穴:300×1,257		埋込穴:□600		埋込穴:φ150	
									
LSS10-4-65		LSS10-4-48		LRS20-4-65		パナソニック XL383LWV LA9 相当品 東芝ライテック LEKR761902D-LD9 相当品 三菱電機 EL-SK9011N/5 AHTZ 相当品		パナソニック XND2069WL LJ9 相当品 東芝ライテック LEKD203025L-LS9 相当品 三菱電機 EL-D04/3 (202LM) AHZ 相当品	
◇F◇	LEDダウンライト 150形 拡散 昼白色 FHT32W×1 相当 消費電力:11.6W	◇G◇	LEDダウンライト 60形 拡散 昼白色 白熱電球60形 相当 消費電力:4.2W	◇H◇	LEDダウンスポット 天井埋込型 100形 広角 ミニハロゲン電球50W相当 消費電力:7.2W	◇I◇	LED一体型ベースライト 片反射型 FHF32W×1 高出力 相当 消費電力:20.3W	◇J◇	LEDウォールライト 直付型 防湿・防雨型 SUS製 H15W×1相当 消費電力:14.9W
埋込穴:φ150		埋込穴:φ100		埋込穴:φ150→φ100 リニューアルプレート:φ150用					
LRS1-13		LRS1-05		パナソニック NTS41133W+電源ユニットNTS90101LE1+NNN8003Z 相当品		パナソニック LSS1-4-30+FSK41020 相当品 東芝ライテック LEKT416323N-LS9 相当品 三菱電機 MY-N430433/N AHTN 相当品		LBF3MP/RP-2-13	
◇K◇	LEDプラケット 直付型 防湿・防雨型 60形電球1灯 相当 消費電力6.2W	天井付扇風機 30cm羽根 速度調節器(1台運転用)BOX共							
									
パナソニック LGW85066 LE1 相当品 東芝ライテック LEDG85915+LDF4N-HGX/C7/5/2 (ランプ) 相当品 三菱電機 EL-WC1000N/W AHN 相当品		※床面に対し水平となるように設置すること パナソニック F-LA301-H+F-ZL1RW 相当品 三菱電機 CY30-WD+CY-301 相当品							

- ・既設器具との違いによる壁塗装補修、天井開口加工、隙間補修等は本工事に含む。
- ・照明器具形状・光束・メーカー品番は参考とし、同等品とする。
- ・照明器具型番で本体型番を示すものは、LED電球、ユニットを含むこと。
- ・つりボルトは原則スラブ等の躯体から支持し、呼び径9mm以上のものを使用すること。



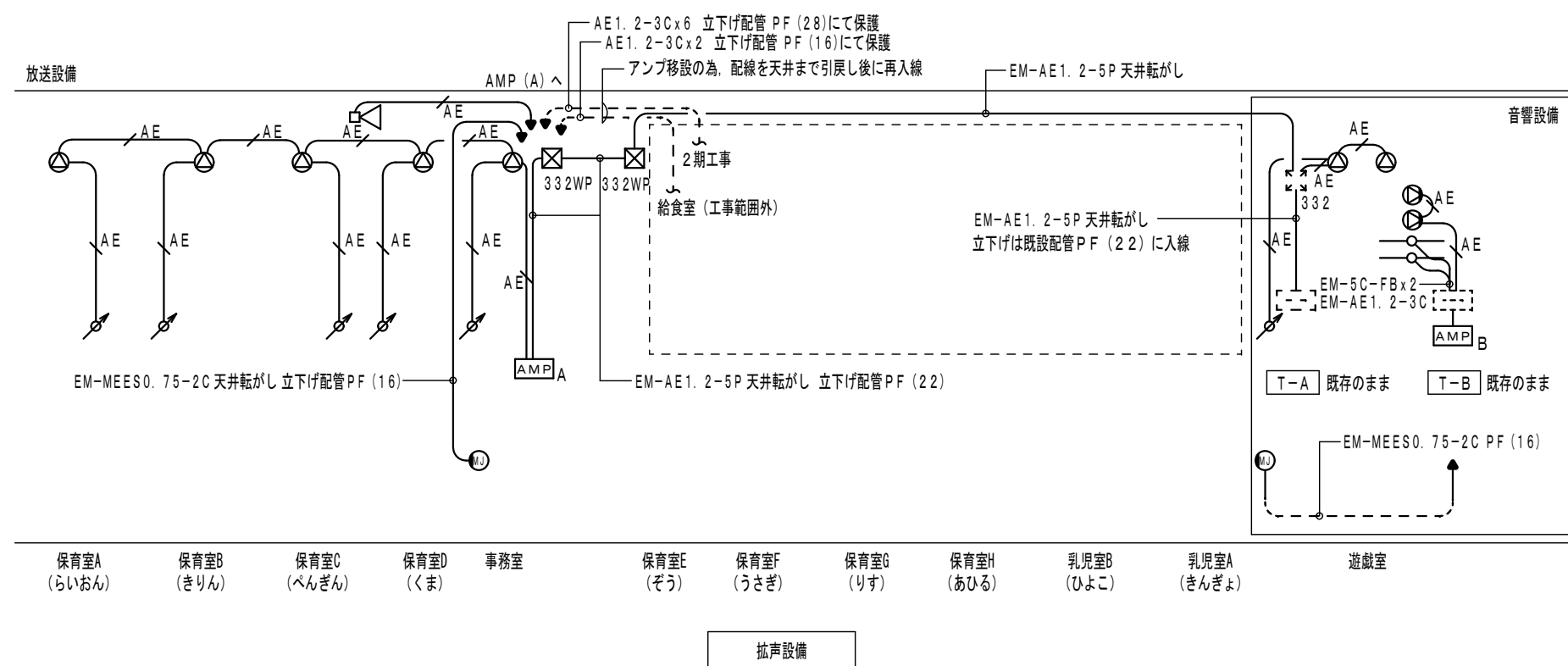
ときわ保育園内装改修工事（１期工事） R 8 年 2 月

電灯設備 平面図（改修後）

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

No. E-09



- 特記事項

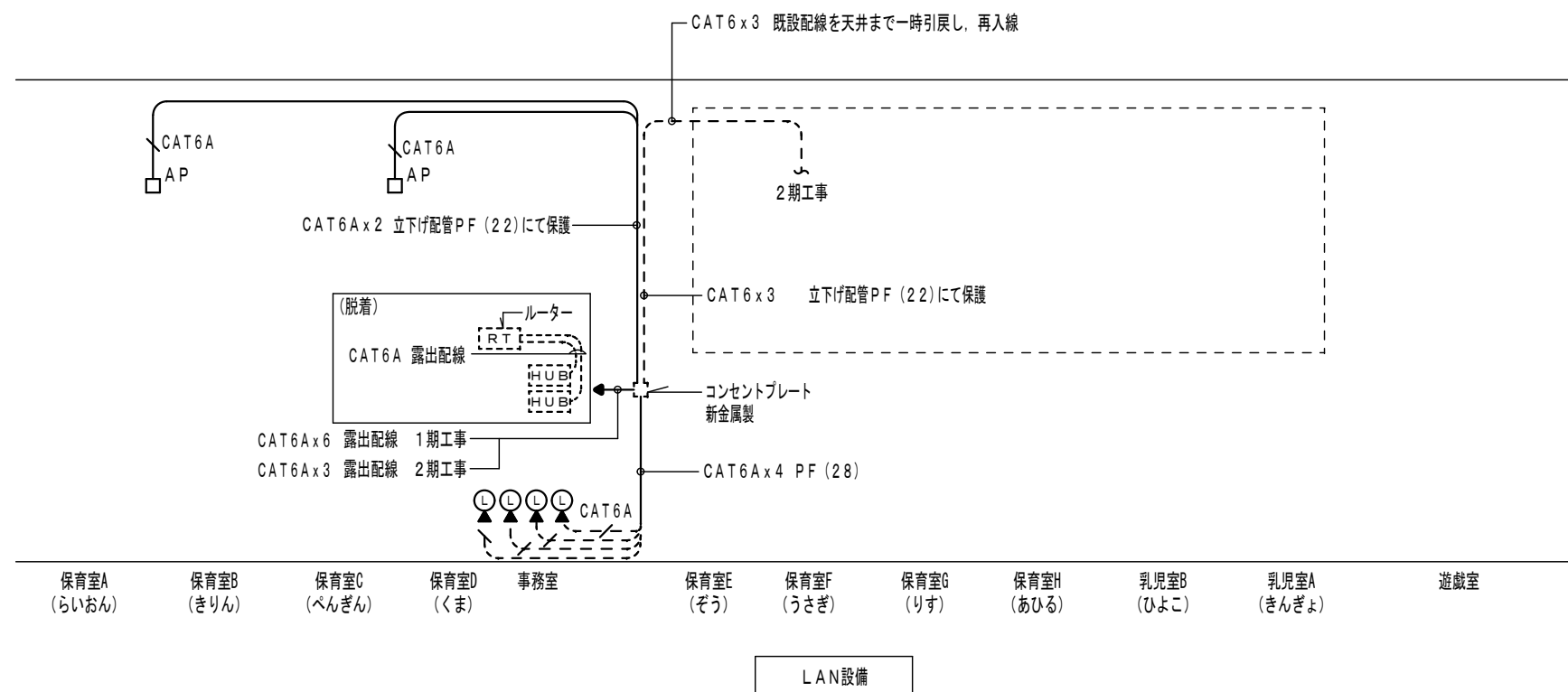
1. 記入なき配管配線は下記とする

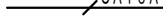

 EM-AE1, 2-3C 天井転がし 立下げ配管 PF (16) にて保護

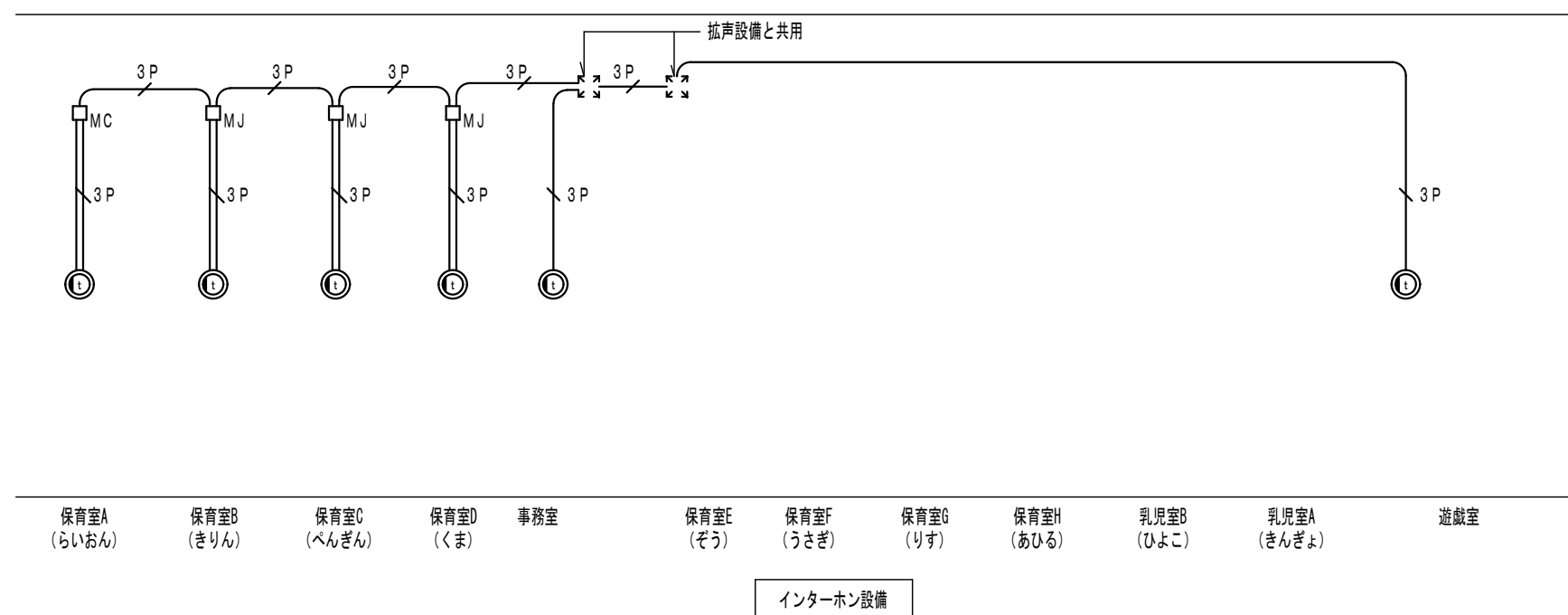
2. 凡例

 -  : 天井埋込スピーカー
 -  : 壁掛スピーカー
 -  : ホーンスピーカー
 -  : アッテネーター
 -  _A : 卓上型アンプ
 -  _B : ワゴンアンプ
 -  : ワイヤレスアンテナ
 -  : マイクジャック
 -  : 端子盤
 -  : 防水ブルボックス SUS製 300x300x200

3. 実線は1期工事, 点線は2期工事又は既存のままを示す

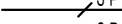


- ===== 特 記 事 項 =====
1. 記入なき配管配線は下記とする
- | | | | | | |
|---|---------------|---------|---------|---------------|------|
|  | EM-UTP0. 5-4P | カテゴリ 6A | 天井転がし | 立下げ配管 PF (22) | にて保護 |
|  | EM-UTP0. 5-4P | カテゴリ 6A | PF (22) | 床腿べい | |
2. 凡 例
- | | | | |
|--|-------------|------|---------|
|  | : モジュラージャック | 床付 | 8 極 8 芯 |
|  A P | : アクセスポイント | (脱着) | |
|  HUB | : スウィッチングハブ | (脱着) | |
|  RT | : ルーター | (脱着) | |
3. 実線は1期工事、点線は2期工事又は既存のまますを示す



- 特記事項

1. 記入なき配管配線は下配とする

	EM-AE1. 2-3P	天井鉋がし 立下げ配管 PF (16) にて保護
	EM-AE1. 2-3P	メタルモールA型

2. 凡 例

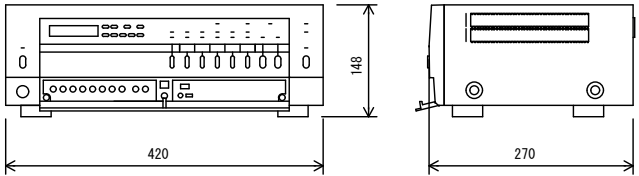
	: インターホン 相互式 親機・子機
☐ MC	: メタルモールコーナーボックス
☐ MJ	: メタルモールジャンクションボックス

3. 実線は1期工事、点線は2期工事も又は既存のまを示す

放送設備

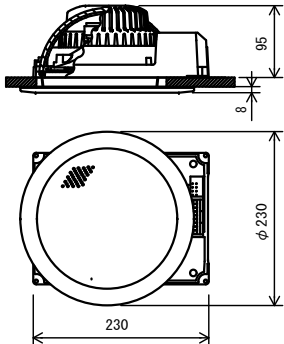
AMP A

卓上アンプ ラジオ付



電源	AC100 V 50/60 Hz
定格出力	60 W
入力	ページングマイク、リモートマイク×1、
出力制御	入力1、2（マイク、ライン、優先切換）
機能	5局＋斉（通常、緊急）
	呼出チャイム内蔵、非常遮断、ラジオ付

天井埋込型スピーカー

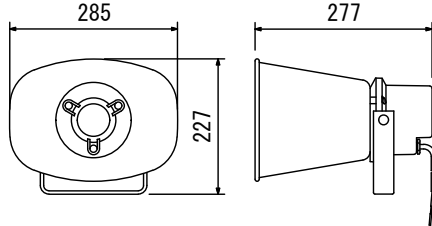


L級

SC6HI-1(3) V0

定格入力	1 W (10 kΩ) , 0.5 W (20 kΩ)
出力音圧レベル	98 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	90 Hz～16 kHz
スピーカー	16 cmコーン型
仕上	枠：アルミ オフホワイト
ネット	アルミバンディング オフホワイト
その他	防塵カバー一体型、音量調節5段階

ホーンスピーカー



落下防止ワイヤー共

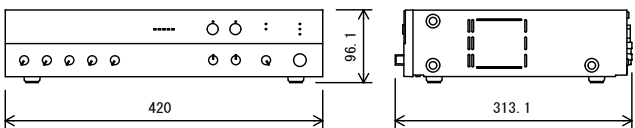
SH-15 V0

定格入力	15 W (670 Ω) , 10 W (1 kΩ) ,
	5 W (2 kΩ) , 3 W (3.3 kΩ)
出力音圧レベル	109 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	315 Hz～9 kHz
その他	防塵・防水性能：IP65
	ホーン色：オフホワイト

音響設備

AMP B

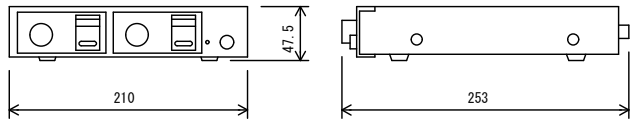
PAアンプ



電源	AC100 V 50/60 Hz
定格出力	120 W
音声入力	マイク・ライン×各4（各3は切換式）、パワーアンプ
音声出力	スピーカー、録音、ライン×2
周波数特性	50 Hz～20 kHz
制御入出力	入力×2、リモート出力、緊急出力、ゾーン制御入出力
その他	2局ゾーンセクター付、優先機能

YT

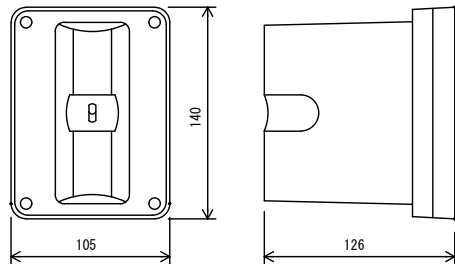
ワイヤレスチューナー



電源	AC100 V 50/60 Hz
入力	アンテナ・ミキシング 各1
出力	単独×2、ミキシング×1
受信周波数	800 MHz帯
チューナーユニット	1波実装済（最大2波）

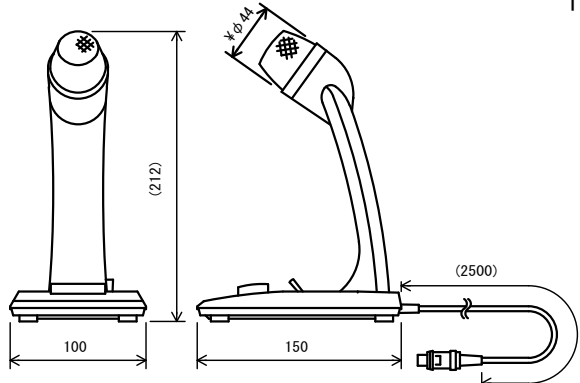
—○—

壁取付用ワイヤレスアンテナ



電源	DC7～12 V（本体より供給）
消費電流	15 mA（9 V時）
受信周波数	800 MHz帯
ダイポール比相対利得	約＋8 dB
アッテネーター	0、－10、－20 dB
その他	防水性能：IPX2
	壁取付用

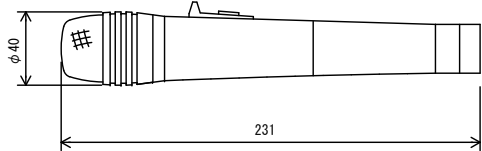
卓上型マイク リモート機能付



1個

定格インピーダンス	600 ¥Ω（平衡型）
指向性	単一指向性
周波数特性	100 Hz～10 kHz
定格感度レベル	－58 dB
コード	2心シールド線＋2心線 2.5 m
	DINプラグ付
その他	トークスイッチ付、リモート機能付

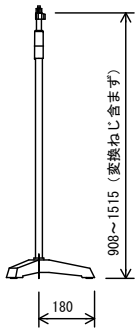
ワイヤレスマイク



1個

電源	DC1.2 V、DC1.5 V
無線局の種類	特定小電力無線局ラジオマイク用無線設備
送信周波数	322 MHz帯
送信出力	1 mW
総合周波数特性	200 Hz～5 kHz
	（携帯型送信機→携帯型受信機）
電池持続時間	約20時間：単3形アルカリ乾電池

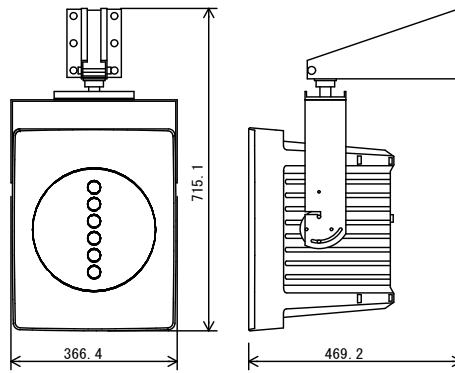
床上型マイクスタンド



1台

型式	床上型2段式フリーストップ
ねじ部	W3/8、U5/16

アレイスピーカー

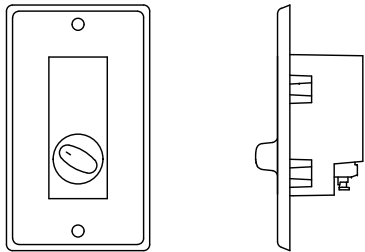


落下防止ワイヤー共

L級

連続プログラム入力	300 W (8 Ω)
定格入力	60 W (170 Ω) , 30 W (330 Ω) ,
	15 W (670 Ω)
出力音圧レベル	97 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	70 Hz～20 kHz
スピーカー	30 cmコーン型、バランスドームツイーター×6
その他	壁取付金具付

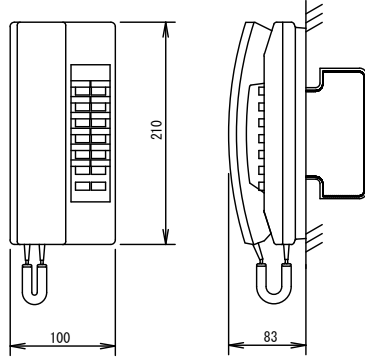
アッテネーター



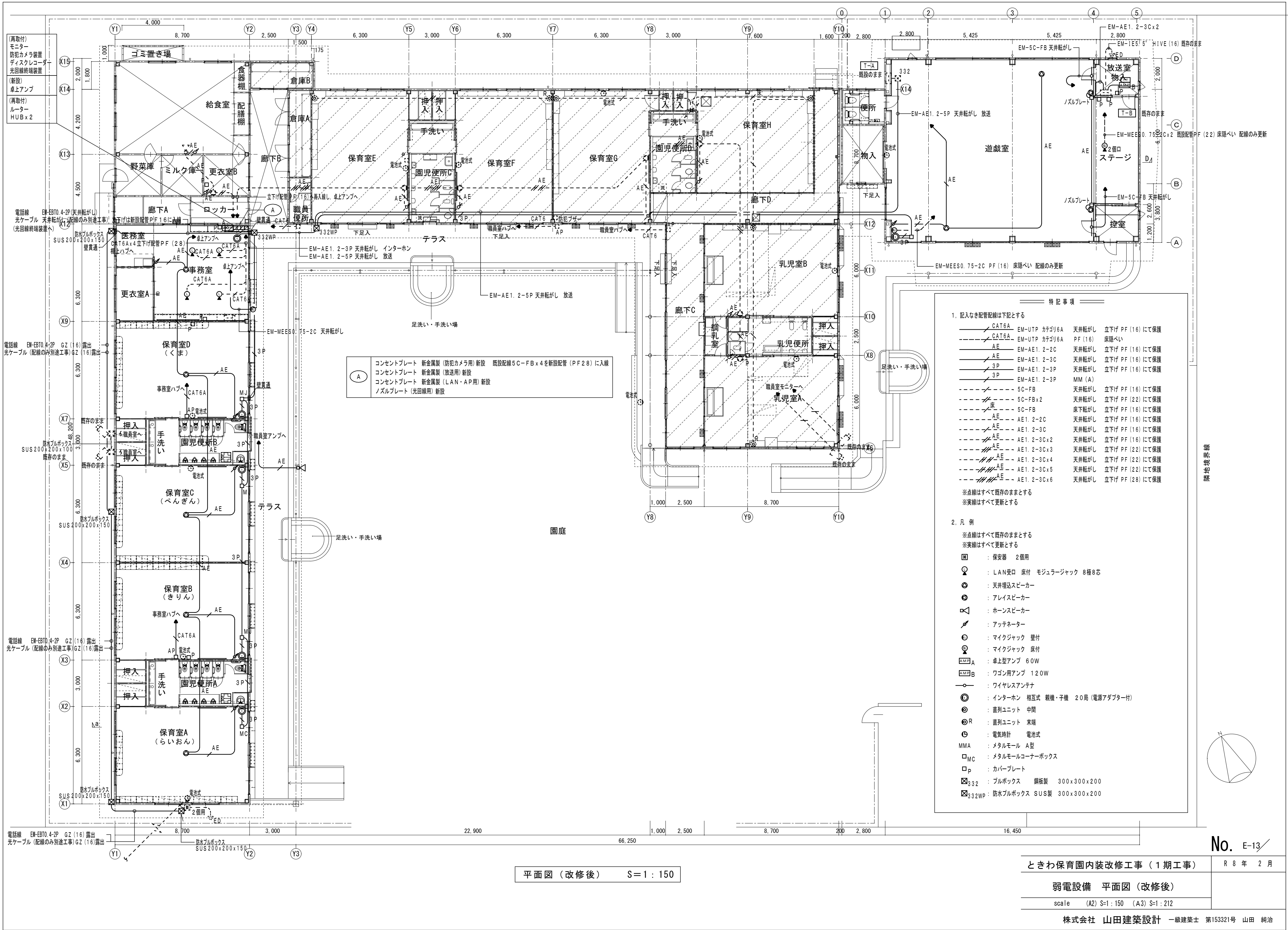
入 力 容 量	0.5～6 W
音 量 切 換	5段階切換
仕 上	プレート：アルミ

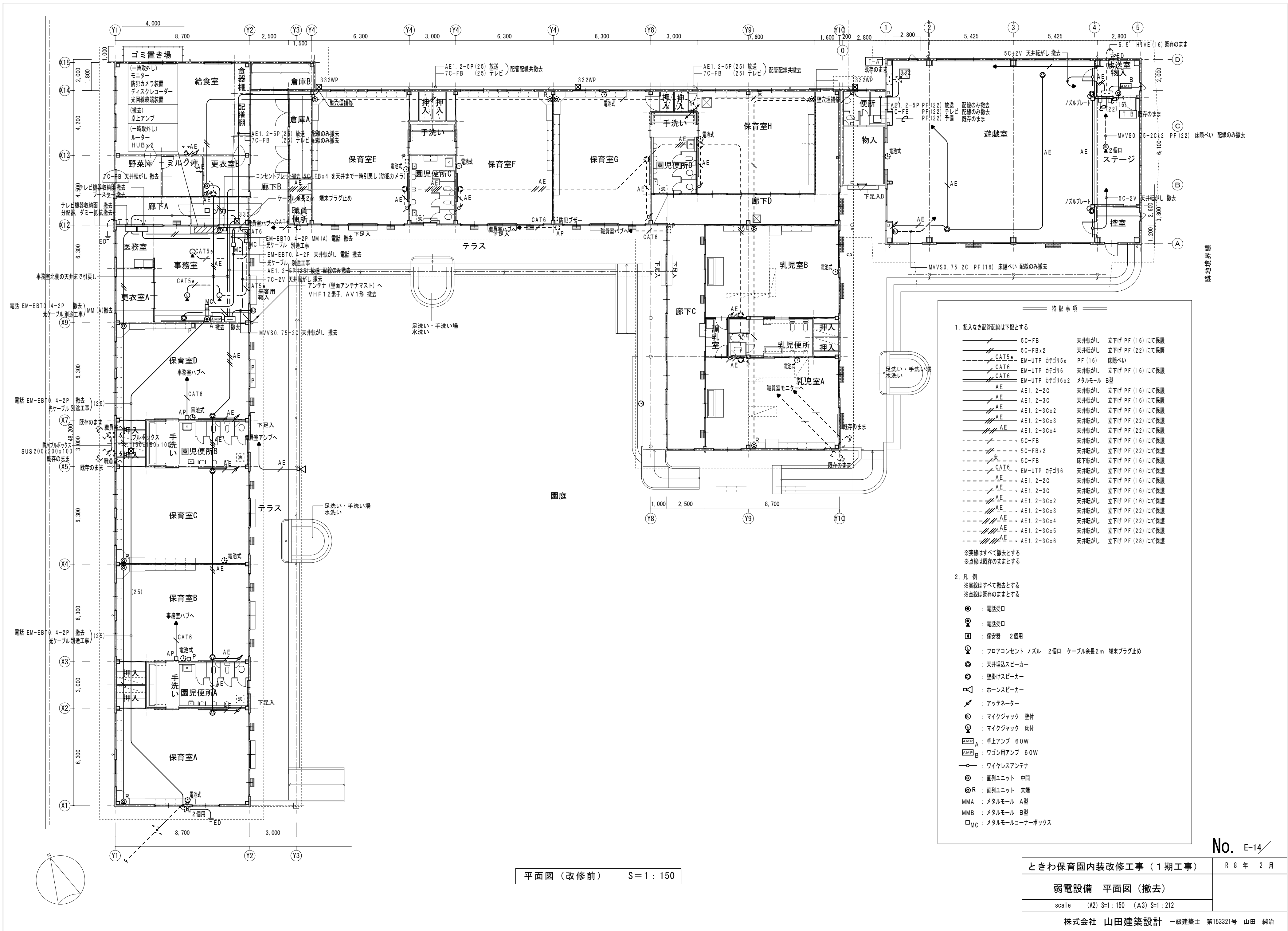
インターホン設備

インターホン 相互式 親機・子機 20局用

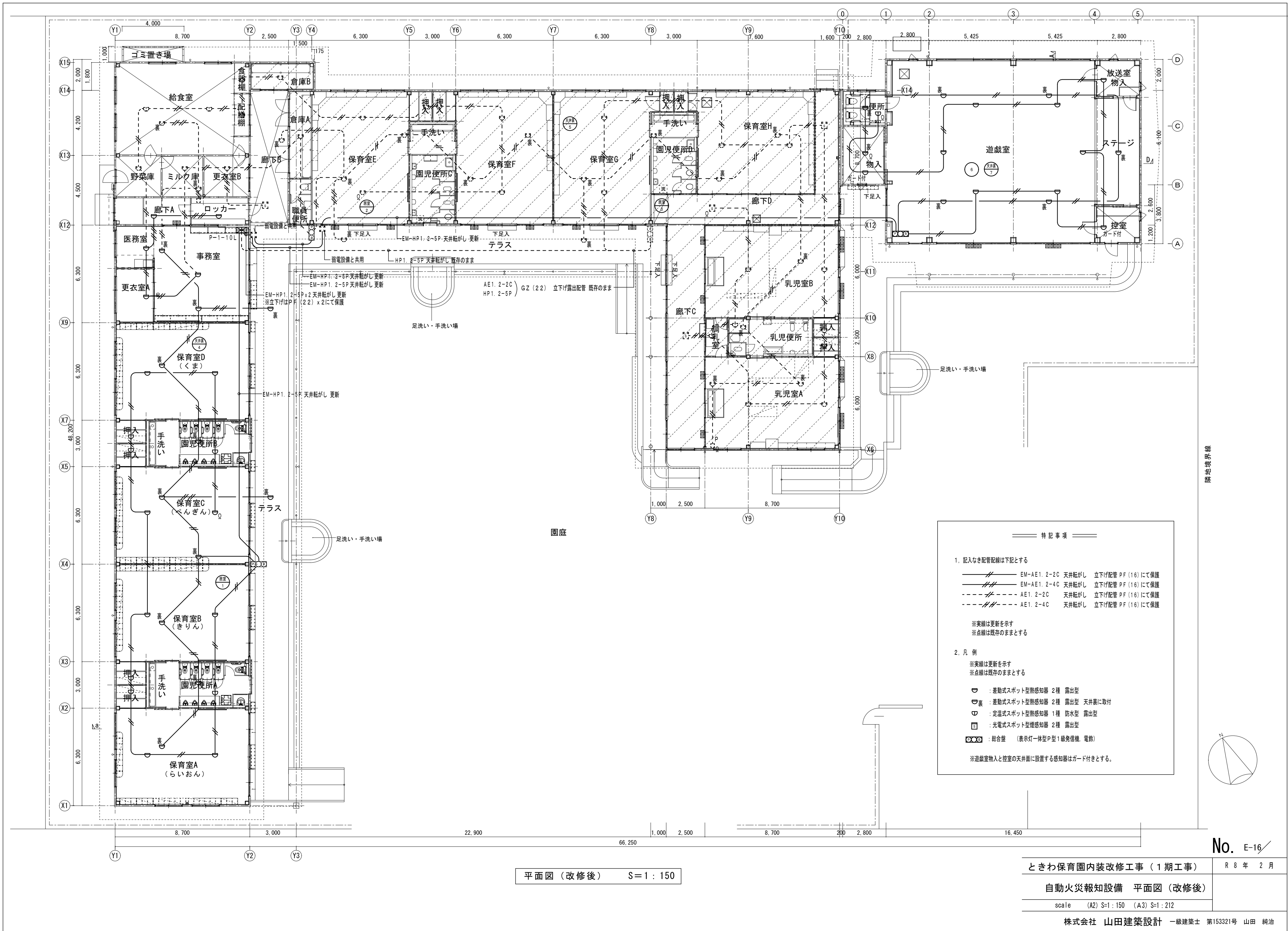


電源電圧	DC12 V（電源アダプターから供給）
通話方式	電話型同時通話
形 状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）
材 質	樹脂
局 数	24局用
備 考	相互式親機
	電源アダプター共

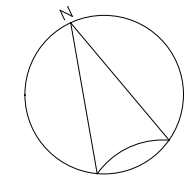




No. E-14



隣地境界線



No. E-16

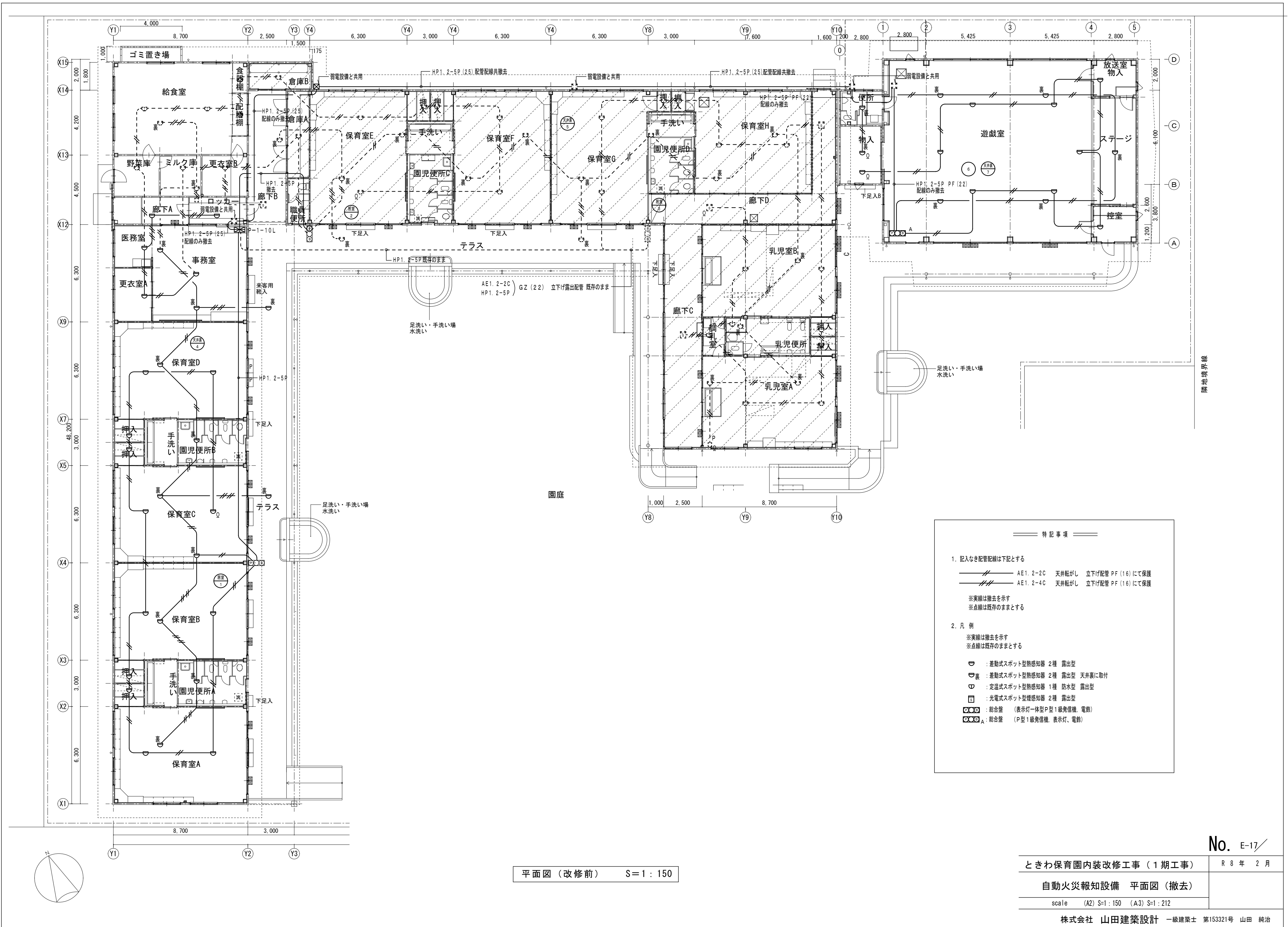
R 8 年 2 月

ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)

自動火災報知設備 平面図 (改修後)

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



[illegible]

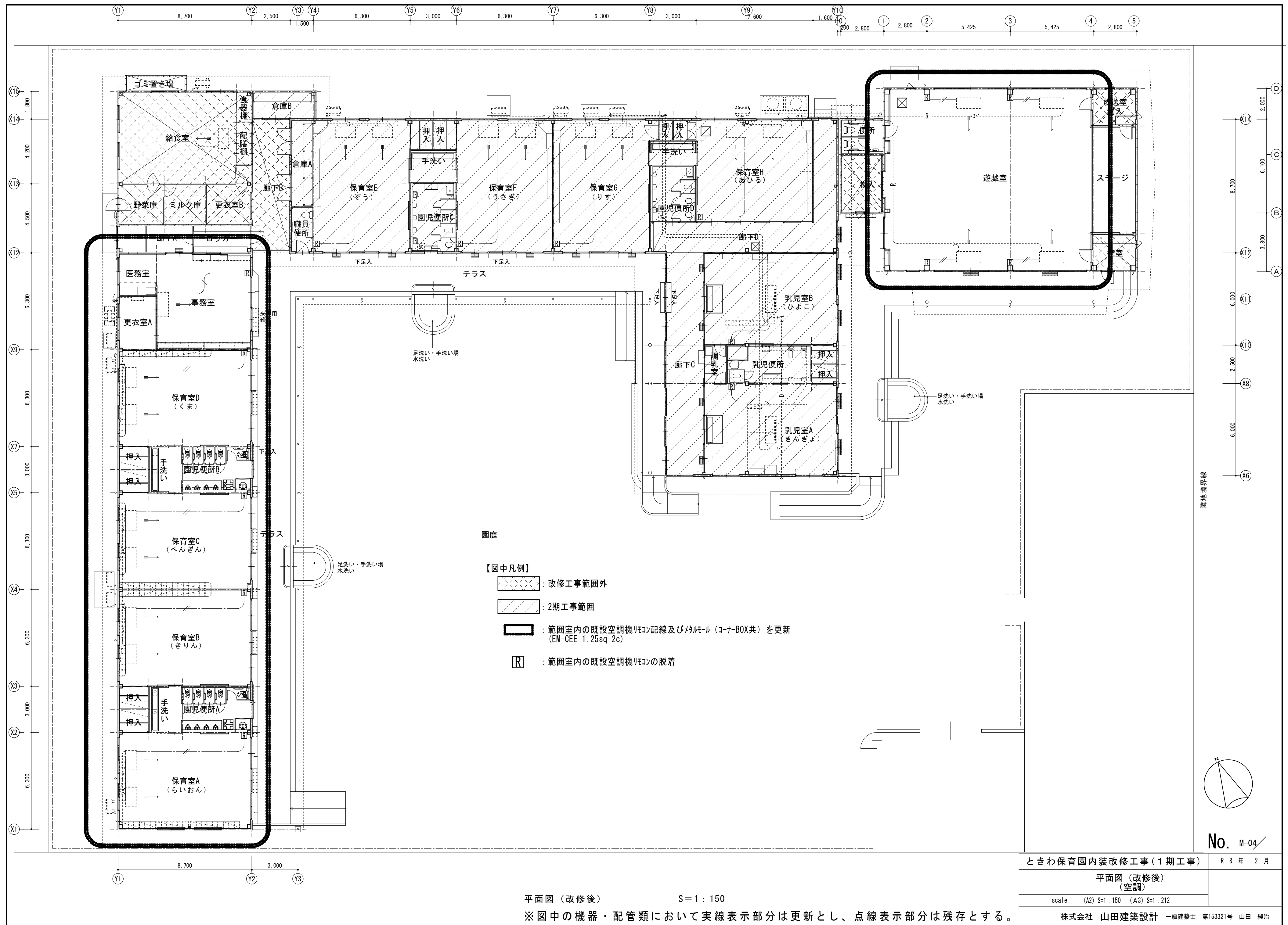
新設換気機器表

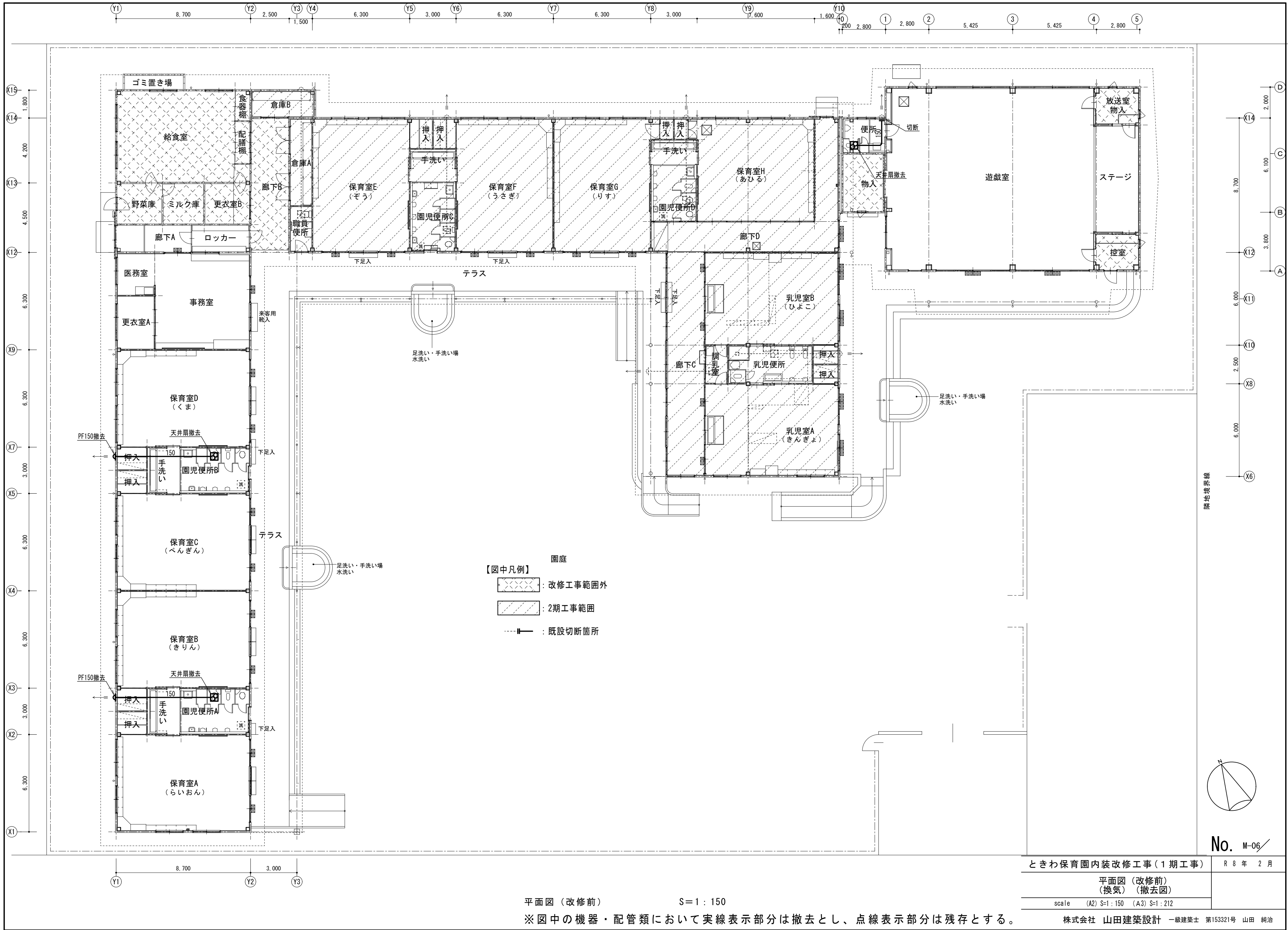
記 号	名 称	仕 様	電源 (60Hz)			台数	設置場所	備考
			相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)			
FE-1	天井扇	形 式： 低騒音形 金属ボディ プラスチックグリル	1	100	90	2	園児便所 A・B	
		サ イ ズ： 150φ						
		風 量： 500.0m³/h 100.0Pa						
		付 属 品： SUS深型パイプフード(防鳥網)、他一式						
FE-2	天井扇	形 式： 低騒音形 金属ボディ プラスチックグリル	1	100	14	1	便所(遊戯室)	
		サ イ ズ： 100φ						
		風 量： 150.0m³/h 60.0Pa						
		付 属 品： 標準付属品一式 パイプフード(既設流用)						

- 【注記】
- 1) 消費電力は参考値とする。
- 2) SUS深型パイプフードは防鳥網付きとする。

既設換気機器表

記 号	名 称	仕 様	電源 (60Hz)			台数	設置場所	備考
			相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)			
FE-1	天井扇 (埋込型)	形 式：	1	100		2	園児便所 A・B	
		サ イ ズ： 150φ						
		風 量： 500.0m³/h						
		付 属 品： パイプフード						
FE-2	天井扇 (埋込型)	形 式：	1	100		1	便所(遊戯室)	
		サ イ ズ： 150φ						
		風 量： 150.0m³/h						
		付 属 品： パイプフード(残置)						





平面図（改修前） S=1:150

※図中の機器・配管類において実線表示部分は撤去とし、点線表示部分は残存とする。

ときわ保育園内装改修工事（1期工事）

R 8 年 2 月

平面図（改修前）
（換気）（撤去図）

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

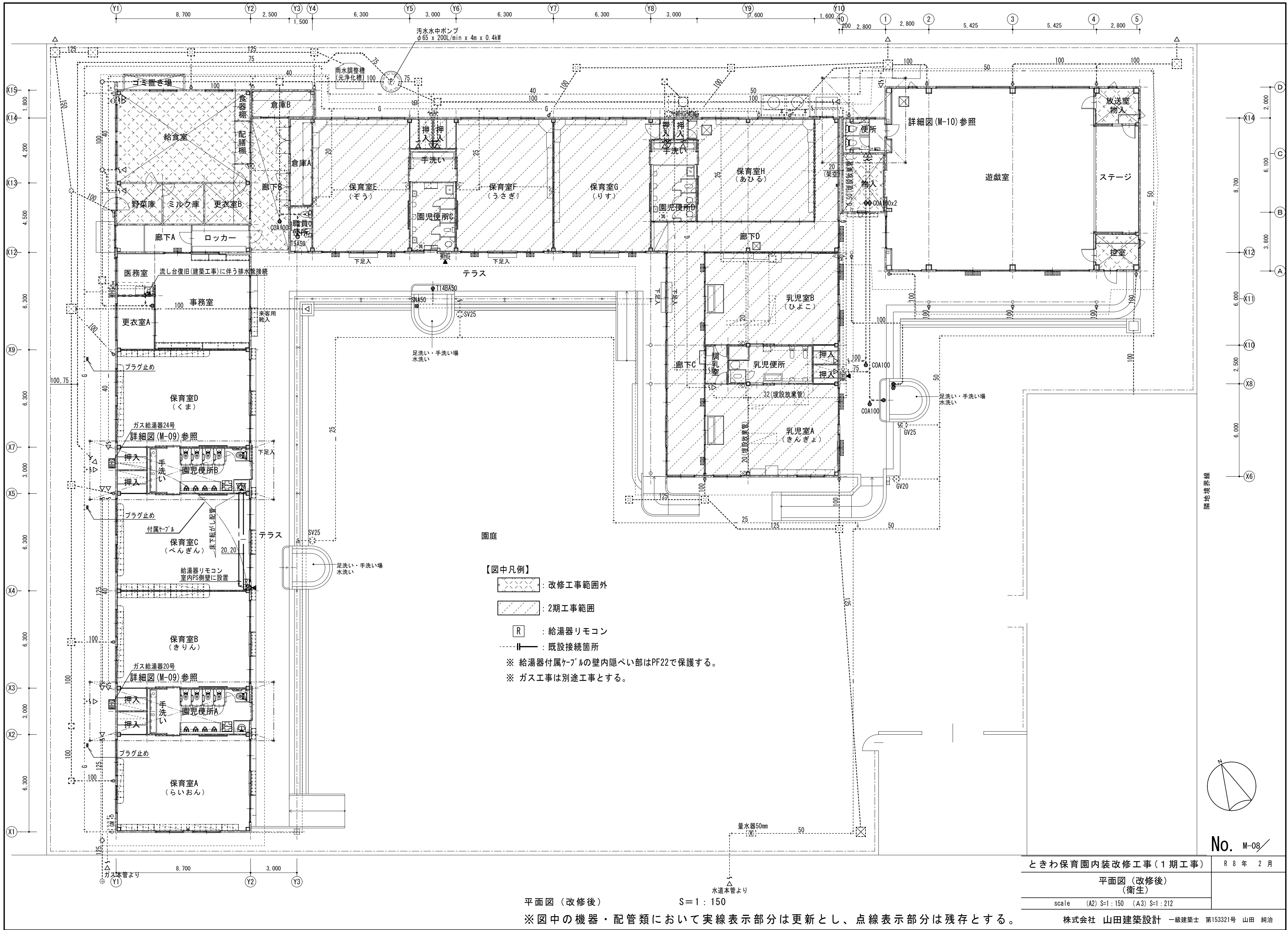
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

衛生機器器具表									
器具名称	(参考) (TOTO)	(参考) (LIXIL)	付属品・仕様 等	1期工事					合 計
				園児 W C A	園児 W C B	テラス	便所 (遊戯室)		
腰掛便器	CS597BS	BC-P20SU	密結タンク（手洗い無し）、温水洗浄便座（貯湯式、乾燥無し、エコリモコン、擬音装置有り）、壁給水、セット金具一式	1	1		2		4
幼児用腰掛便器（3～5才児用）	CS300B	C-P143S	防露タンク（蓋固定）、幼児用普通便座、洗浄管、止水栓、スパッド、セット金具一式	4	4				8
棚付二連紙巻器	YH701	CF-63HST	棚板・本体（S U S 製）	1	1		2		4
ワンタッチ紙巻器	YH117	CF-32H	棚板・本体（S U S 製）	4	4				8
幼児用壁掛小便器（キッズグリップ付）	U310GY	U-401R	幼児用小便器フラッシュバルブ(手動)、フランジ、バックハンガー	4	4				8
固定手すり（樹脂被覆）L型	T112CL10	KF-920AE70D12J	外形寸法 7 0 0 × 7 0 0 L、取付金具共	1	1		2		4
幼児用固定手すり（樹脂被覆）I 型	YYB10	KF-AA910CE40	外形寸法 4 0 0 L、取付金具共	4	4				8
洗濯用流し	SK507	S-21S	シングルレバー混合水栓、バックハンガー、排水トラップ、セット金具一式	1	1				2
コンパクト手洗器	LSK870BSR	L-A74PB	立型単水栓（オートストップ）、排水金具、（床給水）ストレート型止水栓、セット金具一式				1		1
化粧鏡	YM3545FE	KF-3545A	寸法3 5 0 W × 4 5 0 H（相当）、盗難防止型（耐食鏡）	4	4		1		9
洗濯機パン	PWSP64JZW	PF-6464AC	A B S樹脂製縦引トラップ、セット金具一式	1	1				2
緊急止水弁付横水栓	TW11R	LF-WJ50KQA		1	1				2
シャワー金具	THTBV034C1	BF-KA247TSG	壁付サーモスタット、シャワーヘッド(開閉機構付き)、樹脂製ホース（5 m程度）、高温出湯規制、ホース掛け（ステンレスハンガー）			1			1
シングルレバー混合水栓（壁付）	TKS05312J	SF-WM432SY		1	1				2
自動水栓（泡沫）	TEL20DSA	AM-160CD	壁付単水栓、乾電池式	4	4				8
ガス給湯器			屋外壁掛形 24号（潜熱回収型）		1				1
			付属品：配管カバー、排気カバー、メインリモコン・サブリモコン及びコード(20m+10m程度)、標準付属品一式						
			ボール弁（チャッキ付）、ステンレスフレキチューブ×2、可とう管コック（ガス工事）、金属可とう管（ガス工事）						
ガス給湯器			屋外壁掛形 20号（潜熱回収型）	1					1
			付属品：配管カバー、排気カバー、リモコン及びコード(10m程度)、標準付属品一式						
			ボール弁（チャッキ付）、ステンレスフレキチューブ×2、可とう管コック（ガス工事）、金属可とう管（ガス工事）						

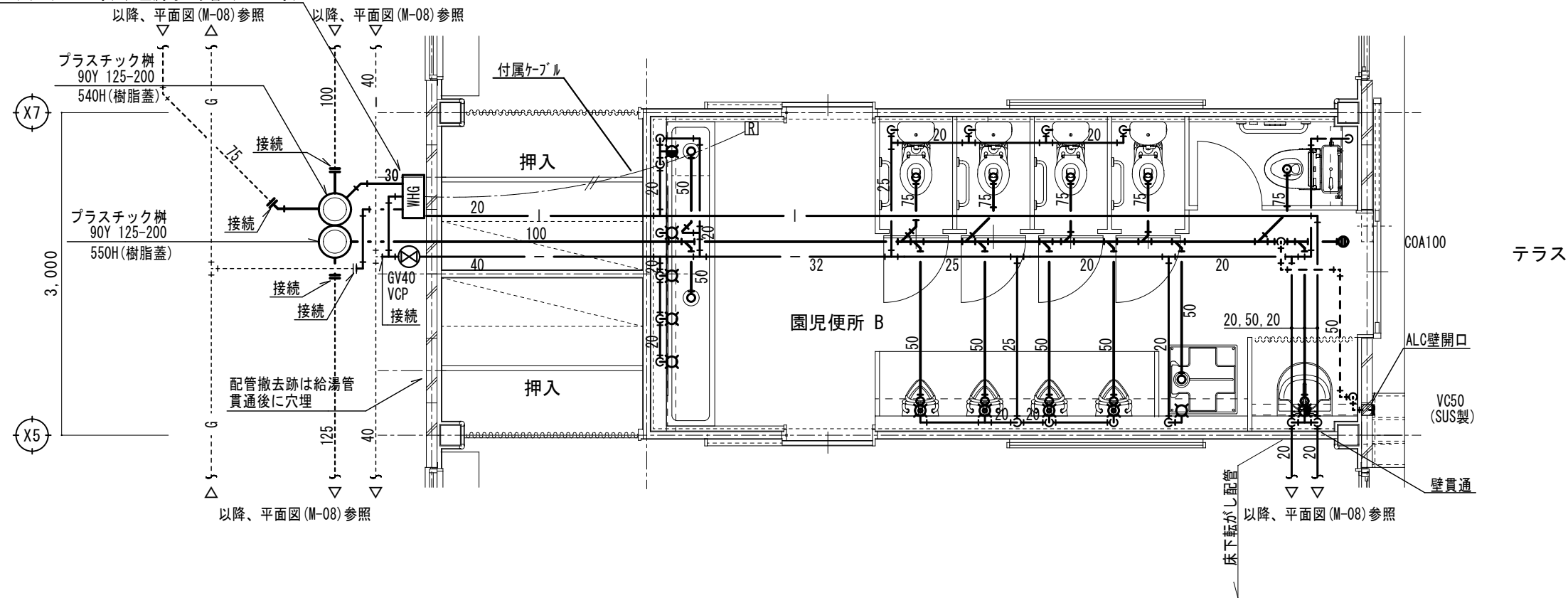
※ガス工事は別途工事とする。

No. M-07

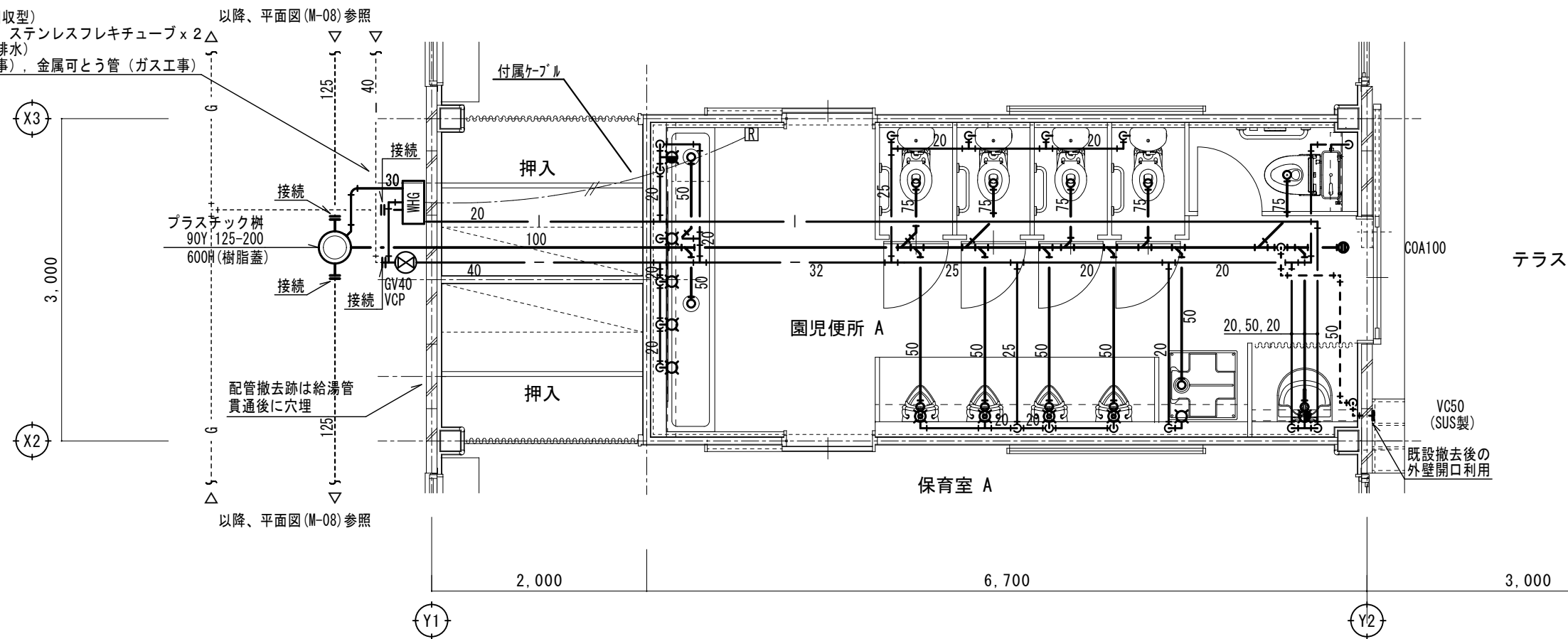
ときわ保育園内装改修工事（1期工事）	R 8 年 2 月
衛生機器器具表	
scale (A2) ---- (A3) ----	
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治	



屋外壁掛形 24号 (潜熱回収型)
ボール弁 (チャッキ付) ステンレスフレキチューブ x 2
ドレントラップ (十間接続水)
可とう管コック (ガス工事) 金属可とう管 (ガス工事)



屋外壁掛形 20号 (潜熱回収型)
ボール弁 (チャッキ付) ステンレスフレキチューブ x 2
ドレントラップ (十間接続水)
可とう管コック (ガス工事) 金属可とう管 (ガス工事)



平面詳細図 S=1:50

【図中凡例】

- : 給湯器リモコン
--- : 既設接続箇所

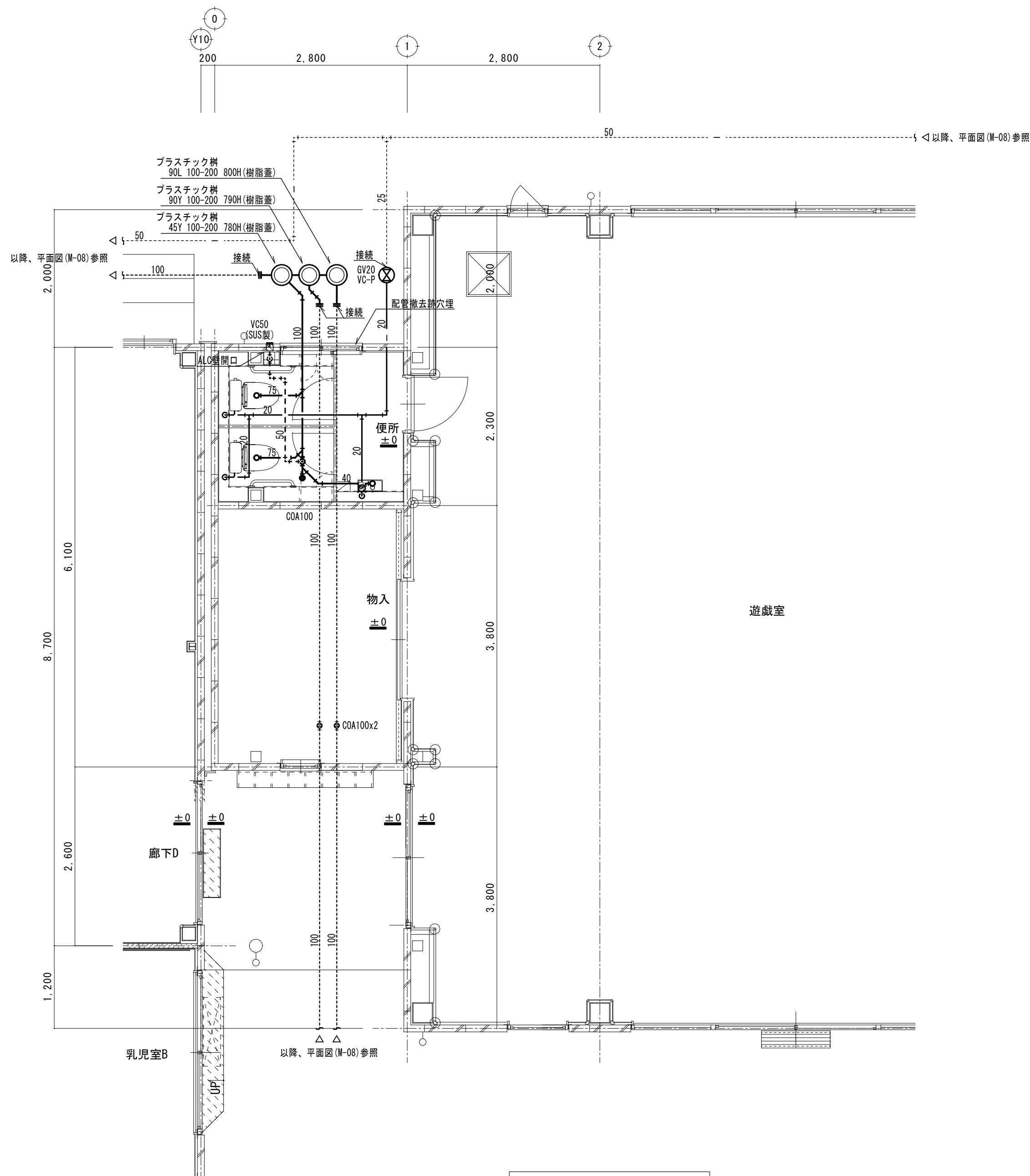
※ 給湯器付属ケーブルの壁立下げは、M-08型 (コナミガス共) とする。
※ 土中埋設の耐熱性塩ビライニング鋼管は防食処置を行い
天井内保温はGW筒+シュートテープ巻とする。
※ ガス工事は別途工事とする。

No. M-09

ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)	R 8 年 2 月
図児便所 A・B (改修後) 平面詳細図 (衛生)	
scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212	

※ 図中の機器・配管類において実線表示部分は更新とし、点線表示部分は残存とする。

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



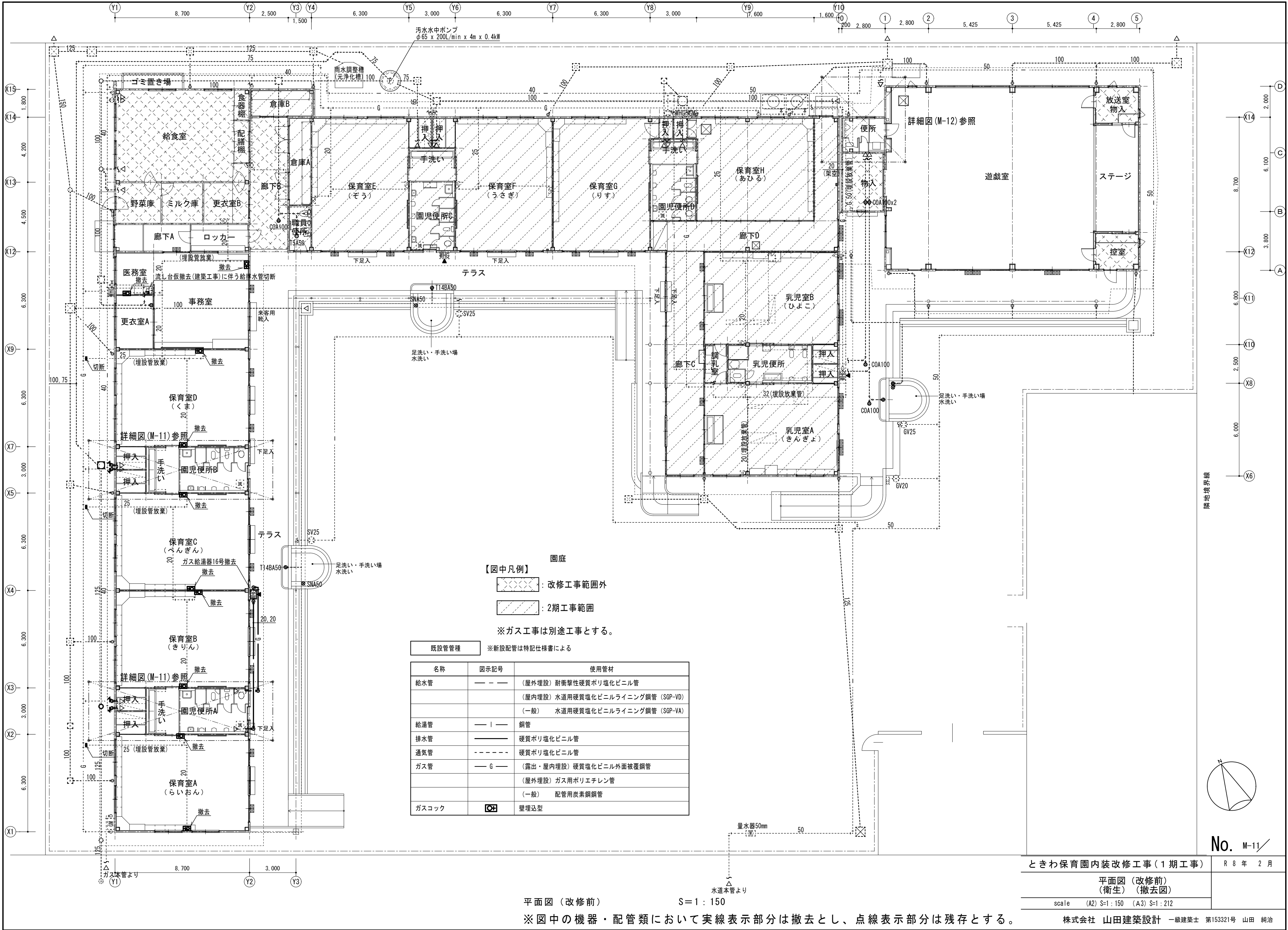
【図中凡例】
---|--- : 既設接続箇所
※ ガス工事は別途工事とする。

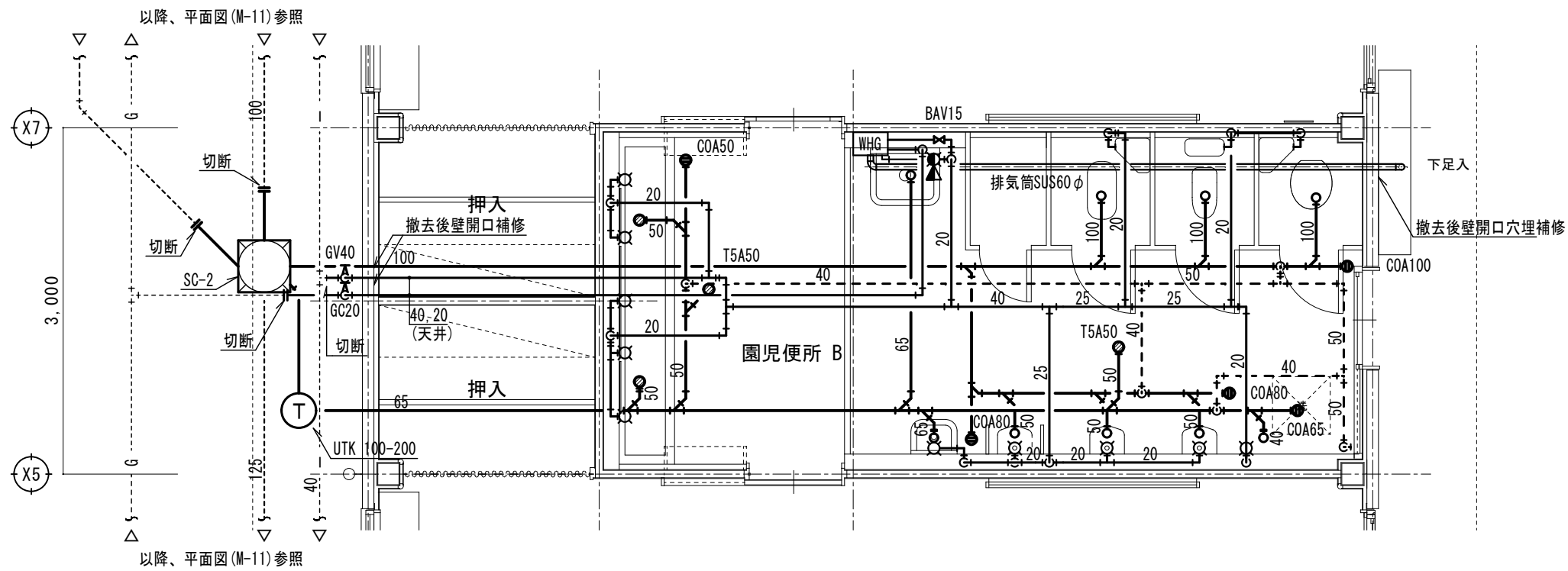
平面詳細図 S=1:50

※工事受注者は工事着手前に上下水道局へ必要な届け出を行うこと。
※図中の機器・配管類において実線表示部分は更新とし、点線表示部分は残存とする。

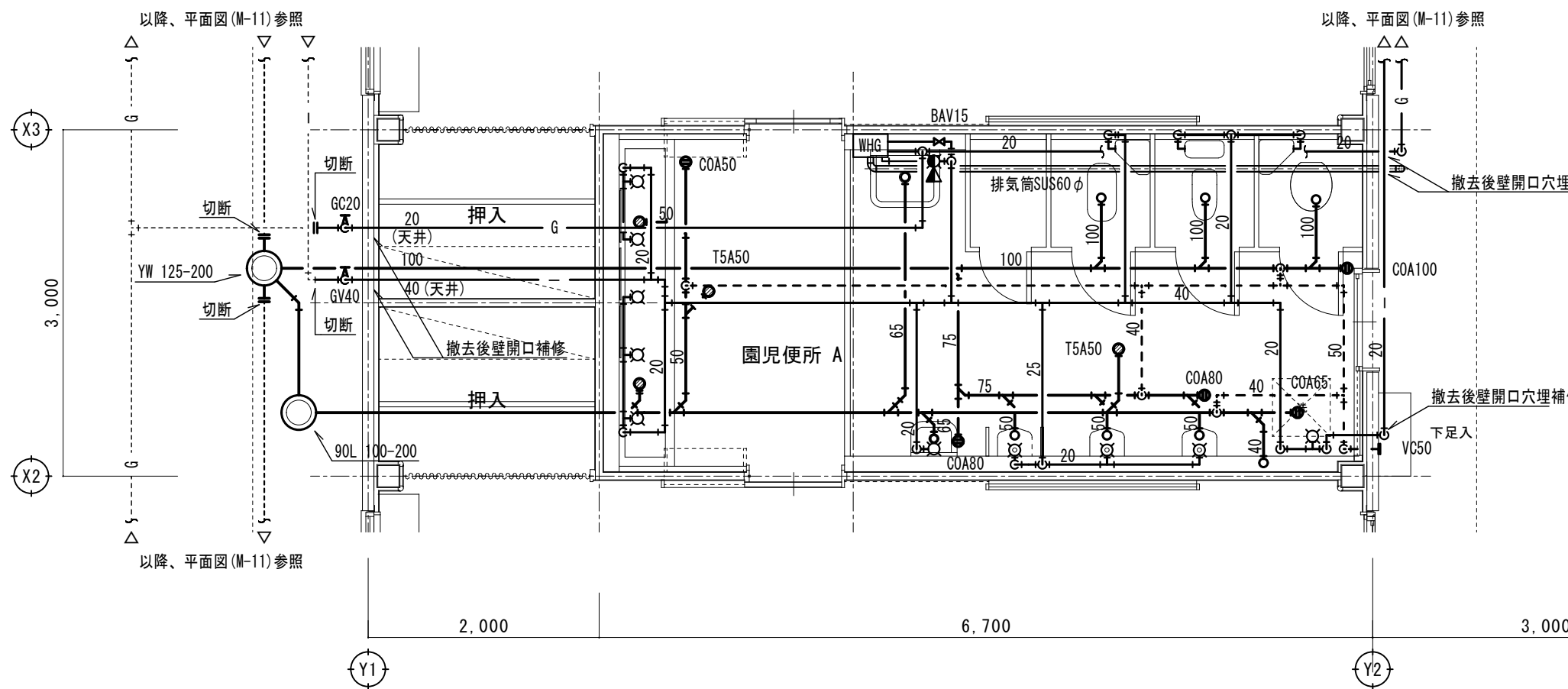
No. M-10

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)	R 8 年 2 月
遊戯棟部分(改修後) 平面詳細図(衛生)	
scale (A2) S=1:50 (A3) S=1:71	
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治	





園児WC(B)		(撤去機器器具表)	
器具名	備考	数	
ガス給湯器	16号 壁掛形 FE式	1	
和風大便器	C360, LT	1	
洋風便器	C760, LT	2	
紙巻器	樹脂製	3	
幼児用小便器	U330	3	
手すり (SUS)	I型 (小便器)	2	
手洗器	L710	1	
掃除流し	S210	1	
シャワーバス水栓	2ハンドル	1	
横水栓	13-F7	1	
自動水栓	13-FA	5	
化粧鏡	360×450	4	
化粧棚	S3	2	



園児WC(A)		(撤去機器器具表)	
器具名	備考	数	
ガス給湯器	16号 壁掛形 FE式	1	
和風大便器	C360, LT	1	
洋風便器	C760, LT	2	
紙巻器	樹脂製	3	
幼児用小便器	U330	3	
手すり (SUS)	I型 (小便器)	2	
手洗器	L710	1	
掃除流し	S210	1	
シャワーバス水栓	サーモ	1	
横水栓	13-F7	1	
自動水栓	13-FA	5	
化粧鏡	360×450	3	
化粧棚	S3	2	

平面詳細図 S=1:50

【図中凡例】

---|--- : 既設切断箇所

※ ガス工事は別途工事とする。

No. M-12

ときわ保育園内装改修工事(1期工事)

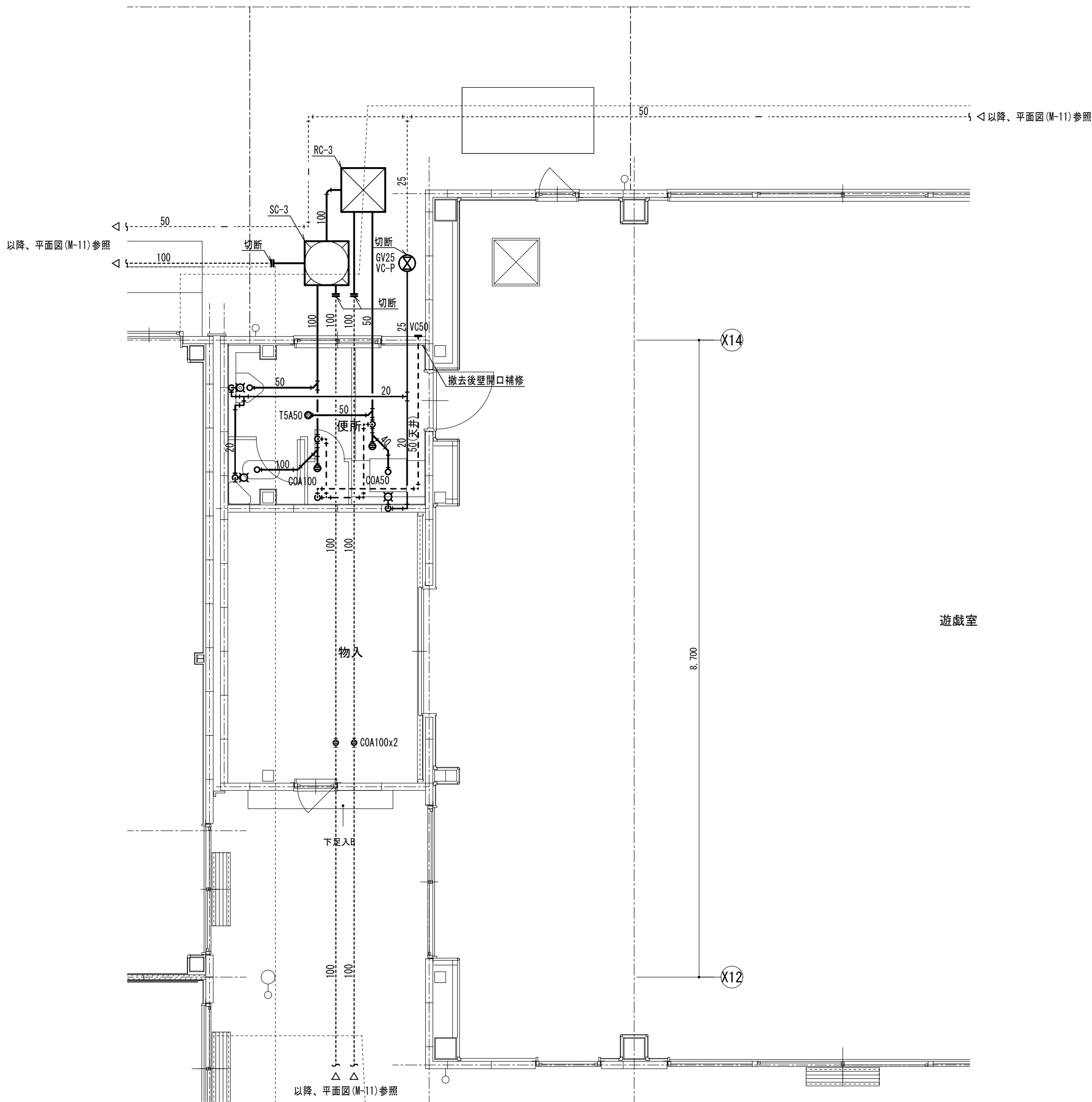
R 8 年 2 月

園児便所 A・B(改修前)
平面詳細図(衛生)(撤去図)

scale (A2) S=1:150 (A3) S=1:212

※ 図中の機器・配管類において実線表示部分は撤去とし、点線表示部分は残存とする。

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治



便所 (遊戯室)		(撤去機器器具表)
器具名	備考	数
掃除口付和風便器	C750VC, LT	1
小便器	U308C	1
はめ込み洗面器	L331R	1
化粧鏡	360 × 450	1
横水栓	13-F7	1

【图中凡例】
---|--- : 既設切断箇所
※ ガス工事は別途工事とする。

※ 図中の機器・配管類において実線表示部分は撤去とし、点線表示部分は残存とする。

ときわ保育園内装改修工事 (1期工事)		R 8 年 2 月
遊戯棟部分 (改修前)		
平面詳細図 (衛生) (撤去図)		
scale (A2) S=1 : 50 (A3) S=1 : 71		
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治		

No. M-13